

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料21）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																				
<p>2. 評価方針</p> <p>(1) 消火栓からの放水による溢水</p> <p>日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5(1)の規定による、火災荷重に対応する等価火災時間を放水時間として評価した。</p> <div data-bbox="129 363 672 874" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【解説-4-5】「耐火壁」</p> <p>(1) 評価法</p> <p>火災に対する耐火壁能力の評価を行い、耐火壁の健全性を確認する。</p> <p>a. 耐火壁にて囲まれた区域の可燃物の種類及び量から、全可燃物の燃焼時の発生熱量を求める。</p> <p>b. 次式Qにより区域の火災荷重を求める。</p> $F_{fire} = Q_t / A$ <p>ここで F_{fire} : 火災荷重 (MJ/m²) Q_t : 発生熱量 (MJ) A : 区域床面積 (m²)</p> <p>c. 米国NFPA Handbook (巻4-9参照) に示されている火災荷重と等価火災時間より、当該区域の壁が必要とする耐火時間を求める。</p> <p>d. 耐火壁の仕様と当該区域の壁が必要とする耐火時間を比較し、耐火壁が必要な耐火時間を満足していることを確認する。</p> <p style="text-align: center;">表 4-3 火災荷重と等価火災時間について <small>(米国NFPA Handbook Twentieth Edition より)</small></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>火災荷重 (MJ / m²)</th> <th>等価火災時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>454</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>909</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>1,360</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>1,820</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>2,730</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>3,640</td><td>4.5</td></tr> <tr><td>4,320</td><td>7.0</td></tr> <tr><td>4,910</td><td>8.0</td></tr> <tr><td>5,680</td><td>9.0</td></tr> </tbody> </table> </div> <p>図1 「原子力発電所の火災防護指針(JEAG4607-2010)」抜粋</p> <p>(2) スプリンクラーからの放水（誤作動を含む）による溢水</p> <p>スプリンクラーからの放水量については、火災防護に関する基本方針で示されている値を用いるとともに、火災発生時の中央制御室での警報発信後から、現場到着までの時間、状況確認及びスプリンクラーの放水停止までの時間に保守性を考慮して設定（30分）し、溢水量を算出した。また、スプリンクラーには、自動起動及び手動起動があるが、溢水影響評価においては、両者を区別せずに溢水量を算定した。</p>	火災荷重 (MJ / m ²)	等価火災時間 (h)	454	0.5	909	1.0	1,360	1.5	1,820	2.0	2,730	3.0	3,640	4.5	4,320	7.0	4,910	8.0	5,680	9.0			<p>【大飯】</p> <p>記載箇所の相違</p> <p>女川と同様に後段にて評価放水量を記載する。その際に、大飯と同様に等価時間について、JEAG4607-2010を基に算出しているということを記載する。</p> <p>【大飯】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。</p>
火災荷重 (MJ / m ²)	等価火災時間 (h)																						
454	0.5																						
909	1.0																						
1,360	1.5																						
1,820	2.0																						
2,730	3.0																						
3,640	4.5																						
4,320	7.0																						
4,910	8.0																						
5,680	9.0																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料21）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 時間評価における保守性について</p> <p>時間評価における保守性については、火災発生時の中央制御室での警報発信後から、(1)現場到着時間の設定について、現場到着までの時間が長くなるように、中央制御室からの移動時間が長いE. L. +26.0mエリアを選定し評価を実施した。さらに、(2)スプリンクラーの放水時間について、運転員は現場到着後に火災状況をすぐに確認でき、現場より中央制御室の運転員に予作動弁閉止（閉止時間 約1分）を依頼して、放水の停止を行うので溢水量の低減は可能であるが、余裕を見てスプリンクラーの放水停止までの時間を10分と設定した。</p>			<p>【大飯】 設計方針の相違 泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料21）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3.放水時間等の設定</p> <p>(1)消火栓からの放水による溢水</p> <p>消火活動における消火栓からの放水による放水量については、溢水ガイドに記載のとおり、管理区域の原子炉周辺建屋の各溢水防護区画については、放水時間を3時間に設定するとともに、非管理区域の原子炉周辺建屋及び制御建屋内の各溢水防護区画については、火災源を考慮した放水時間を設定した。</p> <p>放水時間の設定における基本的な考え方は以下のとおり。</p> <p>○基本的な考え方：</p> <p>消火栓からの放水は、そのエリアにおける火災荷重に対する等価火災時間を用いる。火災評価においては区画内の可燃性物質の火災荷重（単位面積当たりの発熱量）と燃焼率（単位時間単位面積当たりの発熱量）から、各火災区画の等価火災時間（潜在的火災継続時間）を求め、求められた等価火災時間からの区画における耐火壁の耐火能力が十分であることを評価する。この等価火災時間により火災が継続する時間を概算できることから、火災荷重より求められた等価火災時間を放水時間として評価することは可能であると考えられる。</p> <p>○3時間放水エリア：</p> <p>管理区域の原子炉周辺建屋での消火活動においては、通路部に広大なスペースがあり、火災源も広がる。よって消火活動を行う際は、火災源の遠方から放水する必要がある、消火活動も難しいものと想定されるため、溢水ガイドに沿って3時間の放水時間にて評価した。</p> <p>○火災荷重を用いて評価するエリア：</p> <p>非管理区域の原子炉周辺建屋及び制御建屋においては、電気盤室等通路が、狭隘なスペースになっており火災源が広がらないため、火災源に接近して消火活動をしやすいと考えられることから、溢水ガイドに記載の「火災源が小さい場合」に該当すると判断し、現実的な評価として、各室の火災荷重を用いてJEAG4607-2010を参考に等価火災時間を用いて評価した。</p>	<p>2. 消火水放水量について</p> <p>(1) 消火水評価の放水時間に関する保守性について</p> <p>消火活動による放水時間は、火災荷重より求められる等価火災時間によらず一律3時間として設定している。この放水時間の3時間は、「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」で規定される「3時間以上の耐火能力を有する耐火壁」からなる時間であり、消火時間に対して十分保守性を持たせている。</p> <p>【島根2号炉】</p> <p>まとめ資料 p.9条-別添1-添付6-1より抜粋</p> <p>(2) 消火栓からの溢水流量について</p> <p>a. 消火栓からの放水時間に関する保守性について</p> <p>消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。</p>	<p>2. 消火水放水量について</p> <p>(1) 消火水評価の放水時間に関する保守性について</p> <p>消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。</p>	<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・泊は火災源の大きさを考慮し、「原子力発電所の火災防護指針」の規定による「火災荷重」及び「等価時間」を用いて放水量を算出している。（先行PWR、島根と同様）</p> <p>・「消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。」という島根の記載を踏襲する。</p> <p>【島根】</p> <p>記載表現の相違</p> <p>【大飯】</p> <p>記載方針の相違</p> <p>島根審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料21）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) スプリンクラーからの放水による溢水</p> <p>消火活動におけるスプリンクラーからの放水による放水量については、火災防護に関する基本方針で示されている値を用いるとともに、火災発生時の中央制御室での警報発信後から、現場到着までの時間、状況確認及びスプリンクラーの放水停止までの時間に保守性を考慮して設定(30分)し、溢水量を算出した。具体的には、図2に示す。</p> <p>a. 火災発生時の対応に要する時間</p>  <p>※消防用の装備に要する時間を含む。</p> <p>図2 火災発生時の対応に要する時間</p>	<p>(2) 評価放水量について</p> <p>消火活動における消火栓からの放水量は、消防法施行令により消火栓に要求される放水量（屋内消火栓：130ℓ/分以上、屋外消火栓：350ℓ/分以上）であることを考慮し、保守的に以下のとおり設定した。</p>	<p>(2) 評価放水量について</p> <p>消火活動における消火栓からの放水量は、消防法施行令により消火栓に要求される放水量（屋内消火栓：130L/min以上、屋外消火栓：350L/min以上）であることを考慮し、保守的に設定した。</p>	<p>【大飯】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。</p>
<p>【島根2号炉】</p> <p>まとめ資料p.9条-別添1-6-1より抜粋</p> <p>6.1 溢水量の算定</p> <p>(2) 放水時間</p> <p>消火活動における消火水の放水時間は、評価ガイドに従い原則3時間に設定した。ただし、火災源の小さい一部の区画については、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針(JEAG4607-2010)」解説-4-5(1)(表4-3火災荷重と等価時間について)に従い、放水時間を設定した。</p>	<p>(2) 評価放水量について</p> <p>消火活動における消火栓からの放水量は、消防法施行令により消火栓に要求される放水量（屋内消火栓：130ℓ/分以上、屋外消火栓：350ℓ/分以上）であることを考慮し、保守的に以下のとおり設定した。</p>	<p>(2) 評価放水量について</p> <p>消火活動における消火栓からの放水量は、消防法施行令により消火栓に要求される放水量（屋内消火栓：130L/min以上、屋外消火栓：350L/min以上）であることを考慮し、保守的に設定した。</p> <p>また、消火活動における消火水の放水時間は、評価ガイドに従い原則3時間に設定した。ただし、火災源の小さい一部の区画については、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針(JEAG4607-2010)」解説-4-5(1)(表4-3火災荷重と等価時間について)に従い、放水時間を設定した。</p>	<p>【女川】</p> <p>記載表現の相違</p> <p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>泊は火災源の大きさを考慮し、「原子力発電所の火災防護指針」の規定による「火災荷重」及び「等価時間」を用いて放水量を算出していることについて、島根審査実績を参照し記載している。（先行PWR、島根と同様）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																		
<p>(3) 溢水量 溢水流量と放水時間から評価に用いる消火栓からの溢水量を以下のとおりとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 溢水量（屋内消火栓）＝15.6 [m³/h] × 放水時間 ・ 溢水量（屋内消火栓）＝42.0 [m³/h] × 放水時間 <p>(3) 実放水量について 消火水の放水による溢水源の想定に当たっては、単一箇所での異常状態（火災）の発生を想定していることから、管理区域内の屋内消火栓1箇所からの放水量の確認を行った。確認結果を表1に示す。</p> <p style="text-align: center;">表1 放水量確認結果</p> <table border="1" data-bbox="712 769 1256 871"> <thead> <tr> <th></th> <th>放水量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定結果1 (O.P. +11.0m)</td> <td>246.4 ℓ/分</td> </tr> <tr> <td>測定結果2 (O.P. - 8.1m)</td> <td>264.9 ℓ/分</td> </tr> </tbody> </table> <p>確認結果を踏まえ、保守的に300ℓ/分として3時間放水量を算出すると、(2)と同様に54m³になることから、(2)によって算出した評価放水量は妥当であると判断できる。</p>		放水量	測定結果1 (O.P. +11.0m)	246.4 ℓ/分	測定結果2 (O.P. - 8.1m)	264.9 ℓ/分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋内消火栓からの溢水量 150ℓ/分×2箇所×3時間＝54m³ ・ 屋外消火栓からの溢水量 390ℓ/分×2箇所×3時間＝141m³ <p>(3) 実放水量について 消火水の放水による溢水源の想定に当たっては、単一箇所での異常状態（火災）の発生を想定していることから、管理区域内の屋内消火栓1箇所からの放水量の確認を行った。確認結果を表1に示す。</p> <p style="text-align: center;">表1 放水量確認結果</p> <table border="1" data-bbox="1285 769 1852 871"> <thead> <tr> <th></th> <th>放水量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定結果1 (T.P. 2.8m)</td> <td>251.7L/min</td> </tr> <tr> <td>測定結果2 (T.P. 33.1m)</td> <td>246.8L/min</td> </tr> </tbody> </table> <p>確認結果を踏まえ、保守的に300L/minとして3時間放水量を算出すると、(2)と同様に54m³になることから、(2)によって算出した評価放水量は妥当であると判断できる。</p>		放水量	測定結果1 (T.P. 2.8m)	251.7L/min	測定結果2 (T.P. 33.1m)	246.8L/min	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋内消火栓からの溢水量 溢水量（屋内消火栓）＝18.0[m³/h]×放水時間 ・ 屋外消火栓からの溢水量 溢水量（屋内消火栓）＝46.8[m³/h]×放水時間 <p>(3) 実放水量について 消火水の放水による溢水源の想定に当たっては、単一箇所での異常状態（火災）の発生を想定していることから、管理区域内の屋内消火栓1箇所からの放水量の確認を行った。確認結果を表1に示す。</p> <p style="text-align: center;">表1 放水量確認結果</p> <table border="1" data-bbox="1285 769 1852 871"> <thead> <tr> <th></th> <th>放水量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定結果1 (T.P. 2.8m)</td> <td>251.7L/min</td> </tr> <tr> <td>測定結果2 (T.P. 33.1m)</td> <td>246.8L/min</td> </tr> </tbody> </table> <p>確認結果を踏まえ、保守的に300L/minとして3時間放水量を算出すると、(2)と同様に54m³になることから、(2)によって算出した評価放水量は妥当であると判断できる。</p>		放水量	測定結果1 (T.P. 2.8m)	251.7L/min	測定結果2 (T.P. 33.1m)	246.8L/min	<p>【女川】 記載方針の相違 等価時間を設定している島根の審査実績を参照し、屋内消火栓及び屋外消火栓からの溢水量について記載している。</p> <p>【女川】 設計方針の相違 ・ 設置高さはプラント設計による相違 ・ 放水量は試験結果による相違</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p>
	放水量																				
測定結果1 (O.P. +11.0m)	246.4 ℓ/分																				
測定結果2 (O.P. - 8.1m)	264.9 ℓ/分																				
	放水量																				
測定結果1 (T.P. 2.8m)	251.7L/min																				
測定結果2 (T.P. 33.1m)	246.8L/min																				
	放水量																				
測定結果1 (T.P. 2.8m)	251.7L/min																				
測定結果2 (T.P. 33.1m)	246.8L/min																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>設備名：原子炉冷却系</p> <p>型式：R1000</p> <p>製造年：1974年</p> <p>製造メーカー：日立製作所</p> <p>設置場所：原子炉建屋</p> <p>設置高さ：約10m</p> <p>設置位置：原子炉建屋内</p> <p>設置状態：稼働中</p> <p>設置目的：原子炉冷却</p> <p>設置内容：原子炉冷却系</p> <p>設置仕様：日立製作所製</p> <p>設置材料：鋼製</p> <p>設置重量：約100t</p> <p>設置寸法：約10m x 10m x 10m</p> <p>設置環境：原子炉建屋内</p> <p>設置条件：原子炉建屋内</p> <p>設置制限：原子炉建屋内</p> <p>設置注意：原子炉建屋内</p> <p>設置警告：原子炉建屋内</p> <p>設置指示：原子炉建屋内</p> <p>設置操作：原子炉建屋内</p> <p>設置保守：原子炉建屋内</p> <p>設置点検：原子炉建屋内</p> <p>設置修理：原子炉建屋内</p> <p>設置廃止：原子炉建屋内</p> <p>設置その他：原子炉建屋内</p>		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。</p> <p>・泊の消火栓からの放水による浸水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉											
大飯3号炉 消火活動に係る放水による溢水影響評価結果(4/4)											
機組	区域区分	高さ(上+)	扉内扉外	防火扉	扉開口部	扉開口部	扉開口部	扉開口部	扉開口部	備考	
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)		
1代機組	3号炉	3.5	3B-513	ガラス	-	12.7	0.000	-	3P-101	3P-101	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3B-514	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
	4号炉	3.0	3D-513	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-514	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-515	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-516	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-517	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-518	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-519	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-520	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。

女川原子力発電所2号炉											
表1 浸水影響評価結果整理表(消火水)(4/12)											
機組	区域区分	高さ(上+)	扉内扉外	防火扉	扉開口部	扉開口部	扉開口部	扉開口部	扉開口部	備考	
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)		
1代機組	3号炉	3.5	3B-513	ガラス	-	12.7	0.000	-	3P-101	3P-101	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3B-514	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
	4号炉	3.0	3D-513	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-514	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-515	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-516	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-517	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-518	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-519	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-520	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。

泊発電所3号炉											
表1 浸水影響評価結果整理表(消火水)(4/12)											
機組	区域区分	高さ(上+)	扉内扉外	防火扉	扉開口部	扉開口部	扉開口部	扉開口部	扉開口部	備考	
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)		
1代機組	3号炉	3.5	3B-513	ガラス	-	12.7	0.000	-	3P-101	3P-101	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3B-514	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
	4号炉	3.0	3D-513	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-514	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-515	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-516	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-517	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-518	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-519	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。
			3D-520	ガラス	-	12.7	0.000	-	3A-307	3A-307	3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。3号炉内消火活動による放水による溢水の影響を評価する。

相違理由

【女川・大飯】
 記載表現の相違
 【大飯】
 設計方針の相違
 泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。
 記載方針の相違
 女川審査実績の反映

【女川】
 記載方針の相違
 ・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が厳しくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大飯と同様)
 ・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)
 設計方針の相違
 ・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、高根と同様)
 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																													
	<p>評価項目 女川原子力発電所</p> <p>基本性能評価 中-劣-劣</p> <p>基本構造 中-劣-劣</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th colspan="2">機器停止機能 (D評価以上)</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> </tr> <tr> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機器停止機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>本圧制御による</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>高圧(1番) / 中圧(2番)</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>異常検出機能 (D評価以上)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> <th colspan="2">異常検出機能 (D評価以上)</th> </tr> <tr> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> <th>異常検出機能 (D評価以上)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機器停止機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>高圧(1番) / 中圧(2番)</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> <td>A優</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	機器停止機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	機器停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	本圧制御による	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧(1番) / 中圧(2番)	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	評価項目	異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	機器停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧(1番) / 中圧(2番)	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。 ・泊の消火栓からの放水による浸水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。
評価項目	機器停止機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)																																																																																																																																					
	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)																																																																																																																																				
機器停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																				
本圧制御による	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																				
高圧(1番) / 中圧(2番)	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																				
評価項目	異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)		異常検出機能 (D評価以上)																																																																																																																																					
	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)	異常検出機能 (D評価以上)																																																																																																																																				
機器停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																				
高圧(1番) / 中圧(2番)	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優	A優																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																						
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目 過大水の放水 溢水発生状態 片一室-2 発生量 室内部火程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">設備停止機能</th> <th colspan="2">設備停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th colspan="2">原子炉保護 (MODE 1/2/3)</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> </tr> <tr> <th colspan="2">緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> </tr> <tr> <th>設備停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th>緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th>緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th>緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th>緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th>緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th>緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> <th>緊急停止機能 (MODE 1/2/3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>小断(1系) 自然(1系)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	設備停止機能	設備停止機能 (MODE 1/2/3)		原子炉保護 (MODE 1/2/3)		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能 (MODE 1/2/3)		緊急停止機能 (MODE 1/2/3)		緊急停止機能 (MODE 1/2/3)		緊急停止機能 (MODE 1/2/3)		設備停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御ユニット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小断(1系) 自然(1系)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。 ・泊の消火栓からの放水による浸水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</p>
設備停止機能	設備停止機能 (MODE 1/2/3)		原子炉保護 (MODE 1/2/3)		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																		
	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)		緊急停止機能 (MODE 1/2/3)		緊急停止機能 (MODE 1/2/3)		緊急停止機能 (MODE 1/2/3)																																																																		
	設備停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)	緊急停止機能 (MODE 1/2/3)																																																																	
○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																	
水圧制御ユニット	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																	
○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																	
小断(1系) 自然(1系)	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																	
○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																	

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉
大飯4号炉 消火活動に係る放水による溢水影響評価結果(2/4)
Table with columns: 階層, 区画, 設備, 放水時間, 放水流量, etc.

女川原子力発電所2号炉
Table with columns: 階層, 区画, 設備, 放水時間, 放水流量, etc.
Includes a legend for symbols and a note about evaluation criteria.

泊発電所3号炉
表1 浸水影響評価結果整理表(消火水)(6/12)
Table with columns: 階層, 区画, 設備, 放水時間, 放水流量, etc.
Includes a legend for symbols and a note about evaluation criteria.

相違理由
【女川・大飯】
記載表現の相違
【大飯】
設計方針の相違
泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。
記載方針の相違
安川審査実績の反映
【女川】
記載方針の相違
・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が厳しくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大飯と同様)
・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)
設計方針の相違
・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、島根と同様)
・プラント設計の違いによる評価結果の相違

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

大飯4号炉 消火活動に係る放水による溢水影響評価結果(3/4)

Table with columns: 評価項目, 評価内容, 評価結果, 備考. It details fire extinguishing activities and overflow impact assessments for Unit 4 at Ohi No. 3.

女川原子力発電所2号炉

Table with columns: 評価項目, 評価内容, 評価結果, 備考. It details fire extinguishing activities and overflow impact assessments for Unit 2 at Onagawa.

泊発電所3号炉

表1 没水影響評価結果整理表(消火水)(7/12)

Table with columns: 評価項目, 評価内容, 評価結果, 備考. It summarizes water immersion impact assessment results for firewater at Ohi No. 3.

相違理由

【女川・大飯】
記載表現の相違
【大飯】
設計方針の相違
泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。
記載方針の相違
女川審査実績の反映
【女川】
記載方針の相違
・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が厳しくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大飯と同様)
・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)
設計方針の相違
・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、高根と同様)
・プラント設計の違いによる評価結果の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																		
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>図説番号： 活字の取手 溢水発生位置： 中央ドーナツ 設備名： 配向板</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">設備名</th> <th colspan="2">異常発生状態 異常発生位置</th> <th colspan="2">異常発生状態 異常発生位置</th> <th colspan="2">異常発生状態 異常発生位置</th> <th colspan="2">異常発生状態 異常発生位置</th> <th colspan="2">異常発生状態 異常発生位置</th> </tr> <tr> <th colspan="2">異常発生位置</th> <th colspan="2">異常発生位置</th> <th colspan="2">異常発生位置</th> <th colspan="2">異常発生位置</th> <th colspan="2">異常発生位置</th> </tr> <tr> <th>異常発生位置</th> <th>異常発生位置</th> <th>異常発生位置</th> <th>異常発生位置</th> <th>異常発生位置</th> <th>異常発生位置</th> <th>異常発生位置</th> <th>異常発生位置</th> <th>異常発生位置</th> <th>異常発生位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	設備名	異常発生状態 異常発生位置		異常発生状態 異常発生位置		異常発生状態 異常発生位置		異常発生状態 異常発生位置		異常発生状態 異常発生位置		異常発生位置		異常発生位置		異常発生位置		異常発生位置		異常発生位置		異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。 ・活の消火栓からの放水による浸水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</p>
設備名	異常発生状態 異常発生位置		異常発生状態 異常発生位置		異常発生状態 異常発生位置		異常発生状態 異常発生位置		異常発生状態 異常発生位置																																																																																																																												
	異常発生位置		異常発生位置		異常発生位置		異常発生位置		異常発生位置																																																																																																																												
	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置	異常発生位置																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																											

第9条 溢水による損傷の防止等 (別添1添付資料22)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉

大飯4号炉 消火活動に係る放水による溢水影響評価結果(4/4)

区域区分	設備	高さ [m]	面積 [㎡]	放水量 [L]	放水圧 [MPa]	放水距離 [m]	放水高さ [m]	放水速度 [m/s]	放水時間 [s]	放水量 [L]	放水圧 [MPa]	放水高さ [m]	放水速度 [m/s]	放水時間 [s]	放水量 [L]	放水圧 [MPa]	放水高さ [m]	放水速度 [m/s]	放水時間 [s]	評価		
貯留層	26.3	8D-80	スプリンクラー (1個)	21.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	
	26.7	8D-81	スプリンクラー (1個)	21.6	0.90	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	◎	
	26.1	8D-82	スプリンクラー (1個)	23.6	1.0	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎	
	21.8	8D-83	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎	
	21.8	8D-84	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎	
	21.8	8D-85	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-86	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-87	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-88	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-89	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-90	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎

女川原子力発電所2号炉

設備区分	設備	高さ [m]	面積 [㎡]	放水量 [L]	放水圧 [MPa]	放水高さ [m]	放水速度 [m/s]	放水時間 [s]	放水量 [L]	放水圧 [MPa]	放水高さ [m]	放水速度 [m/s]	放水時間 [s]	放水量 [L]	放水圧 [MPa]	放水高さ [m]	放水速度 [m/s]	放水時間 [s]	評価		
貯留層	26.3	8D-80	スプリンクラー (1個)	21.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	
	26.7	8D-81	スプリンクラー (1個)	21.6	0.90	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	0.179	◎	
	26.1	8D-82	スプリンクラー (1個)	23.6	1.0	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎	
	21.8	8D-83	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-84	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-85	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-86	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-87	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-88	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-89	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-90	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-91	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-92	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-93	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-94	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-95	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-96	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-97	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-98	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎
	21.8	8D-99	スプリンクラー (1個)	-	0.90	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	◎

泊発電所3号炉

表1 没水影響評価結果整理表 (消火水) (8/12)

設備区分	設備	高さ [m]	面積 [㎡]	放水量 [L]	放水圧 [MPa]	放水高さ [m]	放水速度 [m/s]	放水時間 [s]	放水量 [L]	放水圧 [MPa]	放水高さ [m]	放水速度 [m/s]	放水時間 [s]	放水量 [L]	放水圧 [MPa]	放水高さ [m]	放水速度 [m/s]	放水時間 [s]	評価	
																				① 放水高さ
貯留層	26.6	24D-F-82	-	-	-	-	-	-	0.159	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	◎
	24.8	24D-F-81	9.0	821.8	24D-F-81	0.000	0.011	-	-	-	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	-	◎
	17.8	18D-F-82	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	-	◎
	18D-F-86	18.0	208.9	18D-F-84 / 18D-F-80	0.000	0.008	-	-	0.209	-	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	-	◎

相違理由

- 【女川・大飯】
記載表現の相違
- 【大飯】
設計方針の相違
泊では、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていない。
記載方針の相違
女川審査実績の反映
- 【女川】
記載方針の相違
・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が厳しくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大飯と同様)
・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)
設計方針の相違
・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、高根と同様)
・プラント設計の違いによる評価結果の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																								
	<p>表1 没水影響評価結果整理表 (消火水) (9/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区域</th> <th rowspan="2">区域区分</th> <th rowspan="2">防火区画</th> <th rowspan="2">防火区画の面積 [m²]</th> <th rowspan="2">防火区画の容積 [m³]</th> <th rowspan="2">防火区画の平均高さ [m]</th> <th rowspan="2">防火区画の平均水深 [m]</th> <th colspan="3">④ 没水影響評価</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">原子炉</td> <td rowspan="4">炉室</td> <td rowspan="4">M300-S1</td> <td>17.8</td> <td>27.0</td> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="4">M300-S1からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉</td> <td rowspan="4">M300-S2</td> <td rowspan="4">M300-S2</td> <td>17.8</td> <td>27.0</td> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="4">M300-S2からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉</td> <td rowspan="4">M300-S3</td> <td rowspan="4">M300-S3</td> <td>17.8</td> <td>27.0</td> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="4">M300-S3からM300-S1までの炉室は同一構造である。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	区域	区域区分	防火区画	防火区画の面積 [m ²]	防火区画の容積 [m ³]	防火区画の平均高さ [m]	防火区画の平均水深 [m]	④ 没水影響評価			備考	A	B	C	原子炉	炉室	M300-S1	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S1からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	原子炉	M300-S2	M300-S2	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S2からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	原子炉	M300-S3	M300-S3	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S3からM300-S1までの炉室は同一構造である。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	<p>表1 没水影響評価結果整理表 (消火水) (9/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区域</th> <th rowspan="2">区域区分</th> <th rowspan="2">防火区画</th> <th rowspan="2">防火区画の面積 [m²]</th> <th rowspan="2">防火区画の容積 [m³]</th> <th rowspan="2">防火区画の平均高さ [m]</th> <th rowspan="2">防火区画の平均水深 [m]</th> <th colspan="3">④ 没水影響評価</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">原子炉</td> <td rowspan="4">炉室</td> <td rowspan="4">M300-S1</td> <td>17.8</td> <td>27.0</td> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="4">M300-S1からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉</td> <td rowspan="4">M300-S2</td> <td rowspan="4">M300-S2</td> <td>17.8</td> <td>27.0</td> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="4">M300-S2からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉</td> <td rowspan="4">M300-S3</td> <td rowspan="4">M300-S3</td> <td>17.8</td> <td>27.0</td> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="4">M300-S3からM300-S1までの炉室は同一構造である。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>240.3</td> <td>3.6</td> <td>0.349</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	区域	区域区分	防火区画	防火区画の面積 [m ²]	防火区画の容積 [m ³]	防火区画の平均高さ [m]	防火区画の平均水深 [m]	④ 没水影響評価			備考	A	B	C	原子炉	炉室	M300-S1	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S1からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	原子炉	M300-S2	M300-S2	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S2からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	原子炉	M300-S3	M300-S3	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S3からM300-S1までの炉室は同一構造である。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	240.3	3.6	0.349	0	0	<p>【女川】 <u>記載表現の相違</u></p> <p>【女川】 <u>記載方針の相違</u></p> <p>・女川は溢水が発生する区画を起 点として評価をまとめている。 ・泊では、開口部等からの流下で 水位上昇が抑制される評価に該当 する場合、表の備考欄に記載す る。(消火水の放水による溢水影 響評価結果では該当なし) <u>設計方針の相違</u></p> <p>・泊では、消火栓からの放水によ る消火活動を想定している区画に ついては、3時間又は火災源の大 きさを考慮した放水時間を設定し ている。(すべての先行PWR、島根 と同様)</p> <p>・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
区域	区域区分								防火区画	防火区画の面積 [m ²]	防火区画の容積 [m ³]		防火区画の平均高さ [m]	防火区画の平均水深 [m]	④ 没水影響評価				備考																																																																																																																																																																								
		A	B	C																																																																																																																																																																																							
原子炉	炉室	M300-S1	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S1からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。																																																																																																																																																																																	
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
原子炉	M300-S2	M300-S2	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S2からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。																																																																																																																																																																																	
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
原子炉	M300-S3	M300-S3	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S3からM300-S1までの炉室は同一構造である。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。																																																																																																																																																																																	
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
区域	区域区分	防火区画	防火区画の面積 [m ²]	防火区画の容積 [m ³]	防火区画の平均高さ [m]	防火区画の平均水深 [m]	④ 没水影響評価			備考																																																																																																																																																																																	
							A	B	C																																																																																																																																																																																		
原子炉	炉室	M300-S1	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S1からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。M300-S1の没水影響評価結果をM300-S2、M300-S3に適用する。																																																																																																																																																																																	
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
原子炉	M300-S2	M300-S2	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S2からM300-S3までの炉室は同一構造である。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。M300-S2の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S3に適用する。																																																																																																																																																																																	
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
原子炉	M300-S3	M300-S3	17.8	27.0	240.3	3.6	0.349	0	0	M300-S3からM300-S1までの炉室は同一構造である。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。M300-S3の没水影響評価結果をM300-S1、M300-S2に適用する。																																																																																																																																																																																	
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				
			240.3	3.6	0.349	0	0																																																																																																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>計測機器： 濁水取水の数値 燃料倉庫内温度： 炉心室ノコシ 溜水貯留： 溜水貯留設備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">異常運転検知機能 (異常運転)</th> <th colspan="2">異常運転検知機能 (異常運転)</th> <th colspan="2">異常運転検知機能 (異常運転)</th> <th colspan="2">異常運転検知機能 (異常運転)</th> <th colspan="2">異常運転検知機能 (異常運転)</th> <th colspan="2">異常運転検知機能 (異常運転)</th> </tr> <tr> <th>設備名称</th> <th>評価</th> <th>設備名称</th> <th>評価</th> <th>設備名称</th> <th>評価</th> <th>設備名称</th> <th>評価</th> <th>設備名称</th> <th>評価</th> <th>設備名称</th> <th>評価</th> <th>設備名称</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急停止機</td> <td>○</td> <td>緊急停止機</td> <td>○</td> <td>緊急停止機</td> <td>○</td> <td>緊急停止機</td> <td>○</td> <td>緊急停止機</td> <td>○</td> <td>緊急停止機</td> <td>○</td> <td>緊急停止機</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>異常運転機</td> <td>○</td> <td>異常運転機</td> <td>○</td> <td>異常運転機</td> <td>○</td> <td>異常運転機</td> <td>○</td> <td>異常運転機</td> <td>○</td> <td>異常運転機</td> <td>○</td> <td>異常運転機</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	緊急停止機能		異常運転検知機能 (異常運転)		異常運転検知機能 (異常運転)		異常運転検知機能 (異常運転)		異常運転検知機能 (異常運転)		異常運転検知機能 (異常運転)		異常運転検知機能 (異常運転)		設備名称	評価	設備名称	評価	設備名称	評価	設備名称	評価	設備名称	評価	設備名称	評価	設備名称	評価	緊急停止機	○	緊急停止機	○	緊急停止機	○	緊急停止機	○	緊急停止機	○	緊急停止機	○	緊急停止機	○	異常運転機	○	異常運転機	○	異常運転機	○	異常運転機	○	異常運転機	○	異常運転機	○	異常運転機	○		<p>【女川】 <u>設計方針の相違</u> ・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。 ・泊の消火栓からの放水による浸水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</p>
緊急停止機能		異常運転検知機能 (異常運転)		異常運転検知機能 (異常運転)		異常運転検知機能 (異常運転)		異常運転検知機能 (異常運転)		異常運転検知機能 (異常運転)		異常運転検知機能 (異常運転)																																															
設備名称	評価	設備名称	評価	設備名称	評価	設備名称	評価	設備名称	評価	設備名称	評価	設備名称	評価																																														
緊急停止機	○	緊急停止機	○	緊急停止機	○	緊急停止機	○	緊急停止機	○	緊急停止機	○	緊急停止機	○																																														
異常運転機	○	異常運転機	○	異常運転機	○	異常運転機	○	異常運転機	○	異常運転機	○	異常運転機	○																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>大飯発電所3 / 4号炉</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>表1 浸水影響評価結果整理表(消火水) (10/12)</p> <p>表1 浸水影響評価結果整理表(消火水) (10/12)</p>	<p>表1 浸水影響評価結果整理表(消火水) (10/12)</p> <p>表1 浸水影響評価結果整理表(消火水) (10/12)</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は溢水が発生する区画を起 点として評価をまとめている。一 方、泊では評価エリアごとに溢水 評価をまとめている。評価エリア ごとに、最も溢水影響が厳しくな るケースを区画ごとに抽出した結 果を表として示す。(大飯と同 様) ・泊では、開口部等からの流下で 水位上昇が抑制される評価に該当 する場合、表の備考欄に記載す る。(消火水の放水による溢水影 響評価結果では該当なし) 設計方針の相違 ・泊では、消火栓からの放水によ る消火活動を想定している区画に ついては、3時間又は火災源の大 きさを考慮した放水時間を設定し ている。(すべての先行PWR、島根 と同様) ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目： 原子力の取水 基本安全目標： 9-A(2)①-1 基本原： 炉内漏れ防止</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="3">原子炉施設</th> <th colspan="3">原子炉建屋</th> <th colspan="3">原子炉冷却システム</th> <th colspan="3">原子炉設備</th> </tr> <tr> <td colspan="3">圧力調整弁</td> <td colspan="3">安全弁</td> <td colspan="3">安全弁</td> <td colspan="3">安全弁</td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">原子炉冷却システム</td> <td colspan="3">原子炉冷却システム</td> <td colspan="3">原子炉冷却システム</td> <td colspan="3">原子炉冷却システム</td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> <td>○</td><td>○</td><td></td> </tr> </table> </div>	原子炉施設			原子炉建屋			原子炉冷却システム			原子炉設備			圧力調整弁			安全弁			安全弁			安全弁			○	○		○	○		○	○		○	○		原子炉冷却システム			原子炉冷却システム			原子炉冷却システム			原子炉冷却システム			○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○			<p>【女川】 設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。 ・泊の消火栓からの放水による浸水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。
原子炉施設			原子炉建屋			原子炉冷却システム			原子炉設備																																																																																										
圧力調整弁			安全弁			安全弁			安全弁																																																																																										
○	○		○	○		○	○		○	○																																																																																									
原子炉冷却システム			原子炉冷却システム			原子炉冷却システム			原子炉冷却システム																																																																																										
○	○		○	○		○	○		○	○																																																																																									
○	○		○	○		○	○		○	○																																																																																									
○	○		○	○		○	○		○	○																																																																																									
○	○		○	○		○	○		○	○																																																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																															
	<p>表1 浸水影響評価結果整理表 (消火水) (11/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th rowspan="2">評価内容</th> <th rowspan="2">評価結果</th> <th colspan="3">評価項目</th> </tr> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>評価項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価項目</td> <td>評価内容</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>評価内容</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> </tr> </tbody> </table> <p>表1 浸水影響評価結果整理表 (消火水) (11/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th rowspan="2">評価内容</th> <th rowspan="2">評価結果</th> <th colspan="3">評価項目</th> </tr> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>評価項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価項目</td> <td>評価内容</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>評価内容</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	評価内容	評価結果	評価項目			評価項目	評価結果	評価項目	評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目	評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目	評価項目	評価内容	評価結果	評価項目			評価項目	評価結果	評価項目	評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目	評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目	<p>表1 浸水影響評価結果整理表 (消火水) (11/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th rowspan="2">評価内容</th> <th rowspan="2">評価結果</th> <th colspan="3">評価項目</th> </tr> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> <th>評価項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価項目</td> <td>評価内容</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>評価内容</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> <td>評価結果</td> <td>評価項目</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	評価内容	評価結果	評価項目			評価項目	評価結果	評価項目	評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目	評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は溢水が発生する区画を起 点として評価をまとめている。一 方、泊では評価エリアごとに溢水 評価をまとめている。評価エリア ごとに、最も溢水影響が厳しくな るケースを区画ごとに抽出した結 果を表として示す。(大飯と同 様) ・泊では、開口部等からの流下で 水位上昇が抑制される評価に該当 する場合、表の備考欄に記載す る。(消火水の放水による溢水影 響評価結果では該当なし) 設計方針の相違 ・泊では、消火栓からの放水によ る消火活動を想定している区画に ついては、3時間又は火災源の大 きさを考慮した放水時間を設定し ている。(すべての先行PWR、島根 と同様) ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違
評価項目	評価内容				評価結果	評価項目																																																												
		評価項目	評価結果	評価項目																																																														
評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目																																																													
評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目																																																													
評価項目	評価内容	評価結果	評価項目																																																															
			評価項目	評価結果	評価項目																																																													
評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目																																																													
評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目																																																													
評価項目	評価内容	評価結果	評価項目																																																															
			評価項目	評価結果	評価項目																																																													
評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目																																																													
評価項目	評価内容	評価結果	評価項目	評価結果	評価項目																																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																		
	<p>評価項目 沸騰水の発生 設備発生位置 炉心MFC 発生量 炉内沸騰</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">新子炉設備</th> <th colspan="2">高圧炉設備 (炉内沸騰)</th> <th colspan="2">新子炉設備 (炉内沸騰)</th> <th colspan="2">新子炉設備 (炉内沸騰)</th> <th colspan="2">新子炉設備 (炉内沸騰)</th> </tr> <tr> <th>評価項目</th> <th>適合性</th> <th>評価項目</th> <th>適合性</th> <th>評価項目</th> <th>適合性</th> <th>評価項目</th> <th>適合性</th> <th>評価項目</th> <th>適合性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沸騰水の発生</td> <td>○</td> <td>沸騰水の発生</td> <td>○</td> <td>沸騰水の発生</td> <td>○</td> <td>沸騰水の発生</td> <td>○</td> <td>沸騰水の発生</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>発生位置</td> <td>○</td> <td>発生位置</td> <td>○</td> <td>発生位置</td> <td>○</td> <td>発生位置</td> <td>○</td> <td>発生位置</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>発生量</td> <td>○</td> <td>発生量</td> <td>○</td> <td>発生量</td> <td>○</td> <td>発生量</td> <td>○</td> <td>発生量</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	新子炉設備		高圧炉設備 (炉内沸騰)		新子炉設備 (炉内沸騰)		新子炉設備 (炉内沸騰)		新子炉設備 (炉内沸騰)		評価項目	適合性	評価項目	適合性	評価項目	適合性	評価項目	適合性	評価項目	適合性	沸騰水の発生	○	沸騰水の発生	○	沸騰水の発生	○	沸騰水の発生	○	沸騰水の発生	○	発生位置	○	発生位置	○	発生位置	○	発生位置	○	発生位置	○	発生量	○	発生量	○	発生量	○	発生量	○	発生量	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。 ・泊の消火栓からの放水による浸水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。</p>
新子炉設備		高圧炉設備 (炉内沸騰)		新子炉設備 (炉内沸騰)		新子炉設備 (炉内沸騰)		新子炉設備 (炉内沸騰)																																													
評価項目	適合性	評価項目	適合性	評価項目	適合性	評価項目	適合性	評価項目	適合性																																												
沸騰水の発生	○	沸騰水の発生	○	沸騰水の発生	○	沸騰水の発生	○	沸騰水の発生	○																																												
発生位置	○	発生位置	○	発生位置	○	発生位置	○	発生位置	○																																												
発生量	○	発生量	○	発生量	○	発生量	○	発生量	○																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																												
	<p>図1 設備配置図 (図1-1-1-2 設備配置図)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設備区分</th> <th>設備名</th> <th>設備位置</th> <th>設備容量</th> <th>設備仕様</th> <th>設備メーカー</th> <th>型式</th> <th>型式</th> <th>型式</th> <th>型式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>14</td> <td>25.0</td> <td>211-19014</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>14</td> <td>25.0</td> <td>211-19014</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>14</td> <td>25.0</td> <td>211-19014</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>14</td> <td>25.0</td> <td>211-19014</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">熱交換機</td> <td>熱交換機</td> <td>熱交換機</td> <td>14</td> <td>25.4</td> <td>211-19011</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>熱交換機</td> <td>熱交換機</td> <td>14</td> <td>25.4</td> <td>211-19011</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>熱交換機</td> <td>熱交換機</td> <td>14</td> <td>25.4</td> <td>211-19011</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>熱交換機</td> <td>熱交換機</td> <td>14</td> <td>25.4</td> <td>211-19011</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>14</td> <td>25.0</td> <td>211-19012</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>14</td> <td>25.0</td> <td>211-19012</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>14</td> <td>25.0</td> <td>211-19012</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ポンプ</td> <td>ポンプ</td> <td>14</td> <td>25.0</td> <td>211-19012</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1：図1 設備配置図に示す設備の名称は、図1 設備配置図に示す設備の名称と一致するものとする。 注2：図1 設備配置図に示す設備の型式は、図1 設備配置図に示す設備の型式と一致するものとする。 注3：図1 設備配置図に示す設備の容量は、図1 設備配置図に示す設備の容量と一致するものとする。 注4：図1 設備配置図に示す設備の仕様は、図1 設備配置図に示す設備の仕様と一致するものとする。 注5：図1 設備配置図に示す設備のメーカーは、図1 設備配置図に示す設備のメーカーと一致するものとする。 注6：図1 設備配置図に示す設備の型式、型式、型式、型式は、図1 設備配置図に示す設備の型式、型式、型式、型式と一致するものとする。</p>	設備区分	設備名	設備位置	設備容量	設備仕様	設備メーカー	型式	型式	型式	型式	圧力容器	圧力容器	圧力容器	14	25.0	211-19014	○	○	○	○	圧力容器	圧力容器	14	25.0	211-19014	○	○	○	○	圧力容器	圧力容器	14	25.0	211-19014	○	○	○	○	圧力容器	圧力容器	14	25.0	211-19014	○	○	○	○	熱交換機	熱交換機	熱交換機	14	25.4	211-19011	○	○	○	○	熱交換機	熱交換機	14	25.4	211-19011	○	○	○	○	熱交換機	熱交換機	14	25.4	211-19011	○	○	○	○	熱交換機	熱交換機	14	25.4	211-19011	○	○	○	○	ポンプ	ポンプ	ポンプ	14	25.0	211-19012	○	○	○	○	ポンプ	ポンプ	14	25.0	211-19012	○	○	○	○	ポンプ	ポンプ	14	25.0	211-19012	○	○	○	○	ポンプ	ポンプ	14	25.0	211-19012	○	○	○	○	<p>表1 浸水影響評価結果整理表 (消火水) (12/12)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備名</th> <th colspan="3">設備区分</th> <th rowspan="2">設備容量 (t)</th> <th rowspan="2">設備仕様 (t/h)</th> <th rowspan="2">設備メーカー</th> <th rowspan="2">型式</th> <th rowspan="2">型式</th> <th rowspan="2">型式</th> <th rowspan="2">型式</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ポンプ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>1,500</td> <td>①<②</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>1,500</td> <td>③<④</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1：図1 設備配置図に示す設備の名称は、図1 設備配置図に示す設備の名称と一致するものとする。 注2：図1 設備配置図に示す設備の型式は、図1 設備配置図に示す設備の型式と一致するものとする。 注3：図1 設備配置図に示す設備の容量は、図1 設備配置図に示す設備の容量と一致するものとする。 注4：図1 設備配置図に示す設備の仕様は、図1 設備配置図に示す設備の仕様と一致するものとする。 注5：図1 設備配置図に示す設備のメーカーは、図1 設備配置図に示す設備のメーカーと一致するものとする。 注6：図1 設備配置図に示す設備の型式、型式、型式、型式は、図1 設備配置図に示す設備の型式、型式、型式、型式と一致するものとする。</p>	設備名	設備区分			設備容量 (t)	設備仕様 (t/h)	設備メーカー	型式	型式	型式	型式	A	B	C	ポンプ	○	○	○	1,500	①<②	○	○	○	○	○	○	○	○	1,500	③<④	○	○	○	○	○	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載方針の相違</p> <p>・女川は溢水が発生する区画を起点として評価をまとめている。一方、泊では評価エリアごとに溢水評価をまとめている。評価エリアごとに、最も溢水影響が厳しくなるケースを区画ごとに抽出した結果を表として示す。(大飯と同様)</p> <p>・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(消火水の放水による溢水影響評価結果では該当なし)</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・泊では、消火栓からの放水による消火活動を想定している区画については、3時間又は火災源の大きさを考慮した放水時間を設定している。(すべての先行PWR、島根と同様)</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備区分	設備名	設備位置	設備容量	設備仕様	設備メーカー	型式	型式	型式	型式																																																																																																																																																						
圧力容器	圧力容器	圧力容器	14	25.0	211-19014	○	○	○	○																																																																																																																																																						
	圧力容器	圧力容器	14	25.0	211-19014	○	○	○	○																																																																																																																																																						
	圧力容器	圧力容器	14	25.0	211-19014	○	○	○	○																																																																																																																																																						
	圧力容器	圧力容器	14	25.0	211-19014	○	○	○	○																																																																																																																																																						
熱交換機	熱交換機	熱交換機	14	25.4	211-19011	○	○	○	○																																																																																																																																																						
	熱交換機	熱交換機	14	25.4	211-19011	○	○	○	○																																																																																																																																																						
	熱交換機	熱交換機	14	25.4	211-19011	○	○	○	○																																																																																																																																																						
	熱交換機	熱交換機	14	25.4	211-19011	○	○	○	○																																																																																																																																																						
ポンプ	ポンプ	ポンプ	14	25.0	211-19012	○	○	○	○																																																																																																																																																						
	ポンプ	ポンプ	14	25.0	211-19012	○	○	○	○																																																																																																																																																						
	ポンプ	ポンプ	14	25.0	211-19012	○	○	○	○																																																																																																																																																						
	ポンプ	ポンプ	14	25.0	211-19012	○	○	○	○																																																																																																																																																						
設備名	設備区分			設備容量 (t)	設備仕様 (t/h)	設備メーカー	型式	型式	型式	型式																																																																																																																																																					
	A	B	C																																																																																																																																																												
ポンプ	○	○	○	1,500	①<②	○	○	○	○	○																																																																																																																																																					
	○	○	○	1,500	③<④	○	○	○	○	○																																																																																																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">母機概要</th> <th colspan="2">汽機概要</th> <th colspan="2">発電機概要</th> <th colspan="2">変圧器概要</th> </tr> <tr> <th>設備名</th> <th>型式</th> <th>設備名</th> <th>型式</th> <th>設備名</th> <th>型式</th> <th>設備名</th> <th>型式</th> <th>設備名</th> <th>型式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汽機</td> <td>日立</td> <td>汽機</td> <td>日立</td> <td>汽機</td> <td>日立</td> <td>汽機</td> <td>日立</td> <td>汽機</td> <td>日立</td> </tr> <tr> <td>発電機</td> <td>日立</td> <td>発電機</td> <td>日立</td> <td>発電機</td> <td>日立</td> <td>発電機</td> <td>日立</td> <td>発電機</td> <td>日立</td> </tr> <tr> <td>変圧器</td> <td>日立</td> <td>変圧器</td> <td>日立</td> <td>変圧器</td> <td>日立</td> <td>変圧器</td> <td>日立</td> <td>変圧器</td> <td>日立</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：本表は発電所内1号機～3号機と同様の内容であり、記載内容に相違がある場合は、相違箇所を赤字で表示し、相違理由を記載する。また、本表に記載のない設備は、青字で表示し、相違理由を記載する。また、本表に記載のない設備は、緑字で表示し、相違理由を記載する。</p>	設備概要		母機概要		汽機概要		発電機概要		変圧器概要		設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	汽機	日立	汽機	日立	汽機	日立	汽機	日立	汽機	日立	発電機	日立	発電機	日立	発電機	日立	発電機	日立	発電機	日立	変圧器	日立	変圧器	日立	変圧器	日立	変圧器	日立	変圧器	日立		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備概要		母機概要		汽機概要		発電機概要		変圧器概要																																													
設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式																																												
汽機	日立	汽機	日立	汽機	日立	汽機	日立	汽機	日立																																												
発電機	日立	発電機	日立	発電機	日立	発電機	日立	発電機	日立																																												
変圧器	日立	変圧器	日立	変圧器	日立	変圧器	日立	変圧器	日立																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																				
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>計画種別： 沸水型の軽水 燃料： 低放射能燃料 燃料形態： 燃料棒</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能 SHUTDOWN</th> <th colspan="2">異常検出機能 異常検出</th> <th colspan="2">異常検出機能 異常検出</th> <th colspan="2">異常検出機能 異常検出</th> <th colspan="2">異常検出機能 異常検出</th> <th colspan="2">異常検出機能 異常検出</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>機能</th> <th>項目</th> <th>機能</th> <th>項目</th> <th>機能</th> <th>項目</th> <th>機能</th> <th>項目</th> <th>機能</th> <th>項目</th> <th>機能</th> <th>項目</th> <th>機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> </tr> </tbody> </table> </div>	設備停止機能		緊急停止機能 SHUTDOWN		異常検出機能 異常検出		異常検出機能 異常検出		異常検出機能 異常検出		異常検出機能 異常検出		異常検出機能 異常検出		項目	機能	項目	機能	項目	機能	項目	機能	項目	機能	項目	機能	項目	機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
設備停止機能		緊急停止機能 SHUTDOWN		異常検出機能 異常検出		異常検出機能 異常検出		異常検出機能 異常検出		異常検出機能 異常検出		異常検出機能 異常検出																																																																											
項目	機能	項目	機能	項目	機能	項目	機能	項目	機能	項目	機能	項目	機能																																																																										
○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能																																																																										
○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能																																																																										
○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能																																																																										
○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能	○	緊急停止機能																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>計画種別： 済北の電力 電力系統区分： 片一予-4 燃料種別： 原子力発電</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">運転停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (HMI又はHSC)</th> <th colspan="2">異常停止機能 (HMI又はHSC)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (HMI又はHSC)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (HMI又はHSC)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (HMI又はHSC)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (HMI又はHSC)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (HMI又はHSC)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能 (HMI又はHSC)</td> </tr> </tbody> </table> </div>	運転停止機能		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		異常停止機能 (HMI又はHSC)		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
運転停止機能		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		異常停止機能 (HMI又はHSC)		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		緊急停止機能 (HMI又はHSC)		緊急停止機能 (HMI又はHSC)																																																																					
項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容																																																																				
○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)																																																																				
○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)																																																																				
○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)	○	緊急停止機能 (HMI又はHSC)																																																																				

泊発電所3号炉 D B基準適合性 比較表

第9条 溢水による損傷の防止等 (別添1 添付資料22)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">相違箇所</th> <th colspan="2">相違内容</th> <th colspan="2">相違理由</th> <th colspan="2">相違箇所</th> <th colspan="2">相違内容</th> <th colspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">設備番号</th> <th rowspan="2">設備名称</th> <th rowspan="2">設備仕様</th> <th rowspan="2">仕様</th> <th rowspan="2">設備仕様</th> <th rowspan="2">仕様</th> <th rowspan="2">仕様</th> <th rowspan="2">仕様</th> <th rowspan="2">仕様</th> <th rowspan="2">仕様</th> <th colspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>相違</th> <th>相違理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3-F1</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F2</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F3</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F4</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F5</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F6</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F7</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F8</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F9</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F10</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F11</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F12</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F13</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F14</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>3-F15</td> <td>圧入機</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>φ100</td> <td>相違</td> <td>相違理由</td> </tr> </tbody> </table>		相違箇所			相違内容		相違理由		相違箇所		相違内容		相違理由		設備番号	設備名称	設備仕様	仕様	設備仕様	仕様	仕様	仕様	仕様	仕様	相違理由		相違	相違理由	3-F1	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F2	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F3	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F4	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F5	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F6	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F7	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F8	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F9	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F10	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F11	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F12	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F13	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F14	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	3-F15	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由	<p>相違箇所: 大飯3号炉/4号炉, 女川2号炉, 泊3号炉 相違内容: 設備仕様, 仕様, 仕様 相違理由: 相違理由</p>		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
相違箇所			相違内容		相違理由		相違箇所		相違内容		相違理由																																																																																																																																																																																																								
設備番号	設備名称	設備仕様	仕様	設備仕様	仕様	仕様	仕様	仕様	仕様	相違理由																																																																																																																																																																																																									
										相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F1	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F2	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F3	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F4	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F5	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F6	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F7	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F8	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F9	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F10	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F11	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F12	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F13	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F14	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								
3-F15	圧入機	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	φ100	相違	相違理由																																																																																																																																																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																												
	<p style="text-align: center;">原子炉設備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備等名称</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (2段階以上)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (3段階)</th> <th rowspan="2">緊急停止機能</th> </tr> <tr> <th>緊急停止機能 (2段階以上)</th> <th>緊急停止機能 (3段階)</th> <th>緊急停止機能 (2段階以上)</th> <th>緊急停止機能 (3段階)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急停止機能 (2段階以上)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能 (3段階)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備等名称</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (2段階以上)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (3段階)</th> <th rowspan="2">緊急停止機能</th> </tr> <tr> <th>緊急停止機能 (2段階以上)</th> <th>緊急停止機能 (3段階)</th> <th>緊急停止機能 (2段階以上)</th> <th>緊急停止機能 (3段階)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急停止機能 (2段階以上)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能 (3段階)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	設備等名称	緊急停止機能 (2段階以上)		緊急停止機能 (3段階)		緊急停止機能	緊急停止機能 (2段階以上)	緊急停止機能 (3段階)	緊急停止機能 (2段階以上)	緊急停止機能 (3段階)	緊急停止機能 (2段階以上)	○	○	○	○	○	緊急停止機能 (3段階)	○	○	○	○	○	設備等名称	緊急停止機能 (2段階以上)		緊急停止機能 (3段階)		緊急停止機能	緊急停止機能 (2段階以上)	緊急停止機能 (3段階)	緊急停止機能 (2段階以上)	緊急停止機能 (3段階)	緊急停止機能 (2段階以上)	○	○	○	○	○	緊急停止機能 (3段階)	○	○	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備等名称	緊急停止機能 (2段階以上)		緊急停止機能 (3段階)		緊急停止機能																																										
	緊急停止機能 (2段階以上)	緊急停止機能 (3段階)	緊急停止機能 (2段階以上)	緊急停止機能 (3段階)																																											
緊急停止機能 (2段階以上)	○	○	○	○	○																																										
緊急停止機能 (3段階)	○	○	○	○	○																																										
設備等名称	緊急停止機能 (2段階以上)		緊急停止機能 (3段階)		緊急停止機能																																										
	緊急停止機能 (2段階以上)	緊急停止機能 (3段階)	緊急停止機能 (2段階以上)	緊急停止機能 (3段階)																																											
緊急停止機能 (2段階以上)	○	○	○	○	○																																										
緊急停止機能 (3段階)	○	○	○	○	○																																										

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																						
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備種別</th> <th colspan="2">項本文の相違</th> <th colspan="2">項内相違</th> <th colspan="2">式様</th> <th colspan="2">心</th> <th colspan="2">状態</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>設備種別</th> <th>相違箇所</th> <th>大飯</th> <th>女川</th> <th>大飯</th> <th>女川</th> <th>式様</th> <th>心</th> <th>状態</th> <th>心</th> <th>状態</th> <th>備考</th> <th>心</th> <th>状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内機器</td> <td>炉内機器</td> <td>101.8</td> <td>101.8</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>炉内機器</td> <td>炉内機器</td> <td>101.8</td> <td>101.8</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>炉内機器</td> <td>炉内機器</td> <td>101.8</td> <td>101.8</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> 備考：本表は設計図面に従って作成したもので、図面と実際の機器とが一致しない場合は、図面に記載されているものとします。 A：図面に記載されているもののうち、図面に記載されていないものについては、図面に記載されているものとします。 B：図面に記載されているもののうち、図面に記載されていないものについては、図面に記載されているものとします。 C：図面に記載されているもののうち、図面に記載されていないものについては、図面に記載されているものとします。 </p> </div>	設備種別		項本文の相違		項内相違		式様		心		状態		備考		設備種別	相違箇所	大飯	女川	大飯	女川	式様	心	状態	心	状態	備考	心	状態	炉内機器	炉内機器	101.8	101.8	0.1	0.1	200	200	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	炉内機器	炉内機器	101.8	101.8	0.1	0.1	200	200	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	炉内機器	炉内機器	101.8	101.8	0.1	0.1	200	200	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備種別		項本文の相違		項内相違		式様		心		状態		備考																																																													
設備種別	相違箇所	大飯	女川	大飯	女川	式様	心	状態	心	状態	備考	心	状態																																																												
炉内機器	炉内機器	101.8	101.8	0.1	0.1	200	200	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																												
炉内機器	炉内機器	101.8	101.8	0.1	0.1	200	200	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																												
炉内機器	炉内機器	101.8	101.8	0.1	0.1	200	200	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>設備種別： 原子力発電所 製作年度： 平成17年 種別： 原子力発電所</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">原子力発電所</th> <th colspan="2">原子力発電所</th> <th colspan="2">原子力発電所</th> <th colspan="2">原子力発電所</th> <th colspan="2">原子力発電所</th> <th colspan="2">原子力発電所</th> </tr> <tr> <th colspan="2">原子力発電所</th> <th colspan="2">原子力発電所</th> <th colspan="2">原子力発電所</th> <th colspan="2">原子力発電所</th> <th colspan="2">原子力発電所</th> <th colspan="2">原子力発電所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> </tr> <tr> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> <td>設備種別</td> <td>原子力発電所</td> </tr> </tbody> </table> </div>	原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所																																									
原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所		原子力発電所																																									
設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所																																								
設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所	設備種別	原子力発電所																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">図表番号</th> <th colspan="2">図表名称</th> <th colspan="2">図表内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">001</td> <td colspan="2">001</td> <td colspan="2">001</td> </tr> <tr> <td colspan="2">002</td> <td colspan="2">002</td> <td colspan="2">002</td> </tr> <tr> <td colspan="2">003</td> <td colspan="2">003</td> <td colspan="2">003</td> </tr> <tr> <td colspan="2">004</td> <td colspan="2">004</td> <td colspan="2">004</td> </tr> <tr> <td colspan="2">005</td> <td colspan="2">005</td> <td colspan="2">005</td> </tr> <tr> <td colspan="2">006</td> <td colspan="2">006</td> <td colspan="2">006</td> </tr> <tr> <td colspan="2">007</td> <td colspan="2">007</td> <td colspan="2">007</td> </tr> <tr> <td colspan="2">008</td> <td colspan="2">008</td> <td colspan="2">008</td> </tr> <tr> <td colspan="2">009</td> <td colspan="2">009</td> <td colspan="2">009</td> </tr> <tr> <td colspan="2">010</td> <td colspan="2">010</td> <td colspan="2">010</td> </tr> <tr> <td colspan="2">011</td> <td colspan="2">011</td> <td colspan="2">011</td> </tr> <tr> <td colspan="2">012</td> <td colspan="2">012</td> <td colspan="2">012</td> </tr> <tr> <td colspan="2">013</td> <td colspan="2">013</td> <td colspan="2">013</td> </tr> <tr> <td colspan="2">014</td> <td colspan="2">014</td> <td colspan="2">014</td> </tr> <tr> <td colspan="2">015</td> <td colspan="2">015</td> <td colspan="2">015</td> </tr> <tr> <td colspan="2">016</td> <td colspan="2">016</td> <td colspan="2">016</td> </tr> <tr> <td colspan="2">017</td> <td colspan="2">017</td> <td colspan="2">017</td> </tr> <tr> <td colspan="2">018</td> <td colspan="2">018</td> <td colspan="2">018</td> </tr> <tr> <td colspan="2">019</td> <td colspan="2">019</td> <td colspan="2">019</td> </tr> <tr> <td colspan="2">020</td> <td colspan="2">020</td> <td colspan="2">020</td> </tr> <tr> <td colspan="2">021</td> <td colspan="2">021</td> <td colspan="2">021</td> </tr> <tr> <td colspan="2">022</td> <td colspan="2">022</td> <td colspan="2">022</td> </tr> <tr> <td colspan="2">023</td> <td colspan="2">023</td> <td colspan="2">023</td> </tr> <tr> <td colspan="2">024</td> <td colspan="2">024</td> <td colspan="2">024</td> </tr> <tr> <td colspan="2">025</td> <td colspan="2">025</td> <td colspan="2">025</td> </tr> <tr> <td colspan="2">026</td> <td colspan="2">026</td> <td colspan="2">026</td> </tr> <tr> <td colspan="2">027</td> <td colspan="2">027</td> <td colspan="2">027</td> </tr> <tr> <td colspan="2">028</td> <td colspan="2">028</td> <td colspan="2">028</td> </tr> <tr> <td colspan="2">029</td> <td colspan="2">029</td> <td colspan="2">029</td> </tr> <tr> <td colspan="2">030</td> <td colspan="2">030</td> <td colspan="2">030</td> </tr> <tr> <td colspan="2">031</td> <td colspan="2">031</td> <td colspan="2">031</td> </tr> <tr> <td colspan="2">032</td> <td colspan="2">032</td> <td colspan="2">032</td> </tr> <tr> <td colspan="2">033</td> <td colspan="2">033</td> <td colspan="2">033</td> </tr> <tr> <td colspan="2">034</td> <td colspan="2">034</td> <td colspan="2">034</td> </tr> <tr> <td colspan="2">035</td> <td colspan="2">035</td> <td colspan="2">035</td> </tr> <tr> <td colspan="2">036</td> <td colspan="2">036</td> <td colspan="2">036</td> </tr> <tr> <td colspan="2">037</td> <td colspan="2">037</td> <td colspan="2">037</td> </tr> <tr> <td colspan="2">038</td> <td colspan="2">038</td> <td colspan="2">038</td> </tr> <tr> <td colspan="2">039</td> <td colspan="2">039</td> <td colspan="2">039</td> </tr> <tr> <td colspan="2">040</td> <td colspan="2">040</td> <td colspan="2">040</td> </tr> <tr> <td colspan="2">041</td> <td colspan="2">041</td> <td colspan="2">041</td> </tr> <tr> <td colspan="2">042</td> <td colspan="2">042</td> <td colspan="2">042</td> </tr> <tr> <td colspan="2">043</td> <td colspan="2">043</td> <td colspan="2">043</td> </tr> <tr> <td colspan="2">044</td> <td colspan="2">044</td> <td colspan="2">044</td> </tr> <tr> <td colspan="2">045</td> <td colspan="2">045</td> <td colspan="2">045</td> </tr> <tr> <td colspan="2">046</td> <td colspan="2">046</td> <td colspan="2">046</td> </tr> <tr> <td colspan="2">047</td> <td colspan="2">047</td> <td colspan="2">047</td> </tr> <tr> <td colspan="2">048</td> <td colspan="2">048</td> <td colspan="2">048</td> </tr> <tr> <td colspan="2">049</td> <td colspan="2">049</td> <td colspan="2">049</td> </tr> <tr> <td colspan="2">050</td> <td colspan="2">050</td> <td colspan="2">050</td> </tr> <tr> <td colspan="2">051</td> <td colspan="2">051</td> <td colspan="2">051</td> </tr> <tr> <td colspan="2">052</td> <td colspan="2">052</td> <td colspan="2">052</td> </tr> <tr> <td colspan="2">053</td> <td colspan="2">053</td> <td colspan="2">053</td> </tr> <tr> <td colspan="2">054</td> <td colspan="2">054</td> <td colspan="2">054</td> </tr> <tr> <td colspan="2">055</td> <td colspan="2">055</td> <td colspan="2">055</td> </tr> <tr> <td colspan="2">056</td> <td colspan="2">056</td> <td colspan="2">056</td> </tr> <tr> <td colspan="2">057</td> <td colspan="2">057</td> <td colspan="2">057</td> </tr> <tr> <td colspan="2">058</td> <td colspan="2">058</td> <td colspan="2">058</td> </tr> <tr> <td colspan="2">059</td> <td colspan="2">059</td> <td colspan="2">059</td> </tr> <tr> <td colspan="2">060</td> <td colspan="2">060</td> <td colspan="2">060</td> </tr> <tr> <td colspan="2">061</td> <td colspan="2">061</td> <td colspan="2">061</td> </tr> <tr> <td colspan="2">062</td> <td colspan="2">062</td> <td colspan="2">062</td> </tr> <tr> <td colspan="2">063</td> <td colspan="2">063</td> <td colspan="2">063</td> </tr> <tr> <td colspan="2">064</td> <td colspan="2">064</td> <td colspan="2">064</td> </tr> <tr> <td colspan="2">065</td> <td colspan="2">065</td> <td colspan="2">065</td> </tr> <tr> <td colspan="2">066</td> <td colspan="2">066</td> <td colspan="2">066</td> </tr> <tr> <td colspan="2">067</td> <td colspan="2">067</td> <td colspan="2">067</td> </tr> <tr> <td colspan="2">068</td> <td colspan="2">068</td> <td colspan="2">068</td> </tr> <tr> <td colspan="2">069</td> <td colspan="2">069</td> <td colspan="2">069</td> </tr> <tr> <td colspan="2">070</td> <td colspan="2">070</td> <td colspan="2">070</td> </tr> <tr> <td colspan="2">071</td> <td colspan="2">071</td> <td colspan="2">071</td> </tr> <tr> <td colspan="2">072</td> <td colspan="2">072</td> <td colspan="2">072</td> </tr> <tr> <td colspan="2">073</td> <td colspan="2">073</td> <td colspan="2">073</td> </tr> <tr> <td colspan="2">074</td> <td colspan="2">074</td> <td colspan="2">074</td> </tr> <tr> <td colspan="2">075</td> <td colspan="2">075</td> <td colspan="2">075</td> </tr> <tr> <td colspan="2">076</td> <td colspan="2">076</td> <td colspan="2">076</td> </tr> <tr> <td colspan="2">077</td> <td colspan="2">077</td> <td colspan="2">077</td> </tr> <tr> <td colspan="2">078</td> <td colspan="2">078</td> <td colspan="2">078</td> </tr> <tr> <td colspan="2">079</td> <td colspan="2">079</td> <td colspan="2">079</td> </tr> <tr> <td colspan="2">080</td> <td colspan="2">080</td> <td colspan="2">080</td> </tr> <tr> <td colspan="2">081</td> <td colspan="2">081</td> <td colspan="2">081</td> </tr> <tr> <td colspan="2">082</td> <td colspan="2">082</td> <td colspan="2">082</td> </tr> <tr> <td colspan="2">083</td> <td colspan="2">083</td> <td colspan="2">083</td> </tr> <tr> <td colspan="2">084</td> <td colspan="2">084</td> <td colspan="2">084</td> </tr> <tr> <td colspan="2">085</td> <td colspan="2">085</td> <td colspan="2">085</td> </tr> <tr> <td colspan="2">086</td> <td colspan="2">086</td> <td colspan="2">086</td> </tr> <tr> <td colspan="2">087</td> <td colspan="2">087</td> <td colspan="2">087</td> </tr> <tr> <td colspan="2">088</td> <td colspan="2">088</td> <td colspan="2">088</td> </tr> <tr> <td colspan="2">089</td> <td colspan="2">089</td> <td colspan="2">089</td> </tr> <tr> <td colspan="2">090</td> <td colspan="2">090</td> <td colspan="2">090</td> </tr> <tr> <td colspan="2">091</td> <td colspan="2">091</td> <td colspan="2">091</td> </tr> <tr> <td colspan="2">092</td> <td colspan="2">092</td> <td colspan="2">092</td> </tr> <tr> <td colspan="2">093</td> <td colspan="2">093</td> <td colspan="2">093</td> </tr> <tr> <td colspan="2">094</td> <td colspan="2">094</td> <td colspan="2">094</td> </tr> <tr> <td colspan="2">095</td> <td colspan="2">095</td> <td colspan="2">095</td> </tr> <tr> <td colspan="2">096</td> <td colspan="2">096</td> <td colspan="2">096</td> </tr> <tr> <td colspan="2">097</td> <td colspan="2">097</td> <td colspan="2">097</td> </tr> <tr> <td colspan="2">098</td> <td colspan="2">098</td> <td colspan="2">098</td> </tr> <tr> <td colspan="2">099</td> <td colspan="2">099</td> <td colspan="2">099</td> </tr> <tr> <td colspan="2">100</td> <td colspan="2">100</td> <td colspan="2">100</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：図表番号001～010は、図表内容が同一であるため、図表番号001～010の範囲で評価を行う。図表番号011～020は、図表内容が異なるため、図表番号011～020の範囲で評価を行う。図表番号021～030は、図表内容が異なるため、図表番号021～030の範囲で評価を行う。図表番号031～040は、図表内容が異なるため、図表番号031～040の範囲で評価を行う。図表番号041～050は、図表内容が異なるため、図表番号041～050の範囲で評価を行う。図表番号051～060は、図表内容が異なるため、図表番号051～060の範囲で評価を行う。図表番号061～070は、図表内容が異なるため、図表番号061～070の範囲で評価を行う。図表番号071～080は、図表内容が異なるため、図表番号071～080の範囲で評価を行う。図表番号081～090は、図表内容が異なるため、図表番号081～090の範囲で評価を行う。図表番号091～100は、図表内容が異なるため、図表番号091～100の範囲で評価を行う。</p>	図表番号		図表名称		図表内容		001		001		001		002		002		002		003		003		003		004		004		004		005		005		005		006		006		006		007		007		007		008		008		008		009		009		009		010		010		010		011		011		011		012		012		012		013		013		013		014		014		014		015		015		015		016		016		016		017		017		017		018		018		018		019		019		019		020		020		020		021		021		021		022		022		022		023		023		023		024		024		024		025		025		025		026		026		026		027		027		027		028		028		028		029		029		029		030		030		030		031		031		031		032		032		032		033		033		033		034		034		034		035		035		035		036		036		036		037		037		037		038		038		038		039		039		039		040		040		040		041		041		041		042		042		042		043		043		043		044		044		044		045		045		045		046		046		046		047		047		047		048		048		048		049		049		049		050		050		050		051		051		051		052		052		052		053		053		053		054		054		054		055		055		055		056		056		056		057		057		057		058		058		058		059		059		059		060		060		060		061		061		061		062		062		062		063		063		063		064		064		064		065		065		065		066		066		066		067		067		067		068		068		068		069		069		069		070		070		070		071		071		071		072		072		072		073		073		073		074		074		074		075		075		075		076		076		076		077		077		077		078		078		078		079		079		079		080		080		080		081		081		081		082		082		082		083		083		083		084		084		084		085		085		085		086		086		086		087		087		087		088		088		088		089		089		089		090		090		090		091		091		091		092		092		092		093		093		093		094		094		094		095		095		095		096		096		096		097		097		097		098		098		098		099		099		099		100		100		100			<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
図表番号		図表名称		図表内容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
001		001		001																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
002		002		002																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
003		003		003																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
004		004		004																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
005		005		005																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
006		006		006																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
007		007		007																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
008		008		008																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
009		009		009																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
010		010		010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
011		011		011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
012		012		012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
013		013		013																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
014		014		014																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
015		015		015																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
016		016		016																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
017		017		017																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
018		018		018																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
019		019		019																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
020		020		020																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
021		021		021																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
022		022		022																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
023		023		023																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
024		024		024																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
025		025		025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
026		026		026																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
027		027		027																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
028		028		028																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
029		029		029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
030		030		030																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
031		031		031																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
032		032		032																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
033		033		033																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
034		034		034																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
035		035		035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
036		036		036																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
037		037		037																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
038		038		038																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
039		039		039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
040		040		040																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
041		041		041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
042		042		042																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
043		043		043																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
044		044		044																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
045		045		045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
046		046		046																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
047		047		047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
048		048		048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
049		049		049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
050		050		050																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
051		051		051																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
052		052		052																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
053		053		053																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
054		054		054																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
055		055		055																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
056		056		056																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
057		057		057																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
058		058		058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
059		059		059																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
060		060		060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
061		061		061																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
062		062		062																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
063		063		063																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
064		064		064																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
065		065		065																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
066		066		066																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
067		067		067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
068		068		068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
069		069		069																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
070		070		070																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
071		071		071																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
072		072		072																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
073		073		073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
074		074		074																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
075		075		075																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
076		076		076																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
077		077		077																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
078		078		078																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
079		079		079																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
080		080		080																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
081		081		081																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
082		082		082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
083		083		083																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
084		084		084																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
085		085		085																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
086		086		086																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
087		087		087																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
088		088		088																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
089		089		089																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
090		090		090																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
091		091		091																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
092		092		092																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
093		093		093																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
094		094		094																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
095		095		095																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
096		096		096																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
097		097		097																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
098		098		098																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
099		099		099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
100		100		100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>図面番号： 構造上の図表 図表名称： 弁・配管の寸法 図表番号： 図表名称</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備種別</th> <th colspan="2">構造上の図表</th> <th colspan="2">図表名称</th> <th colspan="2">図表番号</th> <th colspan="2">図表内容</th> <th colspan="2">図表内容</th> <th colspan="2">図表内容</th> </tr> <tr> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	設備種別		構造上の図表		図表名称		図表番号		図表内容		図表内容		図表内容		設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備種別</th> <th colspan="2">構造上の図表</th> <th colspan="2">図表名称</th> <th colspan="2">図表番号</th> <th colspan="2">図表内容</th> <th colspan="2">図表内容</th> <th colspan="2">図表内容</th> </tr> <tr> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> <th>設備種別</th> <th>図表名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	設備種別		構造上の図表		図表名称		図表番号		図表内容		図表内容		図表内容		設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備種別		構造上の図表		図表名称		図表番号		図表内容		図表内容		図表内容																																																																																																							
設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称																																																																																																						
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																						
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																						
設備種別		構造上の図表		図表名称		図表番号		図表内容		図表内容		図表内容																																																																																																							
設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称	設備種別	図表名称																																																																																																						
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																						
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
	<table border="1" data-bbox="705 183 1265 1005"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備仕様</th> <th colspan="2">設備仕様</th> <th colspan="2">設備仕様</th> <th colspan="2">設備仕様</th> </tr> <tr> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> <th>設備名</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内冷却器</td> <td>...</td> <td>炉内冷却器</td> <td>...</td> <td>炉内冷却器</td> <td>...</td> <td>炉内冷却器</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1198 606 1265 1005"> 備考：本表は設計図書に下掲の通り記載があるが、本表は設計図書とは異なる場合があります。(注)項目欄に「-」は、本表に記載されていない項目であることを示します。 1. 設備名は、設計図書の記載を準拠とします。 2. 仕様欄は、設計図書の記載を準拠とします。 3. 設備の型式は、設計図書の記載を準拠とします。 </p>	設備仕様		設備仕様		設備仕様		設備仕様		設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	炉内冷却器	...	炉内冷却器	...	炉内冷却器	...	炉内冷却器		<p data-bbox="1877 183 2123 303"> 【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違 </p>
設備仕様		設備仕様		設備仕様		設備仕様																													
設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様	設備名	仕様																												
炉内冷却器	...	炉内冷却器	...	炉内冷却器	...	炉内冷却器	...																												
...																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																				
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">設備仕様</td> <td colspan="2">設備仕様</td> <td colspan="2">設備仕様</td> <td colspan="2">設備仕様</td> <td colspan="2">設備仕様</td> <td colspan="2">設備仕様</td> </tr> <tr> <td>設備名</td> <td>型式</td> <td>設備名</td> <td>型式</td> <td>設備名</td> <td>型式</td> <td>設備名</td> <td>型式</td> <td>設備名</td> <td>型式</td> <td>設備名</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">備考：本表は、設備仕様に関する一時的な変更を反映するため、最新の仕様書に基づき作成されています。仕様書が変更された場合は、本表も随時更新する必要があります。</p> </div>	設備仕様		設備仕様		設備仕様		設備仕様		設備仕様		設備仕様		設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備仕様		設備仕様		設備仕様		設備仕様		設備仕様		設備仕様																													
設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式	設備名	型式																												
...																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目 過大な水の取水</p> <p>製作年度区分： 平成27～31年</p> <p>製水機： 製水機2号機</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製水機2号機</th> <th colspan="2">製水機3号機</th> <th colspan="2">製水機4号機</th> <th colspan="2">製水機5号機</th> <th colspan="2">製水機6号機</th> <th colspan="2">製水機7号機</th> <th colspan="2">製水機8号機</th> <th colspan="2">製水機9号機</th> <th colspan="2">製水機10号機</th> </tr> <tr> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> <th>設備種別</th> <th>設備名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>製水機2号機</td> <td>○</td> <td>製水機3号機</td> <td>○</td> <td>製水機4号機</td> <td>○</td> <td>製水機5号機</td> <td>○</td> <td>製水機6号機</td> <td>○</td> <td>製水機7号機</td> <td>○</td> <td>製水機8号機</td> <td>○</td> <td>製水機9号機</td> <td>○</td> <td>製水機10号機</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>製水機2号機</td> <td>○</td> <td>製水機3号機</td> <td>○</td> <td>製水機4号機</td> <td>○</td> <td>製水機5号機</td> <td>○</td> <td>製水機6号機</td> <td>○</td> <td>製水機7号機</td> <td>○</td> <td>製水機8号機</td> <td>○</td> <td>製水機9号機</td> <td>○</td> <td>製水機10号機</td> </tr> </tbody> </table> </div>	製水機2号機		製水機3号機		製水機4号機		製水機5号機		製水機6号機		製水機7号機		製水機8号機		製水機9号機		製水機10号機		設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	○	製水機2号機	○	製水機3号機	○	製水機4号機	○	製水機5号機	○	製水機6号機	○	製水機7号機	○	製水機8号機	○	製水機9号機	○	製水機10号機	○	製水機2号機	○	製水機3号機	○	製水機4号機	○	製水機5号機	○	製水機6号機	○	製水機7号機	○	製水機8号機	○	製水機9号機	○	製水機10号機		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
製水機2号機		製水機3号機		製水機4号機		製水機5号機		製水機6号機		製水機7号機		製水機8号機		製水機9号機		製水機10号機																																																											
設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称	設備種別	設備名称																																																										
○	製水機2号機	○	製水機3号機	○	製水機4号機	○	製水機5号機	○	製水機6号機	○	製水機7号機	○	製水機8号機	○	製水機9号機	○	製水機10号機																																																										
○	製水機2号機	○	製水機3号機	○	製水機4号機	○	製水機5号機	○	製水機6号機	○	製水機7号機	○	製水機8号機	○	製水機9号機	○	製水機10号機																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																								
	<p style="text-align: center;">原子炉施設</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> </tr> <tr> <td>設備停止機能</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>停止解除機能</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>停止解除条件</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>停止解除時間</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">原子炉施設</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">原子炉施設</td> </tr> <tr> <td>設備停止機能</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>停止解除機能</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>停止解除条件</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>停止解除時間</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> <td>ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI</td> <td>○</td> </tr> </table>	原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		設備停止機能	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	停止解除機能	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	停止解除条件	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	停止解除時間	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		設備停止機能	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	停止解除機能	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	停止解除条件	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	停止解除時間	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設																																																																																																																	
設備停止機能	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○																																																																																																																
停止解除機能	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○																																																																																																																
停止解除条件	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○																																																																																																																
停止解除時間	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○																																																																																																																
原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設																																																																																																																	
設備停止機能	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○																																																																																																																
停止解除機能	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○																																																																																																																
停止解除条件	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○																																																																																																																
停止解除時間	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○	ACDA/e-DRIVE/ASD/DCI	○																																																																																																																

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">設備種別 炉内排気装置</td> <td colspan="2">炉内排気装置</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備名称</td> <td colspan="2">設備名称</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設備番号</td> <td colspan="2">設備番号</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> </tr> <tr> <td colspan="2">製造年</td> <td colspan="2">製造年</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> </tr> <tr> <td colspan="2">製造場所</td> <td colspan="2">製造場所</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設置場所</td> <td colspan="2">設置場所</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設置時期</td> <td colspan="2">設置時期</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設置状況</td> <td colspan="2">設置状況</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> <td colspan="2">型式</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">備考：本表は設計図面に記載された設備の名称、型式、製造年、設置場所、設置状況等を記載したものである。記載内容が不明な場合は、図面を参照して記載する。記載内容が不明な場合は、図面を参照して記載する。記載内容が不明な場合は、図面を参照して記載する。</p> </div>	設備種別 炉内排気装置		炉内排気装置		型式		型式		型式		設備名称		設備名称		型式		型式		型式		設備番号		設備番号		型式		型式		型式		製造年		製造年		型式		型式		型式		製造場所		製造場所		型式		型式		型式		設置場所		設置場所		型式		型式		型式		設置時期		設置時期		型式		型式		型式		設置状況		設置状況		型式		型式		型式			<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
設備種別 炉内排気装置		炉内排気装置		型式		型式		型式																																																																											
設備名称		設備名称		型式		型式		型式																																																																											
設備番号		設備番号		型式		型式		型式																																																																											
製造年		製造年		型式		型式		型式																																																																											
製造場所		製造場所		型式		型式		型式																																																																											
設置場所		設置場所		型式		型式		型式																																																																											
設置時期		設置時期		型式		型式		型式																																																																											
設置状況		設置状況		型式		型式		型式																																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>計測項目： 所内水の取水 取水ポンプ設置： 0-107号機 富士製 屋内型水栓</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> </tr> <tr> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> <th>機器停止機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> <td>水圧警報止マシ</td> </tr> </tbody> </table> </div>	原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備																																																																																																																	
機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能	機器停止機能																																																																																																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																
水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ																																																																																																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																
水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ																																																																																																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																
水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ																																																																																																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																
水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ	水圧警報止マシ																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																												
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備種別</th> <th colspan="2">母管の径</th> <th colspan="2">管径</th> <th colspan="2">管長</th> <th colspan="2">管径×管長</th> <th colspan="2">管径×管長×管径</th> <th colspan="2">管径×管長×管径×管径</th> <th colspan="2">管径×管長×管径×管径×管径</th> <th colspan="2">管径×管長×管径×管径×管径×管径</th> <th colspan="2">管径×管長×管径×管径×管径×管径×管径</th> <th colspan="2">管径×管長×管径×管径×管径×管径×管径×管径</th> <th colspan="2">管径×管長×管径×管径×管径×管径×管径×管径×管径</th> </tr> <tr> <th>設備名</th> <th>設備種別</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> <th>径</th> <th>管長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母管</td> <td>母管</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> <td>φ1,200</td> <td>1,200</td> </tr> <!-- Additional rows would follow the same pattern --> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> 備考：母管の径は、母管の径×管長の積算値が、母管の径×管長の積算値より大きい場合は、母管の径×管長の積算値より大きい値を採用する。 母管の径×管長の積算値は、母管の径×管長の積算値より大きい場合は、母管の径×管長の積算値より大きい値を採用する。 母管の径×管長の積算値は、母管の径×管長の積算値より大きい場合は、母管の径×管長の積算値より大きい値を採用する。 母管の径×管長の積算値は、母管の径×管長の積算値より大きい場合は、母管の径×管長の積算値より大きい値を採用する。 </p> </div>	設備種別		母管の径		管径		管長		管径×管長		管径×管長×管径		管径×管長×管径×管径		管径×管長×管径×管径×管径		管径×管長×管径×管径×管径×管径		管径×管長×管径×管径×管径×管径×管径		管径×管長×管径×管径×管径×管径×管径×管径		管径×管長×管径×管径×管径×管径×管径×管径×管径		設備名	設備種別	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	母管	母管	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
設備種別		母管の径		管径		管長		管径×管長		管径×管長×管径		管径×管長×管径×管径		管径×管長×管径×管径×管径		管径×管長×管径×管径×管径×管径		管径×管長×管径×管径×管径×管径×管径		管径×管長×管径×管径×管径×管径×管径×管径		管径×管長×管径×管径×管径×管径×管径×管径×管径																																																									
設備名	設備種別	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長	径	管長																																																						
母管	母管	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200	φ1,200	1,200																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																
	<p>設計図書目録 女川原子力発電所</p> <p>編者 藤田 隆夫</p> <p>編者補佐 藤田 隆夫</p> <p>編者補佐 藤田 隆夫</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> </tr> <tr> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> </tr> <tr> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> <th colspan="4">原子炉施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table>	原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設																																																																																																																																							
原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設																																																																																																																																							
原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設				原子炉施設																																																																																																																																							
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																												
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																												
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																												
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																						
	<div data-bbox="698 1034 763 1209" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 評価項目： 済水の発生 型名 発生位置： 炉心出口管 発生原因： 燃料格納池 </div> <table border="1" data-bbox="801 181 1003 1212"> <thead> <tr> <th rowspan="3">設備停止機能</th> <th colspan="2">設備停止機能 HIMC (注1)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 訂定なし</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">O</th> <th rowspan="2">O</th> <th rowspan="2">O</th> <th rowspan="2">O</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> </tr> <tr> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉心冷却系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉心加熱系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1064 239 1265 1212"> <thead> <tr> <th rowspan="3">設備停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">異常停止機能</th> <th colspan="2">異常停止機能</th> <th colspan="2">異常停止機能</th> <th colspan="2">異常停止機能</th> <th colspan="2">異常停止機能</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">O</th> <th rowspan="2">O</th> <th rowspan="2">O</th> <th rowspan="2">O</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> <th colspan="2">異常停止機能 訂定なし</th> </tr> <tr> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> <th>異常停止 機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉心冷却系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉心加熱系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備停止機能	設備停止機能 HIMC (注1)		緊急停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		O	O	O	O	異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	炉心冷却系													炉心加熱系													設備停止機能	緊急停止機能		異常停止機能		異常停止機能		異常停止機能		異常停止機能		異常停止機能		O	O	O	O	異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	炉心冷却系													炉心加熱系														<div data-bbox="1872 175 2128 303" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p> </div>
設備停止機能	設備停止機能 HIMC (注1)		緊急停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし																																																																																																														
	O		O	O	O	異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし																																																																																																													
		異常停止 機能				異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能																																																																																																													
炉心冷却系																																																																																																																									
炉心加熱系																																																																																																																									
設備停止機能	緊急停止機能		異常停止機能		異常停止機能		異常停止機能		異常停止機能		異常停止機能																																																																																																														
	O	O	O	O	異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし		異常停止機能 訂定なし																																																																																																														
					異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能	異常停止 機能																																																																																																													
炉心冷却系																																																																																																																									
炉心加熱系																																																																																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">所入電力別長</th> <th colspan="2">電力別長</th> <th colspan="3">記載対象設備</th> <th colspan="3">相違</th> </tr> <tr> <th>設備番号</th> <th>機種</th> <th>出力 (MW)</th> <th>機種</th> <th>機種番号</th> <th>機種名称</th> <th>機種</th> <th>出力 (MW)</th> <th>機種</th> <th>機種番号</th> <th>機種名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2号炉-1</td> <td>205</td> <td>72.8</td> <td>9.8</td> <td>205-1001</td> <td>東立ボイラ出口圧力調整器</td> <td>A</td> <td>205</td> <td>9.8</td> <td>205-1001</td> <td>東立ボイラ出口圧力調整器</td> </tr> <tr> <td>2号炉-2</td> <td>205</td> <td>72.8</td> <td>9.8</td> <td>205-1002</td> <td>東立ボイラ出口圧力調整器</td> <td>B</td> <td>205</td> <td>9.8</td> <td>205-1002</td> <td>東立ボイラ出口圧力調整器</td> </tr> <tr> <td>2号炉-3</td> <td>205</td> <td>82.0</td> <td>1.1</td> <td>205-1003</td> <td>東立ボイラ出口圧力調整器</td> <td>C</td> <td>205</td> <td>9.8</td> <td>205-1003</td> <td>東立ボイラ出口圧力調整器</td> </tr> <tr> <td>2号炉-4</td> <td>205</td> <td>65.3</td> <td>1.4</td> <td>205-1004</td> <td>東立ボイラ出口圧力調整器</td> <td>C</td> <td>205</td> <td>9.8</td> <td>205-1004</td> <td>東立ボイラ出口圧力調整器</td> </tr> <tr> <td>2号炉-5</td> <td>205</td> <td>111.3</td> <td>9.1</td> <td>205-1005</td> <td>東立ボイラ出口圧力調整器</td> <td>C</td> <td>205</td> <td>9.8</td> <td>205-1005</td> <td>東立ボイラ出口圧力調整器</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：機種番号は同一機種の機種番号を記載し、機種名称は同一機種の機種名称を記載し、機種は同一機種の機種を記載する。 A：機種番号が同一機種の機種番号であり機種名称が異なる機種を指す。 B：機種番号が同一機種の機種番号であり機種名称が同一機種の機種名称であり機種が異なる機種を指す。 C：機種番号が同一機種の機種番号であり機種名称が同一機種の機種名称であり機種が同一機種の機種を指す。</p>		所入電力別長		電力別長		記載対象設備			相違			設備番号	機種	出力 (MW)	機種	機種番号	機種名称	機種	出力 (MW)	機種	機種番号	機種名称	2号炉-1	205	72.8	9.8	205-1001	東立ボイラ出口圧力調整器	A	205	9.8	205-1001	東立ボイラ出口圧力調整器	2号炉-2	205	72.8	9.8	205-1002	東立ボイラ出口圧力調整器	B	205	9.8	205-1002	東立ボイラ出口圧力調整器	2号炉-3	205	82.0	1.1	205-1003	東立ボイラ出口圧力調整器	C	205	9.8	205-1003	東立ボイラ出口圧力調整器	2号炉-4	205	65.3	1.4	205-1004	東立ボイラ出口圧力調整器	C	205	9.8	205-1004	東立ボイラ出口圧力調整器	2号炉-5	205	111.3	9.1	205-1005	東立ボイラ出口圧力調整器	C	205	9.8	205-1005	東立ボイラ出口圧力調整器		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
所入電力別長		電力別長		記載対象設備			相違																																																																								
設備番号	機種	出力 (MW)	機種	機種番号	機種名称	機種	出力 (MW)	機種	機種番号	機種名称																																																																					
2号炉-1	205	72.8	9.8	205-1001	東立ボイラ出口圧力調整器	A	205	9.8	205-1001	東立ボイラ出口圧力調整器																																																																					
2号炉-2	205	72.8	9.8	205-1002	東立ボイラ出口圧力調整器	B	205	9.8	205-1002	東立ボイラ出口圧力調整器																																																																					
2号炉-3	205	82.0	1.1	205-1003	東立ボイラ出口圧力調整器	C	205	9.8	205-1003	東立ボイラ出口圧力調整器																																																																					
2号炉-4	205	65.3	1.4	205-1004	東立ボイラ出口圧力調整器	C	205	9.8	205-1004	東立ボイラ出口圧力調整器																																																																					
2号炉-5	205	111.3	9.1	205-1005	東立ボイラ出口圧力調整器	C	205	9.8	205-1005	東立ボイラ出口圧力調整器																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>図面番号： 原大発の図表 備考発生位置： 炉-207-4 備考欄： 炉内溢水防止</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">異常停止機能</th> <th colspan="2">異常停止機能 付与位置(注1)</th> <th colspan="2">異常停止機能 付与位置(注2)</th> <th colspan="2">異常停止機能 付与位置(注3)</th> <th colspan="2">異常停止機能 付与位置(注4)</th> </tr> <tr> <th>異常停止機能</th> <th>異常停止機能 付与位置(注1)</th> <th>異常停止機能 付与位置(注2)</th> <th>異常停止機能 付与位置(注3)</th> <th>異常停止機能 付与位置(注4)</th> <th>異常停止機能 付与位置(注1)</th> <th>異常停止機能 付与位置(注2)</th> <th>異常停止機能 付与位置(注3)</th> <th>異常停止機能 付与位置(注4)</th> <th>異常停止機能 付与位置(注5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御二つ子</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> <td>炉内溢水防止</td> </tr> </tbody> </table> </div>	異常停止機能		異常停止機能 付与位置(注1)		異常停止機能 付与位置(注2)		異常停止機能 付与位置(注3)		異常停止機能 付与位置(注4)		異常停止機能	異常停止機能 付与位置(注1)	異常停止機能 付与位置(注2)	異常停止機能 付与位置(注3)	異常停止機能 付与位置(注4)	異常停止機能 付与位置(注1)	異常停止機能 付与位置(注2)	異常停止機能 付与位置(注3)	異常停止機能 付与位置(注4)	異常停止機能 付与位置(注5)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御二つ子	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
異常停止機能		異常停止機能 付与位置(注1)		異常停止機能 付与位置(注2)		異常停止機能 付与位置(注3)		異常停止機能 付与位置(注4)																																																																											
異常停止機能	異常停止機能 付与位置(注1)	異常停止機能 付与位置(注2)	異常停止機能 付与位置(注3)	異常停止機能 付与位置(注4)	異常停止機能 付与位置(注1)	異常停止機能 付与位置(注2)	異常停止機能 付与位置(注3)	異常停止機能 付与位置(注4)	異常停止機能 付与位置(注5)																																																																										
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																										
水圧制御二つ子	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止																																																																										
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																										
炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止																																																																										
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																										
炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止	炉内溢水防止																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">① 設備概要</th> <th colspan="4">② 設備仕様</th> <th colspan="4">③ 設備試験</th> <th colspan="4">④ 設備評価</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>単位</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備名</td> <td>炉内圧力調整装置</td> <td></td> <td></td> <td>設備名</td> <td>炉内圧力調整装置</td> <td></td> <td></td> <td>設備名</td> <td>炉内圧力調整装置</td> <td></td> <td></td> <td>設備名</td> <td>炉内圧力調整装置</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型式</td> <td>炉内圧力調整装置</td> <td></td> <td></td> <td>型式</td> <td>炉内圧力調整装置</td> <td></td> <td></td> <td>型式</td> <td>炉内圧力調整装置</td> <td></td> <td></td> <td>型式</td> <td>炉内圧力調整装置</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>製造メーカー</td> <td>日立製作所</td> <td></td> <td></td> <td>製造メーカー</td> <td>日立製作所</td> <td></td> <td></td> <td>製造メーカー</td> <td>日立製作所</td> <td></td> <td></td> <td>製造メーカー</td> <td>日立製作所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設置場所</td> <td>炉内</td> <td></td> <td></td> <td>設置場所</td> <td>炉内</td> <td></td> <td></td> <td>設置場所</td> <td>炉内</td> <td></td> <td></td> <td>設置場所</td> <td>炉内</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設置年</td> <td>2017</td> <td></td> <td></td> <td>設置年</td> <td>2017</td> <td></td> <td></td> <td>設置年</td> <td>2017</td> <td></td> <td></td> <td>設置年</td> <td>2017</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設置場所</td> <td>炉内</td> <td></td> <td></td> <td>設置場所</td> <td>炉内</td> <td></td> <td></td> <td>設置場所</td> <td>炉内</td> <td></td> <td></td> <td>設置場所</td> <td>炉内</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設置年</td> <td>2017</td> <td></td> <td></td> <td>設置年</td> <td>2017</td> <td></td> <td></td> <td>設置年</td> <td>2017</td> <td></td> <td></td> <td>設置年</td> <td>2017</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：本表は設備の仕様に関するものであり、設備の構造や材質については、別途の図面や仕様書で記載されています。</p>	① 設備概要				② 設備仕様				③ 設備試験				④ 設備評価				項目	内容	単位	値	項目	内容	単位	値	項目	内容	単位	値	項目	内容	単位	値	設備名	炉内圧力調整装置			設備名	炉内圧力調整装置			設備名	炉内圧力調整装置			設備名	炉内圧力調整装置			型式	炉内圧力調整装置			型式	炉内圧力調整装置			型式	炉内圧力調整装置			型式	炉内圧力調整装置			製造メーカー	日立製作所			製造メーカー	日立製作所			製造メーカー	日立製作所			製造メーカー	日立製作所			設置場所	炉内			設置場所	炉内			設置場所	炉内			設置場所	炉内			設置年	2017			設置年	2017			設置年	2017			設置年	2017			設置場所	炉内			設置場所	炉内			設置場所	炉内			設置場所	炉内			設置年	2017			設置年	2017			設置年	2017			設置年	2017				<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
① 設備概要				② 設備仕様				③ 設備試験				④ 設備評価																																																																																																																																							
項目	内容	単位	値	項目	内容	単位	値	項目	内容	単位	値	項目	内容	単位	値																																																																																																																																				
設備名	炉内圧力調整装置			設備名	炉内圧力調整装置			設備名	炉内圧力調整装置			設備名	炉内圧力調整装置																																																																																																																																						
型式	炉内圧力調整装置			型式	炉内圧力調整装置			型式	炉内圧力調整装置			型式	炉内圧力調整装置																																																																																																																																						
製造メーカー	日立製作所			製造メーカー	日立製作所			製造メーカー	日立製作所			製造メーカー	日立製作所																																																																																																																																						
設置場所	炉内			設置場所	炉内			設置場所	炉内			設置場所	炉内																																																																																																																																						
設置年	2017			設置年	2017			設置年	2017			設置年	2017																																																																																																																																						
設置場所	炉内			設置場所	炉内			設置場所	炉内			設置場所	炉内																																																																																																																																						
設置年	2017			設置年	2017			設置年	2017			設置年	2017																																																																																																																																						

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目： 最大出力制限 標準発生容量： 64307-5 基本値： 最大出力値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">原子炉機器</th> <th colspan="3">原子炉設備</th> <th colspan="3">原子炉建屋</th> <th colspan="3">原子炉設置</th> <th colspan="3">原子炉設置</th> <th colspan="3">原子炉設置</th> </tr> <tr> <th>機器名称</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> <th>機器仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> </tr> <tr> <td>機器停止機能</td> <td>機器停止機能 HPS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> <td>機器停止機能 ADS</td> </tr> <tr> <td>機器停止機能 A値(1期)</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> <td>機器停止機能 A値</td> </tr> <tr> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> <td>機器停止機能 B値</td> </tr> <tr> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> <td>機器停止機能 C値</td> </tr> <tr> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> <td>機器停止機能 D値</td> </tr> </tbody> </table> </div>	原子炉機器			原子炉設備			原子炉建屋			原子炉設置			原子炉設置			原子炉設置			機器名称	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	機器停止機能	機器停止機能 HPS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 A値(1期)	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
原子炉機器			原子炉設備			原子炉建屋			原子炉設置			原子炉設置			原子炉設置																																																																																																																																				
機器名称	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様	機器仕様																																																																																																																																		
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇																																																																																																																																		
機器停止機能	機器停止機能 HPS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS	機器停止機能 ADS																																																																																																																																		
機器停止機能 A値(1期)	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値	機器停止機能 A値																																																																																																																																		
機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値	機器停止機能 B値																																																																																																																																		
機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値	機器停止機能 C値																																																																																																																																		
機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値	機器停止機能 D値																																																																																																																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">原子炉施設</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉建屋</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉格納容器</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">原子炉設備</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉核燃料プール</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉格納容器</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">原子炉冷却系</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉冷却系</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉格納容器</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">原子炉制御</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉制御</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉格納容器</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">原子炉保護</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉保護</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉格納容器</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">原子炉監視</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉監視</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉格納容器</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">原子炉安全</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉安全</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉格納容器</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">原子炉保守</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉保守</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">原子炉格納容器</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> </div>	原子炉施設				原子炉建屋		原子炉格納容器		○	○	○	○	原子炉設備				原子炉核燃料プール		原子炉格納容器		○	○	○	○	原子炉冷却系				原子炉冷却系		原子炉格納容器		○	○	○	○	原子炉制御				原子炉制御		原子炉格納容器		○	○	○	○	原子炉保護				原子炉保護		原子炉格納容器		○	○	○	○	原子炉監視				原子炉監視		原子炉格納容器		○	○	○	○	原子炉安全				原子炉安全		原子炉格納容器		○	○	○	○	原子炉保守				原子炉保守		原子炉格納容器		○	○	○	○		<p style="color: red;">【女川】</p> <p style="color: yellow;">設計方針の相違</p> <p style="color: yellow;">・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉施設																																																																																																			
原子炉建屋		原子炉格納容器																																																																																																	
○	○	○	○																																																																																																
原子炉設備																																																																																																			
原子炉核燃料プール		原子炉格納容器																																																																																																	
○	○	○	○																																																																																																
原子炉冷却系																																																																																																			
原子炉冷却系		原子炉格納容器																																																																																																	
○	○	○	○																																																																																																
原子炉制御																																																																																																			
原子炉制御		原子炉格納容器																																																																																																	
○	○	○	○																																																																																																
原子炉保護																																																																																																			
原子炉保護		原子炉格納容器																																																																																																	
○	○	○	○																																																																																																
原子炉監視																																																																																																			
原子炉監視		原子炉格納容器																																																																																																	
○	○	○	○																																																																																																
原子炉安全																																																																																																			
原子炉安全		原子炉格納容器																																																																																																	
○	○	○	○																																																																																																
原子炉保守																																																																																																			
原子炉保守		原子炉格納容器																																																																																																	
○	○	○	○																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">防振装置</td> <td colspan="2">防振装置</td> <td colspan="2">防振装置</td> <td colspan="2">防振装置</td> </tr> <tr> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> </tr> <tr> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> <td>防振装置</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">防振区画への溢水流入防止</p> </div>	防振装置		防振装置		防振装置		防振装置		防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
防振装置		防振装置		防振装置		防振装置																					
防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置																				
防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置	防振装置																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																				
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>設計箇所： 母管水の取水 編成設計書： 女-02P-118 添付書： 管内系図等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設計箇所</th> <th colspan="2">適用規格</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>規格</th> <th>備考</th> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計箇所</td> <td>母管水の取水</td> <td>JIS A 2220</td> <td></td> <td>項目</td> <td>母管水の取水</td> </tr> <tr> <td>適用規格</td> <td>JIS A 2220</td> <td></td> <td></td> <td>備考</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>項目</td> <td>母管水の取水</td> </tr> <tr> <td>項目</td> <td>母管水の取水</td> <td></td> <td></td> <td>備考</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>	設計箇所		適用規格		備考		項目	内容	規格	備考	項目	内容	設計箇所	母管水の取水	JIS A 2220		項目	母管水の取水	適用規格	JIS A 2220			備考		備考				項目	母管水の取水	項目	母管水の取水			備考			<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設計箇所		適用規格		備考																																			
項目	内容	規格	備考	項目	内容																																		
設計箇所	母管水の取水	JIS A 2220		項目	母管水の取水																																		
適用規格	JIS A 2220			備考																																			
備考				項目	母管水の取水																																		
項目	母管水の取水			備考																																			

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>規格</th> <th>型式</th> <th>製造メーカー</th> <th>製造年</th> <th>製造月</th> <th>製造日</th> <th>設置場所</th> <th>設計標準</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>222-00900A</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00900A</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00901</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00901</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00902</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00902</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00903</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00903</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00904</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00904</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00905</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00905</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00906</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00906</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00907</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00907</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00908</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00908</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00909</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00909</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00910</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00910</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00911</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00911</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00912</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00912</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00913</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00913</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00914</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00914</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00915</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00915</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00916</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00916</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00917</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00917</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00918</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00918</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00919</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00919</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00920</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00920</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00921</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00921</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00922</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00922</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00923</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00923</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00924</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00924</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00925</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00925</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00926</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00926</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00927</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00927</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00928</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00928</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00929</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00929</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00930</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00930</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00931</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00931</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00932</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00932</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00933</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00933</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00934</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00934</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00935</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00935</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00936</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00936</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00937</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00937</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00938</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00938</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00939</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00939</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00940</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00940</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00941</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00941</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00942</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00942</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00943</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00943</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00944</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00944</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00945</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00945</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00946</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00946</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00947</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00947</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00948</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00948</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00949</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00949</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00950</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00950</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00951</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00951</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00952</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00952</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00953</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00953</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00954</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00954</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00955</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00955</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00956</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00956</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00957</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00957</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00958</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00958</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00959</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00959</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00960</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00960</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00961</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00961</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00962</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00962</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00963</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00963</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00964</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00964</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00965</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00965</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00966</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00966</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00967</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00967</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00968</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00968</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00969</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00969</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00970</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00970</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00971</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00971</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00972</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00972</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00973</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00973</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00974</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00974</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00975</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00975</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00976</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00976</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00977</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00977</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00978</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00978</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00979</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00979</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00980</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00980</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00981</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00981</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00982</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00982</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00983</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00983</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00984</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00984</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00985</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00985</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00986</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00986</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00987</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00987</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00988</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00988</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00989</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00989</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00990</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00990</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00991</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00991</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00992</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00992</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00993</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00993</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00994</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00994</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00995</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00995</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00996</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00996</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00997</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00997</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00998</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00998</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-00999</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-00999</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> <tr><td>222-01000</td><td></td><td></td><td>JMP</td><td>2000</td><td>12</td><td></td><td>222-01000</td><td>JMP</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	設備名称	規格	型式	製造メーカー	製造年	製造月	製造日	設置場所	設計標準	備考	222-00900A			JMP	2000	12		222-00900A	JMP	○	222-00901			JMP	2000	12		222-00901	JMP	○	222-00902			JMP	2000	12		222-00902	JMP	○	222-00903			JMP	2000	12		222-00903	JMP	○	222-00904			JMP	2000	12		222-00904	JMP	○	222-00905			JMP	2000	12		222-00905	JMP	○	222-00906			JMP	2000	12		222-00906	JMP	○	222-00907			JMP	2000	12		222-00907	JMP	○	222-00908			JMP	2000	12		222-00908	JMP	○	222-00909			JMP	2000	12		222-00909	JMP	○	222-00910			JMP	2000	12		222-00910	JMP	○	222-00911			JMP	2000	12		222-00911	JMP	○	222-00912			JMP	2000	12		222-00912	JMP	○	222-00913			JMP	2000	12		222-00913	JMP	○	222-00914			JMP	2000	12		222-00914	JMP	○	222-00915			JMP	2000	12		222-00915	JMP	○	222-00916			JMP	2000	12		222-00916	JMP	○	222-00917			JMP	2000	12		222-00917	JMP	○	222-00918			JMP	2000	12		222-00918	JMP	○	222-00919			JMP	2000	12		222-00919	JMP	○	222-00920			JMP	2000	12		222-00920	JMP	○	222-00921			JMP	2000	12		222-00921	JMP	○	222-00922			JMP	2000	12		222-00922	JMP	○	222-00923			JMP	2000	12		222-00923	JMP	○	222-00924			JMP	2000	12		222-00924	JMP	○	222-00925			JMP	2000	12		222-00925	JMP	○	222-00926			JMP	2000	12		222-00926	JMP	○	222-00927			JMP	2000	12		222-00927	JMP	○	222-00928			JMP	2000	12		222-00928	JMP	○	222-00929			JMP	2000	12		222-00929	JMP	○	222-00930			JMP	2000	12		222-00930	JMP	○	222-00931			JMP	2000	12		222-00931	JMP	○	222-00932			JMP	2000	12		222-00932	JMP	○	222-00933			JMP	2000	12		222-00933	JMP	○	222-00934			JMP	2000	12		222-00934	JMP	○	222-00935			JMP	2000	12		222-00935	JMP	○	222-00936			JMP	2000	12		222-00936	JMP	○	222-00937			JMP	2000	12		222-00937	JMP	○	222-00938			JMP	2000	12		222-00938	JMP	○	222-00939			JMP	2000	12		222-00939	JMP	○	222-00940			JMP	2000	12		222-00940	JMP	○	222-00941			JMP	2000	12		222-00941	JMP	○	222-00942			JMP	2000	12		222-00942	JMP	○	222-00943			JMP	2000	12		222-00943	JMP	○	222-00944			JMP	2000	12		222-00944	JMP	○	222-00945			JMP	2000	12		222-00945	JMP	○	222-00946			JMP	2000	12		222-00946	JMP	○	222-00947			JMP	2000	12		222-00947	JMP	○	222-00948			JMP	2000	12		222-00948	JMP	○	222-00949			JMP	2000	12		222-00949	JMP	○	222-00950			JMP	2000	12		222-00950	JMP	○	222-00951			JMP	2000	12		222-00951	JMP	○	222-00952			JMP	2000	12		222-00952	JMP	○	222-00953			JMP	2000	12		222-00953	JMP	○	222-00954			JMP	2000	12		222-00954	JMP	○	222-00955			JMP	2000	12		222-00955	JMP	○	222-00956			JMP	2000	12		222-00956	JMP	○	222-00957			JMP	2000	12		222-00957	JMP	○	222-00958			JMP	2000	12		222-00958	JMP	○	222-00959			JMP	2000	12		222-00959	JMP	○	222-00960			JMP	2000	12		222-00960	JMP	○	222-00961			JMP	2000	12		222-00961	JMP	○	222-00962			JMP	2000	12		222-00962	JMP	○	222-00963			JMP	2000	12		222-00963	JMP	○	222-00964			JMP	2000	12		222-00964	JMP	○	222-00965			JMP	2000	12		222-00965	JMP	○	222-00966			JMP	2000	12		222-00966	JMP	○	222-00967			JMP	2000	12		222-00967	JMP	○	222-00968			JMP	2000	12		222-00968	JMP	○	222-00969			JMP	2000	12		222-00969	JMP	○	222-00970			JMP	2000	12		222-00970	JMP	○	222-00971			JMP	2000	12		222-00971	JMP	○	222-00972			JMP	2000	12		222-00972	JMP	○	222-00973			JMP	2000	12		222-00973	JMP	○	222-00974			JMP	2000	12		222-00974	JMP	○	222-00975			JMP	2000	12		222-00975	JMP	○	222-00976			JMP	2000	12		222-00976	JMP	○	222-00977			JMP	2000	12		222-00977	JMP	○	222-00978			JMP	2000	12		222-00978	JMP	○	222-00979			JMP	2000	12		222-00979	JMP	○	222-00980			JMP	2000	12		222-00980	JMP	○	222-00981			JMP	2000	12		222-00981	JMP	○	222-00982			JMP	2000	12		222-00982	JMP	○	222-00983			JMP	2000	12		222-00983	JMP	○	222-00984			JMP	2000	12		222-00984	JMP	○	222-00985			JMP	2000	12		222-00985	JMP	○	222-00986			JMP	2000	12		222-00986	JMP	○	222-00987			JMP	2000	12		222-00987	JMP	○	222-00988			JMP	2000	12		222-00988	JMP	○	222-00989			JMP	2000	12		222-00989	JMP	○	222-00990			JMP	2000	12		222-00990	JMP	○	222-00991			JMP	2000	12		222-00991	JMP	○	222-00992			JMP	2000	12		222-00992	JMP	○	222-00993			JMP	2000	12		222-00993	JMP	○	222-00994			JMP	2000	12		222-00994	JMP	○	222-00995			JMP	2000	12		222-00995	JMP	○	222-00996			JMP	2000	12		222-00996	JMP	○	222-00997			JMP	2000	12		222-00997	JMP	○	222-00998			JMP	2000	12		222-00998	JMP	○	222-00999			JMP	2000	12		222-00999	JMP	○	222-01000			JMP	2000	12		222-01000	JMP	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
設備名称	規格	型式	製造メーカー	製造年	製造月	製造日	設置場所	設計標準	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00900A			JMP	2000	12		222-00900A	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00901			JMP	2000	12		222-00901	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00902			JMP	2000	12		222-00902	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00903			JMP	2000	12		222-00903	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00904			JMP	2000	12		222-00904	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00905			JMP	2000	12		222-00905	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00906			JMP	2000	12		222-00906	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00907			JMP	2000	12		222-00907	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00908			JMP	2000	12		222-00908	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00909			JMP	2000	12		222-00909	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00910			JMP	2000	12		222-00910	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00911			JMP	2000	12		222-00911	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00912			JMP	2000	12		222-00912	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00913			JMP	2000	12		222-00913	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00914			JMP	2000	12		222-00914	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00915			JMP	2000	12		222-00915	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00916			JMP	2000	12		222-00916	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00917			JMP	2000	12		222-00917	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00918			JMP	2000	12		222-00918	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00919			JMP	2000	12		222-00919	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00920			JMP	2000	12		222-00920	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00921			JMP	2000	12		222-00921	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00922			JMP	2000	12		222-00922	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00923			JMP	2000	12		222-00923	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00924			JMP	2000	12		222-00924	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00925			JMP	2000	12		222-00925	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00926			JMP	2000	12		222-00926	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00927			JMP	2000	12		222-00927	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00928			JMP	2000	12		222-00928	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00929			JMP	2000	12		222-00929	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00930			JMP	2000	12		222-00930	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00931			JMP	2000	12		222-00931	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00932			JMP	2000	12		222-00932	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00933			JMP	2000	12		222-00933	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00934			JMP	2000	12		222-00934	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00935			JMP	2000	12		222-00935	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00936			JMP	2000	12		222-00936	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00937			JMP	2000	12		222-00937	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00938			JMP	2000	12		222-00938	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00939			JMP	2000	12		222-00939	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00940			JMP	2000	12		222-00940	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00941			JMP	2000	12		222-00941	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00942			JMP	2000	12		222-00942	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00943			JMP	2000	12		222-00943	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00944			JMP	2000	12		222-00944	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00945			JMP	2000	12		222-00945	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00946			JMP	2000	12		222-00946	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00947			JMP	2000	12		222-00947	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00948			JMP	2000	12		222-00948	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00949			JMP	2000	12		222-00949	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00950			JMP	2000	12		222-00950	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00951			JMP	2000	12		222-00951	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00952			JMP	2000	12		222-00952	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00953			JMP	2000	12		222-00953	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00954			JMP	2000	12		222-00954	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00955			JMP	2000	12		222-00955	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00956			JMP	2000	12		222-00956	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00957			JMP	2000	12		222-00957	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00958			JMP	2000	12		222-00958	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00959			JMP	2000	12		222-00959	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00960			JMP	2000	12		222-00960	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00961			JMP	2000	12		222-00961	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00962			JMP	2000	12		222-00962	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00963			JMP	2000	12		222-00963	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00964			JMP	2000	12		222-00964	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00965			JMP	2000	12		222-00965	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00966			JMP	2000	12		222-00966	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00967			JMP	2000	12		222-00967	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00968			JMP	2000	12		222-00968	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00969			JMP	2000	12		222-00969	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00970			JMP	2000	12		222-00970	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00971			JMP	2000	12		222-00971	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00972			JMP	2000	12		222-00972	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00973			JMP	2000	12		222-00973	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00974			JMP	2000	12		222-00974	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00975			JMP	2000	12		222-00975	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00976			JMP	2000	12		222-00976	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00977			JMP	2000	12		222-00977	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00978			JMP	2000	12		222-00978	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00979			JMP	2000	12		222-00979	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00980			JMP	2000	12		222-00980	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00981			JMP	2000	12		222-00981	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00982			JMP	2000	12		222-00982	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00983			JMP	2000	12		222-00983	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00984			JMP	2000	12		222-00984	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00985			JMP	2000	12		222-00985	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00986			JMP	2000	12		222-00986	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00987			JMP	2000	12		222-00987	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00988			JMP	2000	12		222-00988	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00989			JMP	2000	12		222-00989	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00990			JMP	2000	12		222-00990	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00991			JMP	2000	12		222-00991	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00992			JMP	2000	12		222-00992	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00993			JMP	2000	12		222-00993	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00994			JMP	2000	12		222-00994	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00995			JMP	2000	12		222-00995	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00996			JMP	2000	12		222-00996	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00997			JMP	2000	12		222-00997	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00998			JMP	2000	12		222-00998	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-00999			JMP	2000	12		222-00999	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
222-01000			JMP	2000	12		222-01000	JMP	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																
	<div data-bbox="696 183 1272 997" style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">① 設備概要</td> <td colspan="2">② 設備仕様</td> <td colspan="2">③ 設備位置</td> <td colspan="2">④ 設備名称</td> <td colspan="2">⑤ 設備番号</td> <td colspan="2">⑥ 設置状況</td> </tr> <tr> <td>設備種別</td> <td>設備名称</td> <td>設備仕様</td> <td>設備位置</td> <td>設備番号</td> <td>設置状況</td> <td>設備名称</td> <td>設備番号</td> <td>設置状況</td> <td>設備名称</td> <td>設備番号</td> <td>設置状況</td> </tr> <tr> <td>ボイラ</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> <td>凝縮器</td> </tr> <tr> <td>100000</td> <td>100000</td> <td>100000</td> <td>100000</td> <td>100000</td> <td>100000</td> <td>100000</td> <td>100000</td> <td>100000</td> <td>100000</td> <td>100000</td> <td>100000</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> 備考：本表は設備仕様に関する事項を記載するものであり、設備の構造や材質等については、別途の資料を参照してください。 ①～⑥は、設備の仕様、位置、名称、番号、設置状況に関する事項を記載するものであり、設備の構造や材質等については、別途の資料を参照してください。 ⑦～⑩は、設備の仕様、位置、名称、番号、設置状況に関する事項を記載するものであり、設備の構造や材質等については、別途の資料を参照してください。 ⑪～⑭は、設備の仕様、位置、名称、番号、設置状況に関する事項を記載するものであり、設備の構造や材質等については、別途の資料を参照してください。 </p> </div>	① 設備概要		② 設備仕様		③ 設備位置		④ 設備名称		⑤ 設備番号		⑥ 設置状況		設備種別	設備名称	設備仕様	設備位置	設備番号	設置状況	設備名称	設備番号	設置状況	設備名称	設備番号	設置状況	ボイラ	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
① 設備概要		② 設備仕様		③ 設備位置		④ 設備名称		⑤ 設備番号		⑥ 設置状況																																									
設備種別	設備名称	設備仕様	設備位置	設備番号	設置状況	設備名称	設備番号	設置状況	設備名称	設備番号	設置状況																																								
ボイラ	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器	凝縮器																																								
100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000	100000																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																								
	<p style="text-align: center;">原子炉施設</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">高圧降圧機 (HTR)</td> <td colspan="2">高圧降圧機 (HTR)</td> <td colspan="2">高圧降圧機 (HTR)</td> <td colspan="2">高圧降圧機 (HTR)</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td colspan="2">本圧制御ユニット</td> <td colspan="2">本圧制御ユニット</td> <td colspan="2">本圧制御ユニット</td> <td colspan="2">本圧制御ユニット</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">原子炉施設</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">原子炉施設</td> <td colspan="2">原子炉施設</td> <td colspan="2">原子炉施設</td> <td colspan="2">原子炉施設</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	高圧降圧機 (HTR)		高圧降圧機 (HTR)		高圧降圧機 (HTR)		高圧降圧機 (HTR)		○	○	○	○	○	○	○	○	本圧制御ユニット		本圧制御ユニット		本圧制御ユニット		本圧制御ユニット		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
高圧降圧機 (HTR)		高圧降圧機 (HTR)		高圧降圧機 (HTR)		高圧降圧機 (HTR)																																																																					
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																				
本圧制御ユニット		本圧制御ユニット		本圧制御ユニット		本圧制御ユニット																																																																					
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																				
原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設																																																																					
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																				

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																													
<table border="1" data-bbox="705 183 1153 973"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備区分 番号</th> <th rowspan="2">設備名</th> <th rowspan="2">仕様</th> <th rowspan="2">品名</th> <th rowspan="2">数量</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">設備番号</th> <th rowspan="2">機軸名称</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>大飯</th> <th>女川</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">R-2F-8</td> <td rowspan="2">54</td> <td rowspan="2">473.1</td> <td rowspan="2">0.2</td> <td rowspan="2">-</td> <td rowspan="2">-</td> <td>22-C001A</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.115</td> </tr> <tr> <td>22-C001B</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.115</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R-2F-9</td> <td rowspan="2">54</td> <td rowspan="2">20.7</td> <td rowspan="2">0.2</td> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">-</td> <td>22-C003A</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.120</td> </tr> <tr> <td>22-C003B</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.115</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R-2F-10</td> <td rowspan="2">54</td> <td rowspan="2">28.9</td> <td rowspan="2">0.2</td> <td rowspan="2">6</td> <td rowspan="2">-</td> <td>22-C002C</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.125</td> </tr> <tr> <td>22-C002D</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.125</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R-2F-11</td> <td rowspan="2">54</td> <td rowspan="2">36.0</td> <td rowspan="2">0.2</td> <td rowspan="2">6</td> <td rowspan="2">-</td> <td>22-C002E</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.225</td> </tr> <tr> <td>22-C002F</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.225</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R-2F-12</td> <td rowspan="2">54</td> <td rowspan="2">140.1</td> <td rowspan="2">0.4</td> <td rowspan="2">-</td> <td rowspan="2">-</td> <td>22-C002G</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.105</td> </tr> <tr> <td>22-C002H</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.105</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R-2F-13</td> <td rowspan="2">54</td> <td rowspan="2">72.1</td> <td rowspan="2">0.6</td> <td rowspan="2">-</td> <td rowspan="2">-</td> <td>22-C002I</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>22-C002J</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R-2F-14</td> <td rowspan="2">54</td> <td rowspan="2">135.1</td> <td rowspan="2">0.4</td> <td rowspan="2">-</td> <td rowspan="2">-</td> <td>22-C002K</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>22-C002L</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R-2F-15</td> <td rowspan="2">54</td> <td rowspan="2">91.0</td> <td rowspan="2">0.6</td> <td rowspan="2">-</td> <td rowspan="2">-</td> <td>22-C002M</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.115</td> </tr> <tr> <td>22-C002N</td> <td></td> <td>原子力炉内圧力調整弁</td> <td></td> <td>0.115</td> </tr> </tbody> </table>			設備区分 番号	設備名	仕様	品名	数量	単位	設備番号		機軸名称	規格	備考	大飯	女川	R-2F-8	54	473.1	0.2	-	-	22-C001A		原子力炉内圧力調整弁		0.115	22-C001B		原子力炉内圧力調整弁		0.115	R-2F-9	54	20.7	0.2	3	-	22-C003A		原子力炉内圧力調整弁		0.120	22-C003B		原子力炉内圧力調整弁		0.115	R-2F-10	54	28.9	0.2	6	-	22-C002C		原子力炉内圧力調整弁		0.125	22-C002D		原子力炉内圧力調整弁		0.125	R-2F-11	54	36.0	0.2	6	-	22-C002E		原子力炉内圧力調整弁		0.225	22-C002F		原子力炉内圧力調整弁		0.225	R-2F-12	54	140.1	0.4	-	-	22-C002G		原子力炉内圧力調整弁		0.105	22-C002H		原子力炉内圧力調整弁		0.105	R-2F-13	54	72.1	0.6	-	-	22-C002I		原子力炉内圧力調整弁		0	22-C002J		原子力炉内圧力調整弁		0	R-2F-14	54	135.1	0.4	-	-	22-C002K		原子力炉内圧力調整弁		0	22-C002L		原子力炉内圧力調整弁		0	R-2F-15	54	91.0	0.6	-	-	22-C002M		原子力炉内圧力調整弁		0.115	22-C002N		原子力炉内圧力調整弁		0.115	<p data-bbox="1870 175 2128 303">【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備区分 番号	設備名	仕様							品名	数量				単位	設備番号							機軸名称	規格	備考																																																																																																																								
			大飯	女川																																																																																																																																												
R-2F-8	54	473.1	0.2	-	-	22-C001A		原子力炉内圧力調整弁		0.115																																																																																																																																						
						22-C001B		原子力炉内圧力調整弁		0.115																																																																																																																																						
R-2F-9	54	20.7	0.2	3	-	22-C003A		原子力炉内圧力調整弁		0.120																																																																																																																																						
						22-C003B		原子力炉内圧力調整弁		0.115																																																																																																																																						
R-2F-10	54	28.9	0.2	6	-	22-C002C		原子力炉内圧力調整弁		0.125																																																																																																																																						
						22-C002D		原子力炉内圧力調整弁		0.125																																																																																																																																						
R-2F-11	54	36.0	0.2	6	-	22-C002E		原子力炉内圧力調整弁		0.225																																																																																																																																						
						22-C002F		原子力炉内圧力調整弁		0.225																																																																																																																																						
R-2F-12	54	140.1	0.4	-	-	22-C002G		原子力炉内圧力調整弁		0.105																																																																																																																																						
						22-C002H		原子力炉内圧力調整弁		0.105																																																																																																																																						
R-2F-13	54	72.1	0.6	-	-	22-C002I		原子力炉内圧力調整弁		0																																																																																																																																						
						22-C002J		原子力炉内圧力調整弁		0																																																																																																																																						
R-2F-14	54	135.1	0.4	-	-	22-C002K		原子力炉内圧力調整弁		0																																																																																																																																						
						22-C002L		原子力炉内圧力調整弁		0																																																																																																																																						
R-2F-15	54	91.0	0.6	-	-	22-C002M		原子力炉内圧力調整弁		0.115																																																																																																																																						
						22-C002N		原子力炉内圧力調整弁		0.115																																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">基本設計</th> <th colspan="2">設備仕様</th> <th colspan="2">設備名称</th> <th colspan="2">規格</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>設備番号</th> <th>設備名称</th> <th>設備番号</th> <th>設備名称</th> <th>設備番号</th> <th>設備名称</th> <th>設備番号</th> <th>設備名称</th> <th>規格</th> <th>備考</th> <th>規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>254-F12</td> <td>凝縮器</td> <td>254-F12</td> <td>凝縮器</td> <td>254-F12</td> <td>凝縮器</td> <td>254-F12</td> <td>凝縮器</td> <td>254-F12</td> <td>凝縮器</td> <td>254-F12</td> <td>凝縮器</td> </tr> <tr> <td>254-F14</td> <td>凝縮器</td> <td>254-F14</td> <td>凝縮器</td> <td>254-F14</td> <td>凝縮器</td> <td>254-F14</td> <td>凝縮器</td> <td>254-F14</td> <td>凝縮器</td> <td>254-F14</td> <td>凝縮器</td> </tr> </tbody> </table> <p>凡例 ○：仕様一致 ●：相違</p>	設備概要		基本設計		設備仕様		設備名称		規格		備考		設備番号	設備名称	設備番号	設備名称	設備番号	設備名称	設備番号	設備名称	規格	備考	規格	備考	254-F12	凝縮器	254-F12	凝縮器	254-F12	凝縮器	254-F12	凝縮器	254-F12	凝縮器	254-F12	凝縮器	254-F14	凝縮器	254-F14	凝縮器	254-F14	凝縮器	254-F14	凝縮器	254-F14	凝縮器	254-F14	凝縮器		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備概要		基本設計		設備仕様		設備名称		規格		備考																																									
設備番号	設備名称	設備番号	設備名称	設備番号	設備名称	設備番号	設備名称	規格	備考	規格	備考																																								
254-F12	凝縮器	254-F12	凝縮器	254-F12	凝縮器	254-F12	凝縮器	254-F12	凝縮器	254-F12	凝縮器																																								
254-F14	凝縮器	254-F14	凝縮器	254-F14	凝縮器	254-F14	凝縮器	254-F14	凝縮器	254-F14	凝縮器																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																
	<div data-bbox="696 975 763 1201" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>評価項目 源水系の取水 基本設計図書 図号-30404-00-11 図名 源水系設備</p> </div> <table border="1" data-bbox="804 196 1001 1201"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施項目</th> <th colspan="2">設計図書</th> <th colspan="2">設計図書</th> <th colspan="2">設計図書</th> <th colspan="2">設計図書</th> <th colspan="2">設計図書</th> </tr> <tr> <th>図号</th> <th>項目</th> <th>図号</th> <th>項目</th> <th>図号</th> <th>項目</th> <th>図号</th> <th>項目</th> <th>図号</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>源水系設備</td> <td>○</td> <td>源水系設備</td> <td>○</td> <td>源水系設備</td> <td>○</td> <td>源水系設備</td> <td>○</td> <td>源水系設備</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1064 252 1261 1201"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施項目</th> <th colspan="2">設計図書</th> <th colspan="2">設計図書</th> <th colspan="2">設計図書</th> <th colspan="2">設計図書</th> <th colspan="2">設計図書</th> </tr> <tr> <th>図号</th> <th>項目</th> <th>図号</th> <th>項目</th> <th>図号</th> <th>項目</th> <th>図号</th> <th>項目</th> <th>図号</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>源水系設備</td> <td>○</td> <td>源水系設備</td> <td>○</td> <td>源水系設備</td> <td>○</td> <td>源水系設備</td> <td>○</td> <td>源水系設備</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> <td>○</td> <td>取水ポンプ</td> </tr> </tbody> </table>	実施項目	設計図書		設計図書		設計図書		設計図書		設計図書		図号	項目	図号	項目	図号	項目	図号	項目	図号	項目	○	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	実施項目	設計図書		設計図書		設計図書		設計図書		設計図書		図号	項目	図号	項目	図号	項目	図号	項目	図号	項目	○	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
実施項目	設計図書		設計図書		設計図書		設計図書		設計図書																																																																																																																																																																																																																																										
	図号	項目	図号	項目	図号	項目	図号	項目	図号	項目																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
実施項目	設計図書		設計図書		設計図書		設計図書		設計図書																																																																																																																																																																																																																																										
	図号	項目	図号	項目	図号	項目	図号	項目	図号	項目																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備	○	源水系設備																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									
○	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ	○	取水ポンプ																																																																																																																																																																																																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">大飯原子力発電所</th> <th colspan="3">女川原子力発電所</th> <th colspan="3">比較</th> </tr> <tr> <th>設備区分 番号</th> <th>(a) 炉内 設備名</th> <th>(b) 炉内 設備仕様</th> <th>(c) 炉内 設備仕様</th> <th>機器番号</th> <th>機器仕様</th> <th>A 適合</th> <th>B 適合</th> <th>C 適合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内P-8-1</td> <td>炉内P-8-1</td> <td>47.1</td> <td>0.2</td> <td>47.1</td> <td>炉内P-8-1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内P-9-1</td> <td>炉内P-9-1</td> <td>24.9</td> <td>0.2</td> <td>24.9</td> <td>炉内P-9-1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内P-9</td> <td>炉内P-9</td> <td>18.0</td> <td>0.2</td> <td>18.0</td> <td>炉内P-9</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内P-10</td> <td>炉内P-10</td> <td>148.1</td> <td>0.4</td> <td>148.1</td> <td>炉内P-10</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内P-10-1</td> <td>炉内P-10-1</td> <td>72.1</td> <td>0.8</td> <td>72.1</td> <td>炉内P-10-1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内P-10</td> <td>炉内P-10</td> <td>135.1</td> <td>0.4</td> <td>135.1</td> <td>炉内P-10</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内P-11</td> <td>炉内P-11</td> <td>91.0</td> <td>0.6</td> <td>91.0</td> <td>炉内P-11</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：適合性判定に際しては、機器の仕様を比較し、適合性を判定する。 A：適合性あり、B：適合性なし、C：適合性なし。 ○：適合性あり、△：適合性なし、×：適合性なし。 A：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違) B：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし) C：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)</p>	大飯原子力発電所			女川原子力発電所			比較			設備区分 番号	(a) 炉内 設備名	(b) 炉内 設備仕様	(c) 炉内 設備仕様	機器番号	機器仕様	A 適合	B 適合	C 適合	炉内P-8-1	炉内P-8-1	47.1	0.2	47.1	炉内P-8-1	○	○	○	炉内P-9-1	炉内P-9-1	24.9	0.2	24.9	炉内P-9-1	○	○	○	炉内P-9	炉内P-9	18.0	0.2	18.0	炉内P-9	○	○	○	炉内P-10	炉内P-10	148.1	0.4	148.1	炉内P-10	○	○	○	炉内P-10-1	炉内P-10-1	72.1	0.8	72.1	炉内P-10-1	○	○	○	炉内P-10	炉内P-10	135.1	0.4	135.1	炉内P-10	○	○	○	炉内P-11	炉内P-11	91.0	0.6	91.0	炉内P-11	○	○	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
大飯原子力発電所			女川原子力発電所			比較																																																																														
設備区分 番号	(a) 炉内 設備名	(b) 炉内 設備仕様	(c) 炉内 設備仕様	機器番号	機器仕様	A 適合	B 適合	C 適合																																																																												
炉内P-8-1	炉内P-8-1	47.1	0.2	47.1	炉内P-8-1	○	○	○																																																																												
炉内P-9-1	炉内P-9-1	24.9	0.2	24.9	炉内P-9-1	○	○	○																																																																												
炉内P-9	炉内P-9	18.0	0.2	18.0	炉内P-9	○	○	○																																																																												
炉内P-10	炉内P-10	148.1	0.4	148.1	炉内P-10	○	○	○																																																																												
炉内P-10-1	炉内P-10-1	72.1	0.8	72.1	炉内P-10-1	○	○	○																																																																												
炉内P-10	炉内P-10	135.1	0.4	135.1	炉内P-10	○	○	○																																																																												
炉内P-11	炉内P-11	91.0	0.6	91.0	炉内P-11	○	○	○																																																																												

泊発電所3号炉 D B基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																										
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">設計仕様</td> <td colspan="2">設計仕様</td> <td colspan="2">設計仕様</td> <td colspan="2">設計仕様</td> <td colspan="2">設計仕様</td> <td colspan="2">設計仕様</td> <td colspan="2">設計仕様</td> </tr> <tr> <td>設備名</td> <td>設備番号</td> <td>設備名</td> <td>設備番号</td> <td>設備名</td> <td>設備番号</td> <td>設備名</td> <td>設備番号</td> <td>設備名</td> <td>設備番号</td> <td>設備名</td> <td>設備番号</td> <td>設備名</td> <td>設備番号</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> </table>	設計仕様		設計仕様		設計仕様		設計仕様		設計仕様		設計仕様		設計仕様		設備名	設備番号	設備名	設備番号	設備名	設備番号	設備名	設備番号	設備名	設備番号	設備名	設備番号	設備名	設備番号		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設計仕様		設計仕様		設計仕様		設計仕様		設計仕様		設計仕様		設計仕様																																	
設備名	設備番号	設備名	設備番号	設備名	設備番号	設備名	設備番号	設備名	設備番号	設備名	設備番号	設備名	設備番号																																
...																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																						
	<div data-bbox="694 1037 761 1212" style="font-size: small;"> 評価項目： 溢水の防止 備考発生位置： 炉下（1号） 備考発生原因： 燃料棒の脱落 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">設備停止機能</th> <th colspan="2">炉内設備</th> <th colspan="2">炉外設備</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> </tr> <tr> <th colspan="2">炉内設備</th> <th colspan="2">炉外設備</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> </tr> <tr> <th>設備停止機能</th> <th>評価結果</th> <th>設備停止機能</th> <th>評価結果</th> <th>設備停止機能</th> <th>評価結果</th> <th>設備停止機能</th> <th>評価結果</th> <th>設備停止機能</th> <th>評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	設備停止機能	炉内設備		炉外設備		原子炉建屋		原子炉建屋		原子炉建屋		炉内設備		炉外設備		原子炉建屋		原子炉建屋		原子炉建屋		設備停止機能	評価結果	設備停止機能	評価結果	設備停止機能	評価結果	設備停止機能	評価結果	設備停止機能	評価結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<div data-bbox="1859 175 2128 303" style="font-size: small;"> 【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違 </div>
設備停止機能	炉内設備		炉外設備		原子炉建屋		原子炉建屋		原子炉建屋																																																																																
	炉内設備		炉外設備		原子炉建屋		原子炉建屋		原子炉建屋																																																																																
	設備停止機能	評価結果	設備停止機能	評価結果	設備停止機能	評価結果	設備停止機能	評価結果	設備停止機能	評価結果																																																																															
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																															
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																															
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																															
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																															
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備区分</th> <th colspan="2">種別</th> <th colspan="2">種別番号</th> <th colspan="2">設備名称</th> <th colspan="3">仕様</th> </tr> <tr> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>種別番号</th> <th>設備名称</th> <th>仕様</th> <th>設備区分</th> <th>種別</th> <th>種別番号</th> <th>設備名称</th> <th>仕様</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>101</td> <td>炉心</td> <td>0.1</td> <td>炉心</td> <td>101</td> <td>炉心</td> <td>0.1</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>102</td> <td>炉心</td> <td>0.2</td> <td>炉心</td> <td>102</td> <td>炉心</td> <td>0.2</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>103</td> <td>炉心</td> <td>0.3</td> <td>炉心</td> <td>103</td> <td>炉心</td> <td>0.3</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>104</td> <td>炉心</td> <td>0.4</td> <td>炉心</td> <td>104</td> <td>炉心</td> <td>0.4</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>105</td> <td>炉心</td> <td>0.5</td> <td>炉心</td> <td>105</td> <td>炉心</td> <td>0.5</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>106</td> <td>炉心</td> <td>0.6</td> <td>炉心</td> <td>106</td> <td>炉心</td> <td>0.6</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>107</td> <td>炉心</td> <td>0.7</td> <td>炉心</td> <td>107</td> <td>炉心</td> <td>0.7</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>108</td> <td>炉心</td> <td>0.8</td> <td>炉心</td> <td>108</td> <td>炉心</td> <td>0.8</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>109</td> <td>炉心</td> <td>0.9</td> <td>炉心</td> <td>109</td> <td>炉心</td> <td>0.9</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>110</td> <td>炉心</td> <td>1.0</td> <td>炉心</td> <td>110</td> <td>炉心</td> <td>1.0</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>111</td> <td>炉心</td> <td>1.1</td> <td>炉心</td> <td>111</td> <td>炉心</td> <td>1.1</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>112</td> <td>炉心</td> <td>1.2</td> <td>炉心</td> <td>112</td> <td>炉心</td> <td>1.2</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>113</td> <td>炉心</td> <td>1.3</td> <td>炉心</td> <td>113</td> <td>炉心</td> <td>1.3</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>114</td> <td>炉心</td> <td>1.4</td> <td>炉心</td> <td>114</td> <td>炉心</td> <td>1.4</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>115</td> <td>炉心</td> <td>1.5</td> <td>炉心</td> <td>115</td> <td>炉心</td> <td>1.5</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>116</td> <td>炉心</td> <td>1.6</td> <td>炉心</td> <td>116</td> <td>炉心</td> <td>1.6</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>117</td> <td>炉心</td> <td>1.7</td> <td>炉心</td> <td>117</td> <td>炉心</td> <td>1.7</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>118</td> <td>炉心</td> <td>1.8</td> <td>炉心</td> <td>118</td> <td>炉心</td> <td>1.8</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>119</td> <td>炉心</td> <td>1.9</td> <td>炉心</td> <td>119</td> <td>炉心</td> <td>1.9</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>120</td> <td>炉心</td> <td>2.0</td> <td>炉心</td> <td>120</td> <td>炉心</td> <td>2.0</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>121</td> <td>炉心</td> <td>2.1</td> <td>炉心</td> <td>121</td> <td>炉心</td> <td>2.1</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>122</td> <td>炉心</td> <td>2.2</td> <td>炉心</td> <td>122</td> <td>炉心</td> <td>2.2</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>123</td> <td>炉心</td> <td>2.3</td> <td>炉心</td> <td>123</td> <td>炉心</td> <td>2.3</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>124</td> <td>炉心</td> <td>2.4</td> <td>炉心</td> <td>124</td> <td>炉心</td> <td>2.4</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>125</td> <td>炉心</td> <td>2.5</td> <td>炉心</td> <td>125</td> <td>炉心</td> <td>2.5</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>126</td> <td>炉心</td> <td>2.6</td> <td>炉心</td> <td>126</td> <td>炉心</td> <td>2.6</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>127</td> <td>炉心</td> <td>2.7</td> <td>炉心</td> <td>127</td> <td>炉心</td> <td>2.7</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>128</td> <td>炉心</td> <td>2.8</td> <td>炉心</td> <td>128</td> <td>炉心</td> <td>2.8</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>129</td> <td>炉心</td> <td>2.9</td> <td>炉心</td> <td>129</td> <td>炉心</td> <td>2.9</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>130</td> <td>炉心</td> <td>3.0</td> <td>炉心</td> <td>130</td> <td>炉心</td> <td>3.0</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>131</td> <td>炉心</td> <td>3.1</td> <td>炉心</td> <td>131</td> <td>炉心</td> <td>3.1</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>132</td> <td>炉心</td> <td>3.2</td> <td>炉心</td> <td>132</td> <td>炉心</td> <td>3.2</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>133</td> <td>炉心</td> <td>3.3</td> <td>炉心</td> <td>133</td> <td>炉心</td> <td>3.3</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>134</td> <td>炉心</td> <td>3.4</td> <td>炉心</td> <td>134</td> <td>炉心</td> <td>3.4</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>135</td> <td>炉心</td> <td>3.5</td> <td>炉心</td> <td>135</td> <td>炉心</td> <td>3.5</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>136</td> <td>炉心</td> <td>3.6</td> <td>炉心</td> <td>136</td> <td>炉心</td> <td>3.6</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>137</td> <td>炉心</td> <td>3.7</td> <td>炉心</td> <td>137</td> <td>炉心</td> <td>3.7</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>138</td> <td>炉心</td> <td>3.8</td> <td>炉心</td> <td>138</td> <td>炉心</td> <td>3.8</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>139</td> <td>炉心</td> <td>3.9</td> <td>炉心</td> <td>139</td> <td>炉心</td> <td>3.9</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子力炉</td> <td>炉心</td> <td>140</td> <td>炉心</td> <td>4.0</td> <td>炉心</td> <td>140</td> <td>炉心</td> <td>4.0</td> <td>炉心</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：本表は、本所内に設置された設備の仕様を示すための参考資料であり、仕様は図面や仕様書に基づいて記載されている。 ① 仕様は、図面や仕様書に基づいて記載されている。 ② 仕様は、図面や仕様書に基づいて記載されている。 ③ 仕様は、図面や仕様書に基づいて記載されている。 ④ 仕様は、図面や仕様書に基づいて記載されている。</p> </div>	設備区分		種別		種別番号		設備名称		仕様			設備区分	種別	種別番号	設備名称	仕様	設備区分	種別	種別番号	設備名称	仕様	備考	原子力炉	炉心	101	炉心	0.1	炉心	101	炉心	0.1	炉心		原子力炉	炉心	102	炉心	0.2	炉心	102	炉心	0.2	炉心		原子力炉	炉心	103	炉心	0.3	炉心	103	炉心	0.3	炉心		原子力炉	炉心	104	炉心	0.4	炉心	104	炉心	0.4	炉心		原子力炉	炉心	105	炉心	0.5	炉心	105	炉心	0.5	炉心		原子力炉	炉心	106	炉心	0.6	炉心	106	炉心	0.6	炉心		原子力炉	炉心	107	炉心	0.7	炉心	107	炉心	0.7	炉心		原子力炉	炉心	108	炉心	0.8	炉心	108	炉心	0.8	炉心		原子力炉	炉心	109	炉心	0.9	炉心	109	炉心	0.9	炉心		原子力炉	炉心	110	炉心	1.0	炉心	110	炉心	1.0	炉心		原子力炉	炉心	111	炉心	1.1	炉心	111	炉心	1.1	炉心		原子力炉	炉心	112	炉心	1.2	炉心	112	炉心	1.2	炉心		原子力炉	炉心	113	炉心	1.3	炉心	113	炉心	1.3	炉心		原子力炉	炉心	114	炉心	1.4	炉心	114	炉心	1.4	炉心		原子力炉	炉心	115	炉心	1.5	炉心	115	炉心	1.5	炉心		原子力炉	炉心	116	炉心	1.6	炉心	116	炉心	1.6	炉心		原子力炉	炉心	117	炉心	1.7	炉心	117	炉心	1.7	炉心		原子力炉	炉心	118	炉心	1.8	炉心	118	炉心	1.8	炉心		原子力炉	炉心	119	炉心	1.9	炉心	119	炉心	1.9	炉心		原子力炉	炉心	120	炉心	2.0	炉心	120	炉心	2.0	炉心		原子力炉	炉心	121	炉心	2.1	炉心	121	炉心	2.1	炉心		原子力炉	炉心	122	炉心	2.2	炉心	122	炉心	2.2	炉心		原子力炉	炉心	123	炉心	2.3	炉心	123	炉心	2.3	炉心		原子力炉	炉心	124	炉心	2.4	炉心	124	炉心	2.4	炉心		原子力炉	炉心	125	炉心	2.5	炉心	125	炉心	2.5	炉心		原子力炉	炉心	126	炉心	2.6	炉心	126	炉心	2.6	炉心		原子力炉	炉心	127	炉心	2.7	炉心	127	炉心	2.7	炉心		原子力炉	炉心	128	炉心	2.8	炉心	128	炉心	2.8	炉心		原子力炉	炉心	129	炉心	2.9	炉心	129	炉心	2.9	炉心		原子力炉	炉心	130	炉心	3.0	炉心	130	炉心	3.0	炉心		原子力炉	炉心	131	炉心	3.1	炉心	131	炉心	3.1	炉心		原子力炉	炉心	132	炉心	3.2	炉心	132	炉心	3.2	炉心		原子力炉	炉心	133	炉心	3.3	炉心	133	炉心	3.3	炉心		原子力炉	炉心	134	炉心	3.4	炉心	134	炉心	3.4	炉心		原子力炉	炉心	135	炉心	3.5	炉心	135	炉心	3.5	炉心		原子力炉	炉心	136	炉心	3.6	炉心	136	炉心	3.6	炉心		原子力炉	炉心	137	炉心	3.7	炉心	137	炉心	3.7	炉心		原子力炉	炉心	138	炉心	3.8	炉心	138	炉心	3.8	炉心		原子力炉	炉心	139	炉心	3.9	炉心	139	炉心	3.9	炉心		原子力炉	炉心	140	炉心	4.0	炉心	140	炉心	4.0	炉心			<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備区分		種別		種別番号		設備名称		仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
設備区分	種別	種別番号	設備名称	仕様	設備区分	種別	種別番号	設備名称	仕様	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
原子力炉	炉心	101	炉心	0.1	炉心	101	炉心	0.1	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	102	炉心	0.2	炉心	102	炉心	0.2	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	103	炉心	0.3	炉心	103	炉心	0.3	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	104	炉心	0.4	炉心	104	炉心	0.4	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	105	炉心	0.5	炉心	105	炉心	0.5	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	106	炉心	0.6	炉心	106	炉心	0.6	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	107	炉心	0.7	炉心	107	炉心	0.7	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	108	炉心	0.8	炉心	108	炉心	0.8	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	109	炉心	0.9	炉心	109	炉心	0.9	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	110	炉心	1.0	炉心	110	炉心	1.0	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	111	炉心	1.1	炉心	111	炉心	1.1	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	112	炉心	1.2	炉心	112	炉心	1.2	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	113	炉心	1.3	炉心	113	炉心	1.3	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	114	炉心	1.4	炉心	114	炉心	1.4	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	115	炉心	1.5	炉心	115	炉心	1.5	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	116	炉心	1.6	炉心	116	炉心	1.6	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	117	炉心	1.7	炉心	117	炉心	1.7	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	118	炉心	1.8	炉心	118	炉心	1.8	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	119	炉心	1.9	炉心	119	炉心	1.9	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	120	炉心	2.0	炉心	120	炉心	2.0	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	121	炉心	2.1	炉心	121	炉心	2.1	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	122	炉心	2.2	炉心	122	炉心	2.2	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	123	炉心	2.3	炉心	123	炉心	2.3	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	124	炉心	2.4	炉心	124	炉心	2.4	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	125	炉心	2.5	炉心	125	炉心	2.5	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	126	炉心	2.6	炉心	126	炉心	2.6	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	127	炉心	2.7	炉心	127	炉心	2.7	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	128	炉心	2.8	炉心	128	炉心	2.8	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	129	炉心	2.9	炉心	129	炉心	2.9	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	130	炉心	3.0	炉心	130	炉心	3.0	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	131	炉心	3.1	炉心	131	炉心	3.1	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	132	炉心	3.2	炉心	132	炉心	3.2	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	133	炉心	3.3	炉心	133	炉心	3.3	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	134	炉心	3.4	炉心	134	炉心	3.4	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	135	炉心	3.5	炉心	135	炉心	3.5	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	136	炉心	3.6	炉心	136	炉心	3.6	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	137	炉心	3.7	炉心	137	炉心	3.7	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	138	炉心	3.8	炉心	138	炉心	3.8	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	139	炉心	3.9	炉心	139	炉心	3.9	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
原子力炉	炉心	140	炉心	4.0	炉心	140	炉心	4.0	炉心																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>設備種別 沸騰圧力発電機 (BWR) 主冷却炉</p> <p>型式名 炉心炉心 製造元 日立製作所</p>	<p>設備種別 沸騰圧力発電機 (BWR) 主冷却炉</p> <p>型式名 炉心炉心 製造元 日立製作所</p>		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
<p>運転停止機能</p> <p>炉内水位高レベル検出 (HWS) 停止</p>	<p>運転停止機能</p> <p>炉内水位高レベル検出 (HWS) 停止</p>		
<p>炉内水位高レベル検出 (HWS) 停止</p> <p>炉内水位高レベル検出 (HWS) 停止</p>	<p>炉内水位高レベル検出 (HWS) 停止</p> <p>炉内水位高レベル検出 (HWS) 停止</p>		

泊発電所3号炉 D B基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">相違項目</th> <th colspan="4">相違理由</th> <th colspan="4">相違結果</th> </tr> <tr> <th colspan="4">項目</th> <th colspan="4">項目</th> <th colspan="4">項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> </tr> <tr> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> <td>炉内設備</td> </tr> </tbody> </table>				相違項目				相違理由				相違結果				項目				項目				項目				炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備
相違項目				相違理由				相違結果																																											
項目				項目				項目																																											
炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備																																								
炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備																																								
<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																						
	<div data-bbox="696 1013 770 1181" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>図面番号： 清水巻の巻本 図名： 図面内容 図種： 図面内容</p> </div> <table border="1" data-bbox="808 183 1010 1181"> <thead> <tr> <th colspan="2">新千原機組</th> <th colspan="2">高圧圧入機組 (注1)(注2)</th> <th colspan="2">高圧圧入機組 (注3)(注4)</th> <th colspan="2">高圧圧入機組 (注5)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備名称</td> <td>高圧圧入機組</td> <td>設備名称</td> <td>高圧圧入機組</td> <td>設備名称</td> <td>高圧圧入機組</td> <td>設備名称</td> <td>高圧圧入機組</td> </tr> <tr> <td>規格</td> <td>自備</td> <td>規格</td> <td>自備</td> <td>規格</td> <td>自備</td> <td>規格</td> <td>自備</td> </tr> <tr> <td>材質</td> <td>自備</td> <td>材質</td> <td>自備</td> <td>材質</td> <td>自備</td> <td>材質</td> <td>自備</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1064 240 1265 1181"> <thead> <tr> <th colspan="2">新千原機組</th> <th colspan="2">高圧圧入機組</th> <th colspan="2">高圧圧入機組</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備名称</td> <td>高圧圧入機組</td> <td>設備名称</td> <td>高圧圧入機組</td> <td>設備名称</td> <td>高圧圧入機組</td> </tr> <tr> <td>規格</td> <td>自備</td> <td>規格</td> <td>自備</td> <td>規格</td> <td>自備</td> </tr> <tr> <td>材質</td> <td>自備</td> <td>材質</td> <td>自備</td> <td>材質</td> <td>自備</td> </tr> </tbody> </table>	新千原機組		高圧圧入機組 (注1)(注2)		高圧圧入機組 (注3)(注4)		高圧圧入機組 (注5)		項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	設備名称	高圧圧入機組	設備名称	高圧圧入機組	設備名称	高圧圧入機組	設備名称	高圧圧入機組	規格	自備	規格	自備	規格	自備	規格	自備	材質	自備	材質	自備	材質	自備	材質	自備	新千原機組		高圧圧入機組		高圧圧入機組		項目	内容	項目	内容	項目	内容	設備名称	高圧圧入機組	設備名称	高圧圧入機組	設備名称	高圧圧入機組	規格	自備	規格	自備	規格	自備	材質	自備	材質	自備	材質	自備		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
新千原機組		高圧圧入機組 (注1)(注2)		高圧圧入機組 (注3)(注4)		高圧圧入機組 (注5)																																																																			
項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容																																																																		
設備名称	高圧圧入機組	設備名称	高圧圧入機組	設備名称	高圧圧入機組	設備名称	高圧圧入機組																																																																		
規格	自備	規格	自備	規格	自備	規格	自備																																																																		
材質	自備	材質	自備	材質	自備	材質	自備																																																																		
新千原機組		高圧圧入機組		高圧圧入機組																																																																					
項目	内容	項目	内容	項目	内容																																																																				
設備名称	高圧圧入機組	設備名称	高圧圧入機組	設備名称	高圧圧入機組																																																																				
規格	自備	規格	自備	規格	自備																																																																				
材質	自備	材質	自備	材質	自備																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備種別</th> <th rowspan="2">設備名</th> <th rowspan="2">設備番号</th> <th rowspan="2">設備小称</th> <th colspan="2">設備仕様</th> <th rowspan="2">規格番号</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>寸法</th> <th>材質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="11">圧力容器</td> <td>圧力容器</td> <td>520-P101</td> <td>520-P101</td> <td>520-P101</td> <td>520-P101</td> <td>520-P101</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>520-P102</td> <td>520-P102</td> <td>520-P102</td> <td>520-P102</td> <td>520-P102</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>520-P103</td> <td>520-P103</td> <td>520-P103</td> <td>520-P103</td> <td>520-P103</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>520-P104</td> <td>520-P104</td> <td>520-P104</td> <td>520-P104</td> <td>520-P104</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>520-P105</td> <td>520-P105</td> <td>520-P105</td> <td>520-P105</td> <td>520-P105</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>520-P106</td> <td>520-P106</td> <td>520-P106</td> <td>520-P106</td> <td>520-P106</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>520-P107</td> <td>520-P107</td> <td>520-P107</td> <td>520-P107</td> <td>520-P107</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>520-P108</td> <td>520-P108</td> <td>520-P108</td> <td>520-P108</td> <td>520-P108</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>520-P109</td> <td>520-P109</td> <td>520-P109</td> <td>520-P109</td> <td>520-P109</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>520-P110</td> <td>520-P110</td> <td>520-P110</td> <td>520-P110</td> <td>520-P110</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力容器</td> <td>520-P111</td> <td>520-P111</td> <td>520-P111</td> <td>520-P111</td> <td>520-P111</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="11">配管</td> <td>配管</td> <td>520-P201</td> <td>520-P201</td> <td>520-P201</td> <td>520-P201</td> <td>520-P201</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>520-P202</td> <td>520-P202</td> <td>520-P202</td> <td>520-P202</td> <td>520-P202</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>520-P203</td> <td>520-P203</td> <td>520-P203</td> <td>520-P203</td> <td>520-P203</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>520-P204</td> <td>520-P204</td> <td>520-P204</td> <td>520-P204</td> <td>520-P204</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>520-P205</td> <td>520-P205</td> <td>520-P205</td> <td>520-P205</td> <td>520-P205</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>520-P206</td> <td>520-P206</td> <td>520-P206</td> <td>520-P206</td> <td>520-P206</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>520-P207</td> <td>520-P207</td> <td>520-P207</td> <td>520-P207</td> <td>520-P207</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>520-P208</td> <td>520-P208</td> <td>520-P208</td> <td>520-P208</td> <td>520-P208</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>520-P209</td> <td>520-P209</td> <td>520-P209</td> <td>520-P209</td> <td>520-P209</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>520-P210</td> <td>520-P210</td> <td>520-P210</td> <td>520-P210</td> <td>520-P210</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>520-P211</td> <td>520-P211</td> <td>520-P211</td> <td>520-P211</td> <td>520-P211</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="11">弁</td> <td>弁</td> <td>520-V101</td> <td>520-V101</td> <td>520-V101</td> <td>520-V101</td> <td>520-V101</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>520-V102</td> <td>520-V102</td> <td>520-V102</td> <td>520-V102</td> <td>520-V102</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>520-V103</td> <td>520-V103</td> <td>520-V103</td> <td>520-V103</td> <td>520-V103</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>520-V104</td> <td>520-V104</td> <td>520-V104</td> <td>520-V104</td> <td>520-V104</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>520-V105</td> <td>520-V105</td> <td>520-V105</td> <td>520-V105</td> <td>520-V105</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>520-V106</td> <td>520-V106</td> <td>520-V106</td> <td>520-V106</td> <td>520-V106</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>520-V107</td> <td>520-V107</td> <td>520-V107</td> <td>520-V107</td> <td>520-V107</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>520-V108</td> <td>520-V108</td> <td>520-V108</td> <td>520-V108</td> <td>520-V108</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>520-V109</td> <td>520-V109</td> <td>520-V109</td> <td>520-V109</td> <td>520-V109</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>520-V110</td> <td>520-V110</td> <td>520-V110</td> <td>520-V110</td> <td>520-V110</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁</td> <td>520-V111</td> <td>520-V111</td> <td>520-V111</td> <td>520-V111</td> <td>520-V111</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：本表は原子力規制庁の「原子力発電所等における原子力設備の保守点検業務ガイドライン」に基づき、設備の保守点検業務に必要となる設備を抽出して記載している。また、本表は設備の保守点検業務に必要となる設備を抽出して記載している。また、本表は設備の保守点検業務に必要となる設備を抽出して記載している。</p>	設備種別	設備名	設備番号	設備小称	設備仕様		規格番号	備考	寸法	材質	圧力容器	圧力容器	520-P101	520-P101	520-P101	520-P101	520-P101		圧力容器	520-P102	520-P102	520-P102	520-P102	520-P102		圧力容器	520-P103	520-P103	520-P103	520-P103	520-P103		圧力容器	520-P104	520-P104	520-P104	520-P104	520-P104		圧力容器	520-P105	520-P105	520-P105	520-P105	520-P105		圧力容器	520-P106	520-P106	520-P106	520-P106	520-P106		圧力容器	520-P107	520-P107	520-P107	520-P107	520-P107		圧力容器	520-P108	520-P108	520-P108	520-P108	520-P108		圧力容器	520-P109	520-P109	520-P109	520-P109	520-P109		圧力容器	520-P110	520-P110	520-P110	520-P110	520-P110		圧力容器	520-P111	520-P111	520-P111	520-P111	520-P111		配管	配管	520-P201	520-P201	520-P201	520-P201	520-P201		配管	520-P202	520-P202	520-P202	520-P202	520-P202		配管	520-P203	520-P203	520-P203	520-P203	520-P203		配管	520-P204	520-P204	520-P204	520-P204	520-P204		配管	520-P205	520-P205	520-P205	520-P205	520-P205		配管	520-P206	520-P206	520-P206	520-P206	520-P206		配管	520-P207	520-P207	520-P207	520-P207	520-P207		配管	520-P208	520-P208	520-P208	520-P208	520-P208		配管	520-P209	520-P209	520-P209	520-P209	520-P209		配管	520-P210	520-P210	520-P210	520-P210	520-P210		配管	520-P211	520-P211	520-P211	520-P211	520-P211		弁	弁	520-V101	520-V101	520-V101	520-V101	520-V101		弁	520-V102	520-V102	520-V102	520-V102	520-V102		弁	520-V103	520-V103	520-V103	520-V103	520-V103		弁	520-V104	520-V104	520-V104	520-V104	520-V104		弁	520-V105	520-V105	520-V105	520-V105	520-V105		弁	520-V106	520-V106	520-V106	520-V106	520-V106		弁	520-V107	520-V107	520-V107	520-V107	520-V107		弁	520-V108	520-V108	520-V108	520-V108	520-V108		弁	520-V109	520-V109	520-V109	520-V109	520-V109		弁	520-V110	520-V110	520-V110	520-V110	520-V110		弁	520-V111	520-V111	520-V111	520-V111	520-V111			<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
設備種別	設備名					設備番号	設備小称			設備仕様			規格番号	備考																																																																																																																																																																																																																																									
		寸法	材質																																																																																																																																																																																																																																																				
圧力容器	圧力容器	520-P101	520-P101	520-P101	520-P101	520-P101																																																																																																																																																																																																																																																	
	圧力容器	520-P102	520-P102	520-P102	520-P102	520-P102																																																																																																																																																																																																																																																	
	圧力容器	520-P103	520-P103	520-P103	520-P103	520-P103																																																																																																																																																																																																																																																	
	圧力容器	520-P104	520-P104	520-P104	520-P104	520-P104																																																																																																																																																																																																																																																	
	圧力容器	520-P105	520-P105	520-P105	520-P105	520-P105																																																																																																																																																																																																																																																	
	圧力容器	520-P106	520-P106	520-P106	520-P106	520-P106																																																																																																																																																																																																																																																	
	圧力容器	520-P107	520-P107	520-P107	520-P107	520-P107																																																																																																																																																																																																																																																	
	圧力容器	520-P108	520-P108	520-P108	520-P108	520-P108																																																																																																																																																																																																																																																	
	圧力容器	520-P109	520-P109	520-P109	520-P109	520-P109																																																																																																																																																																																																																																																	
	圧力容器	520-P110	520-P110	520-P110	520-P110	520-P110																																																																																																																																																																																																																																																	
	圧力容器	520-P111	520-P111	520-P111	520-P111	520-P111																																																																																																																																																																																																																																																	
配管	配管	520-P201	520-P201	520-P201	520-P201	520-P201																																																																																																																																																																																																																																																	
	配管	520-P202	520-P202	520-P202	520-P202	520-P202																																																																																																																																																																																																																																																	
	配管	520-P203	520-P203	520-P203	520-P203	520-P203																																																																																																																																																																																																																																																	
	配管	520-P204	520-P204	520-P204	520-P204	520-P204																																																																																																																																																																																																																																																	
	配管	520-P205	520-P205	520-P205	520-P205	520-P205																																																																																																																																																																																																																																																	
	配管	520-P206	520-P206	520-P206	520-P206	520-P206																																																																																																																																																																																																																																																	
	配管	520-P207	520-P207	520-P207	520-P207	520-P207																																																																																																																																																																																																																																																	
	配管	520-P208	520-P208	520-P208	520-P208	520-P208																																																																																																																																																																																																																																																	
	配管	520-P209	520-P209	520-P209	520-P209	520-P209																																																																																																																																																																																																																																																	
	配管	520-P210	520-P210	520-P210	520-P210	520-P210																																																																																																																																																																																																																																																	
	配管	520-P211	520-P211	520-P211	520-P211	520-P211																																																																																																																																																																																																																																																	
弁	弁	520-V101	520-V101	520-V101	520-V101	520-V101																																																																																																																																																																																																																																																	
	弁	520-V102	520-V102	520-V102	520-V102	520-V102																																																																																																																																																																																																																																																	
	弁	520-V103	520-V103	520-V103	520-V103	520-V103																																																																																																																																																																																																																																																	
	弁	520-V104	520-V104	520-V104	520-V104	520-V104																																																																																																																																																																																																																																																	
	弁	520-V105	520-V105	520-V105	520-V105	520-V105																																																																																																																																																																																																																																																	
	弁	520-V106	520-V106	520-V106	520-V106	520-V106																																																																																																																																																																																																																																																	
	弁	520-V107	520-V107	520-V107	520-V107	520-V107																																																																																																																																																																																																																																																	
	弁	520-V108	520-V108	520-V108	520-V108	520-V108																																																																																																																																																																																																																																																	
	弁	520-V109	520-V109	520-V109	520-V109	520-V109																																																																																																																																																																																																																																																	
	弁	520-V110	520-V110	520-V110	520-V110	520-V110																																																																																																																																																																																																																																																	
	弁	520-V111	520-V111	520-V111	520-V111	520-V111																																																																																																																																																																																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>計測機別 測定本の区分 測定機別区分 測定機別 測定機別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">測定機別区分</th> <th colspan="2">測定機別</th> <th colspan="2">測定機別</th> <th colspan="2">測定機別</th> <th colspan="2">測定機別</th> <th colspan="2">測定機別</th> <th colspan="2">測定機別</th> <th colspan="2">測定機別</th> </tr> <tr> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> <th>測定機別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> <td>測定機別</td> </tr> </tbody> </table> </div>	測定機別区分		測定機別		測定機別		測定機別		測定機別		測定機別		測定機別		測定機別		測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
測定機別区分		測定機別		測定機別		測定機別		測定機別		測定機別		測定機別		測定機別																																					
測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別																																				
測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別	測定機別																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																		
	<p style="text-align: center;">(1) 溢水の防止</p> <p style="text-align: center;">表-22-6-1-2 炉内積水</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>炉内積水 番号</th> <th>積水 (m³)</th> <th>検出 時間 (分)</th> <th>積水 高さ (m)</th> <th>積水 位置</th> <th>機器番号</th> <th>機器名称</th> <th>機器型式 (機種名)</th> <th>規格 (JIS)</th> <th>規格 適合性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R-22-6</td> <td>54</td> <td>114.0</td> <td>0.3</td> <td>b</td> <td>Z1-20014</td> <td>電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ</td> <td>電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ</td> <td>0.115</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6</td> <td>54</td> <td>114.0</td> <td>0.3</td> <td>b</td> <td>Z1-20014</td> <td>電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ</td> <td>電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ</td> <td>0.215</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6</td> <td>54</td> <td>114.0</td> <td>0.3</td> <td>b</td> <td>Z1-20014</td> <td>電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ</td> <td>電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ</td> <td>0.205</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6</td> <td>54</td> <td>114.0</td> <td>0.3</td> <td>b</td> <td>Z1-20014</td> <td>電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ</td> <td>電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6</td> <td>54</td> <td>114.0</td> <td>0.3</td> <td>b</td> <td>Z1-20014</td> <td>電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ</td> <td>電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0.120</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0.135</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0.135</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0.135</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0.115</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0.215</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0.135</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0.115</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R-22-6-1</td> <td>54</td> <td>31.1</td> <td>0.3</td> <td>k</td> <td>V11-S-001B</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>原子力機器用圧入形器具用コネクタ</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	炉内積水 番号	積水 (m ³)	検出 時間 (分)	積水 高さ (m)	積水 位置	機器番号	機器名称	機器型式 (機種名)	規格 (JIS)	規格 適合性	R-22-6	54	114.0	0.3	b	Z1-20014	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	0.115	-	R-22-6	54	114.0	0.3	b	Z1-20014	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	0.215	-	R-22-6	54	114.0	0.3	b	Z1-20014	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	0.205	-	R-22-6	54	114.0	0.3	b	Z1-20014	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	0	-	R-22-6	54	114.0	0.3	b	Z1-20014	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	0	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.120	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.135	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.135	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.135	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.115	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.215	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.135	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.115	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-	R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
炉内積水 番号	積水 (m ³)	検出 時間 (分)	積水 高さ (m)	積水 位置	機器番号	機器名称	機器型式 (機種名)	規格 (JIS)	規格 適合性																																																																																																																																																																																																												
R-22-6	54	114.0	0.3	b	Z1-20014	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	0.115	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6	54	114.0	0.3	b	Z1-20014	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	0.215	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6	54	114.0	0.3	b	Z1-20014	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	0.205	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6	54	114.0	0.3	b	Z1-20014	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	0	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6	54	114.0	0.3	b	Z1-20014	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	電気設備用圧入形器具用圧入形コネクタ	0	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.120	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.135	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.135	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.135	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.115	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.215	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.135	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0.115	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-																																																																																																																																																																																																												
R-22-6-1	54	31.1	0.3	k	V11-S-001B	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	原子力機器用圧入形器具用コネクタ	0	-																																																																																																																																																																																																												

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	<p style="text-align: center;">設備仕様比較表</p> <p>凡例: ○: 同機種、●: 同型式</p> <table border="1" data-bbox="705 183 1075 973"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備位置 番号</th> <th rowspan="2">設備名称 (m²)</th> <th rowspan="2">設置位置 (m)</th> <th rowspan="2">備注</th> <th colspan="2">機器番号</th> <th colspan="2">機器名称</th> <th colspan="2">規格標準</th> <th colspan="3">試験結果</th> </tr> <tr> <th>1</th> <th>2</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">R-30P-6</td> <td rowspan="12">54</td> <td rowspan="12">234.2</td> <td rowspan="12">6.3</td> <td>225-2201</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2202</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2203</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2204</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2205</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2206</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2207</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2208</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2209</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2210</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2211</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>225-2212</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">R-30P-7</td> <td rowspan="12">54</td> <td rowspan="12">92.4</td> <td rowspan="12">6.6</td> <td>245-2001</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2002</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2003</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2004</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2005</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2006</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2007</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2008</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2009</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2010</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2011</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>245-2012</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">R-30P-11</td> <td rowspan="12">54</td> <td rowspan="12">301.3</td> <td rowspan="12">6.2</td> <td>265-2001</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2002</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2003</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2004</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2005</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2006</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2007</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2008</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2009</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2010</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2011</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>265-2012</td> <td></td> <td>U300-2000000000</td> <td>機器番号</td> <td>U300-2000000000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考: 本表は設備仕様比較の一環として作成されたものであり、設備仕様と一致しない場合は、設備仕様と異なる場合があります。</p> <p>1. 設備仕様と異なる場合は、備考欄に記載いたします。</p> <p>2. 設備仕様と一致しない場合は、備考欄に記載いたします。</p> <p>3. 設備仕様と一致しない場合は、備考欄に記載いたします。</p> <p>4. 設備仕様と一致しない場合は、備考欄に記載いたします。</p> <p>5. 設備仕様と一致しない場合は、備考欄に記載いたします。</p>	設備位置 番号	設備名称 (m ²)	設置位置 (m)	備注	機器番号		機器名称		規格標準		試験結果			1	2	1	2	1	2	A	B	C	R-30P-6	54	234.2	6.3	225-2201		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2202		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2203		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2204		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2205		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2206		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2207		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2208		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2209		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2210		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2211		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	225-2212		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	R-30P-7	54	92.4	6.6	245-2001		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2002		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2003		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2004		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2005		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2006		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2007		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2008		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2009		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2010		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2011		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	245-2012		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	R-30P-11	54	301.3	6.2	265-2001		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2002		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2003		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2004		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2005		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2006		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2007		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2008		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2009		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2010		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2011		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0	265-2012		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備位置 番号	設備名称 (m ²)					設置位置 (m)	備注	機器番号		機器名称		規格標準		試験結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		1	2	1	2			1	2	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
R-30P-6	54	234.2	6.3	225-2201		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2202		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2203		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2204		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2205		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2206		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2207		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2208		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2209		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2210		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2211		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				225-2212		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
R-30P-7	54	92.4	6.6	245-2001		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2002		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2003		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2004		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2005		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2006		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2007		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2008		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2009		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2010		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2011		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				245-2012		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
R-30P-11	54	301.3	6.2	265-2001		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2002		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2003		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2004		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2005		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2006		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2007		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2008		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2009		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2010		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2011		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				265-2012		U300-2000000000	機器番号	U300-2000000000	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																			
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目： 潤水水の取水 基本設計段階： 中～大～小 設計書： 機内部分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">設備名称</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> </tr> <tr> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> <th colspan="2">潤水水の取水</th> </tr> <tr> <th>設備名称</th> <th>適合性</th> <th>設備名称</th> <th>適合性</th> <th>設備名称</th> <th>適合性</th> <th>設備名称</th> <th>適合性</th> <th>設備名称</th> <th>適合性</th> <th>設備名称</th> <th>適合性</th> <th>設備名称</th> <th>適合性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>潤水水の取水</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	設備名称	潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		設備名称	適合性	設備名称	適合性	設備名称	適合性	設備名称	適合性	設備名称	適合性	設備名称	適合性	設備名称	適合性	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備名称	潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水																																																																																									
	潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水		潤水水の取水																																																																																									
	設備名称	適合性	設備名称	適合性	設備名称	適合性	設備名称	適合性	設備名称	適合性	設備名称	適合性	設備名称	適合性																																																																																								
潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○																																																																																									
潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○																																																																																									
潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○																																																																																									
潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	潤水水の取水	○	○	潤水水の取水	○																																																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																
	<table border="1" data-bbox="705 181 1272 1002"> <tr> <td colspan="2">設備種別</td> <td colspan="2">炉内排水</td> </tr> <tr> <td>設備区分</td> <td>設備名称</td> <td>設備仕様</td> <td>設備仕様</td> </tr> <tr> <td>11-1011A</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011B</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011C</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011D</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011E</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011F</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011G</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011H</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011I</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011J</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011K</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011L</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011M</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011N</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011O</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011P</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011Q</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011R</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011S</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011T</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011U</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011V</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011W</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011X</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011Y</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> <tr> <td>11-1011Z</td> <td>炉内排水ポンプ</td> <td>型式</td> <td>型式</td> </tr> </table> <p data-bbox="1198 582 1265 973"> 備考：本表は設計図書に記載の仕様と一致するものに限ります。また、型式は設計図書に記載の型式と一致するものを示しています。型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 A：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 B：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 C：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 D：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 E：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 F：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 G：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 H：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 I：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 J：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 K：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 L：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 M：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 N：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 O：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 P：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 Q：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 R：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 S：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 T：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 U：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 V：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 W：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 X：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 Y：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 Z：型式が異なる場合は、型式の相違による評価結果は「相違」です。 </p>	設備種別		炉内排水		設備区分	設備名称	設備仕様	設備仕様	11-1011A	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011B	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011C	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011D	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011E	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011F	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011G	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011H	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011I	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011J	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011K	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011L	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011M	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011N	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011O	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011P	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011Q	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011R	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011S	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011T	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011U	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011V	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011W	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011X	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011Y	炉内排水ポンプ	型式	型式	11-1011Z	炉内排水ポンプ	型式	型式		<p data-bbox="1877 181 2132 311"> 【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違 </p>
設備種別		炉内排水																																																																																																																	
設備区分	設備名称	設備仕様	設備仕様																																																																																																																
11-1011A	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011B	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011C	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011D	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011E	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011F	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011G	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011H	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011I	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011J	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011K	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011L	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011M	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011N	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011O	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011P	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011Q	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011R	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011S	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011T	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011U	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011V	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011W	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011X	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011Y	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																
11-1011Z	炉内排水ポンプ	型式	型式																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>計画書類：過去及び現在 設計書主立案：中一MPF-1 基本図：原内務小校</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> </tr> <tr> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> <th colspan="2">原予炉設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備																																																																																																									
原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備		原予炉設備																																																																																																									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																			
	<table border="1" data-bbox="705 183 929 989"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th colspan="2">大飯の仕様</th> <th colspan="2">女川の仕様</th> <th colspan="4">比較</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>仕様</th> <th>項目</th> <th>仕様</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">貯蔵容量 番号</td> <td>貯蔵容量 (m³)</td> <td>54</td> <td>貯蔵容量 (m³)</td> <td>54</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C-20P-1</td> <td>54</td> <td>C-20P-1</td> <td>54</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">貯蔵容量 番号</td> <td>貯蔵容量 (m³)</td> <td>54</td> <td>貯蔵容量 (m³)</td> <td>54</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C-20P-2</td> <td>54</td> <td>C-20P-2</td> <td>54</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1187 582 1265 981"> <p>備考：大飯発電所3号炉は、貯蔵容量54m³の貯蔵タンクを2基設置している。女川原子力発電所2号炉は、貯蔵容量54m³の貯蔵タンクを2基設置している。本表は、貯蔵容量の比較を目的としている。貯蔵容量の単位は、m³である。</p> </div>	評価項目	大飯の仕様		女川の仕様		比較				項目	仕様	項目	仕様	A	B	C	備考	貯蔵容量 番号	貯蔵容量 (m³)	54	貯蔵容量 (m³)	54	-	-	-		C-20P-1	54	C-20P-1	54	-	-	-		貯蔵容量 番号	貯蔵容量 (m³)	54	貯蔵容量 (m³)	54	-	-	-		C-20P-2	54	C-20P-2	54	-	-	-			<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
評価項目	大飯の仕様		女川の仕様		比較																																																	
	項目	仕様	項目	仕様	A	B	C	備考																																														
貯蔵容量 番号	貯蔵容量 (m³)	54	貯蔵容量 (m³)	54	-	-	-																																															
	C-20P-1	54	C-20P-1	54	-	-	-																																															
貯蔵容量 番号	貯蔵容量 (m³)	54	貯蔵容量 (m³)	54	-	-	-																																															
	C-20P-2	54	C-20P-2	54	-	-	-																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																		
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>原子炉施設</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">原子炉施設</th> <th colspan="2">原子炉施設</th> <th colspan="2">原子炉施設</th> <th colspan="2">原子炉施設</th> <th colspan="2">原子炉施設</th> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>原子炉建屋</p> <table border="1"> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> </div>	原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設		原子炉施設																																													
原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋																																												
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																												
原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋	原子炉建屋																																												
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備種別</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> </tr> <tr> <th colspan="2">設備種別</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> </tr> <tr> <th colspan="2">設備種別</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> <th colspan="2">項基本の項基本</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備種別</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> </tr> <tr> <td>設備種別</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> <td>項基本の項基本</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;"> 備考：基本設計図面に記載された機器の寸法は、設計図面に記載された寸法と異なる場合があります。 A：機器の寸法が異なる場合があります。 B：機器の寸法が異なる場合があります。 C：機器の寸法が異なる場合があります。 D：機器の寸法が異なる場合があります。 </p>	設備種別		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		設備種別		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		設備種別		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		設備種別	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	設備種別	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
設備種別		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本																																																																																													
設備種別		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本																																																																																													
設備種別		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本		項基本の項基本																																																																																													
設備種別	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本																																																																																												
設備種別	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本	項基本の項基本																																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">設備項目</td> <td colspan="2">大飯発電所3号炉</td> <td colspan="2">女川発電所2号炉</td> <td colspan="2">泊発電所3号炉</td> </tr> <tr> <td>設備項目</td> <td>大飯発電所3号炉</td> <td>設備項目</td> <td>女川発電所2号炉</td> <td>設備項目</td> <td>泊発電所3号炉</td> <td>設備項目</td> <td>泊発電所3号炉</td> </tr> <tr> <td>設備項目</td> <td>大飯発電所3号炉</td> <td>設備項目</td> <td>女川発電所2号炉</td> <td>設備項目</td> <td>泊発電所3号炉</td> <td>設備項目</td> <td>泊発電所3号炉</td> </tr> <tr> <td>設備項目</td> <td>大飯発電所3号炉</td> <td>設備項目</td> <td>女川発電所2号炉</td> <td>設備項目</td> <td>泊発電所3号炉</td> <td>設備項目</td> <td>泊発電所3号炉</td> </tr> </table> </div>	設備項目		大飯発電所3号炉		女川発電所2号炉		泊発電所3号炉		設備項目	大飯発電所3号炉	設備項目	女川発電所2号炉	設備項目	泊発電所3号炉	設備項目	泊発電所3号炉	設備項目	大飯発電所3号炉	設備項目	女川発電所2号炉	設備項目	泊発電所3号炉	設備項目	泊発電所3号炉	設備項目	大飯発電所3号炉	設備項目	女川発電所2号炉	設備項目	泊発電所3号炉	設備項目	泊発電所3号炉		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備項目		大飯発電所3号炉		女川発電所2号炉		泊発電所3号炉																													
設備項目	大飯発電所3号炉	設備項目	女川発電所2号炉	設備項目	泊発電所3号炉	設備項目	泊発電所3号炉																												
設備項目	大飯発電所3号炉	設備項目	女川発電所2号炉	設備項目	泊発電所3号炉	設備項目	泊発電所3号炉																												
設備項目	大飯発電所3号炉	設備項目	女川発電所2号炉	設備項目	泊発電所3号炉	設備項目	泊発電所3号炉																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																													
	<div data-bbox="705 726 741 981" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <table border="1"> <tr> <td>炉内水位</td> <td>炉内水位</td> </tr> <tr> <td>炉内水位計</td> <td>炉内水位計</td> </tr> <tr> <td>C-337-2</td> <td>C-337-2</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="748 183 902 981" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">設備名</td> <td colspan="3">設備仕様表</td> <td rowspan="2">品質</td> <td rowspan="2">品質</td> </tr> <tr> <td>設備番号</td> <td>機種番号</td> <td>機種名称</td> </tr> <tr> <td rowspan="9">C-337-2</td> <td>01</td> <td>01</td> <td>炉内水位計</td> <td>01</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td>02</td> <td>02</td> <td>炉内水位計</td> <td>02</td> <td>02</td> </tr> <tr> <td>03</td> <td>03</td> <td>炉内水位計</td> <td>03</td> <td>03</td> </tr> <tr> <td>04</td> <td>04</td> <td>炉内水位計</td> <td>04</td> <td>04</td> </tr> <tr> <td>05</td> <td>05</td> <td>炉内水位計</td> <td>05</td> <td>05</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>06</td> <td>炉内水位計</td> <td>06</td> <td>06</td> </tr> <tr> <td>07</td> <td>07</td> <td>炉内水位計</td> <td>07</td> <td>07</td> </tr> <tr> <td>08</td> <td>08</td> <td>炉内水位計</td> <td>08</td> <td>08</td> </tr> <tr> <td>09</td> <td>09</td> <td>炉内水位計</td> <td>09</td> <td>09</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="1198 582 1265 981" style="font-size: small;"> <p>備考：本表は原子力発電所2号炉の炉内水位計の仕様を比較する。 ①、②、③、④、⑤は、炉内水位計の機種番号を示し、⑥は、炉内水位計の機種名称を示す。 A、B、Cは、品質の等級を示す。 D、Eは、品質の等級を示す。 F、Gは、品質の等級を示す。</p> </div>	炉内水位	炉内水位	炉内水位計	炉内水位計	C-337-2	C-337-2	設備名	設備仕様表			品質	品質	設備番号	機種番号	機種名称	C-337-2	01	01	炉内水位計	01	01	02	02	炉内水位計	02	02	03	03	炉内水位計	03	03	04	04	炉内水位計	04	04	05	05	炉内水位計	05	05	06	06	炉内水位計	06	06	07	07	炉内水位計	07	07	08	08	炉内水位計	08	08	09	09	炉内水位計	09	09		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
炉内水位	炉内水位																																																															
炉内水位計	炉内水位計																																																															
C-337-2	C-337-2																																																															
設備名	設備仕様表			品質	品質																																																											
	設備番号	機種番号	機種名称																																																													
C-337-2	01	01	炉内水位計	01	01																																																											
	02	02	炉内水位計	02	02																																																											
	03	03	炉内水位計	03	03																																																											
	04	04	炉内水位計	04	04																																																											
	05	05	炉内水位計	05	05																																																											
	06	06	炉内水位計	06	06																																																											
	07	07	炉内水位計	07	07																																																											
	08	08	炉内水位計	08	08																																																											
	09	09	炉内水位計	09	09																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="12">原子炉設備</th> </tr> <tr> <th colspan="2">原子炉圧力容器</th> <th colspan="2">原子炉冷却系</th> <th colspan="2">原子炉圧力調整</th> <th colspan="2">原子炉冷却水循環</th> <th colspan="2">原子炉冷却水供給</th> <th colspan="2">原子炉冷却水配管</th> </tr> <tr> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AW500</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AW500</td> <td>原子炉圧力調整</td> <td>AW500</td> <td>原子炉冷却水循環</td> <td>AW500</td> <td>原子炉冷却水供給</td> <td>AW500</td> <td>原子炉冷却水配管</td> <td>AW500</td> </tr> <tr> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="12">原子炉設備</th> </tr> <tr> <th colspan="2">原子炉圧力容器</th> <th colspan="2">原子炉冷却系</th> <th colspan="2">原子炉圧力調整</th> <th colspan="2">原子炉冷却水循環</th> <th colspan="2">原子炉冷却水供給</th> <th colspan="2">原子炉冷却水配管</th> </tr> <tr> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AW500</td> <td>原子炉圧力容器</td> <td>AW500</td> <td>原子炉圧力調整</td> <td>AW500</td> <td>原子炉冷却水循環</td> <td>AW500</td> <td>原子炉冷却水供給</td> <td>AW500</td> <td>原子炉冷却水配管</td> <td>AW500</td> </tr> <tr> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> <td>AW500</td> </tr> </tbody> </table> </div>	原子炉設備												原子炉圧力容器		原子炉冷却系		原子炉圧力調整		原子炉冷却水循環		原子炉冷却水供給		原子炉冷却水配管		設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	原子炉圧力容器	AW500	原子炉圧力容器	AW500	原子炉圧力調整	AW500	原子炉冷却水循環	AW500	原子炉冷却水供給	AW500	原子炉冷却水配管	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	原子炉設備												原子炉圧力容器		原子炉冷却系		原子炉圧力調整		原子炉冷却水循環		原子炉冷却水供給		原子炉冷却水配管		設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	原子炉圧力容器	AW500	原子炉圧力容器	AW500	原子炉圧力調整	AW500	原子炉冷却水循環	AW500	原子炉冷却水供給	AW500	原子炉冷却水配管	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉設備																																																																																																																											
原子炉圧力容器		原子炉冷却系		原子炉圧力調整		原子炉冷却水循環		原子炉冷却水供給		原子炉冷却水配管																																																																																																																	
設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式																																																																																																																
原子炉圧力容器	AW500	原子炉圧力容器	AW500	原子炉圧力調整	AW500	原子炉冷却水循環	AW500	原子炉冷却水供給	AW500	原子炉冷却水配管	AW500																																																																																																																
AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500																																																																																																																
原子炉設備																																																																																																																											
原子炉圧力容器		原子炉冷却系		原子炉圧力調整		原子炉冷却水循環		原子炉冷却水供給		原子炉冷却水配管																																																																																																																	
設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式	設備名称	型式																																																																																																																
原子炉圧力容器	AW500	原子炉圧力容器	AW500	原子炉圧力調整	AW500	原子炉冷却水循環	AW500	原子炉冷却水供給	AW500	原子炉冷却水配管	AW500																																																																																																																
AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500	AW500																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3ノ4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																						
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備識別</th> <th colspan="2">項基本の容量</th> <th colspan="3">設備の種別</th> <th colspan="3">設備の仕様</th> <th colspan="2">設備の位置</th> <th colspan="2">設備の構造</th> <th colspan="2">設備の材料</th> <th colspan="2">設備の動作</th> <th colspan="2">設備の性能</th> </tr> <tr> <th colspan="2">設備識別</th> <th colspan="2">項基本の容量</th> <th colspan="3">設備の種別</th> <th colspan="3">設備の仕様</th> <th colspan="2">設備の位置</th> <th colspan="2">設備の構造</th> <th colspan="2">設備の材料</th> <th colspan="2">設備の動作</th> <th colspan="2">設備の性能</th> </tr> <tr> <th>設備名</th> <th>容量</th> <th>設備名</th> <th>容量</th> <th>種別</th> <th>仕様</th> <th>位置</th> <th>構造</th> <th>材料</th> <th>動作</th> <th>性能</th> <th>種別</th> <th>仕様</th> <th>位置</th> <th>構造</th> <th>材料</th> <th>動作</th> <th>性能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C-2F1</td> <td>54</td> <td>403.3</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>121.00012</td> <td>121.00012</td> <td>0.203</td> <td>0.203</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C-2F2</td> <td>54</td> <td>403.3</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>122.00012</td> <td>122.00012</td> <td>0.203</td> <td>0.203</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C-2F2-2</td> <td>54</td> <td>403.3</td> <td>0.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> 備考1. 備考4. 備考5. 備考6. 備考7. 備考8. 備考9. 備考10. 備考11. 備考12. 備考13. 備考14. 備考15. 備考16. 備考17. 備考18. 備考19. 備考20. 備考21. 備考22. 備考23. 備考24. 備考25. 備考26. 備考27. 備考28. 備考29. 備考30. 備考31. 備考32. 備考33. 備考34. 備考35. 備考36. 備考37. 備考38. 備考39. 備考40. 備考41. 備考42. 備考43. 備考44. 備考45. 備考46. 備考47. 備考48. 備考49. 備考50. 備考51. 備考52. 備考53. 備考54. 備考55. 備考56. 備考57. 備考58. 備考59. 備考60. 備考61. 備考62. 備考63. 備考64. 備考65. 備考66. 備考67. 備考68. 備考69. 備考70. 備考71. 備考72. 備考73. 備考74. 備考75. 備考76. 備考77. 備考78. 備考79. 備考80. 備考81. 備考82. 備考83. 備考84. 備考85. 備考86. 備考87. 備考88. 備考89. 備考90. 備考91. 備考92. 備考93. 備考94. 備考95. 備考96. 備考97. 備考98. 備考99. 備考100. 備考101. 備考102. 備考103. 備考104. 備考105. 備考106. 備考107. 備考108. 備考109. 備考110. 備考111. 備考112. 備考113. 備考114. 備考115. 備考116. 備考117. 備考118. 備考119. 備考120. 備考121. 備考122. 備考123. 備考124. 備考125. 備考126. 備考127. 備考128. 備考129. 備考130. 備考131. 備考132. 備考133. 備考134. 備考135. 備考136. 備考137. 備考138. 備考139. 備考140. 備考141. 備考142. 備考143. 備考144. 備考145. 備考146. 備考147. 備考148. 備考149. 備考150. 備考151. 備考152. 備考153. 備考154. 備考155. 備考156. 備考157. 備考158. 備考159. 備考160. 備考161. 備考162. 備考163. 備考164. 備考165. 備考166. 備考167. 備考168. 備考169. 備考170. 備考171. 備考172. 備考173. 備考174. 備考175. 備考176. 備考177. 備考178. 備考179. 備考180. 備考181. 備考182. 備考183. 備考184. 備考185. 備考186. 備考187. 備考188. 備考189. 備考190. 備考191. 備考192. 備考193. 備考194. 備考195. 備考196. 備考197. 備考198. 備考199. 備考200. 備考201. 備考202. 備考203. 備考204. 備考205. 備考206. 備考207. 備考208. 備考209. 備考210. 備考211. 備考212. 備考213. 備考214. 備考215. 備考216. 備考217. 備考218. 備考219. 備考220. 備考221. 備考222. 備考223. 備考224. 備考225. 備考226. 備考227. 備考228. 備考229. 備考230. 備考231. 備考232. 備考233. 備考234. 備考235. 備考236. 備考237. 備考238. 備考239. 備考240. 備考241. 備考242. 備考243. 備考244. 備考245. 備考246. 備考247. 備考248. 備考249. 備考250. 備考251. 備考252. 備考253. 備考254. 備考255. 備考256. 備考257. 備考258. 備考259. 備考260. 備考261. 備考262. 備考263. 備考264. 備考265. 備考266. 備考267. 備考268. 備考269. 備考270. 備考271. 備考272. 備考273. 備考274. 備考275. 備考276. 備考277. 備考278. 備考279. 備考280. 備考281. 備考282. 備考283. 備考284. 備考285. 備考286. 備考287. 備考288. 備考289. 備考290. 備考291. 備考292. 備考293. 備考294. 備考295. 備考296. 備考297. 備考298. 備考299. 備考300. 備考301. 備考302. 備考303. 備考304. 備考305. 備考306. 備考307. 備考308. 備考309. 備考310. 備考311. 備考312. 備考313. 備考314. 備考315. 備考316. 備考317. 備考318. 備考319. 備考320. 備考321. 備考322. 備考323. 備考324. 備考325. 備考326. 備考327. 備考328. 備考329. 備考330. 備考331. 備考332. 備考333. 備考334. 備考335. 備考336. 備考337. 備考338. 備考339. 備考340. 備考341. 備考342. 備考343. 備考344. 備考345. 備考346. 備考347. 備考348. 備考349. 備考350. 備考351. 備考352. 備考353. 備考354. 備考355. 備考356. 備考357. 備考358. 備考359. 備考360. 備考361. 備考362. 備考363. 備考364. 備考365. 備考366. 備考367. 備考368. 備考369. 備考370. 備考371. 備考372. 備考373. 備考374. 備考375. 備考376. 備考377. 備考378. 備考379. 備考380. 備考381. 備考382. 備考383. 備考384. 備考385. 備考386. 備考387. 備考388. 備考389. 備考390. 備考391. 備考392. 備考393. 備考394. 備考395. 備考396. 備考397. 備考398. 備考399. 備考400. 備考401. 備考402. 備考403. 備考404. 備考405. 備考406. 備考407. 備考408. 備考409. 備考410. 備考411. 備考412. 備考413. 備考414. 備考415. 備考416. 備考417. 備考418. 備考419. 備考420. 備考421. 備考422. 備考423. 備考424. 備考425. 備考426. 備考427. 備考428. 備考429. 備考430. 備考431. 備考432. 備考433. 備考434. 備考435. 備考436. 備考437. 備考438. 備考439. 備考440. 備考441. 備考442. 備考443. 備考444. 備考445. 備考446. 備考447. 備考448. 備考449. 備考450. 備考451. 備考452. 備考453. 備考454. 備考455. 備考456. 備考457. 備考458. 備考459. 備考460. 備考461. 備考462. 備考463. 備考464. 備考465. 備考466. 備考467. 備考468. 備考469. 備考470. 備考471. 備考472. 備考473. 備考474. 備考475. 備考476. 備考477. 備考478. 備考479. 備考480. 備考481. 備考482. 備考483. 備考484. 備考485. 備考486. 備考487. 備考488. 備考489. 備考490. 備考491. 備考492. 備考493. 備考494. 備考495. 備考496. 備考497. 備考498. 備考499. 備考500. 備考501. 備考502. 備考503. 備考504. 備考505. 備考506. 備考507. 備考508. 備考509. 備考510. 備考511. 備考512. 備考513. 備考514. 備考515. 備考516. 備考517. 備考518. 備考519. 備考520. 備考521. 備考522. 備考523. 備考524. 備考525. 備考526. 備考527. 備考528. 備考529. 備考530. 備考531. 備考532. 備考533. 備考534. 備考535. 備考536. 備考537. 備考538. 備考539. 備考540. 備考541. 備考542. 備考543. 備考544. 備考545. 備考546. 備考547. 備考548. 備考549. 備考550. 備考551. 備考552. 備考553. 備考554. 備考555. 備考556. 備考557. 備考558. 備考559. 備考560. 備考561. 備考562. 備考563. 備考564. 備考565. 備考566. 備考567. 備考568. 備考569. 備考570. 備考571. 備考572. 備考573. 備考574. 備考575. 備考576. 備考577. 備考578. 備考579. 備考580. 備考581. 備考582. 備考583. 備考584. 備考585. 備考586. 備考587. 備考588. 備考589. 備考590. 備考591. 備考592. 備考593. 備考594. 備考595. 備考596. 備考597. 備考598. 備考599. 備考600. 備考601. 備考602. 備考603. 備考604. 備考605. 備考606. 備考607. 備考608. 備考609. 備考610. 備考611. 備考612. 備考613. 備考614. 備考615. 備考616. 備考617. 備考618. 備考619. 備考620. 備考621. 備考622. 備考623. 備考624. 備考625. 備考626. 備考627. 備考628. 備考629. 備考630. 備考631. 備考632. 備考633. 備考634. 備考635. 備考636. 備考637. 備考638. 備考639. 備考640. 備考641. 備考642. 備考643. 備考644. 備考645. 備考646. 備考647. 備考648. 備考649. 備考650. 備考651. 備考652. 備考653. 備考654. 備考655. 備考656. 備考657. 備考658. 備考659. 備考660. 備考661. 備考662. 備考663. 備考664. 備考665. 備考666. 備考667. 備考668. 備考669. 備考670. 備考671. 備考672. 備考673. 備考674. 備考675. 備考676. 備考677. 備考678. 備考679. 備考680. 備考681. 備考682. 備考683. 備考684. 備考685. 備考686. 備考687. 備考688. 備考689. 備考690. 備考691. 備考692. 備考693. 備考694. 備考695. 備考696. 備考697. 備考698. 備考699. 備考700. 備考701. 備考702. 備考703. 備考704. 備考705. 備考706. 備考707. 備考708. 備考709. 備考710. 備考711. 備考712. 備考713. 備考714. 備考715. 備考716. 備考717. 備考718. 備考719. 備考720. 備考721. 備考722. 備考723. 備考724. 備考725. 備考726. 備考727. 備考728. 備考729. 備考730. 備考731. 備考732. 備考733. 備考734. 備考735. 備考736. 備考737. 備考738. 備考739. 備考740. 備考741. 備考742. 備考743. 備考744. 備考745. 備考746. 備考747. 備考748. 備考749. 備考750. 備考751. 備考752. 備考753. 備考754. 備考755. 備考756. 備考757. 備考758. 備考759. 備考760. 備考761. 備考762. 備考763. 備考764. 備考765. 備考766. 備考767. 備考768. 備考769. 備考770. 備考771. 備考772. 備考773. 備考774. 備考775. 備考776. 備考777. 備考778. 備考779. 備考780. 備考781. 備考782. 備考783. 備考784. 備考785. 備考786. 備考787. 備考788. 備考789. 備考790. 備考791. 備考792. 備考793. 備考794. 備考795. 備考796. 備考797. 備考798. 備考799. 備考800. 備考801. 備考802. 備考803. 備考804. 備考805. 備考806. 備考807. 備考808. 備考809. 備考810. 備考811. 備考812. 備考813. 備考814. 備考815. 備考816. 備考817. 備考818. 備考819. 備考820. 備考821. 備考822. 備考823. 備考824. 備考825. 備考826. 備考827. 備考828. 備考829. 備考830. 備考831. 備考832. 備考833. 備考834. 備考835. 備考836. 備考837. 備考838. 備考839. 備考840. 備考841. 備考842. 備考843. 備考844. 備考845. 備考846. 備考847. 備考848. 備考849. 備考850. 備考851. 備考852. 備考853. 備考854. 備考855. 備考856. 備考857. 備考858. 備考859. 備考860. 備考861. 備考862. 備考863. 備考864. 備考865. 備考866. 備考867. 備考868. 備考869. 備考870. 備考871. 備考872. 備考873. 備考874. 備考875. 備考876. 備考877. 備考878. 備考879. 備考880. 備考881. 備考882. 備考883. 備考884. 備考885. 備考886. 備考887. 備考888. 備考889. 備考890. 備考891. 備考892. 備考893. 備考894. 備考895. 備考896. 備考897. 備考898. 備考899. 備考900. 備考901. 備考902. 備考903. 備考904. 備考905. 備考906. 備考907. 備考908. 備考909. 備考910. 備考911. 備考912. 備考913. 備考914. 備考915. 備考916. 備考917. 備考918. 備考919. 備考920. 備考921. 備考922. 備考923. 備考924. 備考925. 備考926. 備考927. 備考928. 備考929. 備考930. 備考931. 備考932. 備考933. 備考934. 備考935. 備考936. 備考937. 備考938. 備考939. 備考940. 備考941. 備考942. 備考943. 備考944. 備考945. 備考946. 備考947. 備考948. 備考949. 備考950. 備考951. 備考952. 備考953. 備考954. 備考955. 備考956. 備考957. 備考958. 備考959. 備考960. 備考961. 備考962. 備考963. 備考964. 備考965. 備考966. 備考967. 備考968. 備考969. 備考970. 備考971. 備考972. 備考973. 備考974. 備考975. 備考976. 備考977. 備考978. 備考979. 備考980. 備考981. 備考982. 備考983. 備考984. 備考985. 備考986. 備考987. 備考988. 備考989. 備考990. 備考991. 備考992. 備考993. 備考994. 備考995. 備考996. 備考997. 備考998. 備考999. 備考1000. </p> </div>	設備識別		項基本の容量		設備の種別			設備の仕様			設備の位置		設備の構造		設備の材料		設備の動作		設備の性能		設備識別		項基本の容量		設備の種別			設備の仕様			設備の位置		設備の構造		設備の材料		設備の動作		設備の性能		設備名	容量	設備名	容量	種別	仕様	位置	構造	材料	動作	性能	種別	仕様	位置	構造	材料	動作	性能	C-2F1	54	403.3	0.2	3		0.2	3	121.00012	121.00012	0.203	0.203									C-2F2	54	403.3	0.2	3		0.2	3	122.00012	122.00012	0.203	0.203									C-2F2-2	54	403.3	0.2																		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備識別		項基本の容量		設備の種別			設備の仕様			設備の位置		設備の構造		設備の材料		設備の動作		設備の性能																																																																																																							
設備識別		項基本の容量		設備の種別			設備の仕様			設備の位置		設備の構造		設備の材料		設備の動作		設備の性能																																																																																																							
設備名	容量	設備名	容量	種別	仕様	位置	構造	材料	動作	性能	種別	仕様	位置	構造	材料	動作	性能																																																																																																								
C-2F1	54	403.3	0.2	3		0.2	3	121.00012	121.00012	0.203	0.203																																																																																																														
C-2F2	54	403.3	0.2	3		0.2	3	122.00012	122.00012	0.203	0.203																																																																																																														
C-2F2-2	54	403.3	0.2																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																										
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目 潤水水の発生</p> <p>評価対象設備 C-2号炉</p> <p>設備名 凝内高圧機</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">異常停止機能</th> <th colspan="2">異常発生時</th> <th colspan="2">異常発生時</th> <th colspan="2">異常発生時</th> <th colspan="2">異常発生時</th> <th colspan="2">異常発生時</th> <th colspan="2">異常発生時</th> <th colspan="2">異常発生時</th> <th colspan="2">異常発生時</th> </tr> <tr> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	異常停止機能		異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
異常停止機能				異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時		異常発生時																																																																																											
		異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時																																																																																												
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																												
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																												
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																												
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">炉内設備</th> <th colspan="2">炉外設備</th> <th colspan="2">炉内設備</th> <th colspan="2">炉外設備</th> <th colspan="2">炉内設備</th> <th colspan="2">炉外設備</th> <th colspan="2">炉内設備</th> <th colspan="2">炉外設備</th> </tr> <tr> <th>品名</th> <th>仕様</th> <th>品名</th> <th>仕様</th> <th>品名</th> <th>仕様</th> <th>品名</th> <th>仕様</th> <th>品名</th> <th>仕様</th> <th>品名</th> <th>仕様</th> <th>品名</th> <th>仕様</th> <th>品名</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内設備</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> </tr> <tr> <td>炉外設備</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> <td>品名</td> <td>仕様</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">凡例 ○：同等仕様 ●：同等仕様 △：同等仕様</p>	炉内設備		炉外設備		炉内設備		炉外設備		炉内設備		炉外設備		炉内設備		炉外設備		品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	炉内設備	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	炉外設備	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
炉内設備		炉外設備		炉内設備		炉外設備		炉内設備		炉外設備		炉内設備		炉外設備																																																							
品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様																																																						
炉内設備	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様																																																					
炉外設備	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様	品名	仕様																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																									
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目 沸騰水の取水</p> <p>設計標準 0-2号炉</p> <p>設備名 室内配管</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目</th> <th colspan="2">沸騰水の取水</th> <th colspan="2">室内配管</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> <th colspan="2">原子炉設備</th> </tr> <tr> <th>設備</th> <th>標準</th> <th>設備</th> <th>標準</th> <th>設備</th> <th>標準</th> <th>設備</th> <th>標準</th> <th>設備</th> <th>標準</th> <th>設備</th> <th>標準</th> <th>設備</th> <th>標準</th> <th>設備</th> <th>標準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管停止機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>原子炉停止機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配管(部)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	評価項目	沸騰水の取水		室内配管		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		設備	標準	設備	標準	設備	標準	設備	標準	設備	標準	設備	標準	設備	標準	設備	標準	配管停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	配管(部)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
評価項目	沸騰水の取水		室内配管		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備		原子炉設備																																																																																													
	設備	標準	設備	標準	設備	標準	設備	標準	設備	標準	設備	標準	設備	標準	設備	標準																																																																																												
配管停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																											
原子炉停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																											
配管(部)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<table border="1" data-bbox="712 188 936 970"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">炉内圧力</th> <th colspan="2">炉内温度</th> <th colspan="2">炉内湿度</th> <th colspan="2">炉内圧力変動</th> <th colspan="2">炉内温度変動</th> <th colspan="2">炉内湿度変動</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>MPa</td> <td>14</td> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>300</td> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>炉内圧力変動</td> <td>MPa</td> <td>0.2</td> <td>炉内温度変動</td> <td>℃</td> </tr> <tr> <td>C-2P-1</td> <td></td> <td>14</td> <td>300</td> <td>100</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>C-2P-4</td> <td></td> <td>14</td> <td>300</td> <td>100</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="712 726 936 970"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">炉内圧力</th> <th colspan="2">炉内温度</th> <th colspan="2">炉内湿度</th> <th colspan="2">炉内圧力変動</th> <th colspan="2">炉内温度変動</th> <th colspan="2">炉内湿度変動</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>MPa</td> <td>14</td> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>300</td> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>炉内圧力変動</td> <td>MPa</td> <td>0.2</td> <td>炉内温度変動</td> <td>℃</td> </tr> <tr> <td>C-2P-1</td> <td></td> <td>14</td> <td>300</td> <td>100</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>C-2P-4</td> <td></td> <td>14</td> <td>300</td> <td>100</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="712 981 936 1484"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">炉内圧力</th> <th colspan="2">炉内温度</th> <th colspan="2">炉内湿度</th> <th colspan="2">炉内圧力変動</th> <th colspan="2">炉内温度変動</th> <th colspan="2">炉内湿度変動</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>MPa</td> <td>14</td> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>300</td> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>炉内圧力変動</td> <td>MPa</td> <td>0.2</td> <td>炉内温度変動</td> <td>℃</td> </tr> <tr> <td>C-2P-1</td> <td></td> <td>14</td> <td>300</td> <td>100</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>C-2P-4</td> <td></td> <td>14</td> <td>300</td> <td>100</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="712 1492 936 1572"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">炉内圧力</th> <th colspan="2">炉内温度</th> <th colspan="2">炉内湿度</th> <th colspan="2">炉内圧力変動</th> <th colspan="2">炉内温度変動</th> <th colspan="2">炉内湿度変動</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>MPa</td> <td>14</td> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>300</td> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>炉内圧力変動</td> <td>MPa</td> <td>0.2</td> <td>炉内温度変動</td> <td>℃</td> </tr> <tr> <td>C-2P-1</td> <td></td> <td>14</td> <td>300</td> <td>100</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>C-2P-4</td> <td></td> <td>14</td> <td>300</td> <td>100</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>3</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table>	設備概要		炉内圧力		炉内温度		炉内湿度		炉内圧力変動		炉内温度変動		炉内湿度変動		項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	炉内圧力	MPa	14	炉内温度	℃	300	炉内湿度	%	100	炉内圧力変動	MPa	0.2	炉内温度変動	℃	C-2P-1		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2	C-2P-4		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2	設備概要		炉内圧力		炉内温度		炉内湿度		炉内圧力変動		炉内温度変動		炉内湿度変動		項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	炉内圧力	MPa	14	炉内温度	℃	300	炉内湿度	%	100	炉内圧力変動	MPa	0.2	炉内温度変動	℃	C-2P-1		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2	C-2P-4		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2	設備概要		炉内圧力		炉内温度		炉内湿度		炉内圧力変動		炉内温度変動		炉内湿度変動		項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	炉内圧力	MPa	14	炉内温度	℃	300	炉内湿度	%	100	炉内圧力変動	MPa	0.2	炉内温度変動	℃	C-2P-1		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2	C-2P-4		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2	設備概要		炉内圧力		炉内温度		炉内湿度		炉内圧力変動		炉内温度変動		炉内湿度変動		項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	炉内圧力	MPa	14	炉内温度	℃	300	炉内湿度	%	100	炉内圧力変動	MPa	0.2	炉内温度変動	℃	C-2P-1		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2	C-2P-4		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
設備概要		炉内圧力		炉内温度		炉内湿度		炉内圧力変動		炉内温度変動		炉内湿度変動																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内圧力	MPa	14	炉内温度	℃	300	炉内湿度	%	100	炉内圧力変動	MPa	0.2	炉内温度変動	℃																																																																																																																																																																																																																																																																						
C-2P-1		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																							
C-2P-4		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																							
設備概要		炉内圧力		炉内温度		炉内湿度		炉内圧力変動		炉内温度変動		炉内湿度変動																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内圧力	MPa	14	炉内温度	℃	300	炉内湿度	%	100	炉内圧力変動	MPa	0.2	炉内温度変動	℃																																																																																																																																																																																																																																																																						
C-2P-1		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																							
C-2P-4		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																							
設備概要		炉内圧力		炉内温度		炉内湿度		炉内圧力変動		炉内温度変動		炉内湿度変動																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内圧力	MPa	14	炉内温度	℃	300	炉内湿度	%	100	炉内圧力変動	MPa	0.2	炉内温度変動	℃																																																																																																																																																																																																																																																																						
C-2P-1		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																							
C-2P-4		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																							
設備概要		炉内圧力		炉内温度		炉内湿度		炉内圧力変動		炉内温度変動		炉内湿度変動																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位	値	項目	単位																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内圧力	MPa	14	炉内温度	℃	300	炉内湿度	%	100	炉内圧力変動	MPa	0.2	炉内温度変動	℃																																																																																																																																																																																																																																																																						
C-2P-1		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																							
C-2P-4		14	300	100	0.2	3	0.2	0.2	0.2	0.2	3	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>計測項目 湯水の取水 湯水取水設備 C-114 排水機 排水設備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">排水機</th> <th colspan="2">排水機</th> <th colspan="2">排水機</th> <th colspan="2">排水機</th> <th colspan="2">排水機</th> <th colspan="2">排水機</th> <th colspan="2">排水機</th> <th colspan="2">排水機</th> </tr> <tr> <th>型式</th> <th>容量</th> <th>型式</th> <th>容量</th> <th>型式</th> <th>容量</th> <th>型式</th> <th>容量</th> <th>型式</th> <th>容量</th> <th>型式</th> <th>容量</th> <th>型式</th> <th>容量</th> <th>型式</th> <th>容量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	排水機		排水機		排水機		排水機		排水機		排水機		排水機		排水機		型式	容量	型式	容量	型式	容量	型式	容量	型式	容量	型式	容量	型式	容量	型式	容量	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
排水機		排水機		排水機		排水機		排水機		排水機		排水機		排水機																																																					
型式	容量	型式	容量	型式	容量	型式	容量	型式	容量	型式	容量	型式	容量	型式	容量																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: left;">設計方針</th> <th colspan="2" style="text-align: left;">設備仕様</th> <th colspan="3" style="text-align: left;">注：○は標準仕様、●は特注仕様</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>15.5 MPa</td> <td>炉内圧力</td> <td>15.5 MPa</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内温度</td> <td>300℃</td> <td>炉内温度</td> <td>300℃</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量</td> <td>1000 t/h</td> <td>炉内流量</td> <td>1000 t/h</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力変動</td> <td>±0.5 MPa</td> <td>炉内圧力変動</td> <td>±0.5 MPa</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内温度変動</td> <td>±5℃</td> <td>炉内温度変動</td> <td>±5℃</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量変動</td> <td>±50 t/h</td> <td>炉内流量変動</td> <td>±50 t/h</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力変動率</td> <td>3.2%</td> <td>炉内圧力変動率</td> <td>3.2%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内温度変動率</td> <td>1.6%</td> <td>炉内温度変動率</td> <td>1.6%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量変動率</td> <td>5.0%</td> <td>炉内流量変動率</td> <td>5.0%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力変動許容範囲</td> <td>15.0~16.0 MPa</td> <td>炉内圧力変動許容範囲</td> <td>15.0~16.0 MPa</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内温度変動許容範囲</td> <td>295~305℃</td> <td>炉内温度変動許容範囲</td> <td>295~305℃</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量変動許容範囲</td> <td>950~1050 t/h</td> <td>炉内流量変動許容範囲</td> <td>950~1050 t/h</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力変動許容率</td> <td>3.2%</td> <td>炉内圧力変動許容率</td> <td>3.2%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内温度変動許容率</td> <td>1.6%</td> <td>炉内温度変動許容率</td> <td>1.6%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量変動許容率</td> <td>5.0%</td> <td>炉内流量変動許容率</td> <td>5.0%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力変動許容範囲</td> <td>15.0~16.0 MPa</td> <td>炉内圧力変動許容範囲</td> <td>15.0~16.0 MPa</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内温度変動許容範囲</td> <td>295~305℃</td> <td>炉内温度変動許容範囲</td> <td>295~305℃</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量変動許容範囲</td> <td>950~1050 t/h</td> <td>炉内流量変動許容範囲</td> <td>950~1050 t/h</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力変動許容率</td> <td>3.2%</td> <td>炉内圧力変動許容率</td> <td>3.2%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内温度変動許容率</td> <td>1.6%</td> <td>炉内温度変動許容率</td> <td>1.6%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量変動許容率</td> <td>5.0%</td> <td>炉内流量変動許容率</td> <td>5.0%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> 備考 1. 本表は設計方針及び仕様に関する項目のみを示し、設計図書及び仕様書に記載されている全ての項目を示すものではない。 2. 本表は設計方針及び仕様に関する項目のみを示し、設計図書及び仕様書に記載されている全ての項目を示すものではない。 3. 本表は設計方針及び仕様に関する項目のみを示し、設計図書及び仕様書に記載されている全ての項目を示すものではない。 4. 本表は設計方針及び仕様に関する項目のみを示し、設計図書及び仕様書に記載されている全ての項目を示すものではない。 5. 本表は設計方針及び仕様に関する項目のみを示し、設計図書及び仕様書に記載されている全ての項目を示すものではない。 </p> </div>	設計方針		設備仕様		注：○は標準仕様、●は特注仕様			項目	内容	項目	内容	規格	単位	備考	炉内圧力	15.5 MPa	炉内圧力	15.5 MPa				炉内温度	300℃	炉内温度	300℃				炉内流量	1000 t/h	炉内流量	1000 t/h				炉内圧力変動	±0.5 MPa	炉内圧力変動	±0.5 MPa				炉内温度変動	±5℃	炉内温度変動	±5℃				炉内流量変動	±50 t/h	炉内流量変動	±50 t/h				炉内圧力変動率	3.2%	炉内圧力変動率	3.2%				炉内温度変動率	1.6%	炉内温度変動率	1.6%				炉内流量変動率	5.0%	炉内流量変動率	5.0%				炉内圧力変動許容範囲	15.0~16.0 MPa	炉内圧力変動許容範囲	15.0~16.0 MPa				炉内温度変動許容範囲	295~305℃	炉内温度変動許容範囲	295~305℃				炉内流量変動許容範囲	950~1050 t/h	炉内流量変動許容範囲	950~1050 t/h				炉内圧力変動許容率	3.2%	炉内圧力変動許容率	3.2%				炉内温度変動許容率	1.6%	炉内温度変動許容率	1.6%				炉内流量変動許容率	5.0%	炉内流量変動許容率	5.0%				炉内圧力変動許容範囲	15.0~16.0 MPa	炉内圧力変動許容範囲	15.0~16.0 MPa				炉内温度変動許容範囲	295~305℃	炉内温度変動許容範囲	295~305℃				炉内流量変動許容範囲	950~1050 t/h	炉内流量変動許容範囲	950~1050 t/h				炉内圧力変動許容率	3.2%	炉内圧力変動許容率	3.2%				炉内温度変動許容率	1.6%	炉内温度変動許容率	1.6%				炉内流量変動許容率	5.0%	炉内流量変動許容率	5.0%					<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設計方針		設備仕様		注：○は標準仕様、●は特注仕様																																																																																																																																																																
項目	内容	項目	内容	規格	単位	備考																																																																																																																																																														
炉内圧力	15.5 MPa	炉内圧力	15.5 MPa																																																																																																																																																																	
炉内温度	300℃	炉内温度	300℃																																																																																																																																																																	
炉内流量	1000 t/h	炉内流量	1000 t/h																																																																																																																																																																	
炉内圧力変動	±0.5 MPa	炉内圧力変動	±0.5 MPa																																																																																																																																																																	
炉内温度変動	±5℃	炉内温度変動	±5℃																																																																																																																																																																	
炉内流量変動	±50 t/h	炉内流量変動	±50 t/h																																																																																																																																																																	
炉内圧力変動率	3.2%	炉内圧力変動率	3.2%																																																																																																																																																																	
炉内温度変動率	1.6%	炉内温度変動率	1.6%																																																																																																																																																																	
炉内流量変動率	5.0%	炉内流量変動率	5.0%																																																																																																																																																																	
炉内圧力変動許容範囲	15.0~16.0 MPa	炉内圧力変動許容範囲	15.0~16.0 MPa																																																																																																																																																																	
炉内温度変動許容範囲	295~305℃	炉内温度変動許容範囲	295~305℃																																																																																																																																																																	
炉内流量変動許容範囲	950~1050 t/h	炉内流量変動許容範囲	950~1050 t/h																																																																																																																																																																	
炉内圧力変動許容率	3.2%	炉内圧力変動許容率	3.2%																																																																																																																																																																	
炉内温度変動許容率	1.6%	炉内温度変動許容率	1.6%																																																																																																																																																																	
炉内流量変動許容率	5.0%	炉内流量変動許容率	5.0%																																																																																																																																																																	
炉内圧力変動許容範囲	15.0~16.0 MPa	炉内圧力変動許容範囲	15.0~16.0 MPa																																																																																																																																																																	
炉内温度変動許容範囲	295~305℃	炉内温度変動許容範囲	295~305℃																																																																																																																																																																	
炉内流量変動許容範囲	950~1050 t/h	炉内流量変動許容範囲	950~1050 t/h																																																																																																																																																																	
炉内圧力変動許容率	3.2%	炉内圧力変動許容率	3.2%																																																																																																																																																																	
炉内温度変動許容率	1.6%	炉内温度変動許容率	1.6%																																																																																																																																																																	
炉内流量変動許容率	5.0%	炉内流量変動許容率	5.0%																																																																																																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">原子炉設備</p> <p style="text-align: center;">電源系統</p> <p style="text-align: center;">機組設備</p> <p style="text-align: center;">運転設備</p> <p style="text-align: center;">保守設備</p> <p style="text-align: center;">中央監視</p> <p style="text-align: center;">安全設備</p> <p style="text-align: center;">放射線設備</p> <p style="text-align: center;">その他</p> <p style="text-align: center;">計測設備</p> <p style="text-align: center;">試験設備</p> <p style="text-align: center;">その他</p>		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備概要</th> <th colspan="2">機組番号</th> <th colspan="2">設備名称</th> <th colspan="2">型式</th> <th colspan="2">規格</th> </tr> <tr> <th>設備区分</th> <th>設備名称</th> <th>機組番号</th> <th>設備名称</th> <th>型式</th> <th>規格</th> <th>型式</th> <th>規格</th> <th>型式</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">C-4002-2</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(1)</td> <td>01</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(1)</td> <td>01</td> <td>01</td> <td>01</td> <td>01</td> <td>01</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td>中核炉冷却水ポンプ(2)</td> <td>02</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(2)</td> <td>02</td> <td>02</td> <td>02</td> <td>02</td> <td>02</td> <td>02</td> </tr> <tr> <td>中核炉冷却水ポンプ(3)</td> <td>03</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(3)</td> <td>03</td> <td>03</td> <td>03</td> <td>03</td> <td>03</td> <td>03</td> </tr> <tr> <td>中核炉冷却水ポンプ(4)</td> <td>04</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(4)</td> <td>04</td> <td>04</td> <td>04</td> <td>04</td> <td>04</td> <td>04</td> </tr> <tr> <td>中核炉冷却水ポンプ(5)</td> <td>05</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(5)</td> <td>05</td> <td>05</td> <td>05</td> <td>05</td> <td>05</td> <td>05</td> </tr> <tr> <td>中核炉冷却水ポンプ(6)</td> <td>06</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(6)</td> <td>06</td> <td>06</td> <td>06</td> <td>06</td> <td>06</td> <td>06</td> </tr> <tr> <td>中核炉冷却水ポンプ(7)</td> <td>07</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(7)</td> <td>07</td> <td>07</td> <td>07</td> <td>07</td> <td>07</td> <td>07</td> </tr> <tr> <td>中核炉冷却水ポンプ(8)</td> <td>08</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(8)</td> <td>08</td> <td>08</td> <td>08</td> <td>08</td> <td>08</td> <td>08</td> </tr> <tr> <td>中核炉冷却水ポンプ(9)</td> <td>09</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(9)</td> <td>09</td> <td>09</td> <td>09</td> <td>09</td> <td>09</td> <td>09</td> </tr> <tr> <td>中核炉冷却水ポンプ(10)</td> <td>10</td> <td>中核炉冷却水ポンプ(10)</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;"> 備考： 設備概要欄に「下線」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 ①： 設備概要欄に「①」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 ②： 設備概要欄に「②」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 ③： 設備概要欄に「③」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 ④： 設備概要欄に「④」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 ⑤： 設備概要欄に「⑤」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 ⑥： 設備概要欄に「⑥」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 ⑦： 設備概要欄に「⑦」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 ⑧： 設備概要欄に「⑧」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 ⑨： 設備概要欄に「⑨」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 ⑩： 設備概要欄に「⑩」がつけられた項目は、本表の上記の機組番号と一致しない項目があることを示す。 </p>	設備概要		機組番号		設備名称		型式		規格		設備区分	設備名称	機組番号	設備名称	型式	規格	型式	規格	型式	規格	C-4002-2	中核炉冷却水ポンプ(1)	01	中核炉冷却水ポンプ(1)	01	01	01	01	01	01	中核炉冷却水ポンプ(2)	02	中核炉冷却水ポンプ(2)	02	02	02	02	02	02	中核炉冷却水ポンプ(3)	03	中核炉冷却水ポンプ(3)	03	03	03	03	03	03	中核炉冷却水ポンプ(4)	04	中核炉冷却水ポンプ(4)	04	04	04	04	04	04	中核炉冷却水ポンプ(5)	05	中核炉冷却水ポンプ(5)	05	05	05	05	05	05	中核炉冷却水ポンプ(6)	06	中核炉冷却水ポンプ(6)	06	06	06	06	06	06	中核炉冷却水ポンプ(7)	07	中核炉冷却水ポンプ(7)	07	07	07	07	07	07	中核炉冷却水ポンプ(8)	08	中核炉冷却水ポンプ(8)	08	08	08	08	08	08	中核炉冷却水ポンプ(9)	09	中核炉冷却水ポンプ(9)	09	09	09	09	09	09	中核炉冷却水ポンプ(10)	10	中核炉冷却水ポンプ(10)	10	10	10	10	10	10		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
設備概要		機組番号		設備名称		型式		規格																																																																																																										
設備区分	設備名称	機組番号	設備名称	型式	規格	型式	規格	型式	規格																																																																																																									
C-4002-2	中核炉冷却水ポンプ(1)	01	中核炉冷却水ポンプ(1)	01	01	01	01	01	01																																																																																																									
	中核炉冷却水ポンプ(2)	02	中核炉冷却水ポンプ(2)	02	02	02	02	02	02																																																																																																									
	中核炉冷却水ポンプ(3)	03	中核炉冷却水ポンプ(3)	03	03	03	03	03	03																																																																																																									
	中核炉冷却水ポンプ(4)	04	中核炉冷却水ポンプ(4)	04	04	04	04	04	04																																																																																																									
	中核炉冷却水ポンプ(5)	05	中核炉冷却水ポンプ(5)	05	05	05	05	05	05																																																																																																									
	中核炉冷却水ポンプ(6)	06	中核炉冷却水ポンプ(6)	06	06	06	06	06	06																																																																																																									
	中核炉冷却水ポンプ(7)	07	中核炉冷却水ポンプ(7)	07	07	07	07	07	07																																																																																																									
	中核炉冷却水ポンプ(8)	08	中核炉冷却水ポンプ(8)	08	08	08	08	08	08																																																																																																									
	中核炉冷却水ポンプ(9)	09	中核炉冷却水ポンプ(9)	09	09	09	09	09	09																																																																																																									
	中核炉冷却水ポンプ(10)	10	中核炉冷却水ポンプ(10)	10	10	10	10	10	10																																																																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"> 評価項目： 炉心水の取水 電力発生設備： C-炉心 取水部： 炉内取水部 </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機器停止機能</td> <td> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">機器停止機能</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> </tr> <tr> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> </tr> </table> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉心取水部</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内取水部</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉心取水部</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内取水部</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉心取水部</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内取水部</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉心取水部</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	評価項目： 炉心水の取水 電力発生設備： C-炉心 取水部： 炉内取水部				機器停止機能	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">機器停止機能</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> </tr> <tr> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> </tr> </table>	機器停止機能		炉内取水部		炉内取水部		炉内取水部		炉内取水部		炉内取水部				ACM		ACM		ACM		ACM		ACM		炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○			炉心取水部												炉内取水部												炉心取水部												炉内取水部												炉心取水部												炉内取水部												炉心取水部													<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
評価項目： 炉心水の取水 電力発生設備： C-炉心 取水部： 炉内取水部																																																																																																																																			
機器停止機能	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">機器停止機能</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> <th colspan="2">炉内取水部</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> <td colspan="2">ACM</td> </tr> <tr> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> <td>炉内取水部</td> <td>○</td> </tr> </table>	機器停止機能		炉内取水部		炉内取水部		炉内取水部		炉内取水部		炉内取水部				ACM		ACM		ACM		ACM		ACM		炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○																																																																																														
機器停止機能		炉内取水部		炉内取水部		炉内取水部		炉内取水部		炉内取水部																																																																																																																									
		ACM		ACM		ACM		ACM		ACM																																																																																																																									
炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○	炉内取水部	○																																																																																																																								
炉心取水部																																																																																																																																			
炉内取水部																																																																																																																																			
炉心取水部																																																																																																																																			
炉内取水部																																																																																																																																			
炉心取水部																																																																																																																																			
炉内取水部																																																																																																																																			
炉心取水部																																																																																																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">図1 図1.1 貯蔵容器</th> <th colspan="2">図2 図2.1 貯蔵容器</th> <th colspan="2">図3 図3.1 貯蔵容器</th> <th colspan="2">図4 図4.1 貯蔵容器</th> <th colspan="2">図5 図5.1 貯蔵容器</th> </tr> <tr> <th>貯蔵容器 番号</th> <th>貯蔵容器 名称</th> <th>貯蔵容器 番号</th> <th>貯蔵容器 名称</th> <th>貯蔵容器 番号</th> <th>貯蔵容器 名称</th> <th>貯蔵容器 番号</th> <th>貯蔵容器 名称</th> <th>貯蔵容器 番号</th> <th>貯蔵容器 名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C-1001</td> <td>貯蔵容器</td> <td>01</td> <td>貯蔵容器</td> <td>01</td> <td>貯蔵容器</td> <td>01</td> <td>貯蔵容器</td> <td>01</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1002</td> <td>貯蔵容器</td> <td>02</td> <td>貯蔵容器</td> <td>02</td> <td>貯蔵容器</td> <td>02</td> <td>貯蔵容器</td> <td>02</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1003</td> <td>貯蔵容器</td> <td>03</td> <td>貯蔵容器</td> <td>03</td> <td>貯蔵容器</td> <td>03</td> <td>貯蔵容器</td> <td>03</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1004</td> <td>貯蔵容器</td> <td>04</td> <td>貯蔵容器</td> <td>04</td> <td>貯蔵容器</td> <td>04</td> <td>貯蔵容器</td> <td>04</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1005</td> <td>貯蔵容器</td> <td>05</td> <td>貯蔵容器</td> <td>05</td> <td>貯蔵容器</td> <td>05</td> <td>貯蔵容器</td> <td>05</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1006</td> <td>貯蔵容器</td> <td>06</td> <td>貯蔵容器</td> <td>06</td> <td>貯蔵容器</td> <td>06</td> <td>貯蔵容器</td> <td>06</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1007</td> <td>貯蔵容器</td> <td>07</td> <td>貯蔵容器</td> <td>07</td> <td>貯蔵容器</td> <td>07</td> <td>貯蔵容器</td> <td>07</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1008</td> <td>貯蔵容器</td> <td>08</td> <td>貯蔵容器</td> <td>08</td> <td>貯蔵容器</td> <td>08</td> <td>貯蔵容器</td> <td>08</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1009</td> <td>貯蔵容器</td> <td>09</td> <td>貯蔵容器</td> <td>09</td> <td>貯蔵容器</td> <td>09</td> <td>貯蔵容器</td> <td>09</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1010</td> <td>貯蔵容器</td> <td>10</td> <td>貯蔵容器</td> <td>10</td> <td>貯蔵容器</td> <td>10</td> <td>貯蔵容器</td> <td>10</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1011</td> <td>貯蔵容器</td> <td>11</td> <td>貯蔵容器</td> <td>11</td> <td>貯蔵容器</td> <td>11</td> <td>貯蔵容器</td> <td>11</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1012</td> <td>貯蔵容器</td> <td>12</td> <td>貯蔵容器</td> <td>12</td> <td>貯蔵容器</td> <td>12</td> <td>貯蔵容器</td> <td>12</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1013</td> <td>貯蔵容器</td> <td>13</td> <td>貯蔵容器</td> <td>13</td> <td>貯蔵容器</td> <td>13</td> <td>貯蔵容器</td> <td>13</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1014</td> <td>貯蔵容器</td> <td>14</td> <td>貯蔵容器</td> <td>14</td> <td>貯蔵容器</td> <td>14</td> <td>貯蔵容器</td> <td>14</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1015</td> <td>貯蔵容器</td> <td>15</td> <td>貯蔵容器</td> <td>15</td> <td>貯蔵容器</td> <td>15</td> <td>貯蔵容器</td> <td>15</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1016</td> <td>貯蔵容器</td> <td>16</td> <td>貯蔵容器</td> <td>16</td> <td>貯蔵容器</td> <td>16</td> <td>貯蔵容器</td> <td>16</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1017</td> <td>貯蔵容器</td> <td>17</td> <td>貯蔵容器</td> <td>17</td> <td>貯蔵容器</td> <td>17</td> <td>貯蔵容器</td> <td>17</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1018</td> <td>貯蔵容器</td> <td>18</td> <td>貯蔵容器</td> <td>18</td> <td>貯蔵容器</td> <td>18</td> <td>貯蔵容器</td> <td>18</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1019</td> <td>貯蔵容器</td> <td>19</td> <td>貯蔵容器</td> <td>19</td> <td>貯蔵容器</td> <td>19</td> <td>貯蔵容器</td> <td>19</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1020</td> <td>貯蔵容器</td> <td>20</td> <td>貯蔵容器</td> <td>20</td> <td>貯蔵容器</td> <td>20</td> <td>貯蔵容器</td> <td>20</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1021</td> <td>貯蔵容器</td> <td>21</td> <td>貯蔵容器</td> <td>21</td> <td>貯蔵容器</td> <td>21</td> <td>貯蔵容器</td> <td>21</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1022</td> <td>貯蔵容器</td> <td>22</td> <td>貯蔵容器</td> <td>22</td> <td>貯蔵容器</td> <td>22</td> <td>貯蔵容器</td> <td>22</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1023</td> <td>貯蔵容器</td> <td>23</td> <td>貯蔵容器</td> <td>23</td> <td>貯蔵容器</td> <td>23</td> <td>貯蔵容器</td> <td>23</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1024</td> <td>貯蔵容器</td> <td>24</td> <td>貯蔵容器</td> <td>24</td> <td>貯蔵容器</td> <td>24</td> <td>貯蔵容器</td> <td>24</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1025</td> <td>貯蔵容器</td> <td>25</td> <td>貯蔵容器</td> <td>25</td> <td>貯蔵容器</td> <td>25</td> <td>貯蔵容器</td> <td>25</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1026</td> <td>貯蔵容器</td> <td>26</td> <td>貯蔵容器</td> <td>26</td> <td>貯蔵容器</td> <td>26</td> <td>貯蔵容器</td> <td>26</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1027</td> <td>貯蔵容器</td> <td>27</td> <td>貯蔵容器</td> <td>27</td> <td>貯蔵容器</td> <td>27</td> <td>貯蔵容器</td> <td>27</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1028</td> <td>貯蔵容器</td> <td>28</td> <td>貯蔵容器</td> <td>28</td> <td>貯蔵容器</td> <td>28</td> <td>貯蔵容器</td> <td>28</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1029</td> <td>貯蔵容器</td> <td>29</td> <td>貯蔵容器</td> <td>29</td> <td>貯蔵容器</td> <td>29</td> <td>貯蔵容器</td> <td>29</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> <tr> <td>C-1030</td> <td>貯蔵容器</td> <td>30</td> <td>貯蔵容器</td> <td>30</td> <td>貯蔵容器</td> <td>30</td> <td>貯蔵容器</td> <td>30</td> <td>貯蔵容器</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：図1、図2、図3、図4、図5は、貯蔵容器の構造を示すための図であり、図1、図2、図3、図4、図5は、貯蔵容器の仕様を示すための図である。</p>	図1 図1.1 貯蔵容器		図2 図2.1 貯蔵容器		図3 図3.1 貯蔵容器		図4 図4.1 貯蔵容器		図5 図5.1 貯蔵容器		貯蔵容器 番号	貯蔵容器 名称	貯蔵容器 番号	貯蔵容器 名称	貯蔵容器 番号	貯蔵容器 名称	貯蔵容器 番号	貯蔵容器 名称	貯蔵容器 番号	貯蔵容器 名称	C-1001	貯蔵容器	01	貯蔵容器	01	貯蔵容器	01	貯蔵容器	01	貯蔵容器	C-1002	貯蔵容器	02	貯蔵容器	02	貯蔵容器	02	貯蔵容器	02	貯蔵容器	C-1003	貯蔵容器	03	貯蔵容器	03	貯蔵容器	03	貯蔵容器	03	貯蔵容器	C-1004	貯蔵容器	04	貯蔵容器	04	貯蔵容器	04	貯蔵容器	04	貯蔵容器	C-1005	貯蔵容器	05	貯蔵容器	05	貯蔵容器	05	貯蔵容器	05	貯蔵容器	C-1006	貯蔵容器	06	貯蔵容器	06	貯蔵容器	06	貯蔵容器	06	貯蔵容器	C-1007	貯蔵容器	07	貯蔵容器	07	貯蔵容器	07	貯蔵容器	07	貯蔵容器	C-1008	貯蔵容器	08	貯蔵容器	08	貯蔵容器	08	貯蔵容器	08	貯蔵容器	C-1009	貯蔵容器	09	貯蔵容器	09	貯蔵容器	09	貯蔵容器	09	貯蔵容器	C-1010	貯蔵容器	10	貯蔵容器	10	貯蔵容器	10	貯蔵容器	10	貯蔵容器	C-1011	貯蔵容器	11	貯蔵容器	11	貯蔵容器	11	貯蔵容器	11	貯蔵容器	C-1012	貯蔵容器	12	貯蔵容器	12	貯蔵容器	12	貯蔵容器	12	貯蔵容器	C-1013	貯蔵容器	13	貯蔵容器	13	貯蔵容器	13	貯蔵容器	13	貯蔵容器	C-1014	貯蔵容器	14	貯蔵容器	14	貯蔵容器	14	貯蔵容器	14	貯蔵容器	C-1015	貯蔵容器	15	貯蔵容器	15	貯蔵容器	15	貯蔵容器	15	貯蔵容器	C-1016	貯蔵容器	16	貯蔵容器	16	貯蔵容器	16	貯蔵容器	16	貯蔵容器	C-1017	貯蔵容器	17	貯蔵容器	17	貯蔵容器	17	貯蔵容器	17	貯蔵容器	C-1018	貯蔵容器	18	貯蔵容器	18	貯蔵容器	18	貯蔵容器	18	貯蔵容器	C-1019	貯蔵容器	19	貯蔵容器	19	貯蔵容器	19	貯蔵容器	19	貯蔵容器	C-1020	貯蔵容器	20	貯蔵容器	20	貯蔵容器	20	貯蔵容器	20	貯蔵容器	C-1021	貯蔵容器	21	貯蔵容器	21	貯蔵容器	21	貯蔵容器	21	貯蔵容器	C-1022	貯蔵容器	22	貯蔵容器	22	貯蔵容器	22	貯蔵容器	22	貯蔵容器	C-1023	貯蔵容器	23	貯蔵容器	23	貯蔵容器	23	貯蔵容器	23	貯蔵容器	C-1024	貯蔵容器	24	貯蔵容器	24	貯蔵容器	24	貯蔵容器	24	貯蔵容器	C-1025	貯蔵容器	25	貯蔵容器	25	貯蔵容器	25	貯蔵容器	25	貯蔵容器	C-1026	貯蔵容器	26	貯蔵容器	26	貯蔵容器	26	貯蔵容器	26	貯蔵容器	C-1027	貯蔵容器	27	貯蔵容器	27	貯蔵容器	27	貯蔵容器	27	貯蔵容器	C-1028	貯蔵容器	28	貯蔵容器	28	貯蔵容器	28	貯蔵容器	28	貯蔵容器	C-1029	貯蔵容器	29	貯蔵容器	29	貯蔵容器	29	貯蔵容器	29	貯蔵容器	C-1030	貯蔵容器	30	貯蔵容器	30	貯蔵容器	30	貯蔵容器	30	貯蔵容器		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
図1 図1.1 貯蔵容器		図2 図2.1 貯蔵容器		図3 図3.1 貯蔵容器		図4 図4.1 貯蔵容器		図5 図5.1 貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
貯蔵容器 番号	貯蔵容器 名称	貯蔵容器 番号	貯蔵容器 名称	貯蔵容器 番号	貯蔵容器 名称	貯蔵容器 番号	貯蔵容器 名称	貯蔵容器 番号	貯蔵容器 名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1001	貯蔵容器	01	貯蔵容器	01	貯蔵容器	01	貯蔵容器	01	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1002	貯蔵容器	02	貯蔵容器	02	貯蔵容器	02	貯蔵容器	02	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1003	貯蔵容器	03	貯蔵容器	03	貯蔵容器	03	貯蔵容器	03	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1004	貯蔵容器	04	貯蔵容器	04	貯蔵容器	04	貯蔵容器	04	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1005	貯蔵容器	05	貯蔵容器	05	貯蔵容器	05	貯蔵容器	05	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1006	貯蔵容器	06	貯蔵容器	06	貯蔵容器	06	貯蔵容器	06	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1007	貯蔵容器	07	貯蔵容器	07	貯蔵容器	07	貯蔵容器	07	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1008	貯蔵容器	08	貯蔵容器	08	貯蔵容器	08	貯蔵容器	08	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1009	貯蔵容器	09	貯蔵容器	09	貯蔵容器	09	貯蔵容器	09	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1010	貯蔵容器	10	貯蔵容器	10	貯蔵容器	10	貯蔵容器	10	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1011	貯蔵容器	11	貯蔵容器	11	貯蔵容器	11	貯蔵容器	11	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1012	貯蔵容器	12	貯蔵容器	12	貯蔵容器	12	貯蔵容器	12	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1013	貯蔵容器	13	貯蔵容器	13	貯蔵容器	13	貯蔵容器	13	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1014	貯蔵容器	14	貯蔵容器	14	貯蔵容器	14	貯蔵容器	14	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1015	貯蔵容器	15	貯蔵容器	15	貯蔵容器	15	貯蔵容器	15	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1016	貯蔵容器	16	貯蔵容器	16	貯蔵容器	16	貯蔵容器	16	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1017	貯蔵容器	17	貯蔵容器	17	貯蔵容器	17	貯蔵容器	17	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1018	貯蔵容器	18	貯蔵容器	18	貯蔵容器	18	貯蔵容器	18	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1019	貯蔵容器	19	貯蔵容器	19	貯蔵容器	19	貯蔵容器	19	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1020	貯蔵容器	20	貯蔵容器	20	貯蔵容器	20	貯蔵容器	20	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1021	貯蔵容器	21	貯蔵容器	21	貯蔵容器	21	貯蔵容器	21	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1022	貯蔵容器	22	貯蔵容器	22	貯蔵容器	22	貯蔵容器	22	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1023	貯蔵容器	23	貯蔵容器	23	貯蔵容器	23	貯蔵容器	23	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1024	貯蔵容器	24	貯蔵容器	24	貯蔵容器	24	貯蔵容器	24	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1025	貯蔵容器	25	貯蔵容器	25	貯蔵容器	25	貯蔵容器	25	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1026	貯蔵容器	26	貯蔵容器	26	貯蔵容器	26	貯蔵容器	26	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1027	貯蔵容器	27	貯蔵容器	27	貯蔵容器	27	貯蔵容器	27	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1028	貯蔵容器	28	貯蔵容器	28	貯蔵容器	28	貯蔵容器	28	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1029	貯蔵容器	29	貯蔵容器	29	貯蔵容器	29	貯蔵容器	29	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1030	貯蔵容器	30	貯蔵容器	30	貯蔵容器	30	貯蔵容器	30	貯蔵容器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>新子炉機組</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">新子炉機組</td> <td colspan="2">新子炉機組</td> <td colspan="2">新子炉機組</td> <td colspan="2">新子炉機組</td> <td colspan="2">新子炉機組</td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>新子炉機組</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">新子炉機組</td> <td colspan="2">新子炉機組</td> <td colspan="2">新子炉機組</td> <td colspan="2">新子炉機組</td> <td colspan="2">新子炉機組</td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> <td>監視/表示</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> </div>	新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組		緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組		緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組																																																																																																																			
緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能																																																																																																																		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																		
水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム																																																																																																																		
○	×	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																		
監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示																																																																																																																		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																		
新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組		新子炉機組																																																																																																																			
緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能																																																																																																																		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																		
監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示	監視/表示																																																																																																																		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">計測項目</th> <th colspan="2">計測方法</th> <th colspan="2">計測結果</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>計測値</th> <th>規格値</th> <th>評価</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>13.7</td> <td>0.2</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉外温度</td> <td>℃</td> <td>03.3</td> <td>0.2</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>44</td> <td>0.2</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉外湿度</td> <td>%</td> <td>44</td> <td>0.2</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">設備仕様</th> <th colspan="3">設備名称</th> <th colspan="3">設備仕様</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>規格値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>規格値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>規格値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> <td>炉外温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>炉外温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> <td>炉外湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> <td>炉外湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>炉外湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> <td>炉外温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">設備仕様</th> <th colspan="3">設備名称</th> <th colspan="3">設備仕様</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>規格値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>規格値</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>規格値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> <td>炉外温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>炉外温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> <td>炉外湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> <td>炉内温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> <td>炉外湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>炉外湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> <td>炉外温度</td> <td>℃</td> <td>0.2</td> <td>炉内湿度</td> <td>%</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：設備仕様書に記載の値と計測値との差が規格値以内の場合は「○」、規格値を超える場合は「△」、規格値を超える場合は「×」で表示する。また、規格値が「なし」の場合は「○」で表示する。計測結果が「○」の場合は、計測値が規格値以内であることを示す。計測結果が「△」の場合は、計測値が規格値を超えることを示す。計測結果が「×」の場合は、計測値が規格値を大きく超過することを示す。</p>	計測項目		計測方法		計測結果		項目	単位	計測値	規格値	評価	備考	炉内温度	℃	13.7	0.2	○		炉外温度	℃	03.3	0.2	○		炉内湿度	%	44	0.2	○		炉外湿度	%	44	0.2	○		設備仕様			設備名称			設備仕様			項目	単位	規格値	項目	単位	規格値	項目	単位	規格値	炉内温度	℃	0.2	炉内湿度	%	0.2	炉外温度	℃	0.2	炉外温度	℃	0.2	炉外湿度	%	0.2	炉内温度	℃	0.2	炉内湿度	%	0.2	炉内温度	℃	0.2	炉外湿度	%	0.2	炉外湿度	%	0.2	炉外温度	℃	0.2	炉内湿度	%	0.2	設備仕様			設備名称			設備仕様			項目	単位	規格値	項目	単位	規格値	項目	単位	規格値	炉内温度	℃	0.2	炉内湿度	%	0.2	炉外温度	℃	0.2	炉外温度	℃	0.2	炉外湿度	%	0.2	炉内温度	℃	0.2	炉内湿度	%	0.2	炉内温度	℃	0.2	炉外湿度	%	0.2	炉外湿度	%	0.2	炉外温度	℃	0.2	炉内湿度	%	0.2		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
計測項目		計測方法		計測結果																																																																																																																																															
項目	単位	計測値	規格値	評価	備考																																																																																																																																														
炉内温度	℃	13.7	0.2	○																																																																																																																																															
炉外温度	℃	03.3	0.2	○																																																																																																																																															
炉内湿度	%	44	0.2	○																																																																																																																																															
炉外湿度	%	44	0.2	○																																																																																																																																															
設備仕様			設備名称			設備仕様																																																																																																																																													
項目	単位	規格値	項目	単位	規格値	項目	単位	規格値																																																																																																																																											
炉内温度	℃	0.2	炉内湿度	%	0.2	炉外温度	℃	0.2																																																																																																																																											
炉外温度	℃	0.2	炉外湿度	%	0.2	炉内温度	℃	0.2																																																																																																																																											
炉内湿度	%	0.2	炉内温度	℃	0.2	炉外湿度	%	0.2																																																																																																																																											
炉外湿度	%	0.2	炉外温度	℃	0.2	炉内湿度	%	0.2																																																																																																																																											
設備仕様			設備名称			設備仕様																																																																																																																																													
項目	単位	規格値	項目	単位	規格値	項目	単位	規格値																																																																																																																																											
炉内温度	℃	0.2	炉内湿度	%	0.2	炉外温度	℃	0.2																																																																																																																																											
炉外温度	℃	0.2	炉外湿度	%	0.2	炉内温度	℃	0.2																																																																																																																																											
炉内湿度	%	0.2	炉内温度	℃	0.2	炉外湿度	%	0.2																																																																																																																																											
炉外湿度	%	0.2	炉外温度	℃	0.2	炉内湿度	%	0.2																																																																																																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>図表番号： 清水巻の巻本 編者氏名： 〇田中 編者： 藤内浩久</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">機組停止機能</th> <th colspan="2">機組停止機能 （JEDR以上）</th> <th colspan="2">機組停止機能 （JEDR以下）</th> <th colspan="2">機組停止機能 （機組停止機能）</th> <th colspan="2">機組停止機能 （機組停止機能）</th> </tr> <tr> <th>機組停止機能</th> <th>機組停止機能 （機組停止機能）</th> <th>機組停止機能 （機組停止機能）</th> <th>機組停止機能 （機組停止機能）</th> <th>機組停止機能 （機組停止機能）</th> <th>機組停止機能 （機組停止機能）</th> <th>機組停止機能 （機組停止機能）</th> <th>機組停止機能 （機組停止機能）</th> <th>機組停止機能 （機組停止機能）</th> <th>機組停止機能 （機組停止機能）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> </tr> <tr> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> <td>機組停止機能</td> </tr> </tbody> </table> </div>	機組停止機能		機組停止機能 （JEDR以上）		機組停止機能 （JEDR以下）		機組停止機能 （機組停止機能）		機組停止機能 （機組停止機能）		機組停止機能	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
機組停止機能		機組停止機能 （JEDR以上）		機組停止機能 （JEDR以下）		機組停止機能 （機組停止機能）		機組停止機能 （機組停止機能）																																			
機組停止機能	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）	機組停止機能 （機組停止機能）																																		
機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能																																		
機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能	機組停止機能																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																												
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">原子炉種類</th> <th colspan="2">原子炉型式</th> <th colspan="2">原子炉型式</th> <th colspan="2">原子炉型式</th> <th colspan="2">原子炉型式</th> <th colspan="2">原子炉型式</th> </tr> <tr> <th>評価項目</th> <th>大飯</th> <th>女川</th> <th>泊</th> <th>評価項目</th> <th>大飯</th> <th>女川</th> <th>泊</th> <th>評価項目</th> <th>大飯</th> <th>女川</th> <th>泊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>緊急停止機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>冷却機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>冷却機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>冷却機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>圧力制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>圧力制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>圧力制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水位制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>水位制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>水位制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>温度制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>温度制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>温度制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>流量制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>流量制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>流量制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>電力制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>電力制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>電力制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	原子炉種類		原子炉型式		原子炉型式		原子炉型式		原子炉型式		原子炉型式		評価項目	大飯	女川	泊	評価項目	大飯	女川	泊	評価項目	大飯	女川	泊	緊急停止機能	○	○	○	緊急停止機能	○	○	○	緊急停止機能	○	○	○	冷却機能	○	○	○	冷却機能	○	○	○	冷却機能	○	○	○	圧力制御	○	○	○	圧力制御	○	○	○	圧力制御	○	○	○	水位制御	○	○	○	水位制御	○	○	○	水位制御	○	○	○	温度制御	○	○	○	温度制御	○	○	○	温度制御	○	○	○	流量制御	○	○	○	流量制御	○	○	○	流量制御	○	○	○	電力制御	○	○	○	電力制御	○	○	○	電力制御	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
原子炉種類		原子炉型式		原子炉型式		原子炉型式		原子炉型式		原子炉型式																																																																																																					
評価項目	大飯	女川	泊	評価項目	大飯	女川	泊	評価項目	大飯	女川	泊																																																																																																				
緊急停止機能	○	○	○	緊急停止機能	○	○	○	緊急停止機能	○	○	○																																																																																																				
冷却機能	○	○	○	冷却機能	○	○	○	冷却機能	○	○	○																																																																																																				
圧力制御	○	○	○	圧力制御	○	○	○	圧力制御	○	○	○																																																																																																				
水位制御	○	○	○	水位制御	○	○	○	水位制御	○	○	○																																																																																																				
温度制御	○	○	○	温度制御	○	○	○	温度制御	○	○	○																																																																																																				
流量制御	○	○	○	流量制御	○	○	○	流量制御	○	○	○																																																																																																				
電力制御	○	○	○	電力制御	○	○	○	電力制御	○	○	○																																																																																																				

泊発電所 3号炉 D B基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所 3 / 4号炉	女川原子力発電所 2号炉	泊発電所 3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																												
	<div data-bbox="705 183 1265 997" style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">式例 □：設備上落 ●：設置要</td> </tr> <tr> <td>設備番号</td> <td>設備名称</td> </tr> <tr> <td>00001</td> <td>中央制御室圧力監視システム(A)</td> </tr> <tr> <td>00002</td> <td>中央制御室圧力監視システム(B)</td> </tr> <tr> <td>00003</td> <td>中央制御室圧力監視システム(C)</td> </tr> <tr> <td>00004</td> <td>中央制御室圧力監視システム(D)</td> </tr> <tr> <td>00005</td> <td>中央制御室圧力監視システム(E)</td> </tr> <tr> <td>00006</td> <td>中央制御室圧力監視システム(F)</td> </tr> <tr> <td>00007</td> <td>中央制御室圧力監視システム(G)</td> </tr> <tr> <td>00008</td> <td>中央制御室圧力監視システム(H)</td> </tr> <tr> <td>00009</td> <td>中央制御室圧力監視システム(I)</td> </tr> <tr> <td>00010</td> <td>中央制御室圧力監視システム(J)</td> </tr> <tr> <td>00011</td> <td>中央制御室圧力監視システム(K)</td> </tr> <tr> <td>00012</td> <td>中央制御室圧力監視システム(L)</td> </tr> <tr> <td>00013</td> <td>中央制御室圧力監視システム(M)</td> </tr> <tr> <td>00014</td> <td>中央制御室圧力監視システム(N)</td> </tr> <tr> <td>00015</td> <td>中央制御室圧力監視システム(O)</td> </tr> <tr> <td>00016</td> <td>中央制御室圧力監視システム(P)</td> </tr> <tr> <td>00017</td> <td>中央制御室圧力監視システム(Q)</td> </tr> <tr> <td>00018</td> <td>中央制御室圧力監視システム(R)</td> </tr> <tr> <td>00019</td> <td>中央制御室圧力監視システム(S)</td> </tr> <tr> <td>00020</td> <td>中央制御室圧力監視システム(T)</td> </tr> <tr> <td>00021</td> <td>中央制御室圧力監視システム(U)</td> </tr> <tr> <td>00022</td> <td>中央制御室圧力監視システム(V)</td> </tr> <tr> <td>00023</td> <td>中央制御室圧力監視システム(W)</td> </tr> <tr> <td>00024</td> <td>中央制御室圧力監視システム(X)</td> </tr> <tr> <td>00025</td> <td>中央制御室圧力監視システム(Y)</td> </tr> <tr> <td>00026</td> <td>中央制御室圧力監視システム(Z)</td> </tr> <tr> <td>00027</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AA)</td> </tr> <tr> <td>00028</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AB)</td> </tr> <tr> <td>00029</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AC)</td> </tr> <tr> <td>00030</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AD)</td> </tr> <tr> <td>00031</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AE)</td> </tr> <tr> <td>00032</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AF)</td> </tr> <tr> <td>00033</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AG)</td> </tr> <tr> <td>00034</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AH)</td> </tr> <tr> <td>00035</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AI)</td> </tr> <tr> <td>00036</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AJ)</td> </tr> <tr> <td>00037</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AK)</td> </tr> <tr> <td>00038</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AL)</td> </tr> <tr> <td>00039</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AM)</td> </tr> <tr> <td>00040</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AN)</td> </tr> <tr> <td>00041</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AO)</td> </tr> <tr> <td>00042</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AP)</td> </tr> <tr> <td>00043</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AQ)</td> </tr> <tr> <td>00044</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AR)</td> </tr> <tr> <td>00045</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AS)</td> </tr> <tr> <td>00046</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AT)</td> </tr> <tr> <td>00047</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AU)</td> </tr> <tr> <td>00048</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AV)</td> </tr> <tr> <td>00049</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AW)</td> </tr> <tr> <td>00050</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AX)</td> </tr> <tr> <td>00051</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AY)</td> </tr> <tr> <td>00052</td> <td>中央制御室圧力監視システム(AZ)</td> </tr> <tr> <td>00053</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BA)</td> </tr> <tr> <td>00054</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BB)</td> </tr> <tr> <td>00055</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BC)</td> </tr> <tr> <td>00056</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BD)</td> </tr> <tr> <td>00057</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BE)</td> </tr> <tr> <td>00058</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BF)</td> </tr> <tr> <td>00059</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BG)</td> </tr> <tr> <td>00060</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BH)</td> </tr> <tr> <td>00061</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BI)</td> </tr> <tr> <td>00062</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BJ)</td> </tr> <tr> <td>00063</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BK)</td> </tr> <tr> <td>00064</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BL)</td> </tr> <tr> <td>00065</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BM)</td> </tr> <tr> <td>00066</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BN)</td> </tr> <tr> <td>00067</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BO)</td> </tr> <tr> <td>00068</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BP)</td> </tr> <tr> <td>00069</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BQ)</td> </tr> <tr> <td>00070</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BR)</td> </tr> <tr> <td>00071</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BS)</td> </tr> <tr> <td>00072</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BT)</td> </tr> <tr> <td>00073</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BU)</td> </tr> <tr> <td>00074</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BV)</td> </tr> <tr> <td>00075</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BW)</td> </tr> <tr> <td>00076</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BX)</td> </tr> <tr> <td>00077</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BY)</td> </tr> <tr> <td>00078</td> <td>中央制御室圧力監視システム(BZ)</td> </tr> <tr> <td>00079</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CA)</td> </tr> <tr> <td>00080</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CB)</td> </tr> <tr> <td>00081</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CC)</td> </tr> <tr> <td>00082</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CD)</td> </tr> <tr> <td>00083</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CE)</td> </tr> <tr> <td>00084</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CF)</td> </tr> <tr> <td>00085</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CG)</td> </tr> <tr> <td>00086</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CH)</td> </tr> <tr> <td>00087</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CI)</td> </tr> <tr> <td>00088</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CJ)</td> </tr> <tr> <td>00089</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CK)</td> </tr> <tr> <td>00090</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CL)</td> </tr> <tr> <td>00091</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CM)</td> </tr> <tr> <td>00092</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CN)</td> </tr> <tr> <td>00093</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CO)</td> </tr> <tr> <td>00094</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CP)</td> </tr> <tr> <td>00095</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CQ)</td> </tr> <tr> <td>00096</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CR)</td> </tr> <tr> <td>00097</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CS)</td> </tr> <tr> <td>00098</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CD)</td> </tr> <tr> <td>00099</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CE)</td> </tr> <tr> <td>00100</td> <td>中央制御室圧力監視システム(CF)</td> </tr> </table> </div>	式例 □：設備上落 ●：設置要		設備番号	設備名称	00001	中央制御室圧力監視システム(A)	00002	中央制御室圧力監視システム(B)	00003	中央制御室圧力監視システム(C)	00004	中央制御室圧力監視システム(D)	00005	中央制御室圧力監視システム(E)	00006	中央制御室圧力監視システム(F)	00007	中央制御室圧力監視システム(G)	00008	中央制御室圧力監視システム(H)	00009	中央制御室圧力監視システム(I)	00010	中央制御室圧力監視システム(J)	00011	中央制御室圧力監視システム(K)	00012	中央制御室圧力監視システム(L)	00013	中央制御室圧力監視システム(M)	00014	中央制御室圧力監視システム(N)	00015	中央制御室圧力監視システム(O)	00016	中央制御室圧力監視システム(P)	00017	中央制御室圧力監視システム(Q)	00018	中央制御室圧力監視システム(R)	00019	中央制御室圧力監視システム(S)	00020	中央制御室圧力監視システム(T)	00021	中央制御室圧力監視システム(U)	00022	中央制御室圧力監視システム(V)	00023	中央制御室圧力監視システム(W)	00024	中央制御室圧力監視システム(X)	00025	中央制御室圧力監視システム(Y)	00026	中央制御室圧力監視システム(Z)	00027	中央制御室圧力監視システム(AA)	00028	中央制御室圧力監視システム(AB)	00029	中央制御室圧力監視システム(AC)	00030	中央制御室圧力監視システム(AD)	00031	中央制御室圧力監視システム(AE)	00032	中央制御室圧力監視システム(AF)	00033	中央制御室圧力監視システム(AG)	00034	中央制御室圧力監視システム(AH)	00035	中央制御室圧力監視システム(AI)	00036	中央制御室圧力監視システム(AJ)	00037	中央制御室圧力監視システム(AK)	00038	中央制御室圧力監視システム(AL)	00039	中央制御室圧力監視システム(AM)	00040	中央制御室圧力監視システム(AN)	00041	中央制御室圧力監視システム(AO)	00042	中央制御室圧力監視システム(AP)	00043	中央制御室圧力監視システム(AQ)	00044	中央制御室圧力監視システム(AR)	00045	中央制御室圧力監視システム(AS)	00046	中央制御室圧力監視システム(AT)	00047	中央制御室圧力監視システム(AU)	00048	中央制御室圧力監視システム(AV)	00049	中央制御室圧力監視システム(AW)	00050	中央制御室圧力監視システム(AX)	00051	中央制御室圧力監視システム(AY)	00052	中央制御室圧力監視システム(AZ)	00053	中央制御室圧力監視システム(BA)	00054	中央制御室圧力監視システム(BB)	00055	中央制御室圧力監視システム(BC)	00056	中央制御室圧力監視システム(BD)	00057	中央制御室圧力監視システム(BE)	00058	中央制御室圧力監視システム(BF)	00059	中央制御室圧力監視システム(BG)	00060	中央制御室圧力監視システム(BH)	00061	中央制御室圧力監視システム(BI)	00062	中央制御室圧力監視システム(BJ)	00063	中央制御室圧力監視システム(BK)	00064	中央制御室圧力監視システム(BL)	00065	中央制御室圧力監視システム(BM)	00066	中央制御室圧力監視システム(BN)	00067	中央制御室圧力監視システム(BO)	00068	中央制御室圧力監視システム(BP)	00069	中央制御室圧力監視システム(BQ)	00070	中央制御室圧力監視システム(BR)	00071	中央制御室圧力監視システム(BS)	00072	中央制御室圧力監視システム(BT)	00073	中央制御室圧力監視システム(BU)	00074	中央制御室圧力監視システム(BV)	00075	中央制御室圧力監視システム(BW)	00076	中央制御室圧力監視システム(BX)	00077	中央制御室圧力監視システム(BY)	00078	中央制御室圧力監視システム(BZ)	00079	中央制御室圧力監視システム(CA)	00080	中央制御室圧力監視システム(CB)	00081	中央制御室圧力監視システム(CC)	00082	中央制御室圧力監視システム(CD)	00083	中央制御室圧力監視システム(CE)	00084	中央制御室圧力監視システム(CF)	00085	中央制御室圧力監視システム(CG)	00086	中央制御室圧力監視システム(CH)	00087	中央制御室圧力監視システム(CI)	00088	中央制御室圧力監視システム(CJ)	00089	中央制御室圧力監視システム(CK)	00090	中央制御室圧力監視システム(CL)	00091	中央制御室圧力監視システム(CM)	00092	中央制御室圧力監視システム(CN)	00093	中央制御室圧力監視システム(CO)	00094	中央制御室圧力監視システム(CP)	00095	中央制御室圧力監視システム(CQ)	00096	中央制御室圧力監視システム(CR)	00097	中央制御室圧力監視システム(CS)	00098	中央制御室圧力監視システム(CD)	00099	中央制御室圧力監視システム(CE)	00100	中央制御室圧力監視システム(CF)		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
式例 □：設備上落 ●：設置要																																																																																																																																																																																																															
設備番号	設備名称																																																																																																																																																																																																														
00001	中央制御室圧力監視システム(A)																																																																																																																																																																																																														
00002	中央制御室圧力監視システム(B)																																																																																																																																																																																																														
00003	中央制御室圧力監視システム(C)																																																																																																																																																																																																														
00004	中央制御室圧力監視システム(D)																																																																																																																																																																																																														
00005	中央制御室圧力監視システム(E)																																																																																																																																																																																																														
00006	中央制御室圧力監視システム(F)																																																																																																																																																																																																														
00007	中央制御室圧力監視システム(G)																																																																																																																																																																																																														
00008	中央制御室圧力監視システム(H)																																																																																																																																																																																																														
00009	中央制御室圧力監視システム(I)																																																																																																																																																																																																														
00010	中央制御室圧力監視システム(J)																																																																																																																																																																																																														
00011	中央制御室圧力監視システム(K)																																																																																																																																																																																																														
00012	中央制御室圧力監視システム(L)																																																																																																																																																																																																														
00013	中央制御室圧力監視システム(M)																																																																																																																																																																																																														
00014	中央制御室圧力監視システム(N)																																																																																																																																																																																																														
00015	中央制御室圧力監視システム(O)																																																																																																																																																																																																														
00016	中央制御室圧力監視システム(P)																																																																																																																																																																																																														
00017	中央制御室圧力監視システム(Q)																																																																																																																																																																																																														
00018	中央制御室圧力監視システム(R)																																																																																																																																																																																																														
00019	中央制御室圧力監視システム(S)																																																																																																																																																																																																														
00020	中央制御室圧力監視システム(T)																																																																																																																																																																																																														
00021	中央制御室圧力監視システム(U)																																																																																																																																																																																																														
00022	中央制御室圧力監視システム(V)																																																																																																																																																																																																														
00023	中央制御室圧力監視システム(W)																																																																																																																																																																																																														
00024	中央制御室圧力監視システム(X)																																																																																																																																																																																																														
00025	中央制御室圧力監視システム(Y)																																																																																																																																																																																																														
00026	中央制御室圧力監視システム(Z)																																																																																																																																																																																																														
00027	中央制御室圧力監視システム(AA)																																																																																																																																																																																																														
00028	中央制御室圧力監視システム(AB)																																																																																																																																																																																																														
00029	中央制御室圧力監視システム(AC)																																																																																																																																																																																																														
00030	中央制御室圧力監視システム(AD)																																																																																																																																																																																																														
00031	中央制御室圧力監視システム(AE)																																																																																																																																																																																																														
00032	中央制御室圧力監視システム(AF)																																																																																																																																																																																																														
00033	中央制御室圧力監視システム(AG)																																																																																																																																																																																																														
00034	中央制御室圧力監視システム(AH)																																																																																																																																																																																																														
00035	中央制御室圧力監視システム(AI)																																																																																																																																																																																																														
00036	中央制御室圧力監視システム(AJ)																																																																																																																																																																																																														
00037	中央制御室圧力監視システム(AK)																																																																																																																																																																																																														
00038	中央制御室圧力監視システム(AL)																																																																																																																																																																																																														
00039	中央制御室圧力監視システム(AM)																																																																																																																																																																																																														
00040	中央制御室圧力監視システム(AN)																																																																																																																																																																																																														
00041	中央制御室圧力監視システム(AO)																																																																																																																																																																																																														
00042	中央制御室圧力監視システム(AP)																																																																																																																																																																																																														
00043	中央制御室圧力監視システム(AQ)																																																																																																																																																																																																														
00044	中央制御室圧力監視システム(AR)																																																																																																																																																																																																														
00045	中央制御室圧力監視システム(AS)																																																																																																																																																																																																														
00046	中央制御室圧力監視システム(AT)																																																																																																																																																																																																														
00047	中央制御室圧力監視システム(AU)																																																																																																																																																																																																														
00048	中央制御室圧力監視システム(AV)																																																																																																																																																																																																														
00049	中央制御室圧力監視システム(AW)																																																																																																																																																																																																														
00050	中央制御室圧力監視システム(AX)																																																																																																																																																																																																														
00051	中央制御室圧力監視システム(AY)																																																																																																																																																																																																														
00052	中央制御室圧力監視システム(AZ)																																																																																																																																																																																																														
00053	中央制御室圧力監視システム(BA)																																																																																																																																																																																																														
00054	中央制御室圧力監視システム(BB)																																																																																																																																																																																																														
00055	中央制御室圧力監視システム(BC)																																																																																																																																																																																																														
00056	中央制御室圧力監視システム(BD)																																																																																																																																																																																																														
00057	中央制御室圧力監視システム(BE)																																																																																																																																																																																																														
00058	中央制御室圧力監視システム(BF)																																																																																																																																																																																																														
00059	中央制御室圧力監視システム(BG)																																																																																																																																																																																																														
00060	中央制御室圧力監視システム(BH)																																																																																																																																																																																																														
00061	中央制御室圧力監視システム(BI)																																																																																																																																																																																																														
00062	中央制御室圧力監視システム(BJ)																																																																																																																																																																																																														
00063	中央制御室圧力監視システム(BK)																																																																																																																																																																																																														
00064	中央制御室圧力監視システム(BL)																																																																																																																																																																																																														
00065	中央制御室圧力監視システム(BM)																																																																																																																																																																																																														
00066	中央制御室圧力監視システム(BN)																																																																																																																																																																																																														
00067	中央制御室圧力監視システム(BO)																																																																																																																																																																																																														
00068	中央制御室圧力監視システム(BP)																																																																																																																																																																																																														
00069	中央制御室圧力監視システム(BQ)																																																																																																																																																																																																														
00070	中央制御室圧力監視システム(BR)																																																																																																																																																																																																														
00071	中央制御室圧力監視システム(BS)																																																																																																																																																																																																														
00072	中央制御室圧力監視システム(BT)																																																																																																																																																																																																														
00073	中央制御室圧力監視システム(BU)																																																																																																																																																																																																														
00074	中央制御室圧力監視システム(BV)																																																																																																																																																																																																														
00075	中央制御室圧力監視システム(BW)																																																																																																																																																																																																														
00076	中央制御室圧力監視システム(BX)																																																																																																																																																																																																														
00077	中央制御室圧力監視システム(BY)																																																																																																																																																																																																														
00078	中央制御室圧力監視システム(BZ)																																																																																																																																																																																																														
00079	中央制御室圧力監視システム(CA)																																																																																																																																																																																																														
00080	中央制御室圧力監視システム(CB)																																																																																																																																																																																																														
00081	中央制御室圧力監視システム(CC)																																																																																																																																																																																																														
00082	中央制御室圧力監視システム(CD)																																																																																																																																																																																																														
00083	中央制御室圧力監視システム(CE)																																																																																																																																																																																																														
00084	中央制御室圧力監視システム(CF)																																																																																																																																																																																																														
00085	中央制御室圧力監視システム(CG)																																																																																																																																																																																																														
00086	中央制御室圧力監視システム(CH)																																																																																																																																																																																																														
00087	中央制御室圧力監視システム(CI)																																																																																																																																																																																																														
00088	中央制御室圧力監視システム(CJ)																																																																																																																																																																																																														
00089	中央制御室圧力監視システム(CK)																																																																																																																																																																																																														
00090	中央制御室圧力監視システム(CL)																																																																																																																																																																																																														
00091	中央制御室圧力監視システム(CM)																																																																																																																																																																																																														
00092	中央制御室圧力監視システム(CN)																																																																																																																																																																																																														
00093	中央制御室圧力監視システム(CO)																																																																																																																																																																																																														
00094	中央制御室圧力監視システム(CP)																																																																																																																																																																																																														
00095	中央制御室圧力監視システム(CQ)																																																																																																																																																																																																														
00096	中央制御室圧力監視システム(CR)																																																																																																																																																																																																														
00097	中央制御室圧力監視システム(CS)																																																																																																																																																																																																														
00098	中央制御室圧力監視システム(CD)																																																																																																																																																																																																														
00099	中央制御室圧力監視システム(CE)																																																																																																																																																																																																														
00100	中央制御室圧力監視システム(CF)																																																																																																																																																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																				
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>原子炉施設</p> <table border="1"> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> </tr> </table> <p>緊急停止機能</p> <table border="1"> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> </tr> <tr> <td>緊急停止機能</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> <td>緊急停止機能 (停止方式)</td> </tr> </table> </div>	緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)																																		
緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)																																		
緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)																																		
緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)																																		
緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)																																		
緊急停止機能	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)	緊急停止機能 (停止方式)																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																											
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>計測機器 赤川電機製作所</p> <p>基本構造記号 300-1201</p> <p>型名 電力監視装置</p> <hr/> <p>電力監視装置 (MVA) 仕様</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視対象機器</th> <th colspan="2">電力監視装置 (MVA) 仕様</th> <th colspan="2">電力監視装置 (MVA) 仕様</th> <th colspan="2">電力監視装置 (MVA) 仕様</th> <th colspan="2">電力監視装置 (MVA) 仕様</th> <th colspan="2">電力監視装置 (MVA) 仕様</th> </tr> <tr> <th>監視対象機器</th> <th>監視対象機器</th> <th>監視対象機器</th> <th>監視対象機器</th> <th>監視対象機器</th> <th>監視対象機器</th> <th>監視対象機器</th> <th>監視対象機器</th> <th>監視対象機器</th> <th>監視対象機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> </tr> <tr> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> <td>電力監視装置</td> </tr> </tbody> </table> </div>	監視対象機器	電力監視装置 (MVA) 仕様		電力監視装置 (MVA) 仕様		電力監視装置 (MVA) 仕様		電力監視装置 (MVA) 仕様		電力監視装置 (MVA) 仕様		監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
監視対象機器	電力監視装置 (MVA) 仕様		電力監視装置 (MVA) 仕様		電力監視装置 (MVA) 仕様		電力監視装置 (MVA) 仕様		電力監視装置 (MVA) 仕様																																					
	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器	監視対象機器																																				
電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置																																				
電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置	電力監視装置																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																	
	<div data-bbox="705 718 862 973"> <table border="1"> <tr> <td>設備種別</td> <td colspan="2">標準的な炉水</td> </tr> <tr> <td>炉床形式</td> <td colspan="2">A.W-1.P-3</td> </tr> <tr> <td>炉床型式</td> <td colspan="2">型内型式</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="705 478 862 718"> <table border="1"> <tr> <td>設備名</td> <td>再処理工場</td> <td>設備名</td> <td>再処理工場</td> </tr> <tr> <td>設備型式</td> <td>(n)</td> <td>設備型式</td> <td>(n)</td> </tr> <tr> <td>設備番号</td> <td>03.7</td> <td>設備番号</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>設備種別</td> <td>再処理工場</td> <td>設備種別</td> <td>再処理工場</td> </tr> <tr> <td>設備型式</td> <td>再処理工場</td> <td>設備型式</td> <td>再処理工場</td> </tr> <tr> <td>設備番号</td> <td>03.7</td> <td>設備番号</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>設備種別</td> <td>再処理工場</td> <td>設備種別</td> <td>再処理工場</td> </tr> <tr> <td>設備型式</td> <td>再処理工場</td> <td>設備型式</td> <td>再処理工場</td> </tr> <tr> <td>設備番号</td> <td>03.7</td> <td>設備番号</td> <td>2.1</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="705 191 862 478"> <table border="1"> <tr> <td>設備名</td> <td>再処理工場</td> <td>設備名</td> <td>再処理工場</td> </tr> <tr> <td>設備型式</td> <td>(n)</td> <td>設備型式</td> <td>(n)</td> </tr> <tr> <td>設備番号</td> <td>03.7</td> <td>設備番号</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>設備種別</td> <td>再処理工場</td> <td>設備種別</td> <td>再処理工場</td> </tr> <tr> <td>設備型式</td> <td>再処理工場</td> <td>設備型式</td> <td>再処理工場</td> </tr> <tr> <td>設備番号</td> <td>03.7</td> <td>設備番号</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>設備種別</td> <td>再処理工場</td> <td>設備種別</td> <td>再処理工場</td> </tr> <tr> <td>設備型式</td> <td>再処理工場</td> <td>設備型式</td> <td>再処理工場</td> </tr> <tr> <td>設備番号</td> <td>03.7</td> <td>設備番号</td> <td>2.1</td> </tr> </table> </div>	設備種別	標準的な炉水		炉床形式	A.W-1.P-3		炉床型式	型内型式		設備名	再処理工場	設備名	再処理工場	設備型式	(n)	設備型式	(n)	設備番号	03.7	設備番号	2.1	設備種別	再処理工場	設備種別	再処理工場	設備型式	再処理工場	設備型式	再処理工場	設備番号	03.7	設備番号	2.1	設備種別	再処理工場	設備種別	再処理工場	設備型式	再処理工場	設備型式	再処理工場	設備番号	03.7	設備番号	2.1	設備名	再処理工場	設備名	再処理工場	設備型式	(n)	設備型式	(n)	設備番号	03.7	設備番号	2.1	設備種別	再処理工場	設備種別	再処理工場	設備型式	再処理工場	設備型式	再処理工場	設備番号	03.7	設備番号	2.1	設備種別	再処理工場	設備種別	再処理工場	設備型式	再処理工場	設備型式	再処理工場	設備番号	03.7	設備番号	2.1		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
設備種別	標準的な炉水																																																																																			
炉床形式	A.W-1.P-3																																																																																			
炉床型式	型内型式																																																																																			
設備名	再処理工場	設備名	再処理工場																																																																																	
設備型式	(n)	設備型式	(n)																																																																																	
設備番号	03.7	設備番号	2.1																																																																																	
設備種別	再処理工場	設備種別	再処理工場																																																																																	
設備型式	再処理工場	設備型式	再処理工場																																																																																	
設備番号	03.7	設備番号	2.1																																																																																	
設備種別	再処理工場	設備種別	再処理工場																																																																																	
設備型式	再処理工場	設備型式	再処理工場																																																																																	
設備番号	03.7	設備番号	2.1																																																																																	
設備名	再処理工場	設備名	再処理工場																																																																																	
設備型式	(n)	設備型式	(n)																																																																																	
設備番号	03.7	設備番号	2.1																																																																																	
設備種別	再処理工場	設備種別	再処理工場																																																																																	
設備型式	再処理工場	設備型式	再処理工場																																																																																	
設備番号	03.7	設備番号	2.1																																																																																	
設備種別	再処理工場	設備種別	再処理工場																																																																																	
設備型式	再処理工場	設備型式	再処理工場																																																																																	
設備番号	03.7	設備番号	2.1																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: top;"> <div style="font-size: small;"> 計画種別： 沸騰水の取水 炉本機停止装置： 3号炉等 潤滑油： 潤滑油配管 </div> </td> <td style="text-align: center; vertical-align: top;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="3">原子炉機能</th> <th colspan="3">原子炉設備停止機能</th> <th colspan="3">原子炉設備停止装置</th> <th colspan="3">原子炉設備停止設備</th> <th colspan="3">原子炉設備停止設備</th> </tr> <tr> <th colspan="12" style="text-align: center;">(1) 原子炉機能</th> </tr> <tr> <th colspan="3">原子炉運転</th> <th colspan="3">原子炉停止</th> <th colspan="3">原子炉起動</th> <th colspan="3">原子炉降圧</th> <th colspan="3">原子炉保冷</th> </tr> <tr> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(2) 原子炉設備停止機能</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(3) 原子炉設備停止装置</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(4) 原子炉設備停止設備</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(5) 原子炉設備停止設備</td> </tr> </table> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="vertical-align: top;"> <p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p> </td> </tr> </table>	<div style="font-size: small;"> 計画種別： 沸騰水の取水 炉本機停止装置： 3号炉等 潤滑油： 潤滑油配管 </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="3">原子炉機能</th> <th colspan="3">原子炉設備停止機能</th> <th colspan="3">原子炉設備停止装置</th> <th colspan="3">原子炉設備停止設備</th> <th colspan="3">原子炉設備停止設備</th> </tr> <tr> <th colspan="12" style="text-align: center;">(1) 原子炉機能</th> </tr> <tr> <th colspan="3">原子炉運転</th> <th colspan="3">原子炉停止</th> <th colspan="3">原子炉起動</th> <th colspan="3">原子炉降圧</th> <th colspan="3">原子炉保冷</th> </tr> <tr> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(2) 原子炉設備停止機能</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(3) 原子炉設備停止装置</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(4) 原子炉設備停止設備</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(5) 原子炉設備停止設備</td> </tr> </table>	原子炉機能			原子炉設備停止機能			原子炉設備停止装置			原子炉設備停止設備			原子炉設備停止設備			(1) 原子炉機能												原子炉運転			原子炉停止			原子炉起動			原子炉降圧			原子炉保冷			運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(2) 原子炉設備停止機能															(3) 原子炉設備停止装置															(4) 原子炉設備停止設備															(5) 原子炉設備停止設備																				<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
<div style="font-size: small;"> 計画種別： 沸騰水の取水 炉本機停止装置： 3号炉等 潤滑油： 潤滑油配管 </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="3">原子炉機能</th> <th colspan="3">原子炉設備停止機能</th> <th colspan="3">原子炉設備停止装置</th> <th colspan="3">原子炉設備停止設備</th> <th colspan="3">原子炉設備停止設備</th> </tr> <tr> <th colspan="12" style="text-align: center;">(1) 原子炉機能</th> </tr> <tr> <th colspan="3">原子炉運転</th> <th colspan="3">原子炉停止</th> <th colspan="3">原子炉起動</th> <th colspan="3">原子炉降圧</th> <th colspan="3">原子炉保冷</th> </tr> <tr> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> <td>運転開始</td> <td>運転継続</td> <td>運転停止</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(2) 原子炉設備停止機能</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(3) 原子炉設備停止装置</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(4) 原子炉設備停止設備</td> </tr> <tr> <td colspan="15" style="text-align: center;">(5) 原子炉設備停止設備</td> </tr> </table>	原子炉機能			原子炉設備停止機能			原子炉設備停止装置			原子炉設備停止設備			原子炉設備停止設備			(1) 原子炉機能												原子炉運転			原子炉停止			原子炉起動			原子炉降圧			原子炉保冷			運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(2) 原子炉設備停止機能															(3) 原子炉設備停止装置															(4) 原子炉設備停止設備															(5) 原子炉設備停止設備																						
原子炉機能			原子炉設備停止機能			原子炉設備停止装置			原子炉設備停止設備			原子炉設備停止設備																																																																																																																																	
(1) 原子炉機能																																																																																																																																													
原子炉運転			原子炉停止			原子炉起動			原子炉降圧			原子炉保冷																																																																																																																																	
運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止	運転開始	運転継続	運転停止																																																																																																																															
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																															
(2) 原子炉設備停止機能																																																																																																																																													
(3) 原子炉設備停止装置																																																																																																																																													
(4) 原子炉設備停止設備																																																																																																																																													
(5) 原子炉設備停止設備																																																																																																																																													
			<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>																																																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料22）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">防止区画への溢水流入防止</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> ① 貯水容量 (t) 設備名 (t) 備付機 </td> <td style="text-align: center;">② 貯水容量 (t) 設備名 (t) 備付機</td> <td style="text-align: center;">③ 溢水位置 (t) 設備名 (t) 備付機</td> <td style="text-align: center;">④ 機器多量 機器名</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">防止区画設計書</td> <td style="text-align: center;">機器名</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑤ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑥ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑦ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑧ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑨ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑩ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑪ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑫ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑬ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑭ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑮ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑯ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑰ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑱ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑲ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ⑳ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉑ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉒ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉓ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉔ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉕ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉖ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉗ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉘ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉙ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉚ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉛ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉜ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉝ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉞ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㉟ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊱ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊲ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊳ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊴ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊵ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊶ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊷ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊸ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊹ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊺ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊻ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊼ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊽ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊾ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> ㊿ 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〰 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〱 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〲 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〳 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〴 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〵 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〶 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〷 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〸 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〹 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〺 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〻 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〼 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〽 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〾 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〿 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〰 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〱 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〲 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〳 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〴 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〵 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〶 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〷 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〸 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〹 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〺 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〻 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〼 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〽 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〾 機器多量 機器名 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 〿 機器多量 機器名 </td> </tr> </table> </div>	防止区画への溢水流入防止				① 貯水容量 (t) 設備名 (t) 備付機	② 貯水容量 (t) 設備名 (t) 備付機	③ 溢水位置 (t) 設備名 (t) 備付機	④ 機器多量 機器名	防止区画設計書		機器名	⑤ 機器多量 機器名				⑥ 機器多量 機器名				⑦ 機器多量 機器名				⑧ 機器多量 機器名				⑨ 機器多量 機器名				⑩ 機器多量 機器名				⑪ 機器多量 機器名				⑫ 機器多量 機器名				⑬ 機器多量 機器名				⑭ 機器多量 機器名				⑮ 機器多量 機器名				⑯ 機器多量 機器名				⑰ 機器多量 機器名				⑱ 機器多量 機器名				⑲ 機器多量 機器名				⑳ 機器多量 機器名				㉑ 機器多量 機器名				㉒ 機器多量 機器名				㉓ 機器多量 機器名				㉔ 機器多量 機器名				㉕ 機器多量 機器名				㉖ 機器多量 機器名				㉗ 機器多量 機器名				㉘ 機器多量 機器名				㉙ 機器多量 機器名				㉚ 機器多量 機器名				㉛ 機器多量 機器名				㉜ 機器多量 機器名				㉝ 機器多量 機器名				㉞ 機器多量 機器名				㉟ 機器多量 機器名				㊱ 機器多量 機器名				㊲ 機器多量 機器名				㊳ 機器多量 機器名				㊴ 機器多量 機器名				㊵ 機器多量 機器名				㊶ 機器多量 機器名				㊷ 機器多量 機器名				㊸ 機器多量 機器名				㊹ 機器多量 機器名				㊺ 機器多量 機器名				㊻ 機器多量 機器名				㊼ 機器多量 機器名				㊽ 機器多量 機器名				㊾ 機器多量 機器名				㊿ 機器多量 機器名				〰 機器多量 機器名				〱 機器多量 機器名				〲 機器多量 機器名				〳 機器多量 機器名				〴 機器多量 機器名				〵 機器多量 機器名				〶 機器多量 機器名				〷 機器多量 機器名				〸 機器多量 機器名				〹 機器多量 機器名				〺 機器多量 機器名				〻 機器多量 機器名				〼 機器多量 機器名				〽 機器多量 機器名				〾 機器多量 機器名				〿 機器多量 機器名				〰 機器多量 機器名				〱 機器多量 機器名				〲 機器多量 機器名				〳 機器多量 機器名				〴 機器多量 機器名				〵 機器多量 機器名				〶 機器多量 機器名				〷 機器多量 機器名				〸 機器多量 機器名				〹 機器多量 機器名				〺 機器多量 機器名				〻 機器多量 機器名				〼 機器多量 機器名				〽 機器多量 機器名				〾 機器多量 機器名				〿 機器多量 機器名					<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
防止区画への溢水流入防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
① 貯水容量 (t) 設備名 (t) 備付機	② 貯水容量 (t) 設備名 (t) 備付機	③ 溢水位置 (t) 設備名 (t) 備付機	④ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	防止区画設計書		機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑤ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑥ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑦ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑧ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑨ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑩ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑪ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑫ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑬ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑭ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑮ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑯ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑰ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑱ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑲ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
⑳ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉑ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉒ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉓ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉔ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉕ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉖ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉗ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉘ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉙ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉚ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉛ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉜ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉝ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉞ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㉟ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊱ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊲ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊳ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊴ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊵ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊶ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊷ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊸ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊹ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊺ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊻ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊼ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊽ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊾ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
㊿ 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〰 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〱 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〲 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〳 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〴 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〵 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〶 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〷 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〸 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〹 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〺 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〻 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〼 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〽 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〾 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〿 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〰 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〱 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〲 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〳 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〴 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〵 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〶 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〷 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〸 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〹 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〺 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〻 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〼 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〽 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〾 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
〿 機器多量 機器名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所 2号炉	泊発電所 3号炉	相違理由																																																																																				
	<p style="text-align: center;">原子力発電所</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">設備停止機能</th> <th colspan="2">高圧冷却水循環停止機能 (高圧ポンプ)</th> <th colspan="2">原子炉降圧機能 (注水機能)</th> <th colspan="2">事故時/小事故</th> <th colspan="2">保護停止機能</th> </tr> <tr> <th colspan="2">RPS/A + HPFI/AmpRPS</th> <th colspan="2">RPS/A + RPS/AmpRPS</th> <th colspan="2">事故時/小事故</th> <th colspan="2">保護停止機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> </tr> <tr> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> </tr> <tr> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	設備停止機能		高圧冷却水循環停止機能 (高圧ポンプ)		原子炉降圧機能 (注水機能)		事故時/小事故		保護停止機能		RPS/A + HPFI/AmpRPS		RPS/A + RPS/AmpRPS		事故時/小事故		保護停止機能		0	0									緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		<p>【女川】</p> <p><u>設計方針の相違</u></p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
設備停止機能				高圧冷却水循環停止機能 (高圧ポンプ)		原子炉降圧機能 (注水機能)		事故時/小事故		保護停止機能																																																																													
		RPS/A + HPFI/AmpRPS		RPS/A + RPS/AmpRPS		事故時/小事故		保護停止機能																																																																															
0	0																																																																																						
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																															
		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																															
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																														
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																															
		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																															
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">図号：DB-1000-1</td> <td colspan="2">図名：DB-1000-1</td> <td colspan="2">図種：DB-1000-1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">図名：DB-1000-1</td> <td colspan="2">図名：DB-1000-1</td> <td colspan="2">図種：DB-1000-1</td> </tr> <tr> <td>図名</td> <td>図種</td> <td>図名</td> <td>図種</td> <td>図名</td> <td>図種</td> </tr> <tr> <td>DB-1000-1</td> <td>DB-1000-1</td> <td>DB-1000-1</td> <td>DB-1000-1</td> <td>DB-1000-1</td> <td>DB-1000-1</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;"> 1. 本表は、本表の作成に当たって、関係する各図書の内容を参照して作成されたものである。 2. 本表は、本表の作成に当たって、関係する各図書の内容を参照して作成されたものである。 3. 本表は、本表の作成に当たって、関係する各図書の内容を参照して作成されたものである。 4. 本表は、本表の作成に当たって、関係する各図書の内容を参照して作成されたものである。 5. 本表は、本表の作成に当たって、関係する各図書の内容を参照して作成されたものである。 6. 本表は、本表の作成に当たって、関係する各図書の内容を参照して作成されたものである。 7. 本表は、本表の作成に当たって、関係する各図書の内容を参照して作成されたものである。 8. 本表は、本表の作成に当たって、関係する各図書の内容を参照して作成されたものである。 9. 本表は、本表の作成に当たって、関係する各図書の内容を参照して作成されたものである。 10. 本表は、本表の作成に当たって、関係する各図書の内容を参照して作成されたものである。 </p> </div>	図号：DB-1000-1		図名：DB-1000-1		図種：DB-1000-1		図名：DB-1000-1		図名：DB-1000-1		図種：DB-1000-1		図名	図種	図名	図種	図名	図種	DB-1000-1	DB-1000-1	DB-1000-1	DB-1000-1	DB-1000-1	DB-1000-1		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
図号：DB-1000-1		図名：DB-1000-1		図種：DB-1000-1																							
図名：DB-1000-1		図名：DB-1000-1		図種：DB-1000-1																							
図名	図種	図名	図種	図名	図種																						
DB-1000-1	DB-1000-1	DB-1000-1	DB-1000-1	DB-1000-1	DB-1000-1																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料22）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																								
	<p style="text-align: center;">第1号炉機組</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">第2号炉機組</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> <td colspan="2">緊急停止機能</td> </tr> <tr> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> <td>設計種別</td> <td>過失防止機能</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																																																																																																																					
設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能																																																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																				
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																																																																																																																					
設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能																																																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																				
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																																																																																																																					
設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能																																																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																				
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																																																																																																																					
設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能																																																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																				
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																																																																																																																					
設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能																																																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																				
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																																																																																																																					
設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能																																																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																				
緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																																																																																																																					
設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能	設計種別	過失防止機能																																																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																								
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"> 大飯原子力発電所 大飯原子力発電所3号炉 大飯原子力発電所4号炉 </td> <td colspan="2"> 女川原子力発電所 女川原子力発電所2号炉 </td> </tr> <tr> <td>設備種別</td> <td>炉内機器</td> <td>設備種別</td> <td>炉内機器</td> </tr> <tr> <td>設備名称</td> <td>炉内機器</td> <td>設備名称</td> <td>炉内機器</td> </tr> <tr> <td>設備番号</td> <td>141</td> <td>設備番号</td> <td>141</td> </tr> <tr> <td>設備位置</td> <td>123.0</td> <td>設備位置</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>設備仕様</td> <td></td> <td>設備仕様</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備メーカー</td> <td></td> <td>設備メーカー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備製造年</td> <td></td> <td>設備製造年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備製造国</td> <td></td> <td>設備製造国</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備材質</td> <td></td> <td>設備材質</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備重量</td> <td></td> <td>設備重量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備寸法</td> <td></td> <td>設備寸法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備状態</td> <td></td> <td>設備状態</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備備考</td> <td></td> <td>設備備考</td> <td></td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> 備考 1. 本表は、本発電所において、同一設備種別及び同一設備名称のものを比較対象とする。 2. 本表は、本発電所において、同一設備種別及び同一設備名称のものを比較対象とする。 3. 本表は、本発電所において、同一設備種別及び同一設備名称のものを比較対象とする。 4. 本表は、本発電所において、同一設備種別及び同一設備名称のものを比較対象とする。 5. 本表は、本発電所において、同一設備種別及び同一設備名称のものを比較対象とする。 </p> </div>	大飯原子力発電所 大飯原子力発電所3号炉 大飯原子力発電所4号炉		女川原子力発電所 女川原子力発電所2号炉		設備種別	炉内機器	設備種別	炉内機器	設備名称	炉内機器	設備名称	炉内機器	設備番号	141	設備番号	141	設備位置	123.0	設備位置	1.1	設備仕様		設備仕様		設備メーカー		設備メーカー		設備製造年		設備製造年		設備製造国		設備製造国		設備材質		設備材質		設備重量		設備重量		設備寸法		設備寸法		設備状態		設備状態		設備備考		設備備考			<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
大飯原子力発電所 大飯原子力発電所3号炉 大飯原子力発電所4号炉		女川原子力発電所 女川原子力発電所2号炉																																																									
設備種別	炉内機器	設備種別	炉内機器																																																								
設備名称	炉内機器	設備名称	炉内機器																																																								
設備番号	141	設備番号	141																																																								
設備位置	123.0	設備位置	1.1																																																								
設備仕様		設備仕様																																																									
設備メーカー		設備メーカー																																																									
設備製造年		設備製造年																																																									
設備製造国		設備製造国																																																									
設備材質		設備材質																																																									
設備重量		設備重量																																																									
設備寸法		設備寸法																																																									
設備状態		設備状態																																																									
設備備考		設備備考																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>調査種別： 基本設計基本 調査実施箇所： 3号炉 調査種別： 調査実施内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">調査項目</th> <th colspan="2">調査結果</th> <th colspan="2">調査結果</th> <th colspan="2">調査結果</th> <th colspan="2">調査結果</th> <th colspan="2">調査結果</th> </tr> <tr> <th colspan="2">調査項目</th> <th colspan="2">調査結果</th> <th colspan="2">調査結果</th> <th colspan="2">調査結果</th> <th colspan="2">調査結果</th> <th colspan="2">調査結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> </tr> <tr> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> <td>調査項目</td> <td>調査結果</td> </tr> </tbody> </table> </div>	調査項目		調査結果		調査結果		調査結果		調査結果		調査結果		調査項目		調査結果		調査結果		調査結果		調査結果		調査結果		調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
調査項目		調査結果		調査結果		調査結果		調査結果		調査結果																																									
調査項目		調査結果		調査結果		調査結果		調査結果		調査結果																																									
調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果																																								
調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果	調査項目	調査結果																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																				
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">所入りの下水</td> <td colspan="2">排水</td> <td colspan="2">汚水</td> <td colspan="2">雨水</td> <td colspan="2">雑排水</td> <td colspan="2">その他</td> </tr> <tr> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> </tr> <tr> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> <td>排水</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">防濇区画への雨水流入無し</p> </div>	所入りの下水		排水		汚水		雨水		雑排水		その他		排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価 結果の相違</p>
所入りの下水		排水		汚水		雨水		雑排水		その他																													
排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水																												
排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水	排水																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																													
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価種別： 済北東の取水 基本設計段階： 2017年2月4日 策定部： 管内課水保</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">実施停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> </tr> <tr> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能</th> </tr> <tr> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> <th>緊急停止機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> <td>水圧制御システム</td> </tr> </tbody> </table> </div>	実施停止機能	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム		<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
実施停止機能	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																																																																																					
	緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能		緊急停止機能																																																																																																																																					
	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能	緊急停止機能																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																				
水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																				
水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																				
水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム																																																																																																																																				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																				
水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム	水圧制御システム																																																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料23）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.4.3-1</p> <p>地震時の溢水源（原子炉周辺建屋、制御建屋）</p> <p>原子炉周辺建屋、制御建屋における溢水源となりうる機器及び耐震クラスは以下のとおり。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料 27</p> <p>地震に起因する溢水源リスト</p> <p>流体を内包する機器（配管、容器等）のうち、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されない機器（耐震重要度B、Cクラス機器）について、溢水を想定する。</p> <p>ただし、B、Cクラス機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、溢水を考慮しない。</p> <p>地震時の溢水を考慮する系統について、表1に示す。また、地震時に溢水を考慮する機器（容器等）について、表2～6に示す。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料 23</p> <p>地震に起因する溢水源リスト</p> <p>流体を内包する機器（配管、容器等）のうち、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されない機器（耐震重要度B、Cクラス機器）について、溢水を想定する。</p> <p>ただし、B、Cクラス機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、溢水を考慮しない。</p> <p>地震時の溢水を考慮する系統について、表1に示す。また、地震時に溢水を考慮する機器（容器等）について、表2～5に示す。</p>	<p>【大阪】</p> <p>記載表現の相違</p> <p>記載方針の相違</p> <p>女川審査実績の反映</p> <p>【女川】</p> <p>記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料23）

大飯発電所3/4号炉			女川原子力発電所2号炉			泊発電所3号炉			相違理由
3号炉 原子炉 周辺 建屋	建屋	フロア	機器名称	耐震S クラスの機器	耐震B、C クラスの機器				
	E.L.+42.0m		3号原子炉補機冷却水サージタンク 配管	○					
	E.L.+39.0m		3号燃料タンク 配管		●				
	E.L.+33.6m		3号使用済燃料ピット 配管	●					
	E.L.+26.0m		3号冷却材置床式脱塩塔 3号冷却材脱イオン脱塩塔 3号冷却材脱塩塔入口フィルタ 3号冷却材フィルタ 3号排水注入フィルタ 3号使用済燃料ピット脱塩塔 3号使用済燃料ピットフィルタ 3号フローダクタタンク 3号格納容器冷却ユニット 3号復水ピット 配管	○	●				
	E.L.+18.5m		3号燃料取替用水ピット 配管	○					
	E.L.+17.1m		3号排水冷却器 3号体積調整タンク 3号1次系薬品タンク 3号ほう酸濃縮タンク 3号非再生冷却器 3号試料冷却器 3号フローダクタ試料冷却器 3号安全隔離室冷却ユニット 3号上向き除去タンク 3号調整剤タンク 3号燃料取替用水ポンプ 配管	○	●				
	E.L.+10.0m		3号使用済燃料ピット冷却器 3号ほう酸タンク 3号格納容器スプレイ冷却器 3号冷却除去冷却器 3号ほう酸フィルタ 3号シリンドラ冷却水タンク 3号燃料弁冷却水タンク 3号燃料弁冷却水冷却器 3号清水加熱器 3号ほう酸ポンプ 3号五てんポンプ 3号使用済燃料ピットポンプ 3号電動補助給水ポンプ 3号重水循環ポンプ 3号燃料弁冷却水ポンプ 配管	○	●				
	E.L.+3.5m		3号清水冷却器 3号潤滑油冷却器 3号冷却除去ポンプ 3号高圧注入ポンプ 3号格納容器スプレイポンプ 3号タービン補助給水ポンプ 配管	○	●				
	<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(1/5)</p> <p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(1/6)</p>								
<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違 ・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。(伊方と同様。詳細は添付資料9を参照) 記載表現の相違</p> <p>【大飯】 記載方針の相違 女川調査実績の反映</p>									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料23）

大飯発電所3 / 4号炉				女川原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由			
4号炉 原子炉 周辺 建屋	建屋	フロア	機器名称	耐震S クラスの機器	耐震B、C クラスの機器	表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(2/5)				表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(2/6)				<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違 ・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。（伊方と同様。詳細は添付資料9を参照） <p>記載表現の相違</p> <p>【大飯】</p> <p>記載方針の相違</p> <p>女川審査実績の反映</p>	
		E.L. +42.0m	4号原子炉補機冷却水サージタンク 配管			軽油 タンク エリア	軽油 タンク エリア	軽油 タンク エリア	軽油 タンク エリア	軽油 タンク エリア	軽油 タンク エリア	軽油 タンク エリア	軽油 タンク エリア		
		E.L. +39.0m	4号樹脂タンク 配管			復水貯蔵 タンク エリア	復水貯蔵 タンク エリア	復水貯蔵 タンク エリア	復水貯蔵 タンク エリア	復水貯蔵 タンク エリア	復水貯蔵 タンク エリア	復水貯蔵 タンク エリア	復水貯蔵 タンク エリア		
		E.L. +33.6m	4号使用済燃料ピット 配管			海水 ポンプ室	海水 ポンプ室	海水 ポンプ室	海水 ポンプ室	海水 ポンプ室	海水 ポンプ室	海水 ポンプ室	海水 ポンプ室		
		E.L. +26.0m	4号冷却材流床式脱塩塔 4号冷却材イオン脱塩塔 4号冷却材脱塩塔入口フィルタ 4号冷却材フィルタ 4号封水注入フィルタ 4号使用済燃料ピット取捨装置 4号使用済燃料ピットフィルタ 4号フローダウンタンク 4号格納容器冷却ユニット 4号復水ピット 配管			補助ボイ ラー建屋	補助ボイ ラー建屋	補助ボイ ラー建屋	補助ボイ ラー建屋	補助ボイ ラー建屋	補助ボイ ラー建屋	補助ボイ ラー建屋	補助ボイ ラー建屋		
		E.L. +18.5m	4号燃料取替用水ピット 配管			タービン建屋 管理	タービン建屋 管理	タービン建屋 管理	タービン建屋 管理	タービン建屋 管理	タービン建屋 管理	タービン建屋 管理	タービン建屋 管理		
		E.L. +17.1m	4号封水冷却器 4号体積制御タンク 4号1次系薬品タンク 4号ほう酸補給タンク 4号非再生冷却器 4号試料冷却器 4号フローダウン試料冷却器 4号安全補機室冷却ユニット 4号ほう酸除去薬品タンク 4号制御室タンク 4号燃料取替用水ポンプ 配管			制御 建屋	制御 建屋	制御 建屋	制御 建屋	制御 建屋	制御 建屋	制御 建屋	制御 建屋		
		E.L. +10.0m	4号使用済燃料ピット冷却器 4号ほう酸タンク 4号格納容器スプレイ冷却器 4号熱除去冷却器 4号ほう酸フィルタ 4号シリンダ冷却水タンク 4号燃料非冷却水タンク 4号燃料非冷却水冷却器 4号清水加熱器 4号冷却水ポンプ 4号使用済燃料ピットポンプ 4号電動補助給水ポンプ 4号高圧循環ポンプ 4号燃料非冷却水ポンプ 配管			原子炉建屋 付属棟 管理	原子炉建屋 付属棟 管理	原子炉建屋 付属棟 管理	原子炉建屋 付属棟 管理	原子炉建屋 付属棟 管理	原子炉建屋 付属棟 管理	原子炉建屋 付属棟 管理	原子炉建屋 付属棟 管理		
		E.L. +3.5m	4号清水冷却器 4号潤滑油冷却器 4号熱除去ポンプ 4号高圧注入ポンプ 4号格納容器スプレイポンプ 4号タービン動機補助給水ポンプ 配管			耐震クラス (代表)※1 原子炉建 屋	耐震クラス (代表)※1 原子炉建 屋	耐震クラス (代表)※1 原子炉建 屋	耐震クラス (代表)※1 原子炉建 屋	耐震クラス (代表)※1 原子炉建 屋	耐震クラス (代表)※1 原子炉建 屋	耐震クラス (代表)※1 原子炉建 屋	耐震クラス (代表)※1 原子炉建 屋		
						系統	系統	系統	系統	系統	系統	系統	系統		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料23）

大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>耐震Sクラスの機器</p> <p>耐震B、Cクラスの機器</p>		<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(3/5)</p>		<p>表1 溢水源として想定する系統（地震起因による破損）(3/6)</p>		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違 ・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。（伊方と同様。詳細は添付資料9を参照） <p>記載表現の相違</p> <p>【大飯】</p> <p>記載方針の相違</p> <p>女川審査実績の反映</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>フロア</th> <th>機器名称</th> <th>耐震Sクラスの機器</th> <th>耐震B、Cクラスの機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">制御建屋</td> <td>E.L. +40.5m</td> <td>4号空調用冷水膨脹タンク 配管</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>E.L. +38.6m</td> <td>3号空調用冷水膨脹タンク 配管</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">E.L. +26.1m</td> <td>安全補機閉閉器室空調ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>3号中央制御室空調ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4号中央制御室空調ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E.L. +10.0m</td> <td>放射線管理室冷却ユニット</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>出入管理室温水タンク 出入管理室温水ポンプ 配管</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E.L. +7.0m</td> <td>3号空調用冷凍機 4号空調用冷凍機 3号原子炉補機冷却水冷却器 4号原子炉補機冷却水冷却器 3号空調用冷水ポンプ 4号空調用冷水ポンプ 配管</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>3号原子炉補機冷却水ポンプ 4号原子炉補機冷却水ポンプ 配管</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 基準地震動Ssによる地震力に対して、耐震性を確保するもの。 ● 溢水線（使用済燃料ピットはスロッシングによるもの。） ※ 配管の対象となるB、Cクラスの系統は以下のとおり。 補助給水系、補助蒸気系、原子炉補機冷却系、化学体積制御系、冷水系、1次系浄水系、1次系放射性ドレン系（機器ドレン）、1次系放射性ドレン系（床ドレン）、消火水系、主蒸気・主給水系、1次系補給水系、燃料取替用水系、燃料ピット冷却浄化系、蒸気発生器ブローダウン系、安全注入系、1次系試料採取系、液体廃棄物処理系</p>		建屋	フロア	機器名称	耐震Sクラスの機器		耐震B、Cクラスの機器	制御建屋	E.L. +40.5m	4号空調用冷水膨脹タンク 配管	○	○	E.L. +38.6m	3号空調用冷水膨脹タンク 配管	○	○	E.L. +26.1m	安全補機閉閉器室空調ユニット	○	○	3号中央制御室空調ユニット	○	○	4号中央制御室空調ユニット	○	○	E.L. +10.0m	放射線管理室冷却ユニット	○	○	出入管理室温水タンク 出入管理室温水ポンプ 配管	○	○	E.L. +7.0m	3号空調用冷凍機 4号空調用冷凍機 3号原子炉補機冷却水冷却器 4号原子炉補機冷却水冷却器 3号空調用冷水ポンプ 4号空調用冷水ポンプ 配管	○	○	3号原子炉補機冷却水ポンプ 4号原子炉補機冷却水ポンプ 配管	○	○	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th rowspan="2">耐震クラス(代表)</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">新設建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> </tr> <tr> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン補助蒸気系</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>タービン発電機冷却系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>固定子巻線冷却水系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>循環水系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>凝水補給水系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>復水補給水系</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ろ過水系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>燃料プールの補給水系</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>消火用水系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>換気空調設備用冷却水系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>換気空調設備非常用冷却水系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>換気空調設備非常用冷却水系</td> <td>S</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水系</td> <td>S、C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>タービン補機冷却水系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却海水系</td> <td>S</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>○：系統全体として耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず，“□”：系統の一部範囲について耐震裕度を確保及び運用により溢水を想定せず，“△”：耐震裕度が確保されていない一部の範囲における溢水を想定，“×”：溢水を想定，“-”：Sクラスの機器を想定せず</p>		系統	耐震クラス(代表)	原子炉建屋		タービン建屋		新設建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	タービン補助蒸気系	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	タービン発電機冷却系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	固定子巻線冷却水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	循環水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	凝水補給水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	復水補給水系	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ろ過水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	燃料プールの補給水系	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	消火用水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	換気空調設備用冷却水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	換気空調設備非常用冷却水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	換気空調設備非常用冷却水系	S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉補機冷却水系	S、C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	タービン補機冷却水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉補機冷却海水系	S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th rowspan="2">耐震クラス(代表)</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> </tr> <tr> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドレン系統(機器及び床ドレン)</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>原子炉補給水系(配塩水)</td> <td>S、C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>原子炉補給水系(純水)</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>補助蒸気系統</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水消火系統</td> <td>S、C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>地下水排水系統</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>飲料水系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>海水電解装置冷却水供給・注入系統</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>○：系統全体として耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず，“□”：系統の一部範囲について耐震裕度を確保及び運用により溢水を想定せず，“△”：耐震裕度が確保されていない一部の範囲における溢水を想定，“×”：溢水を想定，“-”：Sクラスの機器を想定せず</p>		系統	耐震クラス(代表)	原子炉建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	ドレン系統(機器及び床ドレン)	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉補給水系(配塩水)	S、C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉補給水系(純水)	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補助蒸気系統	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水消火系統	S、C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	地下水排水系統	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	飲料水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	海水電解装置冷却水供給・注入系統	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
建屋	フロア	機器名称	耐震Sクラスの機器	耐震B、Cクラスの機器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
制御建屋	E.L. +40.5m	4号空調用冷水膨脹タンク 配管	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	E.L. +38.6m	3号空調用冷水膨脹タンク 配管	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	E.L. +26.1m	安全補機閉閉器室空調ユニット	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		3号中央制御室空調ユニット	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		4号中央制御室空調ユニット	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	E.L. +10.0m	放射線管理室冷却ユニット	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		出入管理室温水タンク 出入管理室温水ポンプ 配管	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	E.L. +7.0m	3号空調用冷凍機 4号空調用冷凍機 3号原子炉補機冷却水冷却器 4号原子炉補機冷却水冷却器 3号空調用冷水ポンプ 4号空調用冷水ポンプ 配管	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		3号原子炉補機冷却水ポンプ 4号原子炉補機冷却水ポンプ 配管	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	系統	耐震クラス(代表)	原子炉建屋		タービン建屋		新設建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	タービン補助蒸気系	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
タービン発電機冷却系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
固定子巻線冷却水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
循環水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
凝水補給水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
復水補給水系	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ろ過水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
燃料プールの補給水系	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
消火用水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
換気空調設備用冷却水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
換気空調設備非常用冷却水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
換気空調設備非常用冷却水系	S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
原子炉補機冷却水系	S、C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
タービン補機冷却水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
原子炉補機冷却海水系	S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
系統	耐震クラス(代表)	原子炉建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋		タービン建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理	付属棟	管理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ドレン系統(機器及び床ドレン)	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
原子炉補給水系(配塩水)	S、C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
原子炉補給水系(純水)	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
補助蒸気系統	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
水消火系統	S、C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
地下水排水系統	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
飲料水系	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
海水電解装置冷却水供給・注入系統	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	<p>表1 溢水源として想定する系統 (地震起因による破損) (4/5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">系統</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉建屋 (廃棄物処理エリア)</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th rowspan="3">補助ボイラー建屋</th> <th rowspan="3">海水ポンプ室</th> <th rowspan="3">復水貯蔵タンクエリア</th> <th rowspan="3">凝縮タンクエリア</th> </tr> <tr> <th>原子炉棟</th> <th>付属棟</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>タービン建屋</th> <th>管理</th> </tr> <tr> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン補助冷却海水系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スプレイ補機冷却水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スプレイ補機冷却海水系</td> <td>S, C</td> <td>△*</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スプレイ補機冷却海水系</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー給水系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー循環系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー冷却系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>加熱蒸気及び復水戻り系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>所内温水系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常用ディーゼル発電設備冷却水系</td> <td>S</td> <td>△*</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備冷却水系</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常用ディーゼル発電設備潤滑油系</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備潤滑油系</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>*○：耐震裕度が確保されていない一部の範囲における溢水を想定，“△”：耐震裕度が確保されていることからの溢水を想定せず，“△”：系統の一部範囲について耐震裕度を確保し運用により溢水を想定せず，“△”：耐震裕度が確保されていない一部の範囲における溢水を想定，“△”：系統の一部範囲について耐震裕度を確保し運用により溢水を想定せず</p>	系統	原子炉建屋		原子炉建屋 (廃棄物処理エリア)		タービン建屋		補助ボイラー建屋	海水ポンプ室	復水貯蔵タンクエリア	凝縮タンクエリア	原子炉棟	付属棟	管理	非管理	タービン建屋	管理	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	タービン補助冷却海水系											高圧炉心スプレイ補機冷却水系	C										高圧炉心スプレイ補機冷却海水系	S, C	△*									高圧炉心スプレイ補機冷却海水系	S										補助ボイラー給水系統	C										補助ボイラー循環系統	C										補助ボイラー冷却系統	C										加熱蒸気及び復水戻り系	C	○									所内温水系	C	○									非常用ディーゼル発電設備冷却水系	S	△*									高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備冷却水系	S										非常用ディーゼル発電設備潤滑油系	S										高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備潤滑油系	S										<p>表1 溢水源として想定する系統 (地震起因による破損) (4/6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">系統</th> <th rowspan="3">耐震クラス (代表)</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">原子炉補助建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> <th rowspan="3">出入管理建屋</th> <th rowspan="3">電気建屋</th> <th rowspan="3">循環水ポンプ建屋</th> </tr> <tr> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>タービン建屋</th> <th>管理</th> </tr> <tr> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> <th>管理</th> <th>非管理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空調用冷水系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>セメント固化装置系統</td> <td>B, C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機潤滑油系</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機潤滑油系</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油系</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>復水系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>循環水系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>軸受冷却系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○：系統全体として耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず，“○”：系統の一部範囲について耐震裕度を確保し運用により溢水を想定せず，“△”：耐震裕度が確保されていない一部の範囲における溢水を想定，“△”：系統の一部範囲について耐震裕度を確保し運用により溢水を想定せず</p>	系統	耐震クラス (代表)	原子炉建屋		原子炉補助建屋		タービン建屋		出入管理建屋	電気建屋	循環水ポンプ建屋	管理	非管理	管理	非管理	タービン建屋	管理	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理	空調用冷水系統	C										セメント固化装置系統	B, C										ディーゼル発電機潤滑油系	S										ディーゼル発電機潤滑油系	S										ディーゼル発電機燃料油系	S										復水系統	C										循環水系統	C										軸受冷却系統	C										<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違 ・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。(伊方と同様。詳細は添付資料9を参照) <p>記載表現の相違</p>
系統	原子炉建屋		原子炉建屋 (廃棄物処理エリア)		タービン建屋		補助ボイラー建屋	海水ポンプ室					復水貯蔵タンクエリア	凝縮タンクエリア																																																																																																																																																																																																																																																																										
	原子炉棟		付属棟	管理	非管理	タービン建屋									管理																																																																																																																																																																																																																																																																									
	管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理																																																																																																																																																																																																																																																																																		
タービン補助冷却海水系																																																																																																																																																																																																																																																																																								
高圧炉心スプレイ補機冷却水系	C																																																																																																																																																																																																																																																																																							
高圧炉心スプレイ補機冷却海水系	S, C	△*																																																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧炉心スプレイ補機冷却海水系	S																																																																																																																																																																																																																																																																																							
補助ボイラー給水系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																							
補助ボイラー循環系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																							
補助ボイラー冷却系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																							
加熱蒸気及び復水戻り系	C	○																																																																																																																																																																																																																																																																																						
所内温水系	C	○																																																																																																																																																																																																																																																																																						
非常用ディーゼル発電設備冷却水系	S	△*																																																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備冷却水系	S																																																																																																																																																																																																																																																																																							
非常用ディーゼル発電設備潤滑油系	S																																																																																																																																																																																																																																																																																							
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備潤滑油系	S																																																																																																																																																																																																																																																																																							
系統	耐震クラス (代表)	原子炉建屋		原子炉補助建屋		タービン建屋		出入管理建屋	電気建屋	循環水ポンプ建屋																																																																																																																																																																																																																																																																														
		管理	非管理	管理	非管理	タービン建屋	管理																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		管理	非管理	管理	非管理	管理	非管理																																																																																																																																																																																																																																																																																	
空調用冷水系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																							
セメント固化装置系統	B, C																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ディーゼル発電機潤滑油系	S																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ディーゼル発電機潤滑油系	S																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ディーゼル発電機燃料油系	S																																																																																																																																																																																																																																																																																							
復水系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																							
循環水系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																							
軸受冷却系統	C																																																																																																																																																																																																																																																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																												
	<p>表1 溢水源として想定する系統 (地震起因による破損) (5/5)</p> <table border="1" data-bbox="703 225 1025 1139"> <thead> <tr> <th rowspan="3">系統</th> <th rowspan="3">耐震クラス (代表)</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">建屋/エリア</th> <th rowspan="3">補助ボイラー建屋</th> <th rowspan="3">海水</th> <th rowspan="3">雨水貯留タンク</th> <th rowspan="3">雨水貯留タンク</th> <th rowspan="3">雨水貯留タンク</th> </tr> <tr> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> </tr> <tr> <th>付属棟</th> <th>管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常用ディーゼル発電設備</td> <td>S, C</td> <td>-</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料油系</td> <td>S, C</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スレーキ系A/B</td> <td>S</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常用ディーゼル発電設備</td> <td>S</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料移送系</td> <td>S</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スレーキ系A/B</td> <td>S</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スレーキ系A/B</td> <td>S</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>可燃性ガス濃度制御系</td> <td>C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非放射能性ドレン移送系</td> <td>C</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧入用水系</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 溢水源として想定する系統は原子炉建屋の耐震クラス</p> <p>※2 休止設備であり保有水なし</p> <p>※3 耐震クラスがS以外の箇所について溢水を想定</p> <p>※4 CRD自動交換機制御室ファンユニット及びP1S1及びP1CV L/T室ファンユニットは、系統運用を停止し、隔離 (水抜き) することによって溢水を想定せず。また、隔離 (水抜き) 以外の範囲は、耐震裕度を確保することから溢水を想定せず。</p> <p>※5 脱衣エリアファンユニット、下足エリアファンユニット、女性更衣室ファンユニット、女性用更衣室ファンユニット及び女性用更衣室ファンユニットを確保することから溢水を想定せず。</p> <p>※6 原子炉補機冷却水系防食剤添加タンク(A)及び原子炉補機冷却水系防食剤添加タンク(B)の溢水を想定</p> <p>※7 高圧炉心スレーキ補機冷却水系防食剤添加タンクの溢水を想定</p> <p>※8 所内風水系防食剤添加タンクの溢水を想定</p>	系統	耐震クラス (代表)	原子炉建屋		建屋/エリア		補助ボイラー建屋	海水	雨水貯留タンク	雨水貯留タンク	雨水貯留タンク	原子炉建屋		タービン建屋		付属棟	管理棟	管理棟	非管理棟	非常用ディーゼル発電設備	S, C	-	○								燃料油系	S, C		○								高圧炉心スレーキ系A/B	S		-								非常用ディーゼル発電設備	S		-								燃料移送系	S		-								高圧炉心スレーキ系A/B	S		-								高圧炉心スレーキ系A/B	S		-								可燃性ガス濃度制御系	C	○	○								非放射能性ドレン移送系	C		○								圧入用水系	C										<p>表1 溢水源として想定する系統 (地震起因による破損) (5/6)</p> <table border="1" data-bbox="1285 225 1787 1139"> <thead> <tr> <th rowspan="3">系統</th> <th rowspan="3">耐震クラス (代表)</th> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">建屋/エリア</th> <th rowspan="3">出入管理建屋</th> <th rowspan="3">電気建屋</th> <th rowspan="3">雨水貯留タンク</th> <th rowspan="3">雨水貯留タンク</th> <th rowspan="3">雨水貯留タンク</th> </tr> <tr> <th colspan="2">原子炉建屋</th> <th colspan="2">タービン建屋</th> </tr> <tr> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> <th>管理棟</th> <th>非管理棟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>脱液注入装置系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>所内用水系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>海水ストレート排水系統</td> <td>S</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>海水排水化設備系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>脱液蒸気装置系統 (洗浄機水抜き含む)</td> <td>C</td> <td></td> <td>△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>排水処理設備系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タービン動主給水ポンプ油系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スチームコンバータ系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 系統全体として耐震裕度が確保されていることから溢水を想定せず。"○"：系統の一部範囲について耐震裕度を確保し、溢水を想定せず。</p> <p>※2 系統全体として耐震裕度が確保されていない一部範囲における溢水を想定。"△"：耐震裕度が確保されていない一部範囲における溢水を想定せず。</p>	系統	耐震クラス (代表)	原子炉建屋		建屋/エリア		出入管理建屋	電気建屋	雨水貯留タンク	雨水貯留タンク	雨水貯留タンク	原子炉建屋		タービン建屋		管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟	脱液注入装置系統	C										所内用水系統	C										海水ストレート排水系統	S										海水排水化設備系統	C										脱液蒸気装置系統 (洗浄機水抜き含む)	C		△								排水処理設備系統	C										タービン動主給水ポンプ油系統	C										スチームコンバータ系統	C										<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違 ・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。(伊方と同様。詳細は添付資料9を参照) <p>記載表現の相違</p>
系統	耐震クラス (代表)			原子炉建屋		建屋/エリア							補助ボイラー建屋	海水	雨水貯留タンク	雨水貯留タンク	雨水貯留タンク																																																																																																																																																																																																																														
				原子炉建屋		タービン建屋																																																																																																																																																																																																																																									
		付属棟	管理棟	管理棟	非管理棟																																																																																																																																																																																																																																										
非常用ディーゼル発電設備	S, C	-	○																																																																																																																																																																																																																																												
燃料油系	S, C		○																																																																																																																																																																																																																																												
高圧炉心スレーキ系A/B	S		-																																																																																																																																																																																																																																												
非常用ディーゼル発電設備	S		-																																																																																																																																																																																																																																												
燃料移送系	S		-																																																																																																																																																																																																																																												
高圧炉心スレーキ系A/B	S		-																																																																																																																																																																																																																																												
高圧炉心スレーキ系A/B	S		-																																																																																																																																																																																																																																												
可燃性ガス濃度制御系	C	○	○																																																																																																																																																																																																																																												
非放射能性ドレン移送系	C		○																																																																																																																																																																																																																																												
圧入用水系	C																																																																																																																																																																																																																																														
系統	耐震クラス (代表)	原子炉建屋		建屋/エリア		出入管理建屋	電気建屋	雨水貯留タンク	雨水貯留タンク	雨水貯留タンク																																																																																																																																																																																																																																					
		原子炉建屋		タービン建屋																																																																																																																																																																																																																																											
		管理棟	非管理棟	管理棟	非管理棟																																																																																																																																																																																																																																										
脱液注入装置系統	C																																																																																																																																																																																																																																														
所内用水系統	C																																																																																																																																																																																																																																														
海水ストレート排水系統	S																																																																																																																																																																																																																																														
海水排水化設備系統	C																																																																																																																																																																																																																																														
脱液蒸気装置系統 (洗浄機水抜き含む)	C		△																																																																																																																																																																																																																																												
排水処理設備系統	C																																																																																																																																																																																																																																														
タービン動主給水ポンプ油系統	C																																																																																																																																																																																																																																														
スチームコンバータ系統	C																																																																																																																																																																																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																		
		<p>表1 溢水源として想定する系統 (地震起因による破損) (6/6)</p> <table border="1" data-bbox="1288 215 1568 1157"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統</th> <th rowspan="2">耐震クラス (代表) ※1</th> <th colspan="4">建屋/エリア</th> </tr> <tr> <th>原子炉建屋 管理 非常管理</th> <th>原子炉補助 建屋 非常管理</th> <th>タービン 発電機 建屋</th> <th>タービン 建屋</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水・蒸気・油系</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧ドレンバント系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タービン・タービン発電機系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タービン発電機系統</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 溢水源として想定する系統主配管部の耐震クラス</p>	系統	耐震クラス (代表) ※1	建屋/エリア				原子炉建屋 管理 非常管理	原子炉補助 建屋 非常管理	タービン 発電機 建屋	タービン 建屋	水・蒸気・油系						高圧ドレンバント系統	C					タービン・タービン発電機系統	C					タービン発電機系統	C					<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント設計の違いによる、系統名、建屋、評価結果の相違 ・泊では、運用により溢水を想定しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより溢水を想定しない機器がある。(伊方と同様。詳細は添付資料9を参照) <p>記載表現の相違</p>
系統	耐震クラス (代表) ※1	建屋/エリア																																			
		原子炉建屋 管理 非常管理	原子炉補助 建屋 非常管理	タービン 発電機 建屋	タービン 建屋																																
水・蒸気・油系																																					
高圧ドレンバント系統	C																																				
タービン・タービン発電機系統	C																																				
タービン発電機系統	C																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																				
	<p>表2 原子炉建屋原子炉棟及び付属棟における地震時の溢水を考慮する機器</p> <table border="1" data-bbox="712 260 1258 699"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)^{※1}</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原子炉建屋 原子炉棟</td> <td rowspan="2">1F</td> <td>CRD 自動交換機制御室 ファンコイルユニット (V10-D122)</td> <td>R-1F-7</td> <td>-</td> <td>0^{※2}</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>ISI 及び PCV L/T室 ファンコイルユニット (V10-D121)</td> <td>R-1F-7</td> <td>-</td> <td>0^{※2}</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉建屋 付属棟</td> <td rowspan="3">B3F</td> <td>原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク (A) (P42-A002A)</td> <td>R-B3F-11</td> <td>○</td> <td>1 (0.2)</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク (B) (P42-A002B)</td> <td>R-B3F-14</td> <td>○</td> <td>1 (0.2)</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>高压炉心スプレイ補機 冷却水系防食剤添加タ ンク (P47-A002)</td> <td>R-B3F-13</td> <td>○</td> <td>1 (0.05)</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>所内温水系防食剤添加 タンク (W4-A002)</td> <td>R-1F-17</td> <td>-</td> <td>1 (0.05)</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 ()内は設計上の機器の保有水量 ※2 プラント運転中及び停止中において系統運用を停止し、隔離(水抜き)するため溢水を考慮しない</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³) ^{※1}	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	原子炉建屋 原子炉棟	1F	CRD 自動交換機制御室 ファンコイルユニット (V10-D122)	R-1F-7	-	0 ^{※2}	内	ISI 及び PCV L/T室 ファンコイルユニット (V10-D121)	R-1F-7	-	0 ^{※2}	内	原子炉建屋 付属棟	B3F	原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク (A) (P42-A002A)	R-B3F-11	○	1 (0.2)	外	原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク (B) (P42-A002B)	R-B3F-14	○	1 (0.2)	外	高压炉心スプレイ補機 冷却水系防食剤添加タ ンク (P47-A002)	R-B3F-13	○	1 (0.05)	外	1F	所内温水系防食剤添加 タンク (W4-A002)	R-1F-17	-	1 (0.05)	外	<p>表2 原子炉建屋における地震時の溢水を考慮する機器</p> <table border="1" data-bbox="1294 260 1854 651"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)^{※1}</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護対象 区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">原子炉建屋</td> <td>T.P. 2.3m</td> <td>薬液混合タンク (3CH2)</td> <td>3B-K-34</td> <td>○</td> <td>0.1 (0.018)</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>T.P. 10.3m</td> <td>A-ガス圧縮装置 (3WGE1A)</td> <td>3B-H-4</td> <td>○</td> <td>0.1 (0.085)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P. 10.3m</td> <td>B-ガス圧縮装置 (3WGE1B)</td> <td>3B-H-4</td> <td>○</td> <td>0.1 (0.085)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P. 10.3m</td> <td>廃ガス除湿装置 (3WGE17)</td> <td>3B-H-4</td> <td>○</td> <td>0.3 (0.236)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P. 17.8m</td> <td>1次系純水タンク (3PMT1)</td> <td>3B-F-6</td> <td>-</td> <td>0^{※2}</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 ()内は設計上の機器の保有水量 ※2 水密区画化された区画に設置されているため、区画外への溢水を考慮しない</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³) ^{※1}	管理 区域	区画番号	防護対象 区画	原子炉建屋	T.P. 2.3m	薬液混合タンク (3CH2)	3B-K-34	○	0.1 (0.018)	外	T.P. 10.3m	A-ガス圧縮装置 (3WGE1A)	3B-H-4	○	0.1 (0.085)	内	T.P. 10.3m	B-ガス圧縮装置 (3WGE1B)	3B-H-4	○	0.1 (0.085)	内	T.P. 10.3m	廃ガス除湿装置 (3WGE17)	3B-H-4	○	0.3 (0.236)	内	T.P. 17.8m	1次系純水タンク (3PMT1)	3B-F-6	-	0 ^{※2}	内	<p>【女川】 設計方針の相違 ・プラント設計の違いによる、建屋、溢水源、溢水量の相違 ・泊では、運用により溢水を考慮しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより区画外への溢水を考慮しない機器がある。 (伊方と同様。詳細は添付資料9を参照)</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³) ^{※1}	管理 区域																																																																													
		区画番号	防護 対象区画																																																																																				
原子炉建屋 原子炉棟	1F	CRD 自動交換機制御室 ファンコイルユニット (V10-D122)	R-1F-7	-	0 ^{※2}	内																																																																																	
		ISI 及び PCV L/T室 ファンコイルユニット (V10-D121)	R-1F-7	-	0 ^{※2}	内																																																																																	
原子炉建屋 付属棟	B3F	原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク (A) (P42-A002A)	R-B3F-11	○	1 (0.2)	外																																																																																	
		原子炉補機冷却水系 防食剤添加タンク (B) (P42-A002B)	R-B3F-14	○	1 (0.2)	外																																																																																	
		高压炉心スプレイ補機 冷却水系防食剤添加タ ンク (P47-A002)	R-B3F-13	○	1 (0.05)	外																																																																																	
	1F	所内温水系防食剤添加 タンク (W4-A002)	R-1F-17	-	1 (0.05)	外																																																																																	
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³) ^{※1}	管理 区域																																																																																	
			区画番号	防護対象 区画																																																																																			
原子炉建屋	T.P. 2.3m	薬液混合タンク (3CH2)	3B-K-34	○	0.1 (0.018)	外																																																																																	
	T.P. 10.3m	A-ガス圧縮装置 (3WGE1A)	3B-H-4	○	0.1 (0.085)	内																																																																																	
	T.P. 10.3m	B-ガス圧縮装置 (3WGE1B)	3B-H-4	○	0.1 (0.085)	内																																																																																	
	T.P. 10.3m	廃ガス除湿装置 (3WGE17)	3B-H-4	○	0.3 (0.236)	内																																																																																	
	T.P. 17.8m	1次系純水タンク (3PMT1)	3B-F-6	-	0 ^{※2}	内																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																		
	<p>表3 制御建屋における地震時の溢水を考慮する機器</p> <table border="1" data-bbox="712 215 1256 526"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">制御建屋</td> <td rowspan="2">1F</td> <td>脱衣エアファンコイルユニット (V36-D101)</td> <td>C-1F-1</td> <td>-</td> <td>0^{※1}</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>下足エアファンコイルユニット (V36-D102)</td> <td>C-1F-1</td> <td>-</td> <td>0^{※1}</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2F</td> <td>女性用更衣室エアファンコイルユニット (V35-D102)</td> <td>C-2F-3</td> <td>-</td> <td>0^{※1}</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>女性用服衣手洗いエリアファンコイルユニット (V36-D103)</td> <td>C-2F-3</td> <td>-</td> <td>0^{※1}</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 プラント運転中及び停止中において系統運用を停止し、隔離(水抜き)するため溢水を考慮しない</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	制御建屋	1F	脱衣エアファンコイルユニット (V36-D101)	C-1F-1	-	0 ^{※1}	内	下足エアファンコイルユニット (V36-D102)	C-1F-1	-	0 ^{※1}	内	2F	女性用更衣室エアファンコイルユニット (V35-D102)	C-2F-3	-	0 ^{※1}	外	女性用服衣手洗いエリアファンコイルユニット (V36-D103)	C-2F-3	-	0 ^{※1}	内	<p>表3 原子炉補助建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (1/2)</p> <table border="1" data-bbox="1294 247 1839 938"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護対象 区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">原子炉 補助建屋</td> <td>T.P.-1.0m</td> <td>酸液ドレンタンクかき取り計量タンク (3MLT26)</td> <td>3AB-E-10</td> <td>-</td> <td>1.1^{※2} (1.0)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.0m</td> <td>酸液ドレンタンク (3MLT18)</td> <td>3AB-X-8</td> <td>-</td> <td>1.1^{※2} (0.02)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.0m</td> <td>A-冷却材貯留タンク (3CST20)</td> <td>3AB-E-31</td> <td>-</td> <td>0^{※2}</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.0m</td> <td>B-冷却材貯留タンク (3CST21)</td> <td>3AB-E-32</td> <td>-</td> <td>0^{※2}</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.0m</td> <td>A-使用済燃料貯留タンク (3MST10)</td> <td>3AB-E-25</td> <td>-</td> <td>0^{※2}</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.0m</td> <td>B-使用済燃料貯留タンク (3MST11)</td> <td>3AB-E-26</td> <td>-</td> <td>0^{※2}</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.-1.0m</td> <td>C-使用済燃料貯留タンク (3MST12)</td> <td>3AB-E-27</td> <td>-</td> <td>0^{※2}</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.0.0m ~24.0m</td> <td>セメント固化装置 (-)</td> <td>3AB-D-2 3AB-F-25,26 3AB-H-15,17 3AB-X-23, 27,28,29, 30</td> <td>○</td> <td>18.4 (18.38)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.10.0m</td> <td>重鉛注入装置 (-)</td> <td>3AB-H-1</td> <td>○</td> <td>0.2 (0.15)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.17.0m</td> <td>1次薬液品タンク (3CST10)</td> <td>3AB-F-1</td> <td>○</td> <td>0.1 (0.018)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.17.0m</td> <td>A-濃縮尿タンク (3MLT16)</td> <td>3AB-F-3</td> <td>-</td> <td>0^{※2}</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P.17.0m</td> <td>B-濃縮尿タンク (3MLT17)</td> <td>3AB-F-4</td> <td>-</td> <td>0^{※2}</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 ()内は設備上の機器の保有水量 ※2 酸液ドレンタンクかき取り計量タンク及び酸液ドレンタンクの合計 ※3 水密区画化された区画に設置されているため、区画外への溢水を考慮しない</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護対象 区画	原子炉 補助建屋	T.P.-1.0m	酸液ドレンタンクかき取り計量タンク (3MLT26)	3AB-E-10	-	1.1 ^{※2} (1.0)	内	T.P.-1.0m	酸液ドレンタンク (3MLT18)	3AB-X-8	-	1.1 ^{※2} (0.02)	内	T.P.-1.0m	A-冷却材貯留タンク (3CST20)	3AB-E-31	-	0 ^{※2}	内	T.P.-1.0m	B-冷却材貯留タンク (3CST21)	3AB-E-32	-	0 ^{※2}	内	T.P.-1.0m	A-使用済燃料貯留タンク (3MST10)	3AB-E-25	-	0 ^{※2}	内	T.P.-1.0m	B-使用済燃料貯留タンク (3MST11)	3AB-E-26	-	0 ^{※2}	内	T.P.-1.0m	C-使用済燃料貯留タンク (3MST12)	3AB-E-27	-	0 ^{※2}	内	T.P.0.0m ~24.0m	セメント固化装置 (-)	3AB-D-2 3AB-F-25,26 3AB-H-15,17 3AB-X-23, 27,28,29, 30	○	18.4 (18.38)	内	T.P.10.0m	重鉛注入装置 (-)	3AB-H-1	○	0.2 (0.15)	内	T.P.17.0m	1次薬液品タンク (3CST10)	3AB-F-1	○	0.1 (0.018)	内	T.P.17.0m	A-濃縮尿タンク (3MLT16)	3AB-F-3	-	0 ^{※2}	内	T.P.17.0m	B-濃縮尿タンク (3MLT17)	3AB-F-4	-	0 ^{※2}	内	<p>【女川】 <u>設計方針の相違</u> ・プラント設計の違いによる、建屋、溢水源、溢水量の相違 ・泊では、運用により溢水を考慮しない機器は無いが、水密区画内に設置することにより区画外への溢水を考慮しない機器がある。 (伊方と同様。詳細は添付資料9を参照) <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																											
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																		
制御建屋	1F	脱衣エアファンコイルユニット (V36-D101)	C-1F-1	-	0 ^{※1}	内																																																																																																															
		下足エアファンコイルユニット (V36-D102)	C-1F-1	-	0 ^{※1}	内																																																																																																															
	2F	女性用更衣室エアファンコイルユニット (V35-D102)	C-2F-3	-	0 ^{※1}	外																																																																																																															
		女性用服衣手洗いエリアファンコイルユニット (V36-D103)	C-2F-3	-	0 ^{※1}	内																																																																																																															
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																															
			区画番号	防護対象 区画																																																																																																																	
原子炉 補助建屋	T.P.-1.0m	酸液ドレンタンクかき取り計量タンク (3MLT26)	3AB-E-10	-	1.1 ^{※2} (1.0)	内																																																																																																															
	T.P.-1.0m	酸液ドレンタンク (3MLT18)	3AB-X-8	-	1.1 ^{※2} (0.02)	内																																																																																																															
	T.P.-1.0m	A-冷却材貯留タンク (3CST20)	3AB-E-31	-	0 ^{※2}	内																																																																																																															
	T.P.-1.0m	B-冷却材貯留タンク (3CST21)	3AB-E-32	-	0 ^{※2}	内																																																																																																															
	T.P.-1.0m	A-使用済燃料貯留タンク (3MST10)	3AB-E-25	-	0 ^{※2}	内																																																																																																															
	T.P.-1.0m	B-使用済燃料貯留タンク (3MST11)	3AB-E-26	-	0 ^{※2}	内																																																																																																															
	T.P.-1.0m	C-使用済燃料貯留タンク (3MST12)	3AB-E-27	-	0 ^{※2}	内																																																																																																															
	T.P.0.0m ~24.0m	セメント固化装置 (-)	3AB-D-2 3AB-F-25,26 3AB-H-15,17 3AB-X-23, 27,28,29, 30	○	18.4 (18.38)	内																																																																																																															
	T.P.10.0m	重鉛注入装置 (-)	3AB-H-1	○	0.2 (0.15)	内																																																																																																															
	T.P.17.0m	1次薬液品タンク (3CST10)	3AB-F-1	○	0.1 (0.018)	内																																																																																																															
	T.P.17.0m	A-濃縮尿タンク (3MLT16)	3AB-F-3	-	0 ^{※2}	内																																																																																																															
	T.P.17.0m	B-濃縮尿タンク (3MLT17)	3AB-F-4	-	0 ^{※2}	内																																																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																		
		<p>表3 原子炉補助建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (2/2)</p> <table border="1" data-bbox="1285 247 1865 566"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護対象 区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">原子炉 補助建屋</td> <td>T.P. 24. 8m</td> <td>廃液貯蔵ピット カ性ゾーダ計量タンク (3WL125)</td> <td>3AB-D-2</td> <td>○</td> <td>0.3 (0.3)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P. 24. 8m</td> <td>洗浄排水蒸発装置 リン酸ソーダ注入装置 (3WLE11)</td> <td>3AB-D-2</td> <td>○</td> <td>0.5 (0.5)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P. 33. 1m</td> <td>樹脂タンク (3CST7)</td> <td>3AB-C-1</td> <td>—</td> <td>0.5 (0.5)</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>T.P. 33. 1m</td> <td>1次系カ性ゾーダタンク (3WL127)</td> <td>3AB-C-8B</td> <td>—</td> <td>0^{※1}</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 ()内は設計上の機器の保有水量 ※2 他区画への溢水経路がない区画に設置されているため、区画外への溢水を考慮しない</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護対象 区画	原子炉 補助建屋	T.P. 24. 8m	廃液貯蔵ピット カ性ゾーダ計量タンク (3WL125)	3AB-D-2	○	0.3 (0.3)	内	T.P. 24. 8m	洗浄排水蒸発装置 リン酸ソーダ注入装置 (3WLE11)	3AB-D-2	○	0.5 (0.5)	内	T.P. 33. 1m	樹脂タンク (3CST7)	3AB-C-1	—	0.5 (0.5)	内	T.P. 33. 1m	1次系カ性ゾーダタンク (3WL127)	3AB-C-8B	—	0 ^{※1}	外	<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>・プラント設計の違いによる、建屋、溢水源、溢水量の相違</p> <p>・泊では、他区画への溢水経路がない区画に設置されているため、区画外への溢水を考慮しない機器がある。</p> <p>記載表現の相違</p>
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m ³)	管理 区域																										
			区画番号	防護対象 区画																																	
原子炉 補助建屋	T.P. 24. 8m	廃液貯蔵ピット カ性ゾーダ計量タンク (3WL125)	3AB-D-2	○	0.3 (0.3)	内																															
	T.P. 24. 8m	洗浄排水蒸発装置 リン酸ソーダ注入装置 (3WLE11)	3AB-D-2	○	0.5 (0.5)	内																															
	T.P. 33. 1m	樹脂タンク (3CST7)	3AB-C-1	—	0.5 (0.5)	内																															
	T.P. 33. 1m	1次系カ性ゾーダタンク (3WL127)	3AB-C-8B	—	0 ^{※1}	外																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																													
	<p style="text-align: center;">表4 原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）における地震時の溢水を考慮する機器(1/3)</p> <table border="1" data-bbox="712 260 1265 1002"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)</td> <td rowspan="7">B3F</td> <td>H2O 収集タンク (A) (K13-A001A)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>110</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>H2O 収集タンク (B) (K13-A001B)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>110</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>H2O 収集タンク (C) (K13-A001C)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>110</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>濃縮廃液貯蔵タンク (A) (K22-A001A)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>20</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>濃縮廃液貯蔵タンク (B) (K22-A001B)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>20</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>濃縮廃液貯蔵タンク (C) (K22-A001C)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>20</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>CONW シール水タンク (K22-A201)</td> <td>Rw-B3F-1</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">MR3F</td> <td>H2O 調整タンク (K13-A002)</td> <td>Rw-MR3F-1</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>H2O サンプルタンク (A) (K13-A003A)</td> <td>Rw-MR3F-1</td> <td>-</td> <td>90</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>H2O サンプルタンク (B) (K13-A003B)</td> <td>Rw-MR3F-1</td> <td>-</td> <td>90</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>SD 収集タンク (A) (K17-A001A)</td> <td>Rw-MR3F-1</td> <td>-</td> <td>40</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>SD 収集タンク (B) (K17-A001B)</td> <td>Rw-MR3F-1</td> <td>-</td> <td>40</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水回収装置コンデンサ (P62-B001) 復水回収装置フラッシュ タンク (P62-A001)</td> <td>Rw-MR3F-1</td> <td>-</td> <td>0.25 7.7</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	B3F	H2O 収集タンク (A) (K13-A001A)	Rw-B3F-1	-	110	内	H2O 収集タンク (B) (K13-A001B)	Rw-B3F-1	-	110	内	H2O 収集タンク (C) (K13-A001C)	Rw-B3F-1	-	110	内	濃縮廃液貯蔵タンク (A) (K22-A001A)	Rw-B3F-1	-	20	内	濃縮廃液貯蔵タンク (B) (K22-A001B)	Rw-B3F-1	-	20	内	濃縮廃液貯蔵タンク (C) (K22-A001C)	Rw-B3F-1	-	20	内	CONW シール水タンク (K22-A201)	Rw-B3F-1	-	5	内	MR3F	H2O 調整タンク (K13-A002)	Rw-MR3F-1	-	10	内	H2O サンプルタンク (A) (K13-A003A)	Rw-MR3F-1	-	90	内	H2O サンプルタンク (B) (K13-A003B)	Rw-MR3F-1	-	90	内	SD 収集タンク (A) (K17-A001A)	Rw-MR3F-1	-	40	内	SD 収集タンク (B) (K17-A001B)	Rw-MR3F-1	-	40	内	復水回収装置コンデンサ (P62-B001) 復水回収装置フラッシュ タンク (P62-A001)	Rw-MR3F-1	-	0.25 7.7	内		<p>【女川】 <u>設計方針の相違</u> プラント設計の違いによる、建 屋、溢水源、溢水量の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																						
		区画番号	防護 対象区画																																																																													
原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	B3F	H2O 収集タンク (A) (K13-A001A)	Rw-B3F-1	-	110	内																																																																										
		H2O 収集タンク (B) (K13-A001B)	Rw-B3F-1	-	110	内																																																																										
		H2O 収集タンク (C) (K13-A001C)	Rw-B3F-1	-	110	内																																																																										
		濃縮廃液貯蔵タンク (A) (K22-A001A)	Rw-B3F-1	-	20	内																																																																										
		濃縮廃液貯蔵タンク (B) (K22-A001B)	Rw-B3F-1	-	20	内																																																																										
		濃縮廃液貯蔵タンク (C) (K22-A001C)	Rw-B3F-1	-	20	内																																																																										
		CONW シール水タンク (K22-A201)	Rw-B3F-1	-	5	内																																																																										
	MR3F	H2O 調整タンク (K13-A002)	Rw-MR3F-1	-	10	内																																																																										
		H2O サンプルタンク (A) (K13-A003A)	Rw-MR3F-1	-	90	内																																																																										
		H2O サンプルタンク (B) (K13-A003B)	Rw-MR3F-1	-	90	内																																																																										
SD 収集タンク (A) (K17-A001A)		Rw-MR3F-1	-	40	内																																																																											
SD 収集タンク (B) (K17-A001B)		Rw-MR3F-1	-	40	内																																																																											
復水回収装置コンデンサ (P62-B001) 復水回収装置フラッシュ タンク (P62-A001)		Rw-MR3F-1	-	0.25 7.7	内																																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																								
	<p style="text-align: center;">表4 原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）における地震時の溢水を考慮する機器(2/3)</p> <table border="1" data-bbox="698 252 1281 1091"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)</td> <td rowspan="8">MB3F</td> <td>LCW 収集槽 (A) (K12-A001A)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>300</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW 収集槽 (B) (K12-A001B)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>300</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>浄化系沈降分離槽 (A) (K21-A101A)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>200</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>浄化系沈降分離槽 (B) (K21-A101B)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>200</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>使用済樹脂貯蔵槽 (A) (K21-A201A)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>240</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>使用済樹脂貯蔵槽 (B) (K21-A201B)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>240</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW サンプル槽 (A) (K12-A002A)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>250</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW サンプル槽 (B) (K12-A002B)</td> <td>Rw-MB3F-1</td> <td>-</td> <td>250</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B2F</td> <td>HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (A) (K13-B001A)</td> <td>Rw-B2F-1</td> <td>-</td> <td>4.35</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (B) (K13-B001B)</td> <td>Rw-B2F-1</td> <td>-</td> <td>4.35</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">B1F</td> <td>HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (A) (K13-D001A)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>3.65</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (B) (K13-D001B)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>3.65</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 蒸発濃縮装置デミス タ (A) (K13-D002A)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.06</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 蒸発濃縮装置デミス タ (B) (K13-D002B)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.06</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 蒸発濃縮装置復水器 (A) (K13-B002A)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.85</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	MB3F	LCW 収集槽 (A) (K12-A001A)	Rw-MB3F-1	-	300	内	LCW 収集槽 (B) (K12-A001B)	Rw-MB3F-1	-	300	内	浄化系沈降分離槽 (A) (K21-A101A)	Rw-MB3F-1	-	200	内	浄化系沈降分離槽 (B) (K21-A101B)	Rw-MB3F-1	-	200	内	使用済樹脂貯蔵槽 (A) (K21-A201A)	Rw-MB3F-1	-	240	内	使用済樹脂貯蔵槽 (B) (K21-A201B)	Rw-MB3F-1	-	240	内	LCW サンプル槽 (A) (K12-A002A)	Rw-MB3F-1	-	250	内	LCW サンプル槽 (B) (K12-A002B)	Rw-MB3F-1	-	250	内	B2F	HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (A) (K13-B001A)	Rw-B2F-1	-	4.35	内	HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (B) (K13-B001B)	Rw-B2F-1	-	4.35	内	B1F	HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (A) (K13-D001A)	Rw-B1F-2	-	3.65	内	HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (B) (K13-D001B)	Rw-B1F-2	-	3.65	内	HCW 蒸発濃縮装置デミス タ (A) (K13-D002A)	Rw-B1F-2	-	0.06	内	HCW 蒸発濃縮装置デミス タ (B) (K13-D002B)	Rw-B1F-2	-	0.06	内	HCW 蒸発濃縮装置復水器 (A) (K13-B002A)	Rw-B1F-2	-	0.85	内		<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、建 屋、溢水源、溢水量の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																	
		区画番号	防護 対象区画																																																																																								
原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	MB3F	LCW 収集槽 (A) (K12-A001A)	Rw-MB3F-1	-	300	内																																																																																					
		LCW 収集槽 (B) (K12-A001B)	Rw-MB3F-1	-	300	内																																																																																					
		浄化系沈降分離槽 (A) (K21-A101A)	Rw-MB3F-1	-	200	内																																																																																					
		浄化系沈降分離槽 (B) (K21-A101B)	Rw-MB3F-1	-	200	内																																																																																					
		使用済樹脂貯蔵槽 (A) (K21-A201A)	Rw-MB3F-1	-	240	内																																																																																					
		使用済樹脂貯蔵槽 (B) (K21-A201B)	Rw-MB3F-1	-	240	内																																																																																					
		LCW サンプル槽 (A) (K12-A002A)	Rw-MB3F-1	-	250	内																																																																																					
		LCW サンプル槽 (B) (K12-A002B)	Rw-MB3F-1	-	250	内																																																																																					
	B2F	HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (A) (K13-B001A)	Rw-B2F-1	-	4.35	内																																																																																					
		HCW 蒸発濃縮装置加熱器 (B) (K13-B001B)	Rw-B2F-1	-	4.35	内																																																																																					
	B1F	HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (A) (K13-D001A)	Rw-B1F-2	-	3.65	内																																																																																					
		HCW 蒸発濃縮装置蒸発缶 (B) (K13-D001B)	Rw-B1F-2	-	3.65	内																																																																																					
		HCW 蒸発濃縮装置デミス タ (A) (K13-D002A)	Rw-B1F-2	-	0.06	内																																																																																					
		HCW 蒸発濃縮装置デミス タ (B) (K13-D002B)	Rw-B1F-2	-	0.06	内																																																																																					
HCW 蒸発濃縮装置復水器 (A) (K13-B002A)		Rw-B1F-2	-	0.85	内																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																														
	<p style="text-align: center;">表4 原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）における地震時の溢水を考慮する機器(3/3)</p> <table border="1" data-bbox="707 261 1272 1002"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)</td> <td rowspan="3">B1F</td> <td>HCW 蒸発濃縮装置復水器 (B) (K13-B002B)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.85</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>中和苛性タンク (K13-A151)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.12</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>中和硫酸タンク (K13-A152)</td> <td>Rw-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.1</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">1F</td> <td>RW 制御室給気冷却コイ ル(V15-B001)</td> <td>Rw-1F-2-4</td> <td>-</td> <td>0.1</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>混合槽室空調機 (V14-D101)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.5</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>廃棄物処理系制御室 換気空調系冷水供給装置 膨張タンク(P24-A003)</td> <td>Rw-1F-2-4</td> <td>-</td> <td>1.21</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>RW 制御室給気加熱コイ ル(V15-B002)</td> <td>Rw-1F-2-4</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>LCW ろ過器(A) (K12-D001A)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.5</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW ろ過器(B) (K12-D001B)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.5</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW 脱塩器(A) (K12-D002A)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>1.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>LCW 脱塩器(B) (K12-D002B)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>1.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HCW 脱塩器 (K13-D003)</td> <td>Rw-1F-1</td> <td>-</td> <td>1.3</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>2F</td> <td>排風機室空調機 (V14-D102)</td> <td>Rw-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	B1F	HCW 蒸発濃縮装置復水器 (B) (K13-B002B)	Rw-B1F-2	-	0.85	内	中和苛性タンク (K13-A151)	Rw-B1F-2	-	0.12	内	中和硫酸タンク (K13-A152)	Rw-B1F-2	-	0.1	内	1F	RW 制御室給気冷却コイ ル(V15-B001)	Rw-1F-2-4	-	0.1	外	混合槽室空調機 (V14-D101)	Rw-1F-1	-	0.5	内	廃棄物処理系制御室 換気空調系冷水供給装置 膨張タンク(P24-A003)	Rw-1F-2-4	-	1.21	外	RW 制御室給気加熱コイ ル(V15-B002)	Rw-1F-2-4	-	0.05	外	LCW ろ過器(A) (K12-D001A)	Rw-1F-1	-	0.5	内	LCW ろ過器(B) (K12-D001B)	Rw-1F-1	-	0.5	内	LCW 脱塩器(A) (K12-D002A)	Rw-1F-1	-	1.9	内	LCW 脱塩器(B) (K12-D002B)	Rw-1F-1	-	1.9	内	HCW 脱塩器 (K13-D003)	Rw-1F-1	-	1.3	内	2F	排風機室空調機 (V14-D102)	Rw-2F-1	-	0.05	内		<p>【女川】 <u>設計方針の相違</u> プラント設計の違いによる、建 屋、溢水源、溢水量の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m³)	管理 区域																																																																							
		区画番号	防護 対象区画																																																																														
原子炉建屋 付属棟 (廃棄物処 理エリア)	B1F	HCW 蒸発濃縮装置復水器 (B) (K13-B002B)	Rw-B1F-2	-	0.85	内																																																																											
		中和苛性タンク (K13-A151)	Rw-B1F-2	-	0.12	内																																																																											
		中和硫酸タンク (K13-A152)	Rw-B1F-2	-	0.1	内																																																																											
	1F	RW 制御室給気冷却コイ ル(V15-B001)	Rw-1F-2-4	-	0.1	外																																																																											
		混合槽室空調機 (V14-D101)	Rw-1F-1	-	0.5	内																																																																											
		廃棄物処理系制御室 換気空調系冷水供給装置 膨張タンク(P24-A003)	Rw-1F-2-4	-	1.21	外																																																																											
		RW 制御室給気加熱コイ ル(V15-B002)	Rw-1F-2-4	-	0.05	外																																																																											
		LCW ろ過器(A) (K12-D001A)	Rw-1F-1	-	0.5	内																																																																											
		LCW ろ過器(B) (K12-D001B)	Rw-1F-1	-	0.5	内																																																																											
		LCW 脱塩器(A) (K12-D002A)	Rw-1F-1	-	1.9	内																																																																											
		LCW 脱塩器(B) (K12-D002B)	Rw-1F-1	-	1.9	内																																																																											
		HCW 脱塩器 (K13-D003)	Rw-1F-1	-	1.3	内																																																																											
		2F	排風機室空調機 (V14-D102)	Rw-2F-1	-	0.05	内																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																													
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(1/8)</p> <table border="1" data-bbox="707 255 1263 1072"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="15">タービン建屋</td><td rowspan="15">B2F</td><td>CF 逆洗受タンク (K21-A001)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>40</td><td>内</td></tr> <tr><td>主復水器【ホットウェル】 (N61-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>102</td><td>内</td></tr> <tr><td>主復水器【水室】(A1) (N61-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>209.5</td><td>内</td></tr> <tr><td>主復水器【水室】(A2) (N61-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>209.5</td><td>内</td></tr> <tr><td>主復水器【水室】(B1) (N61-B001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>209.5</td><td>内</td></tr> <tr><td>主復水器【水室】(B2) (N61-B001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>209.5</td><td>内</td></tr> <tr><td>低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(A) (N21-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>36</td><td>内</td></tr> <tr><td>低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(B) (N21-B001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>36</td><td>内</td></tr> <tr><td>高圧第1給水加熱器(A) (N21-B006A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>21</td><td>内</td></tr> <tr><td>高圧第1給水加熱器(B) (N21-B006B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>21</td><td>内</td></tr> <tr><td>起動用真空ポンプウオーターセパレーター (N21-A003)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>1.56</td><td>内</td></tr> <tr><td>起動用真空ポンプシール水冷却器 (N21-B010)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.2</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水回収タンク (N21-A001)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>4.7</td><td>内</td></tr> <tr><td>OG系排ガス循環水クーラー (N62-B005)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.1</td><td>内</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B2F	CF 逆洗受タンク (K21-A001)	T-B2F-1	-	40	内	主復水器【ホットウェル】 (N61-B001A)	T-B2F-1	-	102	内	主復水器【水室】(A1) (N61-B001A)	T-B2F-1	-	209.5	内	主復水器【水室】(A2) (N61-B001A)	T-B2F-1	-	209.5	内	主復水器【水室】(B1) (N61-B001B)	T-B2F-1	-	209.5	内	主復水器【水室】(B2) (N61-B001B)	T-B2F-1	-	209.5	内	低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(A) (N21-B001A)	T-B2F-1	-	36	内	低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(B) (N21-B001B)	T-B2F-1	-	36	内	高圧第1給水加熱器(A) (N21-B006A)	T-B2F-1	-	21	内	高圧第1給水加熱器(B) (N21-B006B)	T-B2F-1	-	21	内	起動用真空ポンプウオーターセパレーター (N21-A003)	T-B2F-1	-	1.56	内	起動用真空ポンプシール水冷却器 (N21-B010)	T-B2F-1	-	0.2	内	復水回収タンク (N21-A001)	T-B2F-1	-	4.7	内	OG系排ガス循環水クーラー (N62-B005)	T-B2F-1	-	0.1	内	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(1/15)</p> <table border="1" data-bbox="1290 248 1854 983"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="15">タービン建屋</td><td rowspan="15">B2F</td><td>復水回収タンク (3WWT10)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.94</td><td>外</td></tr> <tr><td>復水器 (3CWH01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>647.24</td><td>外</td></tr> <tr><td>復水器 (3CWH01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>647.24</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-海水ブースタポンプ (3S#P11A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.60</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-海水ブースタポンプ (3S#P11B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.60</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-海水ブースタポンプ (3S#P11C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.60</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-復水ポンプ (3CWP01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>6.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-復水ポンプ (3CWP01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>6.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-復水ポンプ (3CWP01C)</td><td>-</td><td>-</td><td>6.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001A)</td><td>-</td><td>-</td><td>3.35</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001B)</td><td>-</td><td>-</td><td>3.35</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001C)</td><td>-</td><td>-</td><td>3.35</td><td>外</td></tr> <tr><td>タービンローダウンタック (3WWT10)</td><td>-</td><td>-</td><td>8.7</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B2F	復水回収タンク (3WWT10)	-	-	0.94	外	復水器 (3CWH01A)	-	-	647.24	外	復水器 (3CWH01B)	-	-	647.24	外	A-海水ブースタポンプ (3S#P11A)	-	-	0.60	外	B-海水ブースタポンプ (3S#P11B)	-	-	0.60	外	C-海水ブースタポンプ (3S#P11C)	-	-	0.60	外	A-復水ポンプ (3CWP01A)	-	-	6.20	外	B-復水ポンプ (3CWP01B)	-	-	6.20	外	C-復水ポンプ (3CWP01C)	-	-	6.20	外	A-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001A)	-	-	3.35	外	B-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001B)	-	-	3.35	外	C-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001C)	-	-	3.35	外	タービンローダウンタック (3WWT10)	-	-	8.7	外	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違 記載表現の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																																						
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																													
タービン建屋	B2F	CF 逆洗受タンク (K21-A001)	T-B2F-1	-	40	内																																																																																																																																																										
		主復水器【ホットウェル】 (N61-B001A)	T-B2F-1	-	102	内																																																																																																																																																										
		主復水器【水室】(A1) (N61-B001A)	T-B2F-1	-	209.5	内																																																																																																																																																										
		主復水器【水室】(A2) (N61-B001A)	T-B2F-1	-	209.5	内																																																																																																																																																										
		主復水器【水室】(B1) (N61-B001B)	T-B2F-1	-	209.5	内																																																																																																																																																										
		主復水器【水室】(B2) (N61-B001B)	T-B2F-1	-	209.5	内																																																																																																																																																										
		低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(A) (N21-B001A)	T-B2F-1	-	36	内																																																																																																																																																										
		低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(B) (N21-B001B)	T-B2F-1	-	36	内																																																																																																																																																										
		高圧第1給水加熱器(A) (N21-B006A)	T-B2F-1	-	21	内																																																																																																																																																										
		高圧第1給水加熱器(B) (N21-B006B)	T-B2F-1	-	21	内																																																																																																																																																										
		起動用真空ポンプウオーターセパレーター (N21-A003)	T-B2F-1	-	1.56	内																																																																																																																																																										
		起動用真空ポンプシール水冷却器 (N21-B010)	T-B2F-1	-	0.2	内																																																																																																																																																										
		復水回収タンク (N21-A001)	T-B2F-1	-	4.7	内																																																																																																																																																										
		OG系排ガス循環水クーラー (N62-B005)	T-B2F-1	-	0.1	内																																																																																																																																																										
		建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																																								
区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																															
タービン建屋	B2F	復水回収タンク (3WWT10)	-	-	0.94	外																																																																																																																																																										
		復水器 (3CWH01A)	-	-	647.24	外																																																																																																																																																										
		復水器 (3CWH01B)	-	-	647.24	外																																																																																																																																																										
		A-海水ブースタポンプ (3S#P11A)	-	-	0.60	外																																																																																																																																																										
		B-海水ブースタポンプ (3S#P11B)	-	-	0.60	外																																																																																																																																																										
		C-海水ブースタポンプ (3S#P11C)	-	-	0.60	外																																																																																																																																																										
		A-復水ポンプ (3CWP01A)	-	-	6.20	外																																																																																																																																																										
		B-復水ポンプ (3CWP01B)	-	-	6.20	外																																																																																																																																																										
		C-復水ポンプ (3CWP01C)	-	-	6.20	外																																																																																																																																																										
		A-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001A)	-	-	3.35	外																																																																																																																																																										
		B-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001B)	-	-	3.35	外																																																																																																																																																										
		C-復水ポンプ入口ストレーナ (3S-CW-001C)	-	-	3.35	外																																																																																																																																																										
		タービンローダウンタック (3WWT10)	-	-	8.7	外																																																																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																													
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (2/8)</p> <table border="1" data-bbox="703 256 1265 1078"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水器 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="17">タービン建屋</td><td rowspan="17">B2F</td><td>活性炭式希ガスホルドアップ燃室空調機 (V20-D101)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.05</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T 油冷却器 (A) (N39-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.33</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T 油冷却器 (B) (N39-B001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.33</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T 油冷却器 (C) (N39-B001C)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.33</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T 油冷却器 (D) (N39-B001D)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.33</td><td>内</td></tr> <tr><td>高压油冷却器 (A) (N32-B001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.04</td><td>内</td></tr> <tr><td>高压油冷却器 (B) (N32-B001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.04</td><td>内</td></tr> <tr><td>油清浄機 (N34-D001)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>14</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T 油タンク (A) (N39-A001A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>6.79</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T 油タンク (B) (N39-A001B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>6.79</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T 補助油タンク (A) (N34-A003A)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.16</td><td>内</td></tr> <tr><td>RFP-T 補助油タンク (B) (N34-A003B)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>0.16</td><td>内</td></tr> <tr><td>高压油圧ユニット (N32-A001)</td><td>T-B2F-1</td><td>-</td><td>3.8</td><td>内</td></tr> <tr><td>TCW 防食剤添加タンク (P43-A001)</td><td>T-B2F-2</td><td>-</td><td>0.145</td><td>外</td></tr> <tr><td>TCW 熱交換器 (A) (P43-B001A)</td><td>T-B2F-2</td><td>-</td><td>18</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水器 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B2F	活性炭式希ガスホルドアップ燃室空調機 (V20-D101)	T-B2F-1	-	0.05	内	RFP-T 油冷却器 (A) (N39-B001A)	T-B2F-1	-	0.33	内	RFP-T 油冷却器 (B) (N39-B001B)	T-B2F-1	-	0.33	内	RFP-T 油冷却器 (C) (N39-B001C)	T-B2F-1	-	0.33	内	RFP-T 油冷却器 (D) (N39-B001D)	T-B2F-1	-	0.33	内	高压油冷却器 (A) (N32-B001A)	T-B2F-1	-	0.04	内	高压油冷却器 (B) (N32-B001B)	T-B2F-1	-	0.04	内	油清浄機 (N34-D001)	T-B2F-1	-	14	内	RFP-T 油タンク (A) (N39-A001A)	T-B2F-1	-	6.79	内	RFP-T 油タンク (B) (N39-A001B)	T-B2F-1	-	6.79	内	RFP-T 補助油タンク (A) (N34-A003A)	T-B2F-1	-	0.16	内	RFP-T 補助油タンク (B) (N34-A003B)	T-B2F-1	-	0.16	内	高压油圧ユニット (N32-A001)	T-B2F-1	-	3.8	内	TCW 防食剤添加タンク (P43-A001)	T-B2F-2	-	0.145	外	TCW 熱交換器 (A) (P43-B001A)	T-B2F-2	-	18	外	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (2/15)</p> <table border="1" data-bbox="1285 256 1854 1010"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水器 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">タービン建屋</td><td rowspan="14">B2F</td><td>A-復水器細管洗浄装置 ボール回収器 (3JFW04A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.35</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-復水器細管洗浄装置 ボール回収器 (3JFW04B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.35</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ (3JFW06A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.122</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ (3JFW06B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.122</td><td>外</td></tr> <tr><td>暖房ドレンポンプ (3TAS09A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.10</td><td>外</td></tr> <tr><td>暖房回収タンク (3TAS07)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.55</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-復水ブースタポンプ (3CWF02A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.30</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-復水ブースタポンプ (3CWF02B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.30</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-復水ブースタポンプ (3CWF02C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.30</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-タービン動主給水ポンプ (3PWP13A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-タービン動主給水ポンプ (3PWP13B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-タービン動主給水ポンプ油タンク (3PWT13A)</td><td>-</td><td>-</td><td>5.00</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水器 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B2F	A-復水器細管洗浄装置 ボール回収器 (3JFW04A)	-	-	0.35	外	B-復水器細管洗浄装置 ボール回収器 (3JFW04B)	-	-	0.35	外	A-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ (3JFW06A)	-	-	0.122	外	B-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ (3JFW06B)	-	-	0.122	外	暖房ドレンポンプ (3TAS09A)	-	-	0.10	外	暖房回収タンク (3TAS07)	-	-	0.55	外	A-復水ブースタポンプ (3CWF02A)	-	-	0.30	外	B-復水ブースタポンプ (3CWF02B)	-	-	0.30	外	C-復水ブースタポンプ (3CWF02C)	-	-	0.30	外	A-タービン動主給水ポンプ (3PWP13A)	-	-	0.50	外	B-タービン動主給水ポンプ (3PWP13B)	-	-	0.50	外	A-タービン動主給水ポンプ油タンク (3PWT13A)	-	-	5.00	外	<p>【女川】 <u>設計方針の相違</u> プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違 <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水器 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																																						
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																													
タービン建屋	B2F	活性炭式希ガスホルドアップ燃室空調機 (V20-D101)	T-B2F-1	-	0.05	内																																																																																																																																																										
		RFP-T 油冷却器 (A) (N39-B001A)	T-B2F-1	-	0.33	内																																																																																																																																																										
		RFP-T 油冷却器 (B) (N39-B001B)	T-B2F-1	-	0.33	内																																																																																																																																																										
		RFP-T 油冷却器 (C) (N39-B001C)	T-B2F-1	-	0.33	内																																																																																																																																																										
		RFP-T 油冷却器 (D) (N39-B001D)	T-B2F-1	-	0.33	内																																																																																																																																																										
		高压油冷却器 (A) (N32-B001A)	T-B2F-1	-	0.04	内																																																																																																																																																										
		高压油冷却器 (B) (N32-B001B)	T-B2F-1	-	0.04	内																																																																																																																																																										
		油清浄機 (N34-D001)	T-B2F-1	-	14	内																																																																																																																																																										
		RFP-T 油タンク (A) (N39-A001A)	T-B2F-1	-	6.79	内																																																																																																																																																										
		RFP-T 油タンク (B) (N39-A001B)	T-B2F-1	-	6.79	内																																																																																																																																																										
		RFP-T 補助油タンク (A) (N34-A003A)	T-B2F-1	-	0.16	内																																																																																																																																																										
		RFP-T 補助油タンク (B) (N34-A003B)	T-B2F-1	-	0.16	内																																																																																																																																																										
		高压油圧ユニット (N32-A001)	T-B2F-1	-	3.8	内																																																																																																																																																										
		TCW 防食剤添加タンク (P43-A001)	T-B2F-2	-	0.145	外																																																																																																																																																										
		TCW 熱交換器 (A) (P43-B001A)	T-B2F-2	-	18	外																																																																																																																																																										
		建屋	フロア	溢水器 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																																								
					区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																										
タービン建屋	B2F	A-復水器細管洗浄装置 ボール回収器 (3JFW04A)	-	-	0.35	外																																																																																																																																																										
		B-復水器細管洗浄装置 ボール回収器 (3JFW04B)	-	-	0.35	外																																																																																																																																																										
		A-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ (3JFW06A)	-	-	0.122	外																																																																																																																																																										
		B-復水器細管洗浄装置 ボール循環ポンプ (3JFW06B)	-	-	0.122	外																																																																																																																																																										
		暖房ドレンポンプ (3TAS09A)	-	-	0.10	外																																																																																																																																																										
		暖房回収タンク (3TAS07)	-	-	0.55	外																																																																																																																																																										
		A-復水ブースタポンプ (3CWF02A)	-	-	0.30	外																																																																																																																																																										
		B-復水ブースタポンプ (3CWF02B)	-	-	0.30	外																																																																																																																																																										
		C-復水ブースタポンプ (3CWF02C)	-	-	0.30	外																																																																																																																																																										
		A-タービン動主給水ポンプ (3PWP13A)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																										
		B-タービン動主給水ポンプ (3PWP13B)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																										
		A-タービン動主給水ポンプ油タンク (3PWT13A)	-	-	5.00	外																																																																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																									
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(3/8)</p> <table border="1" data-bbox="707 261 1263 1072"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="16">タービン建屋</td> <td rowspan="2">B2F</td> <td>TCW 熱交換器(B) (P43-D001B)</td> <td>T-B2F-2</td> <td>-</td> <td>18</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>TCW 熱交換器(C) (P43-D001C)</td> <td>T-B2F-2</td> <td>-</td> <td>18</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">B1F</td> <td>グラウンド蒸気復水器 (N33-D002)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>2.1</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>排ガス復水器 (N62-D002A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.65</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>排ガス復水器 (N62-D002B)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.65</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>排ガス予熱器(A) (N62-D001A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>2.6</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>排ガス予熱器(B) (N62-D001B)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>2.6</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>高圧第2給水加熱器 (A) (N21-D009A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>14</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>高圧第2給水加熱器 (B) (N21-D009B)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>14</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器過器(A) (N26-D001A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>15.2</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器過器(B) (N26-D001B)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>15.2</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器過器(C) (N26-D001C)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>15.2</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器過器(D) (N26-D001D)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>15.2</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器過器(E) (N26-D001E)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>15.2</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>主タービン油冷却器(A) (N34-D001A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.7</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B2F	TCW 熱交換器(B) (P43-D001B)	T-B2F-2	-	18	外	TCW 熱交換器(C) (P43-D001C)	T-B2F-2	-	18	外	B1F	グラウンド蒸気復水器 (N33-D002)	T-B1F-2	-	2.1	内	排ガス復水器 (N62-D002A)	T-B1F-2	-	0.65	内	排ガス復水器 (N62-D002B)	T-B1F-2	-	0.65	内	排ガス予熱器(A) (N62-D001A)	T-B1F-2	-	2.6	内	排ガス予熱器(B) (N62-D001B)	T-B1F-2	-	2.6	内	高圧第2給水加熱器 (A) (N21-D009A)	T-B1F-2	-	14	内	高圧第2給水加熱器 (B) (N21-D009B)	T-B1F-2	-	14	内	復水器過器(A) (N26-D001A)	T-B1F-2	-	15.2	内	復水器過器(B) (N26-D001B)	T-B1F-2	-	15.2	内	復水器過器(C) (N26-D001C)	T-B1F-2	-	15.2	内	復水器過器(D) (N26-D001D)	T-B1F-2	-	15.2	内	復水器過器(E) (N26-D001E)	T-B1F-2	-	15.2	内	主タービン油冷却器(A) (N34-D001A)	T-B1F-2	-	0.7	内	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (3/15)</p> <table border="1" data-bbox="1290 261 1854 1008"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">タービン建屋</td> <td rowspan="14">B1F</td> <td>Bタービン動主給水ポンプ油タンク (3FPT13B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5.00</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>Aタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FPH13A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>Bタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FPH13B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>タービン動主給水ポンプ油清浄機 (3FWE12)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.74</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>タービン動主給水ポンプ油清浄機入口ポンプ (3FWE21)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>タービン動主給水ポンプ油清浄機出口ポンプ (3FWE22)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>電動主給水ポンプ (3FWE14)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>電動主給水ポンプ給油ユニット</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.00</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>Aタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWE11A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>Bタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWE11B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWE12)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	Bタービン動主給水ポンプ油タンク (3FPT13B)	-	-	5.00	外	Aタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FPH13A)	-	-	0.39	外	Bタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FPH13B)	-	-	0.39	外	タービン動主給水ポンプ油清浄機 (3FWE12)	-	-	0.74	外	タービン動主給水ポンプ油清浄機入口ポンプ (3FWE21)	-	-	0.10	外	タービン動主給水ポンプ油清浄機出口ポンプ (3FWE22)	-	-	0.10	外	電動主給水ポンプ (3FWE14)	-	-	0.50	外	電動主給水ポンプ給油ユニット	-	-	2.00	外	Aタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWE11A)	-	-	0.50	外	Bタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWE11B)	-	-	0.50	外	電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWE12)	-	-	0.50	外	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違 記載表現の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																																		
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																									
タービン建屋	B2F	TCW 熱交換器(B) (P43-D001B)	T-B2F-2	-	18	外																																																																																																																																																						
		TCW 熱交換器(C) (P43-D001C)	T-B2F-2	-	18	外																																																																																																																																																						
	B1F	グラウンド蒸気復水器 (N33-D002)	T-B1F-2	-	2.1	内																																																																																																																																																						
		排ガス復水器 (N62-D002A)	T-B1F-2	-	0.65	内																																																																																																																																																						
		排ガス復水器 (N62-D002B)	T-B1F-2	-	0.65	内																																																																																																																																																						
		排ガス予熱器(A) (N62-D001A)	T-B1F-2	-	2.6	内																																																																																																																																																						
		排ガス予熱器(B) (N62-D001B)	T-B1F-2	-	2.6	内																																																																																																																																																						
		高圧第2給水加熱器 (A) (N21-D009A)	T-B1F-2	-	14	内																																																																																																																																																						
		高圧第2給水加熱器 (B) (N21-D009B)	T-B1F-2	-	14	内																																																																																																																																																						
		復水器過器(A) (N26-D001A)	T-B1F-2	-	15.2	内																																																																																																																																																						
		復水器過器(B) (N26-D001B)	T-B1F-2	-	15.2	内																																																																																																																																																						
		復水器過器(C) (N26-D001C)	T-B1F-2	-	15.2	内																																																																																																																																																						
		復水器過器(D) (N26-D001D)	T-B1F-2	-	15.2	内																																																																																																																																																						
		復水器過器(E) (N26-D001E)	T-B1F-2	-	15.2	内																																																																																																																																																						
		主タービン油冷却器(A) (N34-D001A)	T-B1F-2	-	0.7	内																																																																																																																																																						
		建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																																				
区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																											
タービン建屋	B1F	Bタービン動主給水ポンプ油タンク (3FPT13B)	-	-	5.00	外																																																																																																																																																						
		Aタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FPH13A)	-	-	0.39	外																																																																																																																																																						
		Bタービン動主給水ポンプ油冷却器 (3FPH13B)	-	-	0.39	外																																																																																																																																																						
		タービン動主給水ポンプ油清浄機 (3FWE12)	-	-	0.74	外																																																																																																																																																						
		タービン動主給水ポンプ油清浄機入口ポンプ (3FWE21)	-	-	0.10	外																																																																																																																																																						
		タービン動主給水ポンプ油清浄機出口ポンプ (3FWE22)	-	-	0.10	外																																																																																																																																																						
		電動主給水ポンプ (3FWE14)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																						
		電動主給水ポンプ給油ユニット	-	-	2.00	外																																																																																																																																																						
		Aタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWE11A)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																						
		Bタービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWE11B)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																						
		電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ (3FWE12)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																													
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(4/8)</p> <table border="1" data-bbox="705 256 1267 1074"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="18">タービン建屋</td> <td rowspan="18">B1F</td> <td>主タービン油冷却器(B) (N34-B001B)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.7</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>MD-RFP 油冷却器(A1) (N21-B011A1)</td> <td>T-B1F-1</td> <td>○</td> <td>0.02</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>MD-RFP 油冷却器(A2) (N21-B011A2)</td> <td>T-B1F-1</td> <td>○</td> <td>0.02</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>MD-RFP 油冷却器(B1) (N21-B011B1)</td> <td>T-B1F-1</td> <td>○</td> <td>0.02</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>MD-RFP 油冷却器(B2) (N21-B011B2)</td> <td>T-B1F-1</td> <td>○</td> <td>0.02</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HPCP 油冷却器(A) (N21-B012A)</td> <td>T-B1F-1</td> <td>○</td> <td>0.01</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HPCP 油冷却器(B) (N21-B012B)</td> <td>T-B1F-1</td> <td>○</td> <td>0.01</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HPCP 油冷却器(C) (N21-B012C)</td> <td>T-B1F-1</td> <td>○</td> <td>0.01</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>主油タンク (N34-A001)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>49.8</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>油補給タンク(A) (N34-A002A)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>50</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>油補給タンク(B) (N34-A002B)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>50</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>HNCW 防食剤添加タンク (P24-A001)</td> <td>T-B1F-3</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(A) (P24-D002A)</td> <td>T-B1F-3</td> <td>-</td> <td>1.5</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(B) (P24-D002B)</td> <td>T-B1F-3</td> <td>-</td> <td>1.5</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	主タービン油冷却器(B) (N34-B001B)	T-B1F-2	-	0.7	内	MD-RFP 油冷却器(A1) (N21-B011A1)	T-B1F-1	○	0.02	内	MD-RFP 油冷却器(A2) (N21-B011A2)	T-B1F-1	○	0.02	内	MD-RFP 油冷却器(B1) (N21-B011B1)	T-B1F-1	○	0.02	内	MD-RFP 油冷却器(B2) (N21-B011B2)	T-B1F-1	○	0.02	内	HPCP 油冷却器(A) (N21-B012A)	T-B1F-1	○	0.01	内	HPCP 油冷却器(B) (N21-B012B)	T-B1F-1	○	0.01	内	HPCP 油冷却器(C) (N21-B012C)	T-B1F-1	○	0.01	内	主油タンク (N34-A001)	T-B1F-2	-	49.8	内	油補給タンク(A) (N34-A002A)	T-B1F-2	-	50	内	油補給タンク(B) (N34-A002B)	T-B1F-2	-	50	内	HNCW 防食剤添加タンク (P24-A001)	T-B1F-3	-	0.05	外	換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(A) (P24-D002A)	T-B1F-3	-	1.5	外	換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(B) (P24-D002B)	T-B1F-3	-	1.5	外	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (4/15)</p> <table border="1" data-bbox="1288 240 1854 1018"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">タービン建屋</td> <td rowspan="15">B1F</td> <td>主油タンク (SLOT03)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>76.48</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>油清浄機 (SLOM02)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>7.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>油清浄機ドレンタンク (SLOT06)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.02</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>油清浄機送油ポンプ (SLOP08)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.33</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-油冷却器 (SLOM02A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>10.78</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-油冷却器 (SLOM02B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>10.78</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>主油タンク循環フィルタ (SLOF01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.22</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>タービン潤滑油軸受フラ ッシングフィルタ (SLOF02)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.88</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.15</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.15</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>スチームコンバータ給水 タンク (SSCT02)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>10.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>スチームコンバータドレ ンク (SSCH02)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.49</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>スチームコンバータドレ ンク (SSCT01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.40</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	主油タンク (SLOT03)	-	-	76.48	外	油清浄機 (SLOM02)	-	-	7.20	外	油清浄機ドレンタンク (SLOT06)	-	-	1.02	外	油清浄機送油ポンプ (SLOP08)	-	-	0.33	外	A-油冷却器 (SLOM02A)	-	-	10.78	外	B-油冷却器 (SLOM02B)	-	-	10.78	外	主油タンク循環フィルタ (SLOF01)	-	-	0.22	外	タービン潤滑油軸受フラ ッシングフィルタ (SLOF02)	-	-	1.88	外	A-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01A)	-	-	0.15	外	B-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01B)	-	-	0.15	外	スチームコンバータ給水 タンク (SSCT02)	-	-	10.0	外	スチームコンバータドレ ンク (SSCH02)	-	-	0.49	外	スチームコンバータドレ ンク (SSCT01)	-	-	0.40	外	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水 源、溢水量の相違 記載表現の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																																						
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																													
タービン建屋	B1F	主タービン油冷却器(B) (N34-B001B)	T-B1F-2	-	0.7	内																																																																																																																																																										
		MD-RFP 油冷却器(A1) (N21-B011A1)	T-B1F-1	○	0.02	内																																																																																																																																																										
		MD-RFP 油冷却器(A2) (N21-B011A2)	T-B1F-1	○	0.02	内																																																																																																																																																										
		MD-RFP 油冷却器(B1) (N21-B011B1)	T-B1F-1	○	0.02	内																																																																																																																																																										
		MD-RFP 油冷却器(B2) (N21-B011B2)	T-B1F-1	○	0.02	内																																																																																																																																																										
		HPCP 油冷却器(A) (N21-B012A)	T-B1F-1	○	0.01	内																																																																																																																																																										
		HPCP 油冷却器(B) (N21-B012B)	T-B1F-1	○	0.01	内																																																																																																																																																										
		HPCP 油冷却器(C) (N21-B012C)	T-B1F-1	○	0.01	内																																																																																																																																																										
		主油タンク (N34-A001)	T-B1F-2	-	49.8	内																																																																																																																																																										
		油補給タンク(A) (N34-A002A)	T-B1F-2	-	50	内																																																																																																																																																										
		油補給タンク(B) (N34-A002B)	T-B1F-2	-	50	内																																																																																																																																																										
		HNCW 防食剤添加タンク (P24-A001)	T-B1F-3	-	0.05	外																																																																																																																																																										
		換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(A) (P24-D002A)	T-B1F-3	-	1.5	外																																																																																																																																																										
		換気空調補機常用冷却水 系ターボ冷凍機(B) (P24-D002B)	T-B1F-3	-	1.5	外																																																																																																																																																										
		建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																																								
					区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																										
		タービン建屋	B1F	主油タンク (SLOT03)	-	-	76.48	外																																																																																																																																																								
				油清浄機 (SLOM02)	-	-	7.20	外																																																																																																																																																								
油清浄機ドレンタンク (SLOT06)	-			-	1.02	外																																																																																																																																																										
油清浄機送油ポンプ (SLOP08)	-			-	0.33	外																																																																																																																																																										
A-油冷却器 (SLOM02A)	-			-	10.78	外																																																																																																																																																										
B-油冷却器 (SLOM02B)	-			-	10.78	外																																																																																																																																																										
主油タンク循環フィルタ (SLOF01)	-			-	0.22	外																																																																																																																																																										
タービン潤滑油軸受フラ ッシングフィルタ (SLOF02)	-			-	1.88	外																																																																																																																																																										
A-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01A)	-			-	0.15	外																																																																																																																																																										
B-スチームコンバータ 給水ポンプ (SSCP01B)	-			-	0.15	外																																																																																																																																																										
スチームコンバータ給水 タンク (SSCT02)	-			-	10.0	外																																																																																																																																																										
スチームコンバータドレ ンク (SSCH02)	-			-	0.49	外																																																																																																																																																										
スチームコンバータドレ ンク (SSCT01)	-			-	0.40	外																																																																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																						
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(5/8)</p> <table border="1" data-bbox="703 256 1265 1070"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">タービン建屋</td> <td rowspan="8">B1F</td> <td>換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A) (P24-D001A)</td> <td>T-B1F-3</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B) (P24-D001B)</td> <td>T-B1F-3</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>冷凍機室空調機 (V34-D101)</td> <td>T-B1F-3</td> <td>-</td> <td>0.04</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>湿分離ドレンタンク(A1) (N22-A002A1)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離ドレンタンク(A2) (N22-A002A2)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離ドレンタンク(B1) (N22-A002B1)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離ドレンタンク(B2) (N22-A002B2)</td> <td>T-B1F-2</td> <td>-</td> <td>0.9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>IF</td> <td>蒸気式空気抽出器 (N21-B008)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>IF</td> <td>低圧第3給水加熱器(A) (N21-B004A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>23</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>IF</td> <td>低圧第3給水加熱器(B) (N21-B004B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>23</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>IF</td> <td>低圧第4給水加熱器(A) (N21-B005A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>19</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>IF</td> <td>低圧第4給水加熱器(B) (N21-B005B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>19</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>IF</td> <td>低圧第1給水加熱器ドレンタンク(A) (N22-A001A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>7</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>IF</td> <td>低圧第1給水加熱器ドレンタンク(B) (N22-A001B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>7</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A) (P24-D001A)	T-B1F-3	-	0.9	外	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B) (P24-D001B)	T-B1F-3	-	0.9	外	冷凍機室空調機 (V34-D101)	T-B1F-3	-	0.04	外	湿分離ドレンタンク(A1) (N22-A002A1)	T-B1F-2	-	0.9	内	湿分離ドレンタンク(A2) (N22-A002A2)	T-B1F-2	-	0.9	内	湿分離ドレンタンク(B1) (N22-A002B1)	T-B1F-2	-	0.9	内	湿分離ドレンタンク(B2) (N22-A002B2)	T-B1F-2	-	0.9	内	IF	蒸気式空気抽出器 (N21-B008)	T-1F-2	-	5	内	IF	低圧第3給水加熱器(A) (N21-B004A)	T-1F-2	-	23	内	IF	低圧第3給水加熱器(B) (N21-B004B)	T-1F-2	-	23	内	IF	低圧第4給水加熱器(A) (N21-B005A)	T-1F-2	-	19	内	IF	低圧第4給水加熱器(B) (N21-B005B)	T-1F-2	-	19	内	IF	低圧第1給水加熱器ドレンタンク(A) (N22-A001A)	T-1F-2	-	7	内	IF	低圧第1給水加熱器ドレンタンク(B) (N22-A001B)	T-1F-2	-	7	内	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(5/15)</p> <table border="1" data-bbox="1285 256 1848 1038"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">タービン建屋</td> <td>B1F</td> <td>スチームコンバータ (3SCH01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>8.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>仮設ポンプ (一)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-所内用空気圧縮機 (3SAP01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.11</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-所内用空気圧縮機 (3SAP01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.11</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-所内用空気冷却器 (3SAB01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-所内用空気冷却器 (3SAB01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.10</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>第1段SGブロー復水冷却器 (3BEBH1)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.65</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>第2段SGブロー復水冷却器 (3BEBH2)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.65</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-凝分離器ドレンポンプ (3RSP01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-凝分離器ドレンポンプ (3RSP01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-復水器真空ポンプ (3CMP05A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-復水器真空ポンプ (3CMP05B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>グラウンド蒸気復水器 (3GSH01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>4.00</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>固定子冷却水供給装置 (3GEE11)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.43</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	スチームコンバータ (3SCH01)	-	-	8.0	外	B1F	仮設ポンプ (一)	-	-	0.20	外	B1F	A-所内用空気圧縮機 (3SAP01A)	-	-	0.11	外	B1F	B-所内用空気圧縮機 (3SAP01B)	-	-	0.11	外	B1F	A-所内用空気冷却器 (3SAB01A)	-	-	0.10	外	B1F	B-所内用空気冷却器 (3SAB01B)	-	-	0.10	外	B1F	第1段SGブロー復水冷却器 (3BEBH1)	-	-	2.65	外	B1F	第2段SGブロー復水冷却器 (3BEBH2)	-	-	2.65	外	B1F	A-凝分離器ドレンポンプ (3RSP01A)	-	-	0.20	外	B1F	B-凝分離器ドレンポンプ (3RSP01B)	-	-	0.20	外	B1F	A-復水器真空ポンプ (3CMP05A)	-	-	0.50	外	B1F	B-復水器真空ポンプ (3CMP05B)	-	-	0.50	外	B1F	グラウンド蒸気復水器 (3GSH01)	-	-	4.00	外	B1F	固定子冷却水供給装置 (3GEE11)	-	-	3.43	外	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違 記載表現の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																																																															
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																																																						
タービン建屋	B1F	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A) (P24-D001A)	T-B1F-3	-	0.9	外																																																																																																																																																																																			
		換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B) (P24-D001B)	T-B1F-3	-	0.9	外																																																																																																																																																																																			
		冷凍機室空調機 (V34-D101)	T-B1F-3	-	0.04	外																																																																																																																																																																																			
		湿分離ドレンタンク(A1) (N22-A002A1)	T-B1F-2	-	0.9	内																																																																																																																																																																																			
		湿分離ドレンタンク(A2) (N22-A002A2)	T-B1F-2	-	0.9	内																																																																																																																																																																																			
		湿分離ドレンタンク(B1) (N22-A002B1)	T-B1F-2	-	0.9	内																																																																																																																																																																																			
		湿分離ドレンタンク(B2) (N22-A002B2)	T-B1F-2	-	0.9	内																																																																																																																																																																																			
		IF	蒸気式空気抽出器 (N21-B008)	T-1F-2	-	5	内																																																																																																																																																																																		
	IF	低圧第3給水加熱器(A) (N21-B004A)	T-1F-2	-	23	内																																																																																																																																																																																			
	IF	低圧第3給水加熱器(B) (N21-B004B)	T-1F-2	-	23	内																																																																																																																																																																																			
	IF	低圧第4給水加熱器(A) (N21-B005A)	T-1F-2	-	19	内																																																																																																																																																																																			
	IF	低圧第4給水加熱器(B) (N21-B005B)	T-1F-2	-	19	内																																																																																																																																																																																			
	IF	低圧第1給水加熱器ドレンタンク(A) (N22-A001A)	T-1F-2	-	7	内																																																																																																																																																																																			
	IF	低圧第1給水加熱器ドレンタンク(B) (N22-A001B)	T-1F-2	-	7	内																																																																																																																																																																																			
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																																																																			
			区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																																																					
タービン建屋	B1F	スチームコンバータ (3SCH01)	-	-	8.0	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	仮設ポンプ (一)	-	-	0.20	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	A-所内用空気圧縮機 (3SAP01A)	-	-	0.11	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	B-所内用空気圧縮機 (3SAP01B)	-	-	0.11	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	A-所内用空気冷却器 (3SAB01A)	-	-	0.10	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	B-所内用空気冷却器 (3SAB01B)	-	-	0.10	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	第1段SGブロー復水冷却器 (3BEBH1)	-	-	2.65	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	第2段SGブロー復水冷却器 (3BEBH2)	-	-	2.65	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	A-凝分離器ドレンポンプ (3RSP01A)	-	-	0.20	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	B-凝分離器ドレンポンプ (3RSP01B)	-	-	0.20	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	A-復水器真空ポンプ (3CMP05A)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	B-復水器真空ポンプ (3CMP05B)	-	-	0.50	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	グラウンド蒸気復水器 (3GSH01)	-	-	4.00	外																																																																																																																																																																																			
	B1F	固定子冷却水供給装置 (3GEE11)	-	-	3.43	外																																																																																																																																																																																			

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料23）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																														
	表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(6/8)	表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(6/15)	【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違 記載表現の相違																																																																																																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">タービン建屋</td> <td rowspan="15">1F</td> <td>湿分離加熱器(A) (N35-B001A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離加熱器(B) (N35-B001B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A003A1)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.74</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A003A2)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.74</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A003B1)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.74</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A003B2)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.74</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A004A1)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.74</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A004A2)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.74</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A004B1)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.74</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A004B2)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.74</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水脱塩塔(A) (N27-D001A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>27</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	1F	湿分離加熱器(A) (N35-B001A)	T-1F-2	-	10	内	湿分離加熱器(B) (N35-B001B)	T-1F-2	-	10	内	湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A003A1)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A003A2)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A003B1)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A003B2)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A004A1)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A004A2)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A004B1)	T-1F-2	-	0.74	内	湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A004B2)	T-1F-2	-	0.74	内	復水脱塩塔(A) (N27-D001A)	T-1F-2	-	27	内	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">タービン建屋</td> <td rowspan="15">B1F</td> <td>A-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-触受冷却水冷却器 (3ACH01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>34.32</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-触受冷却水冷却器 (3ACH01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>34.32</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-触受冷却水ポンプ (3ACP01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.40</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-触受冷却水ポンプ (3ACP01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.40</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>C-触受冷却水ポンプ (3ACP01C)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.40</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>アンモニア原液タンク (3CLT02)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>10.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.40</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.48</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>ヒドラジン原液タンク (3CLT04)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>11.50</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>濃ヒドラジン注入ポンプ (3CLP05)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.18</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-ヒドラジン原液移送ポンプ (3CLP04A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.12</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	A-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04A)	-	-	0.20	外	B-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04B)	-	-	0.20	外	A-触受冷却水冷却器 (3ACH01A)	-	-	34.32	外	B-触受冷却水冷却器 (3ACH01B)	-	-	34.32	外	A-触受冷却水ポンプ (3ACP01A)	-	-	0.40	外	B-触受冷却水ポンプ (3ACP01B)	-	-	0.40	外	C-触受冷却水ポンプ (3ACP01C)	-	-	0.40	外	アンモニア原液タンク (3CLT02)	-	-	10.50	外	A-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02A)	-	-	0.40	外	B-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02B)	-	-	0.48	外	ヒドラジン原液タンク (3CLT04)	-	-	11.50	外	濃ヒドラジン注入ポンプ (3CLP05)	-	-	0.18	外	A-ヒドラジン原液移送ポンプ (3CLP04A)	-	-	0.12	外	
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m³)	管理 区域																																																																																																																																							
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																														
タービン建屋	1F	湿分離加熱器(A) (N35-B001A)	T-1F-2	-	10	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器(B) (N35-B001B)	T-1F-2	-	10	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A003A1)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A003A2)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A003B1)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第1段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A003B2)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A1) (N22-A004A1)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(A2) (N22-A004A2)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B1) (N22-A004B1)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		湿分離加熱器第2段加熱器ドレンタンク(B2) (N22-A004B2)	T-1F-2	-	0.74	内																																																																																																																																											
		復水脱塩塔(A) (N27-D001A)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																											
		建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m³)	管理 区域																																																																																																																																									
					区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																											
		タービン建屋	B1F	A-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04A)	-	-	0.20	外																																																																																																																																									
				B-低圧給水加熱器ドレンポンプ (3CWP04B)	-	-	0.20	外																																																																																																																																									
A-触受冷却水冷却器 (3ACH01A)	-			-	34.32	外																																																																																																																																											
B-触受冷却水冷却器 (3ACH01B)	-			-	34.32	外																																																																																																																																											
A-触受冷却水ポンプ (3ACP01A)	-			-	0.40	外																																																																																																																																											
B-触受冷却水ポンプ (3ACP01B)	-			-	0.40	外																																																																																																																																											
C-触受冷却水ポンプ (3ACP01C)	-			-	0.40	外																																																																																																																																											
アンモニア原液タンク (3CLT02)	-			-	10.50	外																																																																																																																																											
A-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02A)	-			-	0.40	外																																																																																																																																											
B-アンモニア原液移送ポンプ (3CLP02B)	-			-	0.48	外																																																																																																																																											
ヒドラジン原液タンク (3CLT04)	-			-	11.50	外																																																																																																																																											
濃ヒドラジン注入ポンプ (3CLP05)	-			-	0.18	外																																																																																																																																											
A-ヒドラジン原液移送ポンプ (3CLP04A)	-			-	0.12	外																																																																																																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																			
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(7/8)</p> <table border="1" data-bbox="707 255 1263 1037"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="17">タービン建屋</td><td rowspan="17">1F</td><td>復水脱塩塔(B) (N27-D001B)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水脱塩塔(C) (N27-D001C)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水脱塩塔(D) (N27-D001D)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水脱塩塔(E) (N27-D001E)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> <tr><td>復水脱塩塔(F) (N27-D001F)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>27</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(A) (N27-D002A)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(B) (N27-D002B)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(C) (N27-D002C)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(D) (N27-D002D)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(E) (N27-D002E)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>樹脂ストレーナ(F) (N27-D002F)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>0.26</td><td>内</td></tr> <tr><td>固定子巻線冷却水装置貯水槽(N44-D001)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>2.9</td><td>内</td></tr> <tr><td>固定子巻線冷却水装置冷却器(N44-D001)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>2.4</td><td>内</td></tr> <tr><td>固定子巻線冷却水装置イオン交換樹脂塔(N44-D001)</td><td>T-1F-2</td><td>-</td><td>2.08</td><td>内</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	1F	復水脱塩塔(B) (N27-D001B)	T-1F-2	-	27	内	復水脱塩塔(C) (N27-D001C)	T-1F-2	-	27	内	復水脱塩塔(D) (N27-D001D)	T-1F-2	-	27	内	復水脱塩塔(E) (N27-D001E)	T-1F-2	-	27	内	復水脱塩塔(F) (N27-D001F)	T-1F-2	-	27	内	樹脂ストレーナ(A) (N27-D002A)	T-1F-2	-	0.26	内	樹脂ストレーナ(B) (N27-D002B)	T-1F-2	-	0.26	内	樹脂ストレーナ(C) (N27-D002C)	T-1F-2	-	0.26	内	樹脂ストレーナ(D) (N27-D002D)	T-1F-2	-	0.26	内	樹脂ストレーナ(E) (N27-D002E)	T-1F-2	-	0.26	内	樹脂ストレーナ(F) (N27-D002F)	T-1F-2	-	0.26	内	固定子巻線冷却水装置貯水槽(N44-D001)	T-1F-2	-	2.9	内	固定子巻線冷却水装置冷却器(N44-D001)	T-1F-2	-	2.4	内	固定子巻線冷却水装置イオン交換樹脂塔(N44-D001)	T-1F-2	-	2.08	内	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(7/15)</p> <table border="1" data-bbox="1290 255 1854 1005"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">タービン建屋</td><td rowspan="14">B1F</td><td>B-ヒドラジン前液移送ポンプ (3CLP04B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-ヒドラジタンク (3CLT03A)</td><td>-</td><td>-</td><td>1.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-ヒドラジタンク (3CLT03B)</td><td>-</td><td>-</td><td>1.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-アンモニアタンク (3CLT01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>1.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-アンモニアタンク (3CLT01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>1.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-アンモニア注入ポンプ (3CLP01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-アンモニア注入ポンプ (3CLP01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-アンモニア注入ポンプ (3CLP01C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>A-希ヒドラジン注入ポンプ (3CLP03A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>B-希ヒドラジン注入ポンプ (3CLP03B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> <tr><td>C-希ヒドラジン注入ポンプ (3CLP03C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.12</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	B-ヒドラジン前液移送ポンプ (3CLP04B)	-	-	0.12	外	A-ヒドラジタンク (3CLT03A)	-	-	1.50	外	B-ヒドラジタンク (3CLT03B)	-	-	1.50	外	A-アンモニアタンク (3CLT01A)	-	-	1.50	外	B-アンモニアタンク (3CLT01B)	-	-	1.50	外	A-アンモニア注入ポンプ (3CLP01A)	-	-	0.12	外	B-アンモニア注入ポンプ (3CLP01B)	-	-	0.12	外	C-アンモニア注入ポンプ (3CLP01C)	-	-	0.12	外	A-希ヒドラジン注入ポンプ (3CLP03A)	-	-	0.12	外	B-希ヒドラジン注入ポンプ (3CLP03B)	-	-	0.12	外	C-希ヒドラジン注入ポンプ (3CLP03C)	-	-	0.12	外	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違 記載表現の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																												
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																			
タービン建屋	1F	復水脱塩塔(B) (N27-D001B)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																																
		復水脱塩塔(C) (N27-D001C)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																																
		復水脱塩塔(D) (N27-D001D)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																																
		復水脱塩塔(E) (N27-D001E)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																																
		復水脱塩塔(F) (N27-D001F)	T-1F-2	-	27	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(A) (N27-D002A)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(B) (N27-D002B)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(C) (N27-D002C)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(D) (N27-D002D)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(E) (N27-D002E)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		樹脂ストレーナ(F) (N27-D002F)	T-1F-2	-	0.26	内																																																																																																																																																
		固定子巻線冷却水装置貯水槽(N44-D001)	T-1F-2	-	2.9	内																																																																																																																																																
		固定子巻線冷却水装置冷却器(N44-D001)	T-1F-2	-	2.4	内																																																																																																																																																
		固定子巻線冷却水装置イオン交換樹脂塔(N44-D001)	T-1F-2	-	2.08	内																																																																																																																																																
		建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																														
					区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																																
		タービン建屋	B1F	B-ヒドラジン前液移送ポンプ (3CLP04B)	-	-	0.12	外																																																																																																																																														
A-ヒドラジタンク (3CLT03A)	-			-	1.50	外																																																																																																																																																
B-ヒドラジタンク (3CLT03B)	-			-	1.50	外																																																																																																																																																
A-アンモニアタンク (3CLT01A)	-			-	1.50	外																																																																																																																																																
B-アンモニアタンク (3CLT01B)	-			-	1.50	外																																																																																																																																																
A-アンモニア注入ポンプ (3CLP01A)	-			-	0.12	外																																																																																																																																																
B-アンモニア注入ポンプ (3CLP01B)	-			-	0.12	外																																																																																																																																																
C-アンモニア注入ポンプ (3CLP01C)	-			-	0.12	外																																																																																																																																																
A-希ヒドラジン注入ポンプ (3CLP03A)	-			-	0.12	外																																																																																																																																																
B-希ヒドラジン注入ポンプ (3CLP03B)	-			-	0.12	外																																																																																																																																																
C-希ヒドラジン注入ポンプ (3CLP03C)	-			-	0.12	外																																																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																															
	<p>表5 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(8/8)</p> <table border="1" data-bbox="707 248 1265 903"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">タービン建屋</td> <td rowspan="11">1F</td> <td>復水器室空調機(B) (V20-D104B)</td> <td>T-1F-1</td> <td>○</td> <td>0.15</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>空気抽出器室空調機 (V20-D103)</td> <td>T-1F-1</td> <td>○</td> <td>0.05</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>SCR 煙室空調機 (V20-D105)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.15</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>相分離母線冷却器 (R13-D001)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>2.79</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>発電機水素ガス冷却器 (N41-C001)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>3.42</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第1給水加熱器 (A) (N21-B002A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第1給水加熱器 (B) (N21-B002B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>9</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第2給水加熱器 (A) (N21-B003A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>28</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>低圧第2給水加熱器 (B) (N21-B003B)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>28</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>復水器室空調機(A) (V20-D104A)</td> <td>T-1F-2</td> <td>-</td> <td>0.15</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>2F</td> <td>グラント蒸気発生器 (N33-B001)</td> <td>T-2F-1</td> <td>-</td> <td>64</td> <td>内</td> </tr> <tr> <td>TCW オージタンク (P43-A002)</td> <td>T-2F-1</td> <td>-</td> <td>2.7</td> <td>内</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	1F	復水器室空調機(B) (V20-D104B)	T-1F-1	○	0.15	内	空気抽出器室空調機 (V20-D103)	T-1F-1	○	0.05	内	SCR 煙室空調機 (V20-D105)	T-1F-2	-	0.15	内	相分離母線冷却器 (R13-D001)	T-1F-2	-	2.79	内	発電機水素ガス冷却器 (N41-C001)	T-1F-2	-	3.42	内	低圧第1給水加熱器 (A) (N21-B002A)	T-1F-2	-	9	内	低圧第1給水加熱器 (B) (N21-B002B)	T-1F-2	-	9	内	低圧第2給水加熱器 (A) (N21-B003A)	T-1F-2	-	28	内	低圧第2給水加熱器 (B) (N21-B003B)	T-1F-2	-	28	内	復水器室空調機(A) (V20-D104A)	T-1F-2	-	0.15	内	2F	グラント蒸気発生器 (N33-B001)	T-2F-1	-	64	内	TCW オージタンク (P43-A002)	T-2F-1	-	2.7	内	<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器(8/15)</p> <table border="1" data-bbox="1290 248 1852 1015"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">タービン建屋</td> <td rowspan="14">B1F</td> <td>薬液注入装置スクラバー (3CLM00)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-2次系補給水ポンプ (30WP11A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-2次系補給水ポンプ (30WP11B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>2次系補給水ポンプミニ マムフロー冷却器 (30WF11)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.12</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-2次系補給水脱塩塔 (30WD11A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.30</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-2次系補給水脱塩塔 (30WD11B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.30</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-2次系補給水脱塩塔 ミニマムフロー冷却器 (30WD14)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.01</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-2次系補給水脱塩塔 ミニマムフロー冷却器 (30WD14B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.01</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>A-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (30WD12A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.058</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (30WD12B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.058</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>カチオン再生塔 (3WT02)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>31.9</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>混合樹脂受入槽 (3WT01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>25.5</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン建屋	B1F	薬液注入装置スクラバー (3CLM00)	-	-	0.05	外	A-2次系補給水ポンプ (30WP11A)	-	-	0.05	外	B-2次系補給水ポンプ (30WP11B)	-	-	0.05	外	2次系補給水ポンプミニ マムフロー冷却器 (30WF11)	-	-	0.12	外	A-2次系補給水脱塩塔 (30WD11A)	-	-	3.30	外	B-2次系補給水脱塩塔 (30WD11B)	-	-	3.30	外	A-2次系補給水脱塩塔 ミニマムフロー冷却器 (30WD14)	-	-	0.01	外	B-2次系補給水脱塩塔 ミニマムフロー冷却器 (30WD14B)	-	-	0.01	外	A-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (30WD12A)	-	-	0.058	外	B-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (30WD12B)	-	-	0.058	外	カチオン再生塔 (3WT02)	-	-	31.9	外	混合樹脂受入槽 (3WT01)	-	-	25.5	外	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違 記載表現の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																								
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																															
タービン建屋	1F	復水器室空調機(B) (V20-D104B)	T-1F-1	○	0.15	内																																																																																																																																												
		空気抽出器室空調機 (V20-D103)	T-1F-1	○	0.05	内																																																																																																																																												
		SCR 煙室空調機 (V20-D105)	T-1F-2	-	0.15	内																																																																																																																																												
		相分離母線冷却器 (R13-D001)	T-1F-2	-	2.79	内																																																																																																																																												
		発電機水素ガス冷却器 (N41-C001)	T-1F-2	-	3.42	内																																																																																																																																												
		低圧第1給水加熱器 (A) (N21-B002A)	T-1F-2	-	9	内																																																																																																																																												
		低圧第1給水加熱器 (B) (N21-B002B)	T-1F-2	-	9	内																																																																																																																																												
		低圧第2給水加熱器 (A) (N21-B003A)	T-1F-2	-	28	内																																																																																																																																												
		低圧第2給水加熱器 (B) (N21-B003B)	T-1F-2	-	28	内																																																																																																																																												
		復水器室空調機(A) (V20-D104A)	T-1F-2	-	0.15	内																																																																																																																																												
		2F	グラント蒸気発生器 (N33-B001)	T-2F-1	-	64	内																																																																																																																																											
	TCW オージタンク (P43-A002)	T-2F-1	-	2.7	内																																																																																																																																													
	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																																											
				区画番号	防護 対象区画																																																																																																																																													
タービン建屋	B1F	薬液注入装置スクラバー (3CLM00)	-	-	0.05	外																																																																																																																																												
		A-2次系補給水ポンプ (30WP11A)	-	-	0.05	外																																																																																																																																												
		B-2次系補給水ポンプ (30WP11B)	-	-	0.05	外																																																																																																																																												
		2次系補給水ポンプミニ マムフロー冷却器 (30WF11)	-	-	0.12	外																																																																																																																																												
		A-2次系補給水脱塩塔 (30WD11A)	-	-	3.30	外																																																																																																																																												
		B-2次系補給水脱塩塔 (30WD11B)	-	-	3.30	外																																																																																																																																												
		A-2次系補給水脱塩塔 ミニマムフロー冷却器 (30WD14)	-	-	0.01	外																																																																																																																																												
		B-2次系補給水脱塩塔 ミニマムフロー冷却器 (30WD14B)	-	-	0.01	外																																																																																																																																												
		A-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (30WD12A)	-	-	0.058	外																																																																																																																																												
		B-2次系補給水脱塩塔 循環ポンプ (30WD12B)	-	-	0.058	外																																																																																																																																												
		カチオン再生塔 (3WT02)	-	-	31.9	外																																																																																																																																												
		混合樹脂受入槽 (3WT01)	-	-	25.5	外																																																																																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																		
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (9/15)</p> <table border="1" data-bbox="1292 260 1859 1000"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">設本部 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m^3)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">タービン 建屋</td> <td>B1F</td> <td>樹脂補給ホッパ (3WTM03)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.7</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.135</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.135</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-洗浄循環ポンプ (3WTP03A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-洗浄循環ポンプ (3WTP03B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.20</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>アニオン再生塔 (3WTD03)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>8.30</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>A-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.28</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>B-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.28</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>硫酸スクラバ (3WTM01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-高圧第6給水加熱器 (3FWB01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>10.79</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-高圧第6給水加熱器 (3FWB01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>10.79</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>高圧油供給装置 (3LOE01)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.47</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	設本部 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m^3)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	B1F	樹脂補給ホッパ (3WTM03)	-	-	1.7	外	B1F	A-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06A)	-	-	0.135	外	B1F	B-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06B)	-	-	0.135	外	B1F	A-洗浄循環ポンプ (3WTP03A)	-	-	0.20	外	B1F	B-洗浄循環ポンプ (3WTP03B)	-	-	0.20	外	B1F	アニオン再生塔 (3WTD03)	-	-	8.30	外	B1F	A-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05A)	-	-	0.28	外	B1F	B-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05B)	-	-	0.28	外	B1F	硫酸スクラバ (3WTM01)	-	-	0.05	外	1F	A-高圧第6給水加熱器 (3FWB01A)	-	-	10.79	外	1F	B-高圧第6給水加熱器 (3FWB01B)	-	-	10.79	外	1F	高圧油供給装置 (3LOE01)	-	-	1.47	外	<p>【女川】 <u>設計方針の相違</u> プラント設計の違いによる、<u>溢水 源、溢水量の相違</u> <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア	設本部 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m^3)	管理 区域																																																																										
			区画番号	防護 対象区画																																																																																	
タービン 建屋	B1F	樹脂補給ホッパ (3WTM03)	-	-	1.7	外																																																																															
	B1F	A-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06A)	-	-	0.135	外																																																																															
	B1F	B-洗浄排液槽排水ポン プ (3WTP06B)	-	-	0.135	外																																																																															
	B1F	A-洗浄循環ポンプ (3WTP03A)	-	-	0.20	外																																																																															
	B1F	B-洗浄循環ポンプ (3WTP03B)	-	-	0.20	外																																																																															
	B1F	アニオン再生塔 (3WTD03)	-	-	8.30	外																																																																															
	B1F	A-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05A)	-	-	0.28	外																																																																															
	B1F	B-中和排液槽排水ポン プ (3WTP05B)	-	-	0.28	外																																																																															
	B1F	硫酸スクラバ (3WTM01)	-	-	0.05	外																																																																															
	1F	A-高圧第6給水加熱器 (3FWB01A)	-	-	10.79	外																																																																															
	1F	B-高圧第6給水加熱器 (3FWB01B)	-	-	10.79	外																																																																															
	1F	高圧油供給装置 (3LOE01)	-	-	1.47	外																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																						
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (10/15)</p> <table border="1" data-bbox="1294 252 1854 976"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">タービン 建屋</td> <td>1F</td> <td>潤滑油設備仮設ボールフ ィルタ (-)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6.61</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>潤滑油設備仮設フィルタ (-)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.36</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>脱気器再循環ポンプ (3CWP03)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CFT04A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.06</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CFT04B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.06</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>SGブロー熱回収フラッシ ュタンク (3BDT11)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.41</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A1-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST02A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.69</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A2-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST02B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.69</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B1-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST03A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.69</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B2-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST03B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.69</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	1F	潤滑油設備仮設ボールフ ィルタ (-)	-	-	6.61	外	1F	潤滑油設備仮設フィルタ (-)	-	-	2.36	外	1F	脱気器再循環ポンプ (3CWP03)	-	-	0.05	外	1F	A-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CFT04A)	-	-	2.06	外	1F	B-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CFT04B)	-	-	2.06	外	1F	SGブロー熱回収フラッシ ュタンク (3BDT11)	-	-	1.41	外	1F	A1-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST02A)	-	-	0.69	外	1F	A2-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST02B)	-	-	0.69	外	1F	B1-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST03A)	-	-	0.69	外	1F	B2-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST03B)	-	-	0.69	外	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水 源、溢水量の相違 記載表現の相違</p>
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m ³)	管理 区域																																																														
			区画番号	防護 対象区画																																																																					
タービン 建屋	1F	潤滑油設備仮設ボールフ ィルタ (-)	-	-	6.61	外																																																																			
	1F	潤滑油設備仮設フィルタ (-)	-	-	2.36	外																																																																			
	1F	脱気器再循環ポンプ (3CWP03)	-	-	0.05	外																																																																			
	1F	A-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CFT04A)	-	-	2.06	外																																																																			
	1F	B-低圧給水加熱器ドレ ンタンク (3CFT04B)	-	-	2.06	外																																																																			
	1F	SGブロー熱回収フラッシ ュタンク (3BDT11)	-	-	1.41	外																																																																			
	1F	A1-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST02A)	-	-	0.69	外																																																																			
	1F	A2-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST02B)	-	-	0.69	外																																																																			
	1F	B1-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST03A)	-	-	0.69	外																																																																			
	1F	B2-第1段蒸水分離加 熱器ドレンタンク (3RST03B)	-	-	0.69	外																																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																												
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (11/15)</p> <table border="1" data-bbox="1290 245 1859 1018"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">設備源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m^3)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="11">タービン 建屋</td> <td>1F</td> <td>A1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.39</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.54</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2.54</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-低圧第1給水加熱器 (3CHH02A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6.87</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-低圧第1給水加熱器 (3CHH02B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6.87</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-低圧第2給水加熱器 (3CHH03A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.97</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-低圧第2給水加熱器 (3CHH03B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.97</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-復水器真空ポンプ真 空脱気塔真空ポンプ (3CHH05A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.09</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	設備源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m^3)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	1F	A1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04A)	-	-	0.39	外	1F	A2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04B)	-	-	0.39	外	1F	B1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05A)	-	-	0.39	外	1F	B2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05B)	-	-	0.39	外	1F	A-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01A)	-	-	2.54	外	1F	B-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01B)	-	-	2.54	外	1F	A-低圧第1給水加熱器 (3CHH02A)	-	-	6.87	外	1F	B-低圧第1給水加熱器 (3CHH02B)	-	-	6.87	外	1F	A-低圧第2給水加熱器 (3CHH03A)	-	-	3.97	外	1F	B-低圧第2給水加熱器 (3CHH03B)	-	-	3.97	外	1F	A-復水器真空ポンプ真 空脱気塔真空ポンプ (3CHH05A)	-	-	0.09	外	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水 源、溢水量の相違 記載表現の相違</p>
建屋	フロア	設備源 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m^3)	管理 区域																																																																				
			区画番号	防護 対象区画																																																																											
タービン 建屋	1F	A1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04A)	-	-	0.39	外																																																																									
	1F	A2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST04B)	-	-	0.39	外																																																																									
	1F	B1-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05A)	-	-	0.39	外																																																																									
	1F	B2-第2段凝分分離加 熱器ドレンタンク (3RST05B)	-	-	0.39	外																																																																									
	1F	A-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01A)	-	-	2.54	外																																																																									
	1F	B-凝分分離器ドレンタ ンク (3RST01B)	-	-	2.54	外																																																																									
	1F	A-低圧第1給水加熱器 (3CHH02A)	-	-	6.87	外																																																																									
	1F	B-低圧第1給水加熱器 (3CHH02B)	-	-	6.87	外																																																																									
	1F	A-低圧第2給水加熱器 (3CHH03A)	-	-	3.97	外																																																																									
	1F	B-低圧第2給水加熱器 (3CHH03B)	-	-	3.97	外																																																																									
	1F	A-復水器真空ポンプ真 空脱気塔真空ポンプ (3CHH05A)	-	-	0.09	外																																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																		
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (12/15)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">タービン 建屋</td> <td>1F</td> <td>B-復水器真空ポンプ真空脱気塔真空ポンプ (3CWP05B)</td> <td></td> <td></td> <td>0.09</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-復水器真空ポンプセパレータタンク (3CWT01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.04</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-復水器真空ポンプセパレータタンク (3CWT01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.04</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>真空脱気器 (3UW02)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3.14</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>純水加熱器 (3UW03)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.34</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>復水器水室空気抜きポンプ (3JWP02)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.02</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-脱塩塔 (3WTD01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>B-脱塩塔 (3WTD01B)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>C-脱塩塔 (3WTD01C)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>D-脱塩塔 (3WTD01D)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>E-脱塩塔 (3WTD01E)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>A-脱塩塔循環ポンプ (3WTP01A)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.05</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	1F	B-復水器真空ポンプ真空脱気塔真空ポンプ (3CWP05B)			0.09	外	1F	A-復水器真空ポンプセパレータタンク (3CWT01A)	-	-	0.04	外	1F	B-復水器真空ポンプセパレータタンク (3CWT01B)	-	-	0.04	外	1F	真空脱気器 (3UW02)	-	-	3.14	外	1F	純水加熱器 (3UW03)	-	-	0.34	外	1F	復水器水室空気抜きポンプ (3JWP02)	-	-	0.02	外	1F	A-脱塩塔 (3WTD01A)	-	-	30.0	外	1F	B-脱塩塔 (3WTD01B)	-	-	30.0	外	1F	C-脱塩塔 (3WTD01C)	-	-	30.0	外	1F	D-脱塩塔 (3WTD01D)	-	-	30.0	外	1F	E-脱塩塔 (3WTD01E)	-	-	30.0	外	1F	A-脱塩塔循環ポンプ (3WTP01A)	-	-	0.05	外	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水源、溢水量の相違 記載表現の相違</p>
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																										
			区画番号	防護 対象区画																																																																																	
タービン 建屋	1F	B-復水器真空ポンプ真空脱気塔真空ポンプ (3CWP05B)			0.09	外																																																																															
	1F	A-復水器真空ポンプセパレータタンク (3CWT01A)	-	-	0.04	外																																																																															
	1F	B-復水器真空ポンプセパレータタンク (3CWT01B)	-	-	0.04	外																																																																															
	1F	真空脱気器 (3UW02)	-	-	3.14	外																																																																															
	1F	純水加熱器 (3UW03)	-	-	0.34	外																																																																															
	1F	復水器水室空気抜きポンプ (3JWP02)	-	-	0.02	外																																																																															
	1F	A-脱塩塔 (3WTD01A)	-	-	30.0	外																																																																															
	1F	B-脱塩塔 (3WTD01B)	-	-	30.0	外																																																																															
	1F	C-脱塩塔 (3WTD01C)	-	-	30.0	外																																																																															
	1F	D-脱塩塔 (3WTD01D)	-	-	30.0	外																																																																															
	1F	E-脱塩塔 (3WTD01E)	-	-	30.0	外																																																																															
	1F	A-脱塩塔循環ポンプ (3WTP01A)	-	-	0.05	外																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																								
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (13/15)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水器 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区画</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="13">タービン 建屋</td><td>1F</td><td>B-脱塩塔循環ポンプ (3WTF01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.05</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>A-復水器過器 (3WTF01A)</td><td>-</td><td>-</td><td>6.0</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>B-復水器過器 (3WTF01B)</td><td>-</td><td>-</td><td>6.0</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>レジキキャッチャ (3WTF04)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>A-レジントラップ (3WTF02A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>B-レジントラップ (3WTF02B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>C-レジントラップ (3WTF02C)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>D-レジントラップ (3WTF02D)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>E-レジントラップ (3WTF02E)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.50</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>A-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02A)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.065</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>B-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02B)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.065</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>塩酸貯槽 (3WTF02)</td><td>-</td><td>-</td><td>35.0</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>A-硫酸計量槽 (3WTF04)</td><td>-</td><td>-</td><td>4.40</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水器 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区画	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	1F	B-脱塩塔循環ポンプ (3WTF01B)	-	-	0.05	外	1F	A-復水器過器 (3WTF01A)	-	-	6.0	外	1F	B-復水器過器 (3WTF01B)	-	-	6.0	外	1F	レジキキャッチャ (3WTF04)	-	-	0.20	外	1F	A-レジントラップ (3WTF02A)	-	-	0.50	外	1F	B-レジントラップ (3WTF02B)	-	-	0.50	外	1F	C-レジントラップ (3WTF02C)	-	-	0.50	外	1F	D-レジントラップ (3WTF02D)	-	-	0.50	外	1F	E-レジントラップ (3WTF02E)	-	-	0.50	外	1F	A-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02A)	-	-	0.065	外	1F	B-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02B)	-	-	0.065	外	1F	塩酸貯槽 (3WTF02)	-	-	35.0	外	1F	A-硫酸計量槽 (3WTF04)	-	-	4.40	外	<p>【女川】 <u>設計方針の相違</u> プラント設計の違いによる、<u>溢水 源、溢水量の相違</u> <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア	溢水器 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m ³)	管理 区画																																																																																
			区画番号	防護 対象区画																																																																																							
タービン 建屋	1F	B-脱塩塔循環ポンプ (3WTF01B)	-	-	0.05	外																																																																																					
	1F	A-復水器過器 (3WTF01A)	-	-	6.0	外																																																																																					
	1F	B-復水器過器 (3WTF01B)	-	-	6.0	外																																																																																					
	1F	レジキキャッチャ (3WTF04)	-	-	0.20	外																																																																																					
	1F	A-レジントラップ (3WTF02A)	-	-	0.50	外																																																																																					
	1F	B-レジントラップ (3WTF02B)	-	-	0.50	外																																																																																					
	1F	C-レジントラップ (3WTF02C)	-	-	0.50	外																																																																																					
	1F	D-レジントラップ (3WTF02D)	-	-	0.50	外																																																																																					
	1F	E-レジントラップ (3WTF02E)	-	-	0.50	外																																																																																					
	1F	A-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02A)	-	-	0.065	外																																																																																					
	1F	B-SGブロー脱塩用循環 ポンプ (3WTF02B)	-	-	0.065	外																																																																																					
	1F	塩酸貯槽 (3WTF02)	-	-	35.0	外																																																																																					
	1F	A-硫酸計量槽 (3WTF04)	-	-	4.40	外																																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																								
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (14/15)</p> <table border="1" data-bbox="1290 245 1859 983"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">タービン 建屋</td><td>1F</td><td>B-塩酸計量槽 (3WT04E)</td><td>-</td><td>-</td><td>4.40</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>塩酸スクラバ (3WT001)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.20</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>A-苛性ソーダ計量槽 (3WT05A)</td><td>-</td><td>-</td><td>3.70</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>B-苛性ソーダ計量槽 (3WT05B)</td><td>-</td><td>-</td><td>3.70</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>苛性ソーダ貯槽 (3WT03)</td><td>-</td><td>-</td><td>80.0</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>サンプリングシンク (-)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.38</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>密封油処理装置 (3GEE9)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.58</td><td>外</td></tr> <tr><td>1F</td><td>軸受ジャッキング油ポン プユニット (3JOPU)</td><td>-</td><td>-</td><td>0.05</td><td>外</td></tr> <tr><td>2F</td><td>A-低圧第3給水加熱器 (3CH04A)</td><td>-</td><td>-</td><td>4.91</td><td>外</td></tr> <tr><td>2F</td><td>B-低圧第3給水加熱器 (3CH04B)</td><td>-</td><td>-</td><td>4.91</td><td>外</td></tr> <tr><td>2F</td><td>A-低圧第4給水加熱器 (3CH05A)</td><td>-</td><td>-</td><td>5.89</td><td>外</td></tr> <tr><td>2F</td><td>B-低圧第4給水加熱器 (3CH05B)</td><td>-</td><td>-</td><td>5.89</td><td>外</td></tr> <tr><td>2F</td><td>A-限分分離加熱器 (3S001A)</td><td>-</td><td>-</td><td>40.0</td><td>外</td></tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	1F	B-塩酸計量槽 (3WT04E)	-	-	4.40	外	1F	塩酸スクラバ (3WT001)	-	-	0.20	外	1F	A-苛性ソーダ計量槽 (3WT05A)	-	-	3.70	外	1F	B-苛性ソーダ計量槽 (3WT05B)	-	-	3.70	外	1F	苛性ソーダ貯槽 (3WT03)	-	-	80.0	外	1F	サンプリングシンク (-)	-	-	0.38	外	1F	密封油処理装置 (3GEE9)	-	-	0.58	外	1F	軸受ジャッキング油ポン プユニット (3JOPU)	-	-	0.05	外	2F	A-低圧第3給水加熱器 (3CH04A)	-	-	4.91	外	2F	B-低圧第3給水加熱器 (3CH04B)	-	-	4.91	外	2F	A-低圧第4給水加熱器 (3CH05A)	-	-	5.89	外	2F	B-低圧第4給水加熱器 (3CH05B)	-	-	5.89	外	2F	A-限分分離加熱器 (3S001A)	-	-	40.0	外	<p>【女川】 <u>設計方針の相違</u> プラント設計の違いによる、溢水 源、溢水量の相違 <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																
			区画番号	防護 対象区画																																																																																							
タービン 建屋	1F	B-塩酸計量槽 (3WT04E)	-	-	4.40	外																																																																																					
	1F	塩酸スクラバ (3WT001)	-	-	0.20	外																																																																																					
	1F	A-苛性ソーダ計量槽 (3WT05A)	-	-	3.70	外																																																																																					
	1F	B-苛性ソーダ計量槽 (3WT05B)	-	-	3.70	外																																																																																					
	1F	苛性ソーダ貯槽 (3WT03)	-	-	80.0	外																																																																																					
	1F	サンプリングシンク (-)	-	-	0.38	外																																																																																					
	1F	密封油処理装置 (3GEE9)	-	-	0.58	外																																																																																					
	1F	軸受ジャッキング油ポン プユニット (3JOPU)	-	-	0.05	外																																																																																					
	2F	A-低圧第3給水加熱器 (3CH04A)	-	-	4.91	外																																																																																					
	2F	B-低圧第3給水加熱器 (3CH04B)	-	-	4.91	外																																																																																					
	2F	A-低圧第4給水加熱器 (3CH05A)	-	-	5.89	外																																																																																					
	2F	B-低圧第4給水加熱器 (3CH05B)	-	-	5.89	外																																																																																					
	2F	A-限分分離加熱器 (3S001A)	-	-	40.0	外																																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																									
		<p>表4 タービン建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (15/15)</p> <table border="1" data-bbox="1283 247 1865 758"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">タービン 建屋</td> <td>2F</td> <td>D-凝分分離加熱器 (3BSH010)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>40.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>3F</td> <td>軸受冷却水 スタンドパイプ (3ACH1)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>3F</td> <td>定検用軸受冷却水 スタンドパイプ (3DCM1)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2.0</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>3F</td> <td>脱気器 (3CWH06A)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td rowspan="2">411.89</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>3F</td> <td>脱気器 (3CWH06B)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>配管（循環水管伸縮継 手）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>283.70^{※1}</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>配管（循環水管伸縮継手 を除く）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>482.76</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>屋外タンク</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>9000</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 基準地震動によって破損するため系統設備による溢水の停止を前提とした機器であり、治水計画で想定する 溢水量</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	タービン 建屋	2F	D-凝分分離加熱器 (3BSH010)	—	—	40.0	外	3F	軸受冷却水 スタンドパイプ (3ACH1)	—	—	2.0	外	3F	定検用軸受冷却水 スタンドパイプ (3DCM1)	—	—	2.0	外	3F	脱気器 (3CWH06A)	—	—	411.89	外	3F	脱気器 (3CWH06B)	—	—	外	—	配管（循環水管伸縮継 手）	—	—	283.70 ^{※1}	外	—	配管（循環水管伸縮継手 を除く）	—	—	482.76	外	—	屋外タンク	—	—	9000	外	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる、溢水 源、溢水量の相違 ・泊では、基準地震動によって破 損するため系統隔離による溢水の 停止を前提とした機器がある。 （伊方と同様） 記載表現の相違</p>
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)				設置区画				溢水量 (m ³)	管理 区域																																																	
			区画番号	防護 対象区画																																																								
タービン 建屋	2F	D-凝分分離加熱器 (3BSH010)	—	—	40.0	外																																																						
	3F	軸受冷却水 スタンドパイプ (3ACH1)	—	—	2.0	外																																																						
	3F	定検用軸受冷却水 スタンドパイプ (3DCM1)	—	—	2.0	外																																																						
	3F	脱気器 (3CWH06A)	—	—	411.89	外																																																						
	3F	脱気器 (3CWH06B)	—	—		外																																																						
	—	配管（循環水管伸縮継 手）	—	—	283.70 ^{※1}	外																																																						
	—	配管（循環水管伸縮継手 を除く）	—	—	482.76	外																																																						
	—	屋外タンク	—	—	9000	外																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																									
	<p>表6 補助ボイラー建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (1/2)</p> <table border="1" data-bbox="703 256 1265 1070"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">補助ボイラー 建屋</td> <td rowspan="5">B1F</td> <td>加圧用貯水槽兼呼水槽</td> <td>A-B1F-1</td> <td>-</td> <td>0.2</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>消火水槽</td> <td>A-B1F-1</td> <td>-</td> <td>110</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>呼水槽(A)</td> <td>A-B1F-1</td> <td>-</td> <td>0.1</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>呼水槽(B)</td> <td>A-B1F-1</td> <td>-</td> <td>0.1</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>排水ピット</td> <td>A-B1F-1</td> <td>-</td> <td>1.25</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">1F</td> <td>補助ボイラードレン冷却器(A)(P61-B004A)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.17</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラードレン冷却器(B)(P61-B004B)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.17</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気発生器(A)(P61-B002A)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.6</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気発生器(B)(P61-B002B)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.6</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラーブローワー冷却器(A)(P61-B003A)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.14</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラーブローワー冷却器(B)(P61-B003B)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.14</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">2F</td> <td>補助ボイラー給水サンプリングクーラー(P61-B001)</td> <td>A-1F-1</td> <td>-</td> <td>0.06</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>グランド蒸気発生器ドレンクーラー(N33-B003)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.6</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気だめ(A)(P61-D003A)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.48</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気だめ(B)(P61-D003B)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.42</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー給水ドレンタンク(A)(P61-A001A)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>8.2</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー給水ドレンタンク(B)(P61-A001B)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>8.2</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	補助ボイラー 建屋	B1F	加圧用貯水槽兼呼水槽	A-B1F-1	-	0.2	外	消火水槽	A-B1F-1	-	110	外	呼水槽(A)	A-B1F-1	-	0.1	外	呼水槽(B)	A-B1F-1	-	0.1	外	排水ピット	A-B1F-1	-	1.25	外	1F	補助ボイラードレン冷却器(A)(P61-B004A)	A-1F-1	-	0.17	外	補助ボイラードレン冷却器(B)(P61-B004B)	A-1F-1	-	0.17	外	補助ボイラー蒸気発生器(A)(P61-B002A)	A-1F-1	-	0.6	外	補助ボイラー蒸気発生器(B)(P61-B002B)	A-1F-1	-	0.6	外	補助ボイラーブローワー冷却器(A)(P61-B003A)	A-1F-1	-	0.14	外	補助ボイラーブローワー冷却器(B)(P61-B003B)	A-1F-1	-	0.14	外	2F	補助ボイラー給水サンプリングクーラー(P61-B001)	A-1F-1	-	0.06	外	グランド蒸気発生器ドレンクーラー(N33-B003)	A-2F-1	-	0.6	外	補助ボイラー蒸気だめ(A)(P61-D003A)	A-2F-1	-	0.48	外	補助ボイラー蒸気だめ(B)(P61-D003B)	A-2F-1	-	0.42	外	補助ボイラー給水ドレンタンク(A)(P61-A001A)	A-2F-1	-	8.2	外	補助ボイラー給水ドレンタンク(B)(P61-A001B)	A-2F-1	-	8.2	外	<p>表5 出入管理建屋、電気建屋における地震時の溢水を考慮する機器</p> <table border="1" data-bbox="1285 245 1854 616"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)^{※1}</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出入管理建屋</td> <td>-</td> <td>配管（本消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1065.0^{※1}</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>電気建屋</td> <td>-</td> <td>配管（本消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>729.3^{※1}</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 基準地震動によって破損するため系統隔離による溢水の停止を前提とした機器であり、設水評価で想定する溢水量</p>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³) ^{※1}	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	出入管理建屋	-	配管（本消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）	-	-	1065.0 ^{※1}	外	電気建屋	-	配管（本消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）	-	-	729.3 ^{※1}	外	<p>【女川】 <u>設計方針の相違</u> ・プラント設計の違いによる、建屋、溢水源、溢水量の相違 ・泊では、基準地震動によって破損するため系統隔離による溢水の停止を前提とした機器がある。 (伊方と同様) <u>記載表現の相違</u></p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																																																																																																		
		区画番号	防護 対象区画																																																																																																																									
補助ボイラー 建屋	B1F	加圧用貯水槽兼呼水槽	A-B1F-1	-	0.2	外																																																																																																																						
		消火水槽	A-B1F-1	-	110	外																																																																																																																						
		呼水槽(A)	A-B1F-1	-	0.1	外																																																																																																																						
		呼水槽(B)	A-B1F-1	-	0.1	外																																																																																																																						
		排水ピット	A-B1F-1	-	1.25	外																																																																																																																						
	1F	補助ボイラードレン冷却器(A)(P61-B004A)	A-1F-1	-	0.17	外																																																																																																																						
		補助ボイラードレン冷却器(B)(P61-B004B)	A-1F-1	-	0.17	外																																																																																																																						
		補助ボイラー蒸気発生器(A)(P61-B002A)	A-1F-1	-	0.6	外																																																																																																																						
		補助ボイラー蒸気発生器(B)(P61-B002B)	A-1F-1	-	0.6	外																																																																																																																						
		補助ボイラーブローワー冷却器(A)(P61-B003A)	A-1F-1	-	0.14	外																																																																																																																						
		補助ボイラーブローワー冷却器(B)(P61-B003B)	A-1F-1	-	0.14	外																																																																																																																						
	2F	補助ボイラー給水サンプリングクーラー(P61-B001)	A-1F-1	-	0.06	外																																																																																																																						
		グランド蒸気発生器ドレンクーラー(N33-B003)	A-2F-1	-	0.6	外																																																																																																																						
補助ボイラー蒸気だめ(A)(P61-D003A)		A-2F-1	-	0.48	外																																																																																																																							
補助ボイラー蒸気だめ(B)(P61-D003B)		A-2F-1	-	0.42	外																																																																																																																							
補助ボイラー給水ドレンタンク(A)(P61-A001A)		A-2F-1	-	8.2	外																																																																																																																							
補助ボイラー給水ドレンタンク(B)(P61-A001B)	A-2F-1	-	8.2	外																																																																																																																								
建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³) ^{※1}	管理 区域																																																																																																																						
			区画番号	防護 対象区画																																																																																																																								
出入管理建屋	-	配管（本消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）	-	-	1065.0 ^{※1}	外																																																																																																																						
電気建屋	-	配管（本消火系統、原子炉補給水系統（脱塩水）、飲料水系統）	-	-	729.3 ^{※1}	外																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																									
	<p>表6 補助ボイラー建屋における地震時の溢水を考慮する機器 (2/2)</p> <table border="1" data-bbox="712 252 1258 571"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">フロア</th> <th rowspan="2">溢水源 (機器番号)</th> <th colspan="2">設置区画</th> <th rowspan="2">溢水量 (m³)</th> <th rowspan="2">管理 区域</th> </tr> <tr> <th>区画番号</th> <th>防護 対象区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">補助ボイラー建屋</td> <td rowspan="6">2F</td> <td>補助ボイラー脱気器(A) (P61-D001A)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>1.5</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー脱気器(B) (P61-D001B)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>1.5</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気ドラム (A) (P61-D002A)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>7.8</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー蒸気ドラム (B) (P61-D002B)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>7.8</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(A) (V80-D001A)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.04</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(B) (V80-D001B)</td> <td>A-2F-1</td> <td>-</td> <td>0.04</td> <td>外</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源 (機器番号)	設置区画		溢水量 (m ³)	管理 区域	区画番号	防護 対象区画	補助ボイラー建屋	2F	補助ボイラー脱気器(A) (P61-D001A)	A-2F-1	-	1.5	外	補助ボイラー脱気器(B) (P61-D001B)	A-2F-1	-	1.5	外	補助ボイラー蒸気ドラム (A) (P61-D002A)	A-2F-1	-	7.8	外	補助ボイラー蒸気ドラム (B) (P61-D002B)	A-2F-1	-	7.8	外	補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(A) (V80-D001A)	A-2F-1	-	0.04	外	補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(B) (V80-D001B)	A-2F-1	-	0.04	外		<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計による、建屋、溢水 源、溢水量の相違 記載表現の相違</p>
建屋	フロア				溢水源 (機器番号)	設置区画			溢水量 (m ³)	管理 区域																																		
		区画番号	防護 対象区画																																									
補助ボイラー建屋	2F	補助ボイラー脱気器(A) (P61-D001A)	A-2F-1	-	1.5	外																																						
		補助ボイラー脱気器(B) (P61-D001B)	A-2F-1	-	1.5	外																																						
		補助ボイラー蒸気ドラム (A) (P61-D002A)	A-2F-1	-	7.8	外																																						
		補助ボイラー蒸気ドラム (B) (P61-D002B)	A-2F-1	-	7.8	外																																						
		補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(A) (V80-D001A)	A-2F-1	-	0.04	外																																						
		補助ボイラー建屋給気加 熱コイル(B) (V80-D001B)	A-2F-1	-	0.04	外																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料24）

大阪発電所3号炉

添付資料 1.4.3-3

地震に起因する溢水影響評価結果及び溢水経路図

評価項目	評価内容	評価結果	備考
1. 溢水経路	1.1 溢水経路の特定	0.90	0.90
	1.2 溢水経路の特定	0.90	0.90
	1.3 溢水経路の特定	0.90	0.90
	1.4 溢水経路の特定	0.90	0.90
	1.5 溢水経路の特定	0.90	0.90
	1.6 溢水経路の特定	0.90	0.90
	1.7 溢水経路の特定	0.90	0.90
	1.8 溢水経路の特定	0.90	0.90
	1.9 溢水経路の特定	0.90	0.90
	1.10 溢水経路の特定	0.90	0.90
2. 溢水量	2.1 溢水量の算出	0.90	0.90
	2.2 溢水量の算出	0.90	0.90
	2.3 溢水量の算出	0.90	0.90
	2.4 溢水量の算出	0.90	0.90
	2.5 溢水量の算出	0.90	0.90
	2.6 溢水量の算出	0.90	0.90
	2.7 溢水量の算出	0.90	0.90
	2.8 溢水量の算出	0.90	0.90
	2.9 溢水量の算出	0.90	0.90
	2.10 溢水量の算出	0.90	0.90

女川原子力発電所2号炉

添付資料 28

地震起因による没水影響評価結果

評価項目	評価内容	評価結果	備考
1. 没水経路	1.1 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.2 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.3 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.4 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.5 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.6 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.7 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.8 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.9 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.10 没水経路の特定	0.90	0.90
2. 没水量	2.1 没水量の算出	0.90	0.90
	2.2 没水量の算出	0.90	0.90
	2.3 没水量の算出	0.90	0.90
	2.4 没水量の算出	0.90	0.90
	2.5 没水量の算出	0.90	0.90
	2.6 没水量の算出	0.90	0.90
	2.7 没水量の算出	0.90	0.90
	2.8 没水量の算出	0.90	0.90
	2.9 没水量の算出	0.90	0.90
	2.10 没水量の算出	0.90	0.90

泊発電所3号炉

添付資料 24

地震起因による没水影響評価結果

追而【地震津波側審査の反映】
 (下表の破線部分)は、基準地震動確定後の評価結果を反映する)

表1 没水影響評価結果整理表(地震起因)(1/2)

評価項目	評価内容	評価結果	備考
1. 没水経路	1.1 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.2 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.3 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.4 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.5 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.6 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.7 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.8 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.9 没水経路の特定	0.90	0.90
	1.10 没水経路の特定	0.90	0.90
2. 没水量	2.1 没水量の算出	0.90	0.90
	2.2 没水量の算出	0.90	0.90
	2.3 没水量の算出	0.90	0.90
	2.4 没水量の算出	0.90	0.90
	2.5 没水量の算出	0.90	0.90
	2.6 没水量の算出	0.90	0.90
	2.7 没水量の算出	0.90	0.90
	2.8 没水量の算出	0.90	0.90
	2.9 没水量の算出	0.90	0.90
	2.10 没水量の算出	0.90	0.90

相違理由

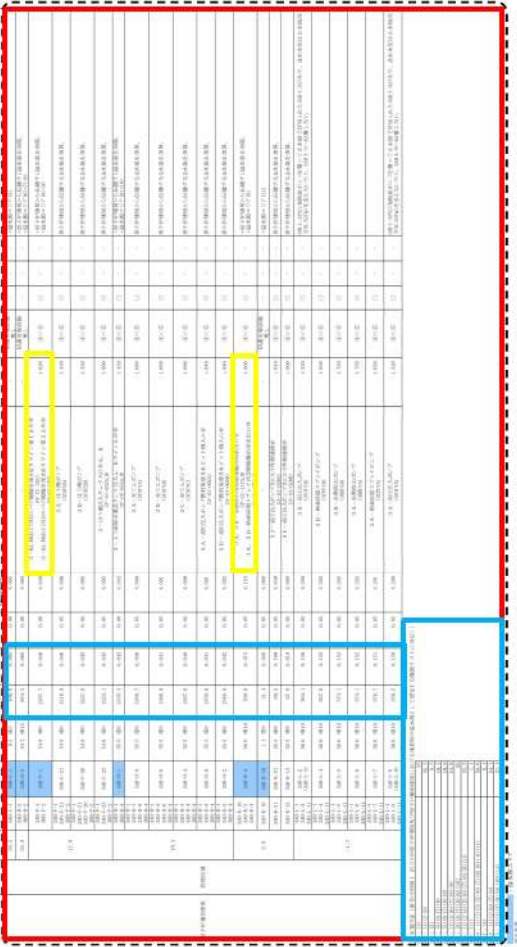
【大阪・女川】
 記載表現の相違
 【大阪】
 記載方針の相違
 女川審査実績の反映
 【女川】
 記載方針の相違

・女川は地震時の溢水水源が少なく、隣や下の区画に伝播しないため、評価区画が少ない。
 ・泊は地震時の溢水が他区画へ伝播し、複数溢水水源が合流して隣接区画に流入させる評価としている。また、溢水水源が複数フロアにあるので、評価で使う溢水量が複数区分あることから、※書きで番号振りして別紙1にてその内訳を整理している。(大阪と同様)
 ・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(地震起因による没水影響評価結果では該当なし)
 設計方針の相違
 プラント設計の違いによる評価結果の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																		
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>評価項目： 設置</p> <p>設備名称(設備)： 中央ポンプ</p> <p>設備種別： 設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">機器停止機能</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (設計仕様)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (設計仕様)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (設計仕様)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (設計仕様)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (設計仕様)</th> <th colspan="2">緊急停止機能 (設計仕様)</th> </tr> <tr> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> <th>設計仕様 (設計仕様)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div>	機器停止機能		緊急停止機能 (設計仕様)		緊急停止機能 (設計仕様)		緊急停止機能 (設計仕様)		緊急停止機能 (設計仕様)		緊急停止機能 (設計仕様)		緊急停止機能 (設計仕様)		設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川では、同時に複数区分の安全機能が機能喪失する結果となる評価ケースがあり、判定表による評価を実施している。 ・泊の地震起因による設水影響評価では、すべての防護対象が多重性を維持する結果となるため、判定表による評価は必要ない。(大飯と同様)
機器停止機能				緊急停止機能 (設計仕様)		緊急停止機能 (設計仕様)		緊急停止機能 (設計仕様)		緊急停止機能 (設計仕様)		緊急停止機能 (設計仕様)		緊急停止機能 (設計仕様)																																																																							
		設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)	設計仕様 (設計仕様)																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>表1 没水影響評価結果整理表 (地震起因) (2/2)</p> 	<p>【女川】</p> <p><u>記載方針の相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は地震時の溢水源が少なく、隣や下の区画に伝播しないため、評価区画が少ない。 ・泊は地震時の溢水が他区画へ伝播し、複数溢水源が合流して隣接区画に流入させる評価としている。また、溢水源が複数フロアにあるので、評価で使う溢水量が複数区分あることから、※書きで番号振りして別紙にてその内訳を整理している。(大飯と同様) ・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。(地震起因による没水影響評価結果では該当なし) <p><u>設計方針の相違</u></p> <p>プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料24）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目 番号</th> <th rowspan="2">設備名称</th> <th rowspan="2">数量</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">製造番号</th> <th colspan="2">製造会社</th> <th rowspan="2">備註</th> <th rowspan="2">凡例</th> <th rowspan="2">D</th> <th rowspan="2">B</th> <th rowspan="2">C</th> </tr> <tr> <th>製造会社</th> <th>製造番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>2013.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>16</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>18</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>20</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>22</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>23</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>24</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>25</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>26</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>27</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>28</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>29</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>30</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>31</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>32</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>33</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>34</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>35</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>36</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>37</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>38</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>39</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>40</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>41</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>42</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>43</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>44</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>45</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>46</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>47</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>48</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>49</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>50</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>51</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>52</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>53</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>54</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>55</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>56</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>57</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>58</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>59</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>60</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>61</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>62</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>63</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>64</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>65</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>66</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>67</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>68</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>69</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>70</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>71</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>72</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>73</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>74</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>75</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>76</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>77</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>78</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>79</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>80</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>81</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>82</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>83</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>84</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>85</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>86</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>87</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>88</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>89</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>90</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>91</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>92</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>93</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>94</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>95</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>96</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>97</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>98</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>99</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>113.2</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>100</td><td>1号炉</td><td>1</td><td>273.3</td><td>0.01</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	評価項目 番号	設備名称	数量	規格	製造番号	製造会社		備註	凡例	D	B	C	製造会社	製造番号	1	1号炉	1	2013.3	0.01								12	1号炉	1	113.2	0.01								14	1号炉	1	273.3	0.01								15	1号炉	1	113.2	0.01								16	1号炉	1	273.3	0.01								17	1号炉	1	113.2	0.01								18	1号炉	1	273.3	0.01								19	1号炉	1	113.2	0.01								20	1号炉	1	273.3	0.01								21	1号炉	1	113.2	0.01								22	1号炉	1	273.3	0.01								23	1号炉	1	113.2	0.01								24	1号炉	1	273.3	0.01								25	1号炉	1	113.2	0.01								26	1号炉	1	273.3	0.01								27	1号炉	1	113.2	0.01								28	1号炉	1	273.3	0.01								29	1号炉	1	113.2	0.01								30	1号炉	1	273.3	0.01								31	1号炉	1	113.2	0.01								32	1号炉	1	273.3	0.01								33	1号炉	1	113.2	0.01								34	1号炉	1	273.3	0.01								35	1号炉	1	113.2	0.01								36	1号炉	1	273.3	0.01								37	1号炉	1	113.2	0.01								38	1号炉	1	273.3	0.01								39	1号炉	1	113.2	0.01								40	1号炉	1	273.3	0.01								41	1号炉	1	113.2	0.01								42	1号炉	1	273.3	0.01								43	1号炉	1	113.2	0.01								44	1号炉	1	273.3	0.01								45	1号炉	1	113.2	0.01								46	1号炉	1	273.3	0.01								47	1号炉	1	113.2	0.01								48	1号炉	1	273.3	0.01								49	1号炉	1	113.2	0.01								50	1号炉	1	273.3	0.01								51	1号炉	1	113.2	0.01								52	1号炉	1	273.3	0.01								53	1号炉	1	113.2	0.01								54	1号炉	1	273.3	0.01								55	1号炉	1	113.2	0.01								56	1号炉	1	273.3	0.01								57	1号炉	1	113.2	0.01								58	1号炉	1	273.3	0.01								59	1号炉	1	113.2	0.01								60	1号炉	1	273.3	0.01								61	1号炉	1	113.2	0.01								62	1号炉	1	273.3	0.01								63	1号炉	1	113.2	0.01								64	1号炉	1	273.3	0.01								65	1号炉	1	113.2	0.01								66	1号炉	1	273.3	0.01								67	1号炉	1	113.2	0.01								68	1号炉	1	273.3	0.01								69	1号炉	1	113.2	0.01								70	1号炉	1	273.3	0.01								71	1号炉	1	113.2	0.01								72	1号炉	1	273.3	0.01								73	1号炉	1	113.2	0.01								74	1号炉	1	273.3	0.01								75	1号炉	1	113.2	0.01								76	1号炉	1	273.3	0.01								77	1号炉	1	113.2	0.01								78	1号炉	1	273.3	0.01								79	1号炉	1	113.2	0.01								80	1号炉	1	273.3	0.01								81	1号炉	1	113.2	0.01								82	1号炉	1	273.3	0.01								83	1号炉	1	113.2	0.01								84	1号炉	1	273.3	0.01								85	1号炉	1	113.2	0.01								86	1号炉	1	273.3	0.01								87	1号炉	1	113.2	0.01								88	1号炉	1	273.3	0.01								89	1号炉	1	113.2	0.01								90	1号炉	1	273.3	0.01								91	1号炉	1	113.2	0.01								92	1号炉	1	273.3	0.01								93	1号炉	1	113.2	0.01								94	1号炉	1	273.3	0.01								95	1号炉	1	113.2	0.01								96	1号炉	1	273.3	0.01								97	1号炉	1	113.2	0.01								98	1号炉	1	273.3	0.01								99	1号炉	1	113.2	0.01								100	1号炉	1	273.3	0.01									<p>【女川】 記載方針の相違 ・女川は地震時の溢水源が少なく、隣り下の区画に伝播しないため、評価区画が少ない。 ・泊は地震時の溢水が他区画へ伝播し、複数溢水源が合流して隣接区画に流入させる評価としている。また、溢水源が複数フロアにあるので、評価で使う溢水量が複数区分あることから、※書きで番号振りして別紙にてその内訳を整理している。（大飯と同様） ・泊では、開口部等からの流下で水位上昇が抑制される評価に該当する場合、表の備考欄に記載する。（地震起因による浸水影響評価結果では該当なし）</p> <p>設計方針の相違 プラント設計の違いによる評価結果の相違</p>
評価項目 番号	設備名称						数量	規格						製造番号	製造会社		備註	凡例	D	B	C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		製造会社	製造番号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1	1号炉	1	2013.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
12	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
14	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
15	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
16	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
17	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
18	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
19	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
20	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
21	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
22	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
23	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
24	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
25	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
26	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
27	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
28	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
29	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
30	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
31	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
32	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
33	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
34	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
35	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
36	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
37	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
38	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
39	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
40	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
41	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
42	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
43	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
44	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
45	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
46	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
47	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
48	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
49	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
50	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
51	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
52	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
53	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
54	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
55	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
56	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
57	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
58	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
59	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
60	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
61	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
62	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
63	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
64	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
65	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
66	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
67	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
68	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
69	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
70	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
71	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
72	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
73	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
74	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
75	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
76	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
77	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
78	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
79	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
80	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
81	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
82	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
83	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
84	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
85	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
86	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
87	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
88	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
89	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
90	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
91	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
92	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
93	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
94	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
95	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
96	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
97	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
98	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
99	1号炉	1	113.2	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
100	1号炉	1	273.3	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料24）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																												
<p>別紙1 大飯3号炉及び4号炉原子炉周辺建屋における地震時の溢水源として想定する機器リスト</p> <p>【地震に起因する溢水】</p> <p>○ 流体を内包する機器（配管、容器）のうち、基準地震動による地震力によって破損が生じるとされる機器（耐震重要度分類B、Cクラスの機器）について、破損を想定する。ただし、耐震B、Cクラスの機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、漏水を考慮しない。</p> <p>○ 溢水量は、系統の全保有水量が漏えいするものとする。ただし、自動又は手動操作によって、漏えいを停止させることができる場合は、この機能を考慮した。</p>	<p>別紙1 泊発電所3号炉原子炉建屋及び原子炉補助建屋における地震時の溢水源として想定する機器リスト</p> <p>【地震に起因する溢水】</p> <p>○ 流体を内包する機器（配管、容器）のうち、基準地震動による地震力によって破損が生じるとされる機器（耐震重要度分類B、Cクラスの機器）について、破損を想定する。ただし、耐震B、Cクラスの機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、漏水を考慮しない。</p> <p>○ 溢水量は、系統の全保有水量が漏えいするものとする。ただし、自動又は手動操作によって、漏えいを停止させることができる場合は、この機能を考慮した。</p>	<p>別紙1 泊発電所3号炉原子炉建屋及び原子炉補助建屋における地震時の溢水源として想定する機器リスト</p> <p>【地震に起因する溢水】</p> <p>○ 流体を内包する機器（配管、容器）のうち、基準地震動による地震力によって破損が生じるとされる機器（耐震重要度分類B、Cクラスの機器）について、破損を想定する。ただし、耐震B、Cクラスの機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、漏水を考慮しない。</p> <p>○ 溢水量は、系統の全保有水量が漏えいするものとする。ただし、自動又は手動操作によって、漏えいを停止させることができる場合は、この機能を考慮した。</p>	<p>【女川】 記載方針の相違 ・女川は地震時の溢水源が少なく、隣や下の区画に伝播しないため、評価区画が少ない。 ・泊は地震時の溢水が他区画へ伝播し、複数溢水源が合流して隣接区画に流入させる評価としている。また、溢水源が複数フロアにあるので、評価で使う溢水量が複数区分あることから、※書きで番号振りして別紙1にてその内訳を整理している。（大飯と同様） ・以降は大飯との記載比較とする。</p>																																																																																																																																																																												
<p>表1 原子炉周辺建屋における地震時の溢水源として想定する機器リスト</p>	<p>表1 原子炉建屋及び原子炉補助建屋における地震時の溢水源として想定する機器リスト</p>	<p>表1 原子炉建屋及び原子炉補助建屋における地震時の溢水源として想定する機器リスト</p>	<p>【大飯】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる建屋、溢水源及び溢水量の相違</p>																																																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>フロア</th> <th>溢水源</th> <th>溢水量[m³]</th> <th>備考※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">3号炉 原子炉 周辺 建屋</td> <td>E.L.+39.0m</td> <td>樹脂タンク</td> <td>0.23</td> <td>(1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E.L.+33.6m</td> <td>使用済燃料ピットスロッシング</td> <td rowspan="2">41.12</td> <td rowspan="2">(2)</td> </tr> <tr> <td>冷却材温床式脱塩塔</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E.L.+26.0m</td> <td>冷却材陽イオン脱塩塔</td> <td rowspan="2">48.07※1</td> <td rowspan="2">(3)</td> </tr> <tr> <td>冷却材脱塩塔入口フィルタ</td> </tr> <tr> <td>E.L.+17.0m</td> <td>一次系薬品タンク</td> <td>0.02</td> <td>(4)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">3号炉溢水量</td> <td>89.44</td> <td></td> </tr> <tr> <th>建屋</th> <th>フロア</th> <th>溢水源</th> <th>溢水量[m³]</th> <th>備考※1</th> </tr> <tr> <td rowspan="5">4号炉 原子炉 周辺 建屋</td> <td>E.L.+39.0m</td> <td>樹脂タンク</td> <td>0.23</td> <td>(1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E.L.+33.6m</td> <td>使用済燃料ピットスロッシング</td> <td rowspan="2">41.12</td> <td rowspan="2">(2)</td> </tr> <tr> <td>冷却材温床式脱塩塔</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E.L.+26.0m</td> <td>冷却材陽イオン脱塩塔</td> <td rowspan="2">48.07※1</td> <td rowspan="2">(3)</td> </tr> <tr> <td>冷却材脱塩塔入口フィルタ</td> </tr> <tr> <td>E.L.+17.0m</td> <td>一次系薬品タンク</td> <td>0.02</td> <td>(4)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">4号炉溢水量</td> <td>89.44</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源	溢水量[m ³]	備考※1	3号炉 原子炉 周辺 建屋	E.L.+39.0m	樹脂タンク	0.23	(1)	E.L.+33.6m	使用済燃料ピットスロッシング	41.12	(2)	冷却材温床式脱塩塔	E.L.+26.0m	冷却材陽イオン脱塩塔	48.07※1	(3)	冷却材脱塩塔入口フィルタ	E.L.+17.0m	一次系薬品タンク	0.02	(4)	3号炉溢水量			89.44		建屋	フロア	溢水源	溢水量[m ³]	備考※1	4号炉 原子炉 周辺 建屋	E.L.+39.0m	樹脂タンク	0.23	(1)	E.L.+33.6m	使用済燃料ピットスロッシング	41.12	(2)	冷却材温床式脱塩塔	E.L.+26.0m	冷却材陽イオン脱塩塔	48.07※1	(3)	冷却材脱塩塔入口フィルタ	E.L.+17.0m	一次系薬品タンク	0.02	(4)	4号炉溢水量			89.44		<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>フロア</th> <th>溢水源</th> <th>溢水量[m³]</th> <th>備考※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">原子炉 建屋</td> <td>T.P.33.1m</td> <td>使用済燃料ピットスロッシング</td> <td>35.0</td> <td>(1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">T.P.10.3m</td> <td>ガス圧縮装置</td> <td>0.2</td> <td>(2)</td> </tr> <tr> <td>廃ガス除湿装置</td> <td>0.3</td> <td>(3)</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">原子炉 補助建屋</td> <td>T.P.2.3m</td> <td>薬液混合タンク</td> <td>0.1</td> <td>(4)</td> </tr> <tr> <td>T.P.38.5m</td> <td>樹脂タンク</td> <td>0.5</td> <td>(5)</td> </tr> <tr> <td>T.P.24.8m</td> <td>廃液貯蔵ピットか性ソーダ計量タンク</td> <td>0.3</td> <td>(6)</td> </tr> <tr> <td>T.P.24.8m</td> <td>洗浄排水蒸発装置リン酸ソーダ注入装置</td> <td>0.5</td> <td>(7)</td> </tr> <tr> <td>T.P.24.8m ～T.P.2.8m</td> <td>セメント固化装置</td> <td>18.4※1</td> <td>(8)</td> </tr> <tr> <td>T.P.17.8m</td> <td>1次系薬品タンク</td> <td>0.1</td> <td>(9)</td> </tr> <tr> <td>T.P.10.3m</td> <td>垂鉛注入装置</td> <td>0.2</td> <td>(10)</td> </tr> <tr> <td>T.P.5.8m</td> <td>酸液ドレンタンクか性ソーダ計量タンク</td> <td rowspan="2">1.1</td> <td rowspan="2">(11)</td> </tr> <tr> <td>T.P.2.8m</td> <td>酸液ドレンタンク</td> </tr> <tr> <td colspan="3">3号炉溢水量</td> <td>56.7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源	溢水量[m ³]	備考※1	原子炉 建屋	T.P.33.1m	使用済燃料ピットスロッシング	35.0	(1)	T.P.10.3m	ガス圧縮装置	0.2	(2)	廃ガス除湿装置	0.3	(3)	原子炉 補助建屋	T.P.2.3m	薬液混合タンク	0.1	(4)	T.P.38.5m	樹脂タンク	0.5	(5)	T.P.24.8m	廃液貯蔵ピットか性ソーダ計量タンク	0.3	(6)	T.P.24.8m	洗浄排水蒸発装置リン酸ソーダ注入装置	0.5	(7)	T.P.24.8m ～T.P.2.8m	セメント固化装置	18.4※1	(8)	T.P.17.8m	1次系薬品タンク	0.1	(9)	T.P.10.3m	垂鉛注入装置	0.2	(10)	T.P.5.8m	酸液ドレンタンクか性ソーダ計量タンク	1.1	(11)	T.P.2.8m	酸液ドレンタンク	3号炉溢水量			56.7		<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>フロア</th> <th>溢水源</th> <th>溢水量[m³]</th> <th>備考※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">原子炉 建屋</td> <td>T.P.33.1m</td> <td>使用済燃料ピットスロッシング</td> <td>35.0</td> <td>(1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">T.P.10.3m</td> <td>ガス圧縮装置</td> <td>0.2</td> <td>(2)</td> </tr> <tr> <td>廃ガス除湿装置</td> <td>0.3</td> <td>(3)</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">原子炉 補助建屋</td> <td>T.P.2.3m</td> <td>薬液混合タンク</td> <td>0.1</td> <td>(4)</td> </tr> <tr> <td>T.P.38.5m</td> <td>樹脂タンク</td> <td>0.5</td> <td>(5)</td> </tr> <tr> <td>T.P.24.8m</td> <td>廃液貯蔵ピットか性ソーダ計量タンク</td> <td>0.3</td> <td>(6)</td> </tr> <tr> <td>T.P.24.8m</td> <td>洗浄排水蒸発装置リン酸ソーダ注入装置</td> <td>0.5</td> <td>(7)</td> </tr> <tr> <td>T.P.24.8m ～T.P.2.8m</td> <td>セメント固化装置</td> <td>18.4※1</td> <td>(8)</td> </tr> <tr> <td>T.P.17.8m</td> <td>1次系薬品タンク</td> <td>0.1</td> <td>(9)</td> </tr> <tr> <td>T.P.10.3m</td> <td>垂鉛注入装置</td> <td>0.2</td> <td>(10)</td> </tr> <tr> <td>T.P.5.8m</td> <td>酸液ドレンタンクか性ソーダ計量タンク</td> <td rowspan="2">1.1</td> <td rowspan="2">(11)</td> </tr> <tr> <td>T.P.2.8m</td> <td>酸液ドレンタンク</td> </tr> <tr> <td colspan="3">3号炉溢水量</td> <td>56.7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	建屋	フロア	溢水源	溢水量[m ³]	備考※1	原子炉 建屋	T.P.33.1m	使用済燃料ピットスロッシング	35.0	(1)	T.P.10.3m	ガス圧縮装置	0.2	(2)	廃ガス除湿装置	0.3	(3)	原子炉 補助建屋	T.P.2.3m	薬液混合タンク	0.1	(4)	T.P.38.5m	樹脂タンク	0.5	(5)	T.P.24.8m	廃液貯蔵ピットか性ソーダ計量タンク	0.3	(6)	T.P.24.8m	洗浄排水蒸発装置リン酸ソーダ注入装置	0.5	(7)	T.P.24.8m ～T.P.2.8m	セメント固化装置	18.4※1	(8)	T.P.17.8m	1次系薬品タンク	0.1	(9)	T.P.10.3m	垂鉛注入装置	0.2	(10)	T.P.5.8m	酸液ドレンタンクか性ソーダ計量タンク	1.1	(11)	T.P.2.8m	酸液ドレンタンク	3号炉溢水量			56.7		<p>※1 系統の全保有水量が漏えいするものとした。 ※2 地震に起因する溢水影響評価結果に対応。</p>
建屋	フロア	溢水源	溢水量[m ³]	備考※1																																																																																																																																																																											
3号炉 原子炉 周辺 建屋	E.L.+39.0m	樹脂タンク	0.23	(1)																																																																																																																																																																											
	E.L.+33.6m	使用済燃料ピットスロッシング	41.12	(2)																																																																																																																																																																											
		冷却材温床式脱塩塔																																																																																																																																																																													
	E.L.+26.0m	冷却材陽イオン脱塩塔	48.07※1	(3)																																																																																																																																																																											
		冷却材脱塩塔入口フィルタ																																																																																																																																																																													
E.L.+17.0m	一次系薬品タンク	0.02	(4)																																																																																																																																																																												
3号炉溢水量			89.44																																																																																																																																																																												
建屋	フロア	溢水源	溢水量[m ³]	備考※1																																																																																																																																																																											
4号炉 原子炉 周辺 建屋	E.L.+39.0m	樹脂タンク	0.23	(1)																																																																																																																																																																											
	E.L.+33.6m	使用済燃料ピットスロッシング	41.12	(2)																																																																																																																																																																											
		冷却材温床式脱塩塔																																																																																																																																																																													
	E.L.+26.0m	冷却材陽イオン脱塩塔	48.07※1	(3)																																																																																																																																																																											
		冷却材脱塩塔入口フィルタ																																																																																																																																																																													
E.L.+17.0m	一次系薬品タンク	0.02	(4)																																																																																																																																																																												
4号炉溢水量			89.44																																																																																																																																																																												
建屋	フロア	溢水源	溢水量[m ³]	備考※1																																																																																																																																																																											
原子炉 建屋	T.P.33.1m	使用済燃料ピットスロッシング	35.0	(1)																																																																																																																																																																											
	T.P.10.3m	ガス圧縮装置	0.2	(2)																																																																																																																																																																											
		廃ガス除湿装置	0.3	(3)																																																																																																																																																																											
原子炉 補助建屋	T.P.2.3m	薬液混合タンク	0.1	(4)																																																																																																																																																																											
	T.P.38.5m	樹脂タンク	0.5	(5)																																																																																																																																																																											
	T.P.24.8m	廃液貯蔵ピットか性ソーダ計量タンク	0.3	(6)																																																																																																																																																																											
	T.P.24.8m	洗浄排水蒸発装置リン酸ソーダ注入装置	0.5	(7)																																																																																																																																																																											
	T.P.24.8m ～T.P.2.8m	セメント固化装置	18.4※1	(8)																																																																																																																																																																											
	T.P.17.8m	1次系薬品タンク	0.1	(9)																																																																																																																																																																											
	T.P.10.3m	垂鉛注入装置	0.2	(10)																																																																																																																																																																											
	T.P.5.8m	酸液ドレンタンクか性ソーダ計量タンク	1.1	(11)																																																																																																																																																																											
T.P.2.8m	酸液ドレンタンク																																																																																																																																																																														
3号炉溢水量			56.7																																																																																																																																																																												
建屋	フロア	溢水源	溢水量[m ³]	備考※1																																																																																																																																																																											
原子炉 建屋	T.P.33.1m	使用済燃料ピットスロッシング	35.0	(1)																																																																																																																																																																											
	T.P.10.3m	ガス圧縮装置	0.2	(2)																																																																																																																																																																											
		廃ガス除湿装置	0.3	(3)																																																																																																																																																																											
原子炉 補助建屋	T.P.2.3m	薬液混合タンク	0.1	(4)																																																																																																																																																																											
	T.P.38.5m	樹脂タンク	0.5	(5)																																																																																																																																																																											
	T.P.24.8m	廃液貯蔵ピットか性ソーダ計量タンク	0.3	(6)																																																																																																																																																																											
	T.P.24.8m	洗浄排水蒸発装置リン酸ソーダ注入装置	0.5	(7)																																																																																																																																																																											
	T.P.24.8m ～T.P.2.8m	セメント固化装置	18.4※1	(8)																																																																																																																																																																											
	T.P.17.8m	1次系薬品タンク	0.1	(9)																																																																																																																																																																											
	T.P.10.3m	垂鉛注入装置	0.2	(10)																																																																																																																																																																											
	T.P.5.8m	酸液ドレンタンクか性ソーダ計量タンク	1.1	(11)																																																																																																																																																																											
T.P.2.8m	酸液ドレンタンク																																																																																																																																																																														
3号炉溢水量			56.7																																																																																																																																																																												

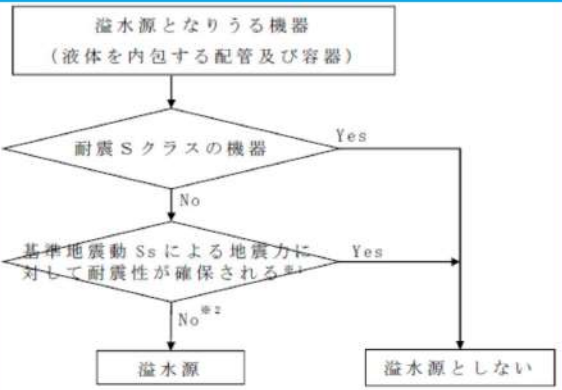
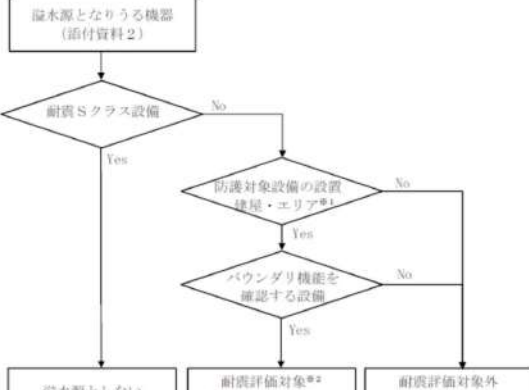

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料25）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.4.3-2</p> <p>耐震B、Cクラスの機器の耐震強度評価方法及び評価結果</p> <p>溢水ガイドにしたがい、流体を内包する耐震B、Cクラスの機器（配管、容器）のうち、基準地震動S_sによる地震力により破損が生じる機器を溢水源として想定する。</p> <p>耐震Sクラスの機器については、基準地震動S_sによる地震力によって破損は生じないことから溢水源として想定しない。</p> <p>また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動S_sによる地震力に対して耐震強度評価により耐震性が確保されるもの、又は耐震補強工事により、耐震性を確保するものについては、溢水源として想定しない。</p> <p>そこで、地震時に溢水源となりうる耐震B、Cクラスの機器が、基準地震動S_sによる地震力に対して耐震性が確保されることについて、その評価方法を示す。</p> <p>（1）評価方針</p> <p>基準地震動S_sによって溢水源となりうる耐震B、Cクラスの機器が基準地震動S_sによる地震力に対して耐震性が確保されることを確認する。</p> <p>なお、耐震Sクラスの機器については基準地震動S_sによる地震力に対して安全機能が保持されるとともに、弾性設計用地震動S_d又は静的地震動のいずれか大きい方の地震力に対して、おおむね弾性状態に留まることが要求されている。</p> <p>内部溢水影響評価における耐震B、Cクラスの機器の耐震強度評価では、機器の破損による溢水防止の観点から、基準地震動S_sによる地震力に対して機器の耐震強度評価を実施し、バウンダリ機能及びバウンダリ支持機能が確保されることを確認する。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料 29</p> <p>耐震B、Cクラス機器の耐震評価</p> <p>流体を内包する耐震B、Cクラス機器（配管、容器等）が地震時に破損することで溢水源となるが、基準地震動S_sによる地震力に対して耐震性が確保されるものについては漏水が発生しない。</p> <p>そこで、添付資料2にて抽出した溢水源となりうる機器の基準地震動S_sによる地震力に対する耐震評価について示す。</p> <p>1. 評価方針</p> <p>添付資料2にて抽出した溢水源となりうる機器が基準地震動S_sによる地震力に対して耐震性が確保されることを確認する。</p> <p>耐震B、Cクラス機器の耐震評価については、機器の破損による溢水防止の観点から、基準地震動S_sによる地震力に対して機器の構造強度評価を実施し、バウンダリ機能が確保されることを確認する。</p> <p>なお、耐震Sクラス機器については、基準地震動S_sによる地震力に対して安全機能が保持されるとともに、弾性設計用地震動S_d又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対して、おおむね弾性状態に留まることが要求されており、バウンダリ機能が確保される。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料 25</p> <p>耐震B、Cクラス機器の耐震評価</p> <p>流体を内包する耐震B、Cクラス機器（配管、容器等）が地震時に破損することで溢水源となるが、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては漏水が発生しない。</p> <p>そこで、添付資料2にて抽出した溢水源となりうる機器の基準地震動による地震力に対する耐震評価について示す。</p> <p>1. 評価方針</p> <p>添付資料2にて抽出した溢水源となりうる機器が基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されることを確認する。</p> <p>耐震B、Cクラス機器の耐震評価については、機器の破損による溢水防止の観点から、基準地震動による地震力に対して機器の構造強度評価を実施し、バウンダリ機能が確保されることを確認する。</p> <p>なお、耐震Sクラス機器については、基準地震動による地震力に対して安全機能が保持されるとともに、弾性設計用地震動又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対して、おおむね弾性状態に留まることが要求されており、バウンダリ機能が確保される。</p>	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 耐震強度評価の考え方</p> <p>原子炉周辺建屋、制御建屋及び廃棄物処理建屋に設置され、基準地震動 S_s によって溢水源となる機器に対し、以下の考え方にに基づき耐震強度評価を実施する。なお、耐震強度評価を実施しない機器は破損するものとし、溢水源とする。評価フローを図1に示す。</p>  <p>※1 耐震対策工事により耐震性を確保するものを含む。 ※2 耐震強度評価を実施しないものは溢水源として扱う。</p> <p>図1 地震時に溢水源とする機器の抽出フロー</p>	<p>2. 耐震評価対象の考え方</p> <p>添付資料2で抽出された溢水源となりうる機器について、溢水影響の観点から、以下の考え方にに基づき耐震評価対象を抽出する。なお、耐震評価対象の抽出フローを図1に示す。</p>  <p>※1 原子炉建屋原子炉機、原子炉建屋付属棟、原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア（非管理区域）、制御建屋、復水貯蔵タンク（CST）エリア、軽油タンク（LOT）エリア及びS班ホゾゾ室</p> <p>※2 耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る場合は、補強工事を行い、基準地震動 S_s による地震力に対してバウンダリ機能を確保する。</p> <p>※3 地震に起因する溢水源リスト</p> <p>図1 耐震評価対象の抽出フロー</p>	<p>2. 耐震評価対象の考え方</p> <p>添付資料2で抽出された溢水源となりうる機器について、溢水影響の観点から、以下の考え方にに基づき耐震評価対象を抽出する。なお、耐震評価対象の抽出フローを図1に示す。</p>  <p>※1 原子炉建屋、原子炉補助建屋、ディーゼル発電機建屋、及び循環水ポンプ建屋</p> <p>※2 耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る場合は、補強工事を行い、基準地震動による地震力に対してバウンダリ機能を確保する</p> <p>※3 地震に起因する溢水源リスト</p> <p>図1 耐震評価対象の抽出フロー</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 設計方針の相違 建屋の違いによる</p>
<p>(3) 機器の耐震強度評価</p> <p>a. 評価の考え方</p> <p>通常運転時、運転時の異常な過渡変化時及び事故時に生じるそれぞれの荷重と基準地震動 S_s による地震力を組合せた荷重条件に対して、耐震強度評価を実施し、日本電気協会「原子力発電所耐震設計技術指針」（JEAG4601-1991 追補版）の許容応力状態IVASにおける許容応力（以下、評価基準値（IVAS））を満足することを確認する。</p>	<p>3. 機器の耐震評価</p> <p>(1) 評価の考え方</p> <p>耐震B、Cクラス機器の破損による溢水防止の観点から、基準地震動 S_s による地震力に対して、耐震評価対象となる耐震B、Cクラス機器の構造強度評価を実施し、バウンダリ機能が確保されていることを確認する。</p>	<p>3. 機器の耐震評価</p> <p>(1) 評価の考え方</p> <p>耐震B、Cクラス機器の破損による溢水防止の観点から、基準地震動による地震力に対して、耐震評価対象となる耐震B、Cクラス機器の構造強度評価を実施し、バウンダリ機能が確保されていることを確認する。</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 評価手法</p> <p>耐震強度評価は基準地震動 S_s を用いた動的解析によることとし、図2に示すような各機器の振動特性に応じたモデル化を行い、設計用床応答スペクトル等を用いた地震応答解析（スペクトルモーダル解析法等）を行う。その上で、当該機器の据付床の水平方向及び鉛直方向それぞれの床応答を用いて応答解析を行い、それぞれの応答解析結果を適切に組み合わせる。なお、水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せについても影響評価を行う。</p> <p>評価手法は、一般的な耐震Sクラス機器（補機類）と同様の手法とし、以下に示す規格基準又は試験等で妥当性が確認されたものを基本として、鉛直方向の動的解析等の評価上必要な事項を考慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1987 原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1991 追補版 <p>応力評価は、基準地震動 S_s に対する応力発生値と評価基準値を比較することにより行い、評価基準値は「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601・補-1984」（以下、「JEAG」という。）、「発電用原子力設備規格 設計・建設規格 JSME S NC1-2005/2007」等の規格基準で規定されている値、又は試験等で妥当性が確認されている値を用いる。</p>	<p>(2) 評価手法</p> <p>構造強度評価は、図2に示すような各機器の振動特性に応じたモデル化を行い、当該据付床の床応答スペクトル等を用いた地震応答解析（スペクトルモーダル解析等）や定式化された評価式により各部の応力を算定する。</p> <p>応力算定手法としては、「発電用原子力設備規格 設計・建設規格 JSME SNC1-2005/2007」（以下、JSME という）及び「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1987, JEAG 4601・補-1984, JEAG 4601-1991 追補版」（以下、JEAG という）等の規格基準又は試験等で妥当性が確認されたものを用いる。</p> <p>水平方向、鉛直方向の荷重等は、絶対値和又は、SRSS 法により組み合わせる。</p> <p>評価基準値は、JSME, JEAG 等の規格基準で規定されている値、又は試験等で妥当性が確認されている値を用いる。</p> <p>評価部位については、JEAG 等の評価対象部位を基に構造上適切な評価部位を選定する。</p>	<p>(2) 評価手法</p> <p>構造強度評価は、図2に示すような各機器の振動特性に応じたモデル化を行い、当該据付床の床応答スペクトル等を用いた地震応答解析（スペクトルモーダル解析等）や定式化された評価式により各部の応力を算定する。</p> <p>応力算定手法としては、「発電用原子力設備規格 設計・建設規格 JSME SNC1-2005/2007」（以下、JSME という）及び「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1987, JEAG 4601・補-1984, JEAG 4601-1991 追補版」（以下、JEAG という）等の規格基準又は試験等で妥当性が確認されたものを用いる。</p> <p>水平方向、鉛直方向の荷重等は、絶対値和又は、SRSS 法により組み合わせる。</p> <p>評価基準値は、JSME, JEAG 等の規格基準で規定されている値、又は試験等で妥当性が確認されている値を用いる。</p> <p>評価部位については、JEAG 等の評価対象部位を基に構造上適切な評価部位を選定する。</p>	<p>【大飯】</p> <p>記載方針の相違</p> <p>女川審査実績の反映</p> <p>【女川】</p> <p>記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>地震応答解析モデル（例）</p> <p>3点支持等分布質量連続はりモデル（例）</p>	<p>【容器、ポンプの例】</p> <p>【配管の例】 (スペクトルモーダル解析法)</p> <p>(定ピッチスパン法)</p>	<p>【容器、ポンプの例】</p> <p>【配管の例】</p> <p>3点支持等分布質量連続はりモデル</p> <p>3次元はりモデル</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 設計方針の相違 配管の耐震評価において、スペクトルモーダル解析法及び定ピッチスパン法による地震応答解析を行う女川に対して、泊と大飯は標準支持間隔法及び3次元梁モデル解析による地震応答解析を行う。</p>
<p>図2 機器の地震応答解析モデル（例）</p> <p>c. 容器の耐震強度評価</p> <p>評価対象となる耐震B、Cクラスの容器（タンク、ポンプ等）の主な解析条件を表1に示す。</p> <p>表2に示す耐震B、Cクラスの評価対象機器については、発生応力が評価基準値以内であることを評価し、基準地震動S_sに対し耐震性を有していることを確認する。なお、評価にあたっては、規格基準と異なる評価手法及び条件を適用する場合は、その妥当性を確認した上で適用する。</p> <p>応答解析を実施せず鉛直方向を剛構造として取扱う場合は、その妥当性を確認した上で評価に反映する。</p>	<p>図2 地震応答解析モデル（例）</p> <p>(3) 容器等の耐震評価</p> <p>耐震B、Cクラスの機器のうち耐震評価対象となる容器、ポンプ等（以下、容器等という。）の解析条件を表1に示す。</p> <p>また、評価対象とした容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表を表2-1、表2-2に示す。なお、比較のため耐震Sクラス容器等の評価手法・条件の例も併せて示す。また、以下の評価は、現状の基本設計段階にて想定しているものであり、今後詳細設計等を精査するに伴い、耐震評価等の変更が生じる可能性がある。</p> <p>評価対象とした容器等の耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る容器等については、補強工事を行い、基準地震動S_sによる地震力に対してバウンダリ機能を確保する。</p>	<p>図2 地震応答解析モデル（例）</p> <p>(3) 容器等の耐震評価</p> <p>耐震B、Cクラスの機器のうち耐震評価対象となる容器、ポンプ等（以下、容器等という。）の解析条件を表1に示す。</p> <p>また、評価対象とした容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表を表2-1、表2-2に示す。なお、比較のため耐震Sクラス容器等の評価手法・条件の例も併せて示す。また、以下の評価は、現状の基本設計段階にて想定しているものであり、今後詳細設計等を精査するに伴い、耐震評価等の変更が生じる可能性がある。</p> <p>評価対象とした容器等の耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る容器等については、補強工事を行い、基準地震動による地震力に対してバウンダリ機能を確保する。</p>	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉				女川原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由	
表1 容器等の解析条件				表1 容器等の解析条件				表1 容器等の解析条件					
	耐震B、Cクラスの容器 (溢水影響評価)	【参考】 耐震Sクラスの容器 (設計評価)	【参考】 建設時工事計画 耐震Bクラスの容器 ^{※1}		B、Cクラス (溢水影響評価)	【参考】 Sクラス 建設時工認 Bクラス			B、Cクラス評価 (溢水影響評価)	【参考】 Sクラス 建設時工認 Bクラス			
手法	JEAGに基づく構造強度評価	同左	同左	手法	JEAG等に基づく構造強度評価	同左	同左	手法	JEAG等に基づく構造強度評価	同左	同左		
評価用地震動	基準地震動 Sa	基準地震動 Ss 弾性設計用地震動 Sd 静的地震力	静的地震力 1.5Cl (Cクラス: 1.0Cl)	地震波	基準地震動 Ss 弾性設計用地震動 Sd 又は静的地震力	同左	同左	地震波	基準地震動	基準地震動、 弾性設計用地震動 又は静的地震力	同左	同左	
床応答曲線 (FRS)	±10%振幅	同左	—	床応答	床応答スペクトル (±10%振幅) 又は最大加速度	同左	—	床応答	床応答スペクトル (±10%振幅) 又は最大加速度	同左	—	—	
水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	絶対値和 又は 二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (鉛直地震力なし)	水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	絶対値和 又は 二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)	水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	絶対値和 又は 二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)	—	
減衰定数	水平: 1.0% 鉛直: 1.0% ^{※2}	同左	—	減衰定数	水平: 1.0% ^{※2} 鉛直: 1.0% ^{※2}	同左	—	減衰定数	水平: 1.0% ^{※2} 鉛直: 1.0% ^{※2}	同左	—	—	
許容応力状態	IV _s S	Sd, 静的: III _s S Sa: IV _s S	III _s S	評価基準	IV _s S Ss: IV _s S Sd, 静的: III _s S	同左	B _s S	評価基準	IV _s S	Ss: IV _s S Sd, 静的: III _s S	同左	B _s S	
評価項目	JEAGに基づくSクラスの容器等の評価項目 (例) 胴本体 ^{※3} 支持部 ^{※3} 基礎ボルト	同左	同左	評価項目	JEAGに基づく評価項目 ・胴本体 ^{※3} ・支持部 ^{※3} ・基礎ボルト等	同左	同左	評価項目	JEAGに基づく評価項目 ・胴本体 ^{※3} ・支持部 ^{※3} ・基礎ボルト等	同左	同左	同左	
<p>※1 建設時工事計画においては、耐震Cクラスの容器は評価対象外としている。</p> <p>※2 JEAG4091-1991及び試験等で妥当性が確認された値。</p> <p>※3 たて置円筒形容器については座屈評価を含む。</p>				<p>※1 共振のおそれのあるものについては、1/2 S₁による地震力を考慮する。</p> <p>※2 JEAG及び試験等で妥当性が確認された値を用いる。</p>				<p>※1 共振のおそれのあるものについては、1/2 S₁による地震力を考慮する。</p> <p>※2 JEAG及び試験等で妥当性が確認された値を用いる。</p> <p>※3 たて置円筒形容器については座屈評価を含む。</p>					
												<p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 設計方針の相違 泊と大飯では、たて置円筒形容器については座屈評価を含んでいる。</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

表2 耐震強度評価対象機器 (1/3)

区分	設備名称	設備 種別 クラス	評価方法		耐震評価 結果	耐震評価 理由	耐震評価 結果	耐震評価 理由
			上級：応答解析	下級：応力解析				
B	使用済燃料 ピット風機等	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：6割支持持たて(覆内扉)		○	○	X	工務科にて、 支脚部(鋼製)の主要寸 及び加振側の主要寸 の測定を行わないが、 従工等であることから、 応答評価とした。
			従式等による評価 (JISG4601)：6割支持持たて(覆内扉)					
B	使用済燃料 ピットワイヤ等	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)		-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)					
B	排水ポンプ等	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)		-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)					
B	非再生冷却器	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)		○	○	X	工務科にて、 鋼管部の耐震評価は、 工務科本文(暫定表) 及び加振側の主要寸 の測定を行わないが、 従工等であることから、 応答評価とした。
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)					
C	燃料冷却器	C	Sベクトルモード解析		○	○	X	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)					
C	プロセッサ等	C	Sベクトルモード解析		○	○	X	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)					
B	使用済燃料 ピット冷却器	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)		-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)					
B	使用済燃料 ピット冷却器	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)		-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)					

※1 耐震対策工事を実施するものを「○」、実施しないものを「-」とする。
 (注) 表中の「JISG4601」とは、「原子力発電所耐震設計指針 JISG4601-1987 (社)日本電気協会」をいう。

表2-1 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その1)
(1/4)

区分	設備名称	設備 種別 クラス	評価 方法	評価 結果		耐震評価 結果	耐震評価 理由
				応力 解析	応答 解析		
B	使用済燃料 ピット風機等	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：6割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	工務科にて、 支脚部(鋼製)の主要寸 及び加振側の主要寸 の測定を行わないが、 従工等であることから、 応答評価とした。
			従式等による評価 (JISG4601)：6割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	
B	使用済燃料 ピットワイヤ等	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
B	排水ポンプ等	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
B	非再生冷却器	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	工務科にて、 鋼管部の耐震評価は、 工務科本文(暫定表) 及び加振側の主要寸 の測定を行わないが、 従工等であることから、 応答評価とした。
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	
C	燃料冷却器	C	Sベクトルモード解析	○	○	○	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	-
C	プロセッサ等	C	Sベクトルモード解析	○	○	○	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	-
B	使用済燃料 ピット冷却器	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
B	使用済燃料 ピット冷却器	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-

※1 同形式のうち、地震応答加速度が大きい設備を選定
 ※2 設備の構造・型式等により分類した上で、地震応答加速度及び設備重量の大きさを考慮して代表設備を選定

追而【地震津波側審査の反映】
 (下表の破線囲部分)は、基準地震動確定後の評価結果
 により、見直しの可否を検討する。

表2-1 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その1)
(1/3)

区分	設備名称	設備 種別 クラス	評価 方法	評価 結果		耐震評価 結果	耐震評価 理由
				応力 解析	応答 解析		
B	使用済燃料 ピット風機等	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：6割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	工務科にて、 支脚部(鋼製)の主要寸 及び加振側の主要寸 の測定を行わないが、 従工等であることから、 応答評価とした。
			従式等による評価 (JISG4601)：6割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	
B	使用済燃料 ピットワイヤ等	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
B	排水ポンプ等	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
B	非再生冷却器	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	工務科にて、 鋼管部の耐震評価は、 工務科本文(暫定表) 及び加振側の主要寸 の測定を行わないが、 従工等であることから、 応答評価とした。
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	
C	燃料冷却器	C	Sベクトルモード解析	○	○	○	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	-
C	プロセッサ等	C	Sベクトルモード解析	○	○	○	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	○	○	○	-
B	使用済燃料 ピット冷却器	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
B	使用済燃料 ピット冷却器	B	設備の固有値に基づく応答加速法による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-
			従式等による評価 (JISG4601)：5割支持持たて(覆内扉)	-	-	-	-

【大阪】
 記載方針の相違
 女川審査実績の反映
 【女川】
 設計方針の相違
 対象機器及び評価手法・評価結果
 の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																			
	<p>表 2-1 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表（その1） (4/4)</p> <table border="1" data-bbox="739 239 1232 1460"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">設備名称</th> <th rowspan="2">評価部位</th> <th rowspan="2">応力分類</th> <th rowspan="2">発生値 Mts or -</th> <th rowspan="2">評価基準値 Mts or -</th> <th colspan="2">解析手法(公式等)による評価、スベット/キョウダツ(解析例)</th> <th colspan="2">解析モデル</th> <th colspan="2">減衰定数</th> <th rowspan="2">その他評価条件(減衰、圧力型の変位)相違内容</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>応力 ● 基準値</th> <th>内容</th> <th>応力 ● 基準値</th> <th>内容</th> <th>応力 ● 基準値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">容器</td> <td>IA、IIA 蒸気発生器(VX)</td> <td>容器</td> <td>一次・二次</td> <td>294</td> <td>378</td> <td>○</td> <td>応答解析) スベット/キョウダツモデル解析例) (応力解析) 公式等による評価</td> <td>○</td> <td>応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) モデルなし</td> <td>○</td> <td>(水平) 2-% (鉛直) 2-%</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所内温水系 蒸気熱交換器(VX)</td> <td>フレーム 蒸気ボイラ</td> <td>一次・一般線 引線</td> <td>71 85</td> <td>238 408</td> <td>○</td> <td>応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価</td> <td>○</td> <td>応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル</td> <td>○</td> <td>(水平) 2-% (鉛直) 2-%</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所内温水系 バックアップ熱交換器(VX)</td> <td>鋼板 蒸気ボイラ</td> <td>一次・二次 組合せ 引線</td> <td>303 21 303</td> <td>362 276 303</td> <td>○</td> <td>応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価</td> <td>○</td> <td>応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 多層モデル</td> <td>○</td> <td>(水平) 2-% (鉛直) 2-%</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所内温水系 サージタンク</td> <td>鋼板 蒸気ボイラ</td> <td>一次・一般線 引線</td> <td>10 71</td> <td>228 303</td> <td>○</td> <td>応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価</td> <td>○</td> <td>応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル</td> <td>○</td> <td>(水平) 2-% (鉛直) 2-%</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>DG 燃料油プレシユユニット</td> <td>蒸気ボイラ</td> <td>引線</td> <td>16</td> <td>303</td> <td>○</td> <td>応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価</td> <td>○</td> <td>応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル</td> <td>○</td> <td>(水平) 2-% (鉛直) 2-%</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>HPCS/DG 燃料油プレシユユニット</td> <td>蒸気ボイラ</td> <td>引線</td> <td>16</td> <td>303</td> <td>○</td> <td>応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価</td> <td>○</td> <td>応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル</td> <td>○</td> <td>(水平) 2-% (鉛直) 2-%</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 同形式のうち、地震応答加速度が大きい設備を選定 ※2 設備の構造・型式等により分類した上で、地震応答加速度及び設備重量の大きさを考慮して代表設備を選定</p>	区分	設備名称	評価部位	応力分類	発生値 Mts or -	評価基準値 Mts or -	解析手法(公式等)による評価、スベット/キョウダツ(解析例)		解析モデル		減衰定数		その他評価条件(減衰、圧力型の変位)相違内容	備考	応力 ● 基準値	内容	応力 ● 基準値	内容	応力 ● 基準値	内容	容器	IA、IIA 蒸気発生器(VX)	容器	一次・二次	294	378	○	応答解析) スベット/キョウダツモデル解析例) (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) モデルなし	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-		所内温水系 蒸気熱交換器(VX)	フレーム 蒸気ボイラ	一次・一般線 引線	71 85	238 408	○	応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-		所内温水系 バックアップ熱交換器(VX)	鋼板 蒸気ボイラ	一次・二次 組合せ 引線	303 21 303	362 276 303	○	応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 多層モデル	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-		所内温水系 サージタンク	鋼板 蒸気ボイラ	一次・一般線 引線	10 71	228 303	○	応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-		DG 燃料油プレシユユニット	蒸気ボイラ	引線	16	303	○	応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-		HPCS/DG 燃料油プレシユユニット	蒸気ボイラ	引線	16	303	○	応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-			<p>【女川】 設計方針の相違 対象機器及び評価手法・評価結果の相違</p>
区分	設備名称							評価部位	応力分類	発生値 Mts or -	評価基準値 Mts or -	解析手法(公式等)による評価、スベット/キョウダツ(解析例)				解析モデル		減衰定数		その他評価条件(減衰、圧力型の変位)相違内容	備考																																																																																	
		応力 ● 基準値	内容	応力 ● 基準値	内容	応力 ● 基準値	内容																																																																																															
容器	IA、IIA 蒸気発生器(VX)	容器	一次・二次	294	378	○	応答解析) スベット/キョウダツモデル解析例) (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) モデルなし	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-																																																																																										
	所内温水系 蒸気熱交換器(VX)	フレーム 蒸気ボイラ	一次・一般線 引線	71 85	238 408	○	応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-																																																																																										
	所内温水系 バックアップ熱交換器(VX)	鋼板 蒸気ボイラ	一次・二次 組合せ 引線	303 21 303	362 276 303	○	応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 多層モデル	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-																																																																																										
	所内温水系 サージタンク	鋼板 蒸気ボイラ	一次・一般線 引線	10 71	228 303	○	応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-																																																																																										
	DG 燃料油プレシユユニット	蒸気ボイラ	引線	16	303	○	応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-																																																																																										
	HPCS/DG 燃料油プレシユユニット	蒸気ボイラ	引線	16	303	○	応答解析) 各設備の固有周期に基づく 応力増強による評価 (応力解析) 公式等による評価	○	応答解析) キョウダツモデルなし (応力解析) 1層モデル	○	(水平) 2-% (鉛直) 2-%	-																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由
		表 2-2 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その2) (1/2)		表 2-2 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表 (その2)		【女川】 設計方針の相違 対象機器及び評価手法・評価結果の相違
区分	設備名称	評価部位	応力区分	発生値 MPa	評価基準値 MPa	
1	前座Sクラスポンプ	基礎ボルト	引張	6	198	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
2	凝縮ドレンポンプ	ポンプ取付ボルト	引張	13	105	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
3	高圧排水循環ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張	11	105	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
4	凝縮液ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張	9	210	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
5	使用済燃料ピットポンプ	自動駆付けボルト	引張	6	207	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
6	空用冷却水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張	7	210	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
7	ほう回回収装置給水ポンプ	基礎ボルト	引張	6	153	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
8	凝縮排水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張	6	153	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
9	高圧高留水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張	6	153	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
10	高留水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張	5	153	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
11	洗浄排水循環水ポンプ	ポンプ取付ボルト	引張	6	153	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
12	補助蒸気ドレンポンプ	ポンプ取付ボルト	引張	7	195	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
13	1次高留給水ポンプ	基礎ボルト	引張	8	210	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違
14	凝縮ピットポンプ	ポンプ取付ボルト	引張	16	153	相違内容 ○ 相違 ● 相違 ○ 相違 ● 相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																					
	<p>表2-2 容器等の耐震評価手法・条件及び結果整理表（その2） (2/2)</p> <table border="1" data-bbox="757 242 1196 1471"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">設備名称</th> <th rowspan="2">評価部位</th> <th rowspan="2">応力分類</th> <th rowspan="2">発生値 MPa or -</th> <th rowspan="2">評価 基準値 MPa or -</th> <th colspan="2">解析手法(公式等)による評価 解析結果</th> <th colspan="2">解析モデル</th> <th colspan="2">減衰定数</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>応力 MPa or -</th> <th>内容</th> <th>応力 MPa or -</th> <th>内容</th> <th>応力 MPa or -</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">B</td> <td rowspan="4">所内温水系ポンプ(A)100</td> <td rowspan="4">基礎ボルト</td> <td rowspan="4">引張</td> <td rowspan="4">18</td> <td rowspan="4">207</td> <td>○</td> <td>応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価</td> <td>○</td> <td>応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)</td> <td>○</td> <td>(水平) -A (垂直) -A</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価</td> <td>○</td> <td>応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)</td> <td>○</td> <td>(水平) -A (垂直) -A</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価</td> <td>○</td> <td>応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)</td> <td>○</td> <td>(水平) -A (垂直) -A</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価</td> <td>○</td> <td>応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)</td> <td>○</td> <td>(水平) -A (垂直) -A</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 同型式のうち、地震応答加速度が大きい設備を指定</p>	区分	設備名称	評価部位	応力分類	発生値 MPa or -	評価 基準値 MPa or -	解析手法(公式等)による評価 解析結果		解析モデル		減衰定数		備考	応力 MPa or -	内容	応力 MPa or -	内容	応力 MPa or -	内容	B	所内温水系ポンプ(A)100	基礎ボルト	引張	18	207	○	応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価	○	応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)	○	(水平) -A (垂直) -A	-	○	応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価	○	応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)	○	(水平) -A (垂直) -A	-	○	応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価	○	応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)	○	(水平) -A (垂直) -A	-	○	応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価	○	応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)	○	(水平) -A (垂直) -A	-		<p>【女川】 設計方針の相違 対象機器及び評価手法・評価結果の相違</p>
区分	設備名称							評価部位	応力分類	発生値 MPa or -	評価 基準値 MPa or -	解析手法(公式等)による評価 解析結果			解析モデル		減衰定数		備考																																					
		応力 MPa or -	内容	応力 MPa or -	内容	応力 MPa or -	内容																																																	
B	所内温水系ポンプ(A)100	基礎ボルト	引張	18	207	○	応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価	○	応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)	○	(水平) -A (垂直) -A	-																																												
						○	応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価	○	応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)	○	(水平) -A (垂直) -A	-																																												
						○	応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価	○	応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)	○	(水平) -A (垂直) -A	-																																												
						○	応答解析(各設備の固有周期に基づく応答加速度)による評価 応力解析(公式等)による評価	○	応答解析(モデルなし) 応力解析(1質点モデル)	○	(水平) -A (垂直) -A	-																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>d. 配管の耐震強度評価</p> <p>イ. 一次応力評価</p> <p>評価対象となる耐震B、Cクラスの配管については、建設時に標準支持間隔法を用いて設計している。本評価では基準地震動 S_s の地震力に対して、標準支持間隔法又は3次元はりモデル解析にて耐震性を評価し、地震時に溢水源とならないことを確認する。解析条件を表3に示す。</p> <p>今回の標準支持間隔法に基づく評価については、ある階高に敷設された評価対象範囲の配管について評価を行うため、該当する床面は多くの場合一つであるが、その場合でも配管が敷設されている床面に応じて、上階層と下階層の支持間隔を比較し、短い方の支持間隔を適用して評価を行うことにより保守性を確保する。</p> <p>また、複数階層を跨る配管を評価する場合は、配管が跨る上階層と下階層の境界となるサポートまでを考慮し、その境界となるサポートで挟まれた範囲の支持間隔のうち短いものを適用して評価を行う。この場合、境界となるサポート近傍の配管については建屋床面のピークを避けて剛構造となるように設計している。図3に複数階層を跨る配管に適用する支持間隔の例を示す。</p> <div data-bbox="116 1161 680 1305" style="border: 1px solid black; height: 90px; width: 252px;"></div> <div data-bbox="116 1321 680 1353" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> </div>	<p>(4) 配管の耐震評価</p> <p>耐震B、Cクラス機器のうち耐震評価対象となる配管については、建設時に3次元梁モデルによるスペクトルモーダル解析法又は定ピッチスパン法により応答解析を行っている。</p> <p>今回の基準地震動 S_s に対する応答解析では、3次元梁モデルによるスペクトルモーダル解析法を基本とする。ただし、建設時の応答解析が定ピッチスパン法であり、低温配管（120℃以下）かつ建屋間相対変位の影響がない場合については、定ピッチスパン法を用いる。</p> <p>また、地震起因による配管からの溢水の発生様式としては、配管にき裂若しくはそれ以上の損傷が生じる状態であり、そのようなき裂は既往の試験や研究より低サイクルラッチェット疲労により発生するとの知見が得られている。したがって、今回の耐震評価においては、溢水防止（バウンダリ機能維持）の観点から、配管の疲労に着目した評価手法及び評価基準値を適用する。</p>	<p>(4) 配管の耐震評価</p> <p>評価対象となる耐震B、Cクラスの配管については、建設時に標準支持間隔法を用いて設計している。本評価では基準地震動の地震力に対して、標準支持間隔法又は3次元はりモデル解析にて耐震性を評価し、地震時に溢水源とならないことを確認する。解析条件を表3に示す。</p> <p>今回の標準支持間隔法に基づく評価については、ある階高に敷設された評価対象範囲の配管について評価を行うため、該当する床面は多くの場合一つであるが、その場合でも配管が敷設されている床面に応じて、上階層と下階層の支持間隔を比較し、短い方の支持間隔を適用して評価を行うことにより保守性を確保する。</p> <p>また、複数階層を跨る配管を評価する場合は、配管が跨る上階層と下階層の境界となるサポートまでを考慮し、その境界となるサポートで挟まれた範囲の支持間隔のうち短いものを適用して評価を行う。この場合、境界となるサポート近傍の配管については建屋床面のピークを避けて剛構造となるように設計している。図3に複数階層を跨る配管に適用する支持間隔の例を示す。</p> <div data-bbox="1290 1161 1854 1305" style="border: 1px solid black; height: 90px; width: 252px;"></div> <div data-bbox="1290 1321 1854 1353" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<p>【大阪】</p> <p>記載方針の相違</p> <p>女川審査実績の反映</p> <p>記載表現の相違</p> <p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川では応答解析を行う解析法の名称が異なる。また、3次元梁モデルによるスペクトルモーダル解析法を基本とし、配管の疲労に着目した評価手法及び評価基準値を適用する。 泊、大阪では標準支持間隔法を基本とし、耐震Sクラスと同様、「JEAG等」に基づく評価手法及び評価基準値を適用する。（解析条件として表3に記載） <p>記載方針の相違</p> <p>大阪審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="114 181 683 794" style="border: 2px solid black; height: 384px; width: 254px;"></div> <div data-bbox="114 810 683 837" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <p data-bbox="114 895 683 951">評価手順は、評価フローを図3に示す。また、標準支持間隔法における標準支持間隔の算出については、別紙3に示す。</p> <p data-bbox="114 1031 683 1123">評価の結果、標準支持間隔法（別途、建屋相対変位も評価）及び3次元はりモデル解析により発生応力が評価基準値以下になることを確認する。表4に評価対象配管を示す。</p> <p data-bbox="114 1235 683 1493">このうち、減衰定数について、区分Ⅲ（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）を適用する場合は、評価対象配管が、解析ブロック端※から解析ブロック端までの間に、水平配管の自重を架構で受けるUボルト支持具を4個以上有することを確認する。また、配管の曲がり部等で直管と同等以上の耐震性を有するように3次元はりモデル解析では応力係数を考慮しているが、標準支持間隔法では低減係数を適用し、応力係数を上回るように設計上の配慮を行う。</p>	<p data-bbox="703 895 1263 919">評価フローを図3に示す。</p> <p data-bbox="703 963 1263 1019">耐震B、Cクラス機器のうち耐震評価対象となる配管の解析条件を表3、系統毎の評価手法・条件に対する整理表を表4に示す。</p> <p data-bbox="703 1134 1263 1227">評価対象とした配管の耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る配管については、補強工事を行い、基準地震動S_sによる地震力に対してバウンダリ機能を確保する。</p>	<div data-bbox="1308 181 1854 794" style="border: 2px solid black; height: 384px; width: 244px;"></div> <div data-bbox="1308 826 1854 853" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div> <p data-bbox="1308 895 1854 919">評価フローを図4に示す。</p> <p data-bbox="1285 1031 1854 1123">評価の結果、標準支持間隔法（別途、建屋相対変位も評価）及び3次元はりモデル解析により発生応力が評価基準値以下になることを確認する。表4に評価対象配管を示す。</p> <p data-bbox="1285 1134 1854 1227">評価対象とした配管の耐震評価の結果、発生値が評価基準値を上回る配管については、補強工事を行い、基準地震動による地震力に対してバウンダリ機能を確保する。</p> <p data-bbox="1285 1235 1854 1493">このうち、減衰定数について、区分Ⅲ（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）を適用する場合は、評価対象配管が、解析ブロック端※から解析ブロック端までの間に、水平配管の自重を架構で受けるUボルト支持具を4個以上有することを確認する。また、配管の曲がり部等で直管と同等以上の耐震性を有するように3次元はりモデル解析では応力係数を考慮しているが、標準支持間隔法では低減係数を適用し、応力係数を上回るように設計上の配慮を行う。</p>	<p data-bbox="1874 181 2123 269">【女川】 記載方針の相違 大阪審査実績の反映</p> <p data-bbox="1874 863 2123 1155">【大阪】 記載方針の相違 ・女川審査実績の反映 ・大阪別紙3記載の標準支持間隔法における標準支持間隔の算出については、泊では、補足説明資料30「標準支持間隔法に基づく配管の耐震評価」において記載する。</p> <p data-bbox="1874 1171 2123 1326">記載表現の相違 【女川】 記載方針の相違 大阪審査実績の反映 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>	<p>【女川】 記載方針の相違 大飯審査実績の反映</p>
<p>枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	<p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	
	<p>※1 スペクトルモデル解析法による応答解析を選択することもできる。 ※2 スペクトルモデル解析法による応答解析を行わずに補強工事を実施する場合もある。</p>		<p>【女川】 設計方針の相違 配管の評価フローが異なり、泊、大飯では標準支持間隔法を基本とし、発生応力が評価基準値以内とならない配管部については、3次元はりモデル解析による発生応力算出を行い評価基準値以内であることを確認する。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p>
<p>図3 配管の応力評価フロー</p>	<p>図3 配管の評価フロー</p>	<p>図4 配管の評価フロー</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

大飯発電所3号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																												
<p>表3 配管の解析条件（標準支持間隔法）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>耐震B、Cクラスの配管^{※1} (溢水影響評価)</th> <th>【参考】 耐震Sクラスの配管^{※1} (設計評価)</th> <th>【参考】 耐震Bクラスの配管^{※2} (建設時工事計画)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価用地震動</td> <td>基準地震動^{※3} S₀</td> <td>基準地震動^{※3} S₀ 弾性設計用地震動^{※4} S_d 静的地震力</td> <td>基準地震動 S₀の1/2 静的地震力</td> </tr> <tr> <td>床応答曲線 (FRS)</td> <td>±10%振幅</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>水平と鉛直地震力による荷重の組合せ</td> <td>二乗和平方根 (SRSS)</td> <td>同左</td> <td>— (鉛直地震力なし)</td> </tr> <tr> <td>減衰定数</td> <td>0.5%、1.5%、2.0%^{※5}、3.0%^{※6}</td> <td>同左</td> <td>0.5%、1.0%</td> </tr> <tr> <td>許容応力状態</td> <td>IV_sS</td> <td>S_d静的: III_sS S_s: IV_sS</td> <td>B_sS</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>配管本体 (応力)</td> <td>配管本体 (応力^{※7})</td> <td>配管本体 (応力)</td> </tr> <tr> <td>地震時の相対変位の考慮^{※8}</td> <td>要</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> </tbody> </table>		耐震B、Cクラスの配管 ^{※1} (溢水影響評価)	【参考】 耐震Sクラスの配管 ^{※1} (設計評価)	【参考】 耐震Bクラスの配管 ^{※2} (建設時工事計画)	評価用地震動	基準地震動 ^{※3} S ₀	基準地震動 ^{※3} S ₀ 弾性設計用地震動 ^{※4} S _d 静的地震力	基準地震動 S ₀ の1/2 静的地震力	床応答曲線 (FRS)	±10%振幅	同左	同左	水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (鉛直地震力なし)	減衰定数	0.5%、1.5%、2.0% ^{※5} 、3.0% ^{※6}	同左	0.5%、1.0%	許容応力状態	IV _s S	S _d 静的: III _s S S _s : IV _s S	B _s S	評価項目	配管本体 (応力)	配管本体 (応力 ^{※7})	配管本体 (応力)	地震時の相対変位の考慮 ^{※8}	要	同左	同左	<p>表3 配管の解析条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">B、Cクラス評価 (溢水影響評価)</th> <th colspan="2">【参考】</th> </tr> <tr> <th>Sクラス配管</th> <th>建設時工認 Bクラス配管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手法</td> <td>スペクトルモーダル解析法又は定ピッチスパン法</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>地震波</td> <td>基準地震動 S₀</td> <td>基準地震動 S₀、 弾性設計用地震動 S_d 又は静的地震力</td> <td>静的地震力^{※1}</td> </tr> <tr> <td>床応答</td> <td>床応答曲線 (±10%振幅) 又は最大加速度</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>水平と鉛直地震力による荷重の組合せ</td> <td>二乗和平方根 (SRSS)</td> <td>同左</td> <td>— (水平地震力のみ)</td> </tr> <tr> <td>減衰定数</td> <td>0.5%、1.0%、1.5%、2.0%、3.0%^{※2}</td> <td>同左</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>評価基準</td> <td>IV_sS</td> <td>S_s: IV_sS S_d静的: III_sS</td> <td>B_sS</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>配管本体^{※3}</td> <td>配管本体</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>地震時の相対変位の考慮</td> <td>要</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> </tbody> </table>		B、Cクラス評価 (溢水影響評価)	【参考】		Sクラス配管	建設時工認 Bクラス配管	手法	スペクトルモーダル解析法又は定ピッチスパン法	同左	同左	地震波	基準地震動 S ₀	基準地震動 S ₀ 、 弾性設計用地震動 S _d 又は静的地震力	静的地震力 ^{※1}	床応答	床応答曲線 (±10%振幅) 又は最大加速度	同左	同左	水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)	減衰定数	0.5%、1.0%、1.5%、2.0%、3.0% ^{※2}	同左	—	評価基準	IV _s S	S _s : IV _s S S _d 静的: III _s S	B _s S	評価項目	配管本体 ^{※3}	配管本体	同左	地震時の相対変位の考慮	要	同左	同左	<p>表3 配管の解析条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">B、Cクラス評価^{※4} (溢水影響評価)</th> <th colspan="2">【参考】</th> </tr> <tr> <th>Sクラス配管^{※4}</th> <th>建設時工認 Bクラス配管^{※4}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手法</td> <td>3次元はりモデル解析又は標準支持間隔法</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>地震波</td> <td>基準地震動</td> <td>基準地震動、 弾性設計用地震動 又は静的地震力</td> <td>静的地震力^{※1}</td> </tr> <tr> <td>床応答</td> <td>床応答曲線 (±10%振幅) 又は最大加速度</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>水平と鉛直地震力による荷重の組合せ</td> <td>二乗和平方根 (SRSS)</td> <td>同左</td> <td>— (水平地震力のみ)</td> </tr> <tr> <td>減衰定数</td> <td>0.5%、1.0%、1.5%、2.0%^{※5}、3.0%^{※6}</td> <td>同左</td> <td>0.5%、1.0%</td> </tr> <tr> <td>評価基準</td> <td>IV_sS</td> <td>S_s: IV_sS S_d静的: III_sS</td> <td>B_sS</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>配管本体^{※7}</td> <td>配管本体^{※7}</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>地震時の相対変位の考慮^{※8}</td> <td>要</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> </tbody> </table>		B、Cクラス評価 ^{※4} (溢水影響評価)	【参考】		Sクラス配管 ^{※4}	建設時工認 Bクラス配管 ^{※4}	手法	3次元はりモデル解析又は標準支持間隔法	同左	同左	地震波	基準地震動	基準地震動、 弾性設計用地震動 又は静的地震力	静的地震力 ^{※1}	床応答	床応答曲線 (±10%振幅) 又は最大加速度	同左	同左	水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)	減衰定数	0.5%、1.0%、1.5%、2.0% ^{※5} 、3.0% ^{※6}	同左	0.5%、1.0%	評価基準	IV _s S	S _s : IV _s S S _d 静的: III _s S	B _s S	評価項目	配管本体 ^{※7}	配管本体 ^{※7}	同左	地震時の相対変位の考慮 ^{※8}	要	同左	同左	<p>【大飯】 記載方針の相違 ・女川審査実績の反映 ・大飯では標準支持間隔法と3次元はりモデル解析それぞれの表構成としている。 記載表現の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違 解析法の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違 泊、大飯では耐震Sクラスと同様、「JEAG等」に基づく評価手法及び評価基準値を適用する。</p>
	耐震B、Cクラスの配管 ^{※1} (溢水影響評価)	【参考】 耐震Sクラスの配管 ^{※1} (設計評価)	【参考】 耐震Bクラスの配管 ^{※2} (建設時工事計画)																																																																																																												
評価用地震動	基準地震動 ^{※3} S ₀	基準地震動 ^{※3} S ₀ 弾性設計用地震動 ^{※4} S _d 静的地震力	基準地震動 S ₀ の1/2 静的地震力																																																																																																												
床応答曲線 (FRS)	±10%振幅	同左	同左																																																																																																												
水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (鉛直地震力なし)																																																																																																												
減衰定数	0.5%、1.5%、2.0% ^{※5} 、3.0% ^{※6}	同左	0.5%、1.0%																																																																																																												
許容応力状態	IV _s S	S _d 静的: III _s S S _s : IV _s S	B _s S																																																																																																												
評価項目	配管本体 (応力)	配管本体 (応力 ^{※7})	配管本体 (応力)																																																																																																												
地震時の相対変位の考慮 ^{※8}	要	同左	同左																																																																																																												
	B、Cクラス評価 (溢水影響評価)	【参考】																																																																																																													
		Sクラス配管	建設時工認 Bクラス配管																																																																																																												
手法	スペクトルモーダル解析法又は定ピッチスパン法	同左	同左																																																																																																												
地震波	基準地震動 S ₀	基準地震動 S ₀ 、 弾性設計用地震動 S _d 又は静的地震力	静的地震力 ^{※1}																																																																																																												
床応答	床応答曲線 (±10%振幅) 又は最大加速度	同左	同左																																																																																																												
水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)																																																																																																												
減衰定数	0.5%、1.0%、1.5%、2.0%、3.0% ^{※2}	同左	—																																																																																																												
評価基準	IV _s S	S _s : IV _s S S _d 静的: III _s S	B _s S																																																																																																												
評価項目	配管本体 ^{※3}	配管本体	同左																																																																																																												
地震時の相対変位の考慮	要	同左	同左																																																																																																												
	B、Cクラス評価 ^{※4} (溢水影響評価)	【参考】																																																																																																													
		Sクラス配管 ^{※4}	建設時工認 Bクラス配管 ^{※4}																																																																																																												
手法	3次元はりモデル解析又は標準支持間隔法	同左	同左																																																																																																												
地震波	基準地震動	基準地震動、 弾性設計用地震動 又は静的地震力	静的地震力 ^{※1}																																																																																																												
床応答	床応答曲線 (±10%振幅) 又は最大加速度	同左	同左																																																																																																												
水平と鉛直地震力による荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同左	— (水平地震力のみ)																																																																																																												
減衰定数	0.5%、1.0%、1.5%、2.0% ^{※5} 、3.0% ^{※6}	同左	0.5%、1.0%																																																																																																												
評価基準	IV _s S	S _s : IV _s S S _d 静的: III _s S	B _s S																																																																																																												
評価項目	配管本体 ^{※7}	配管本体 ^{※7}	同左																																																																																																												
地震時の相対変位の考慮 ^{※8}	要	同左	同左																																																																																																												
<p>※1 最高使用温度が150℃を超え、かつ口径4B以上の配管は3次元はりモデル解析を適用。 ※2 建設時工事計画においては、耐震Cクラスの配管は評価対象外としている。 ※3 区分Ⅲの減衰定数（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）は、水平配管の自重を架構で受けるUボルト支持具を4個以上有する配管系に適用。 ※4 振動数制限あり。 ※5 熱応力については建設時の条件を確認。 （熱応力は、建設時に評価済みであり、建設時の条件から変更はないため今回は評価を実施しない。）</p>	<p>※1 共振のおそれのあるものについては、1/2 S₀による地震力を考慮する。 ※2 JEAG及び試験等で妥当性が確認された値。 ※3 JEAG及び試験等で妥当性が確認された値。 ※4 既往知見により、被引に着目した評価手法及び評価基準値を適用。</p>	<p>※1 共振のおそれのあるものについては、1/2 S₀による地震力を考慮する。 ※2 JEAG及び試験等で妥当性が確認された値。 ※3 耐震Sクラス評価と同様、「JEAG等」に基づく評価手法及び評価基準値を適用。 ※4 最高使用温度が150℃を超え、かつ口径4B以上の配管は3次元はりモデル解析を適用。 ※5 建設時工事計画においては、耐震Cクラスの配管は評価対象外としている。 ※6 区分Ⅲの減衰定数（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）は、水平配管の自重を架構で受けるUボルト支持具を4個以上有する配管系に適用。 ※7 振動数制限あり（標準支持間隔法） ※8 熱応力については建設時の条件を確認。 （熱応力は、建設時に評価済みであり、建設時の条件から変更はないため今回は評価を実施しない。）</p>																																																																																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

大飯発電所3 / 4号炉				女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
<p>表3 配管の解析条件（3次元はりモデル解析）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>耐震B、Cクラスの配管 (溢水影響評価)</th> <th>【参考】 耐震Sクラスの配管 (設計評価)</th> <th>【参考】 耐震Bクラスの配管*1 (建設時工事計画)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地震波</td> <td>基準地震動 Sa</td> <td>基準地震動 Sa 弾性設計用地震動 Sd 静的地震力</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>応答曲線 (FRS)</td> <td>±10%振幅</td> <td>同 左</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>水平と鉛直 地震力による 荷重の組合せ</td> <td>二乗和平方根 (SRSS)</td> <td>同 左</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>減衰定数</td> <td>0.5%、1.5%、 2.0%*2、3.0%*2</td> <td>同 左</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>許容応力状態</td> <td>IVaS</td> <td>Sd: 静的: IIIaS Sa: IVaS</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>評価項目</td> <td>配管本体 (応力)</td> <td>配管本体 (応力)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>地震時の 相対変位の 考慮*3</td> <td>要</td> <td>同 左</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>*1 建設時工事計画においては、耐震Bクラスの配管は標準支持間隔法で評価を行い、耐震Cクラスの配管は評価対象外としている。</p> <p>*2 区分Ⅲの減衰定数（保溫材無：2.0%、保溫材有：3.0%）は、水平配管の自重を架構で受けるRボルト支持具が4個以上有する配管系に適用。</p> <p>*3 熱応力については建設時の条件を確認。 （熱応力は、建設時に評価済みであり、建設時の条件から変更はないため今回は評価を実施しない。）</p>					耐震B、Cクラスの配管 (溢水影響評価)	【参考】 耐震Sクラスの配管 (設計評価)	【参考】 耐震Bクラスの配管*1 (建設時工事計画)	地震波	基準地震動 Sa	基準地震動 Sa 弾性設計用地震動 Sd 静的地震力	-	応答曲線 (FRS)	±10%振幅	同 左	-	水平と鉛直 地震力による 荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同 左	-	減衰定数	0.5%、1.5%、 2.0%*2、3.0%*2	同 左	-	許容応力状態	IVaS	Sd: 静的: IIIaS Sa: IVaS	-	評価項目	配管本体 (応力)	配管本体 (応力)	-	地震時の 相対変位の 考慮*3	要	同 左	-			<p>【大飯】 記載方針の相違 ・女川審査実績の反映 ・大飯では標準支持間隔法と3次元はりモデル解析それぞれの表構成としている。</p>
	耐震B、Cクラスの配管 (溢水影響評価)	【参考】 耐震Sクラスの配管 (設計評価)	【参考】 耐震Bクラスの配管*1 (建設時工事計画)																																			
地震波	基準地震動 Sa	基準地震動 Sa 弾性設計用地震動 Sd 静的地震力	-																																			
応答曲線 (FRS)	±10%振幅	同 左	-																																			
水平と鉛直 地震力による 荷重の組合せ	二乗和平方根 (SRSS)	同 左	-																																			
減衰定数	0.5%、1.5%、 2.0%*2、3.0%*2	同 左	-																																			
許容応力状態	IVaS	Sd: 静的: IIIaS Sa: IVaS	-																																			
評価項目	配管本体 (応力)	配管本体 (応力)	-																																			
地震時の 相対変位の 考慮*3	要	同 左	-																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

大飯発電所3 / 4号炉				女川原子力発電所2号炉						泊発電所3号炉				相違理由	
表4 評価対象配管				表4 評価対象配管の評価手法・条件の整理表						表4 評価対象配管					
系統名	材質	配管の条件		系統名	サブモデル モード 解析法	建設時設計手法		今回評価手法		系統名	材質	配管の条件			
		温度150℃超 口径40以上	建屋相対変位			定ピッチスパン法	定ピッチスパン法 (120℃以下)	建屋相対 変位の考慮 が不要	サブモデル モード 解析法			定ピッチ スパン法	温度150℃超 口径40以上	建屋相対変位	
補助給水系	SUS	-	-	原子炉給水系	○	/	/	○	/	補助蒸気系統	CS, SUS	○ ^{※1}	○ ^{※2}	【女川】 設計方針の相違 評価フローの違いにより、表4における評価対象配管の整理結果が異なる。 【大飯】 設計方針の相違 プラント設計の違いによる系統名称、材質、配管の条件の相違	
補助蒸気系	CS, SUS	○ ^{※1}	○ ^{※2}	原子炉再循環系	○	/	/	○	/	原子炉補機冷却水系統	CS, SUS	/	○ ^{※2}		
原子炉補機冷却系	CS, SUS	-	○ ^{※2}	PL北ポンプシールバージ系	○	○	○	-	-	原子炉格納容器スプレイ系統	SUS	/	-		
化学体積制御系	SUS	-	○ ^{※2}	加圧運転給水圧系	○	/	/	○	/	化学体積制御系統	SUS	/	○ ^{※2}		
冷水系	CS	-	○ ^{※2}	再循環給水圧系	○	/	/	○	/	空調用冷水系統	CS, SUS	/	○ ^{※2}		
1次系洗浄水系	SUS	-	○ ^{※2}	高圧炉心スプレイ系	○	/	/	○	/	地下水排水系統	CS	/	○ ^{※2}		
1次系放射性ドレン系（機器ドレン）	SUS	-	-	原子炉隔離時冷却系	○	/	/	○	/	飲料水系統	CS, SUS	/	○ ^{※2}		
1次系放射性ドレン系（床ドレン）	SUS	-	-	原子炉冷却材浄化系	○	/	/	○	/	原子炉補給水系統	SUS	/	○ ^{※2}		
原水消火水系	CS	-	○ ^{※2}	燃料プール冷却浄化系	○	/	/	○	/	1次系建屋 水消火系統	CS	/	○ ^{※2}		
主蒸気・主給水系	CS	○ ^{※1}	-	放射性廃棄物処理設備	○	/	/	○	/	主蒸気および給水系統	CS, SUS	○ ^{※1}	-		
1次系補給水系	SUS	-	○ ^{※2}	純水補給水系	○	/	/	○	/	1次冷却系統	SUS	/	-		
燃料取替用水系	SUS	-	-	廃水補給水系	○	/	/	○	/	余熱除去系統	SUS	/	-		
燃料ビット冷却浄化系	SUS	-	-	ろ過水系	○	○	○	-	○	-	燃料取替用水系統	SUS	/		-
蒸気発生器ブローダウン系	CS, SUS	-	○ ^{※2}	機室空調機冷却用冷却水系	○	○	○	-	○	-	使用済燃料ビット水浄化冷却系統	SUS	/		○ ^{※2}
安全注入系	SUS	-	○ ^{※2}	原子炉補機冷却水系	○	/	/	○	/	-	蒸気発生器ブローダウン系統	CS, SUS	/		-
1次系試料採取系	SUS	-	○ ^{※2}	高圧炉心スプレイ補機冷却水系	○	/	/	○	/	安全注入系統	SUS	/	○ ^{※2}		
液体廃棄物処理系	SUS	-	○ ^{※2}	タービン補機冷却水系	○	/	/	○	/	試料採取系統	SUS	/	○ ^{※2}		
				加熱蒸気及び暖水戻り系	○	/	/	○	/	所内用空気系統	CS	-	-		
				市内給水系	○	○	○	-	○	-	原子炉補機冷却海水系統	CS, SUS	/		-
				非常用ディーゼル発電設備	○	○	○	-	○	-	廃棄物処理系統	CS, SUS	/		○ ^{※2}
				HPCS系ディーゼル発電設備	○	○	○	-	○	-	ドレン系統	CS, SUS	/	○ ^{※2}	
				雨水系	○	○	○	-	○	-	海水電解装置海水供給・注入系統	CS	/	-	
				非放射性リン移送系	○	○	○	-	○	-					
				衛生配管	○	○	○	-	○	-					

※1 建設時、熱の影響が大きい配管は、標準支持間隔法にて耐震設計を行い、3次元はモデル解析にて熱影響評価を実施する。

※2 建屋相対変位の影響評価を実施する。

※1 スペクトルモード解析法による応答解析を選択することもできる。

※2 設計規程が免震用原子力設備規格 設計・建設規格(JSME S NCI-2005/2007)に定義されていない配管材の場合(FRP)は、応力の評価基準値(IVaS)にて評価する。

※1：建設時、熱の影響が大きい配管は、標準支持間隔法にて耐震設計を行い、3次元はモデル解析にて熱影響評価を実施する。

※2：建屋相対変位の影響評価を実施する。

ロ. 一次+二次応力評価

建屋間にわたり敷設される配管については、地震による建屋相対変位の影響により二次応力が発生するため、一次+二次応力について評価を行う。

評価手順は、評価フローを図4に示す。なお、JEAG4601により一次+二次応力評価については、地震動のみによる評価を行うことが規定されていることから、地震に起因する建屋相対変位の影響について評価を実施する。また、建屋間相対変位による影響評価については別紙4に示す。

建屋間にわたり敷設される配管については、地震による建屋相対変位の影響により二次応力が発生するため、一次+二次応力について評価を行う。

評価手順は、評価フローを図5に示す。なお、JEAG4601により一次+二次応力評価については、地震動のみによる評価を行うことが規定されていることから、地震に起因する建屋相対変位の影響について評価を実施する。また、建屋間相対変位による影響評価については別紙1に示す。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料 25）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>※1 簡易評価：定ベッセパン法(一次応力) + 端モデル(2次元)(二次応力) ※2 代表性があるものは代表で評価 ※3 一次+二次応力が2S_yを超えたときは、疲労評価を実施</p> <p>図4 配管の一次+二次応力評価フロー 各作業ステップについて以下に示す。</p> <p>① 溢水対象配管の建屋わたり配管を抽出する。原子炉格納容器と原子炉周辺建屋間、制御建屋と廃棄物処理建屋間、原子炉周辺建屋と廃棄物処理建屋間、制御建屋と原子炉周辺建屋間である。</p> <p>② 対象となる配管について、実スパンに基づく標準支持間隔法で算出した応力と建屋間相対変位による応力を足し合わせ、発生応力が評価基準値以下であることを確認する。シェークダウン限界以内であることを確認する。評価結果に応じ、3次元はりモデル解析により確認を行う。</p> <p>③ 前項②で発生値がシェークダウン限界を超過したブロックについて、累積係数が許容値以下であることを確認する。</p> <p>溢水評価対象の建屋わたり配管の地震に起因する建屋相対変位の影響を考慮した一次+二次応力評価を行い、発生応力が評価基準値以下もしくは累積係数が許容値以下になることを確認する。</p> <p>以上のとおり、評価対象となる耐震B、Cクラスの配管が基準地震動 S_s に対し、耐震性を有していることを確認する。</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p>	<p>※1 簡易評価：標準支持間隔法(一次応力) + はりモデル(2次元)(二次応力) ※2 代表性があるものは代表で評価 ※3 一次+二次応力が2S_yを超えたときは、疲労評価を実施</p> <p>図5 配管の一次+二次応力評価フロー 各作業ステップについて以下に示す。</p> <p>① 溢水対象配管の建屋わたり配管を抽出する。原子炉格納容器と周辺補機棟間、原子炉補助建屋と電気建屋間、ディーゼル発電機建屋と周辺補機棟間である。</p> <p>② 対象となる配管について、実スパンに基づく標準支持間隔法で算出した応力と建屋間相対変位による応力を足し合わせ、発生応力が評価基準値以下であることを確認する。シェークダウン限界以内であることを確認する。評価結果に応じ、3次元はりモデル解析により確認を行う。</p> <p>③ 前項②で発生値がシェークダウン限界を超過したブロックについて、累積係数が許容値以下であることを確認する。</p> <p>溢水評価対象の建屋わたり配管の地震に起因する建屋相対変位の影響を考慮した一次+二次応力評価を行い、発生応力が評価基準値以下若しくは累積係数が許容値以下になることを確認する。</p> <p>以上のとおり、評価対象となる耐震B、Cクラスの配管が基準地震動に対し、耐震性を有していることを確認する。</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p> <p>【大飯】 設計方針の相違 建屋構成の違いによる</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">別紙3</p> <p style="text-align: center;">標準支持間隔法による配管評価</p> <p>1. 基本方針</p> <p>溢水影響評価において溢水源の対象配管は耐震B、Cクラスであるが、標準地震動Ssによる地震力が作用した場合でも耐震性を有することを、標準支持間隔法等を用いて確認する。標準支持間隔法は、標準支持間隔以下で配管サポートを敷設すれば、標準支持間隔で算出した一次応力以下に抑えることができるものである。</p> <p>標準支持間隔の算出は以下の規準及び規格に基づき実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本電気協会「原子力発電所耐震設計技術指針」(JEAG4601-1987) ・日本電気協会「原子力発電所耐震設計技術指針 重要度分類・許容応力編」(JEAG4601・補-1984) ・日本電気協会「原子力発電所耐震設計技術指針」(JEAG4601-1991 追補版) ・日本機械学会「発電用原子力設備規格 設計・建設規格」(JSME S NC1-2005/2007) <p>評価に用いる標準地震動Ssに基づく床応答曲線は、耐震設計で用いるものと同じである。</p> <p>2. 支持間隔算出の方法</p> <p>2.1 概要</p> <p>標準支持間隔は、各床区分における配管系の内圧、質量部及び地震応力に基づき、一次応力評価基準値内となる最大の支持間隔を算出する。</p> <p>なお、地震応力の算出に当たっては、耐震設計で用いる標準地震動Ssによる床応答曲線と同じものを用いる。</p> <p>2.2 支持間隔</p> <p>2.2.1 解析モデル</p> <p>各種配管を図1のように支持間隔Lで3点支持した等分布質量の連続はりにモデル化する。この場合、支持点の拘束方向は軸直角方向のみとし、軸方向及び回転に対しては自由とする。</p>			<p>【大阪】</p> <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川審査実績の反映 ・泊では、補足説明資料30「標準支持間隔法に基づく配管の耐震評価」において、標準支持間隔法による配管評価について記載する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

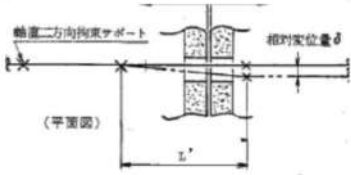
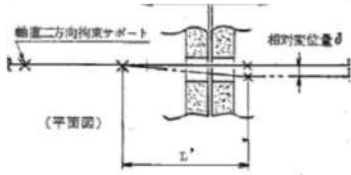
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="120 177 663 373" data-label="Diagram"> </div> <div data-bbox="241 384 560 405" data-label="Caption"> <p>図1 標準支持間隔法の解析モデル</p> </div> <p>2.2.2 解析条件及び解析方法</p> <p>① 各種配管について、設計用地震力による応力を算定するとともに、内圧及び自重の影響を考慮して一次応力の最大支持間隔を求める。</p> <p>② 配管の自重は、配管自体の重量と内部流体の重量とを合計した値とする。さらに、保温材ありの配管についてはその重量を考慮する。</p> <p>3. 設計用地震力</p> <p>解析に使用する設計用地震力の種類及び設計用減衰定数は表1のとおりである。また、標準支持間隔の計算に用いる配管系の設計用減衰定数については、「5. 参考文献」に示す既往研究等において試験等により妥当性が確認され、高浜3号機の工事計画において標準支持間隔法での適用について認可実績（平成27年8月4日付 原規規発第1508041号）のある区分Ⅲの値（保温材無：2.0%、保温材有：3.0%）を適用する。</p> <p>なお、区分Ⅲの減衰定数の適用にあたっては、評価対象配管が、解析ブロック端※から解析ブロック端までの間に、水平配管の自重を架構で受けるリボルト支持具を4個以上有することを確認する。</p> <p>※6 軸拘束のアンカ（機器管台との接続、建屋貫通部、アンカサポート等）またはx, y, zの各方向をそれぞれ2回ずつ拘束するサポート群（アンカ点とみなす）をいう。</p> <p>また、減衰定数の設定において、保温材の効果は考慮する。</p>			<p>【大阪】</p> <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川審査実績の反映 ・泊では、補足説明資料30「標準支持間隔法に基づく配管の耐震評価」において、標準支持間隔法による配管評価について記載する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

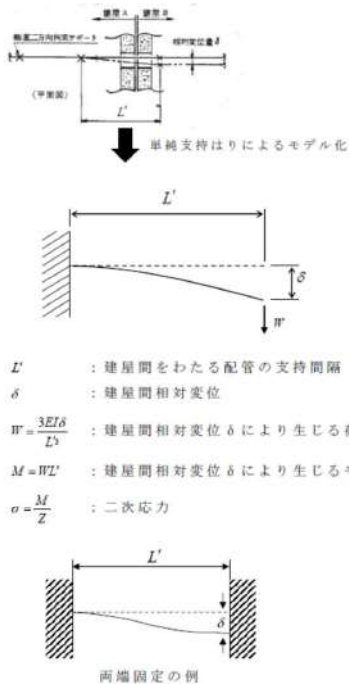
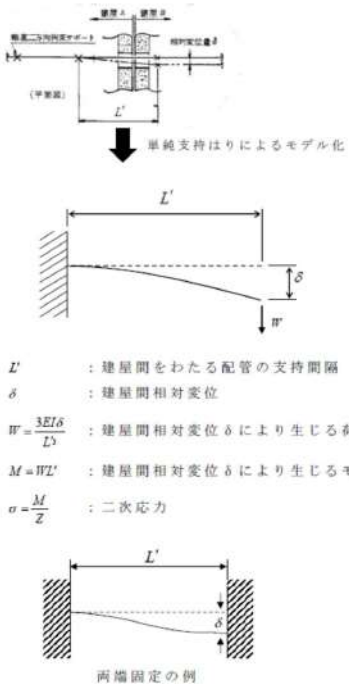
第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料25）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p>表1 設計用地震力の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>床応答曲線高さ例 E.L. + (m)</th> <th>減衰定数(%) (参考文献参照)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉周辺建屋 (E/B)</td> <td>17.1、26.0、 33.6、42.4、 42.6、47.3、55.8</td> <td>0.5、1.5、 2.0、3.0</td> </tr> <tr> <td>制御建屋 (C/B)</td> <td>11.5、15.8、 21.3、26.1、33.6</td> <td>0.5、1.5、 2.0、3.0</td> </tr> <tr> <td>廃棄物処理建屋 (W/B)</td> <td>17.5、26.0、 33.6、42.6、47.0</td> <td>0.5、1.5、 2.0、3.0</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	床応答曲線高さ例 E.L. + (m)	減衰定数(%) (参考文献参照)	原子炉周辺建屋 (E/B)	17.1、26.0、 33.6、42.4、 42.6、47.3、55.8	0.5、1.5、 2.0、3.0	制御建屋 (C/B)	11.5、15.8、 21.3、26.1、33.6	0.5、1.5、 2.0、3.0	廃棄物処理建屋 (W/B)	17.5、26.0、 33.6、42.6、47.0	0.5、1.5、 2.0、3.0			<p>【大飯】</p> <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川審査実績の反映 ・泊では、補足説明資料30「標準支持間隔法に基づく配管の耐震評価」において、標準支持間隔法による配管評価について記載する。
建屋	床応答曲線高さ例 E.L. + (m)	減衰定数(%) (参考文献参照)													
原子炉周辺建屋 (E/B)	17.1、26.0、 33.6、42.4、 42.6、47.3、55.8	0.5、1.5、 2.0、3.0													
制御建屋 (C/B)	11.5、15.8、 21.3、26.1、33.6	0.5、1.5、 2.0、3.0													
廃棄物処理建屋 (W/B)	17.5、26.0、 33.6、42.6、47.0	0.5、1.5、 2.0、3.0													
<p>4. 具体的な評価手順</p> <p>一次応力のうち標準支持間隔法を用いた具体的な評価手順を図2に示す。</p> <p>図2 標準支持間隔法を用いた評価手順の例</p>															

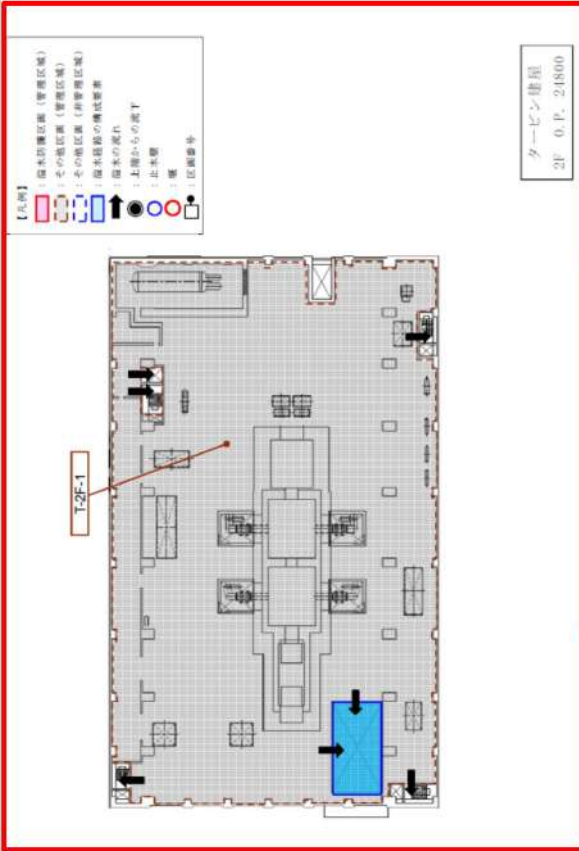
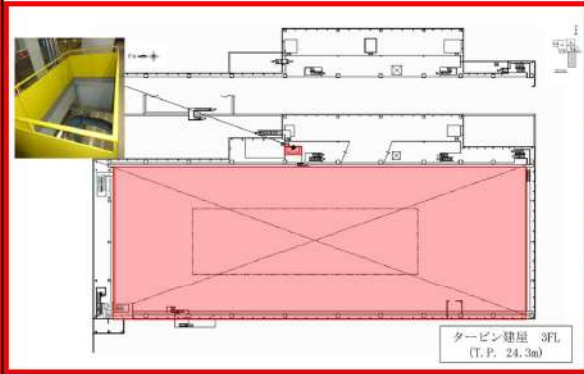
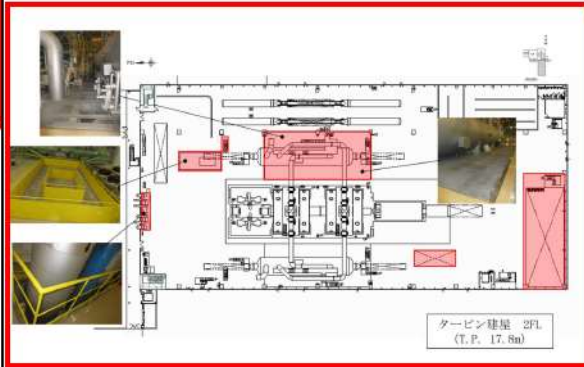
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5. 参考文献</p> <p>原子力規制委員会ホームページ「電源開発株式会社大間原子力発電所第1号機の工事計画認可申請に係る意見聴取会（機器・配管系）（第2回）意見反映版 資料4 機器・配管系の設計用減衰定数について」 http://www.nsr.go.jp/archive/nisa/shingikai/800/6/002/4.pdf</p> <p style="text-align: right;">別紙4</p> <p style="text-align: center;">建屋間相対変位による影響評価</p> <p>1. 概要</p> <p>配管が異なる建物、構築物間にわたって施工される部分については、建物、構築物間の相対変位を考慮する設計を行っている。この建屋間相対変位の影響評価は、以下に示す方法にて建屋間相対変位により発生する二次応力を算出し、一次応力と組み合わせることで、問題ないことを確認する。</p> <p>2. 相対変位の影響評価方法</p> <p>(1) 相対変位による発生応力</p> <p>配管が異なる建屋間にわたって施工される部分については、建物、構築物間の相対変位（δ）による発生応力を算出する。（図1）</p>  <p style="text-align: center;">図1 建屋間の相対変位 δ</p>		<p style="text-align: center;">建屋間相対変位による影響評価</p> <p style="text-align: right;">別紙1</p> <p>1. 概要</p> <p>配管が異なる建物、構築物間にわたって施工される部分については、建物、構築物間の相対変位を考慮する設計を行っている。この建屋間相対変位の影響評価は、以下に示す方法にて建屋間相対変位により発生する二次応力を算出し、一次応力と組み合わせることで、問題ないことを確認する。</p> <p>2. 相対変位の影響評価方法</p> <p>(1) 相対変位による発生応力</p> <p>配管が異なる建屋間にわたって施工される部分については、建物、構築物間の相対変位（δ）による発生応力を算出する。（図1）</p>  <p style="text-align: center;">図1 建屋間の相対変位 δ</p>	<p>【大飯】 <u>記載方針の相違</u> ・女川審査実績の反映 ・泊では、補足説明資料30「標準支持間隔法に基づく配管の耐震評価」において、標準支持間隔法による配管評価について記載する。</p> <p>【大飯】 <u>記載表現の相違</u></p>

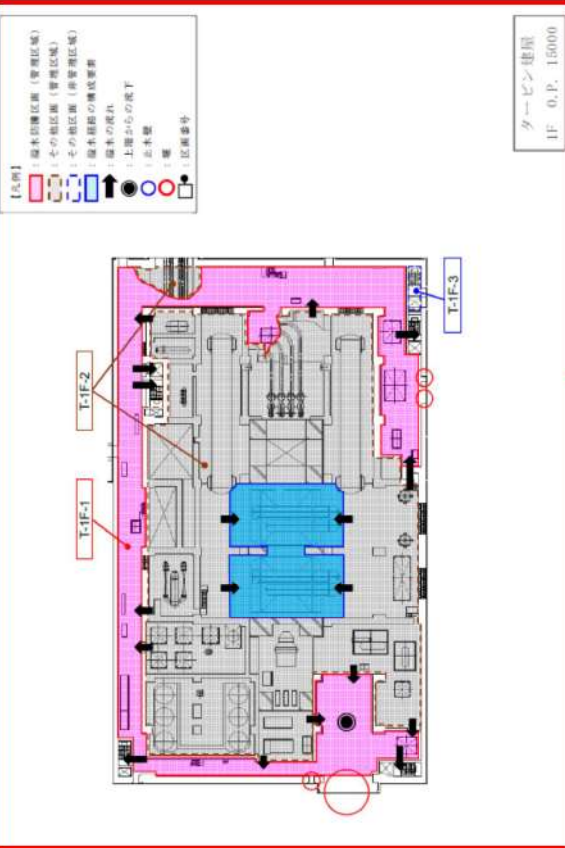
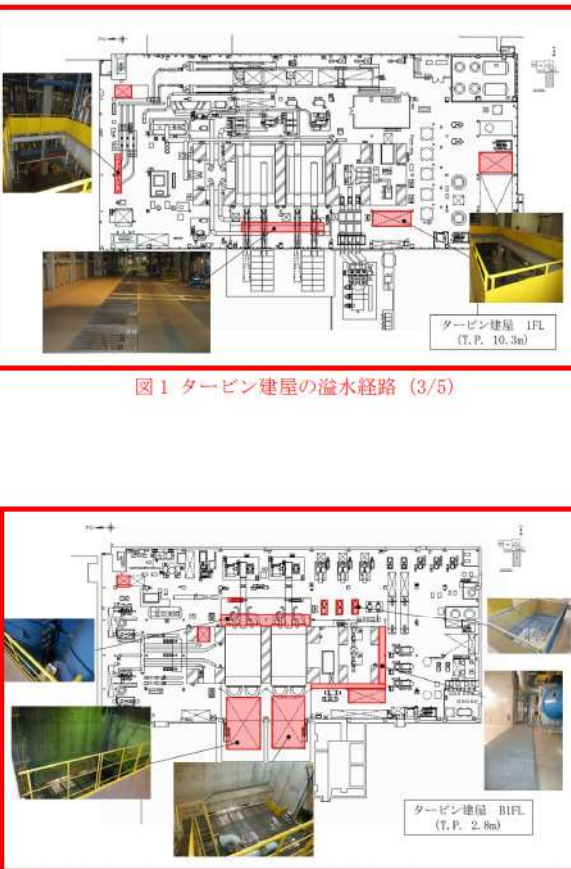
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 発生応力の算出 発生応力は以下の単純支持はりのモデルにて算出する。</p>  <p> L' : 建屋間をわたる配管の支持間隔 δ : 建屋間相対変位 $W' = \frac{3EI\delta}{L^3}$: 建屋間相対変位 δ により生じる荷重 $M = WL'$: 建屋間相対変位 δ により生じるモーメント $\sigma = \frac{M}{Z}$: 二次応力 </p> <p>図2 単純支持はりのモデルによる発生応力の算出</p> <p>(3) 評価基準値との比較 相対変位による発生応力と地震による発生応力を足し合わせたものについて、評価基準値との比較を行い、評価基準値を超えるものは疲労評価を行う。</p> <p>【一次+二次応力評価、疲労評価】 (JEAGにおける要求) 一次+二次応力がシェークダウン限界（クラス1設備以外は、2Sy）を超えないこと。 シェークダウン限界を超える場合は簡易弾塑性解析を行い、その結果に基づき、疲労評価を行う。 なお、必要に応じて、3次元はりモデル解析による詳細評価を行う。</p>		<p>(2) 発生応力の算出 発生応力は以下の単純支持はりのモデルにて算出する。</p>  <p> L' : 建屋間をわたる配管の支持間隔 δ : 建屋間相対変位 $W' = \frac{3EI\delta}{L^3}$: 建屋間相対変位 δ により生じる荷重 $M = WL'$: 建屋間相対変位 δ により生じるモーメント $\sigma = \frac{M}{Z}$: 二次応力 </p> <p>図2 単純支持はりのモデルによる発生応力の算出</p> <p>(3) 評価基準値との比較 相対変位による発生応力と地震による発生応力を足し合わせたものについて、評価基準値との比較を行い、評価基準値を超えるものは疲労評価を行う。</p> <p>【一次+二次応力評価、疲労評価】 (JEAGにおける要求) 一次+二次応力がシェークダウン限界（クラス1設備以外は、2Sy）を超えないこと。 シェークダウン限界を超える場合は簡易弾塑性解析を行い、その結果に基づき、疲労評価を行う。 なお、必要に応じて、3次元はりモデル解析による詳細評価を行う。</p>	

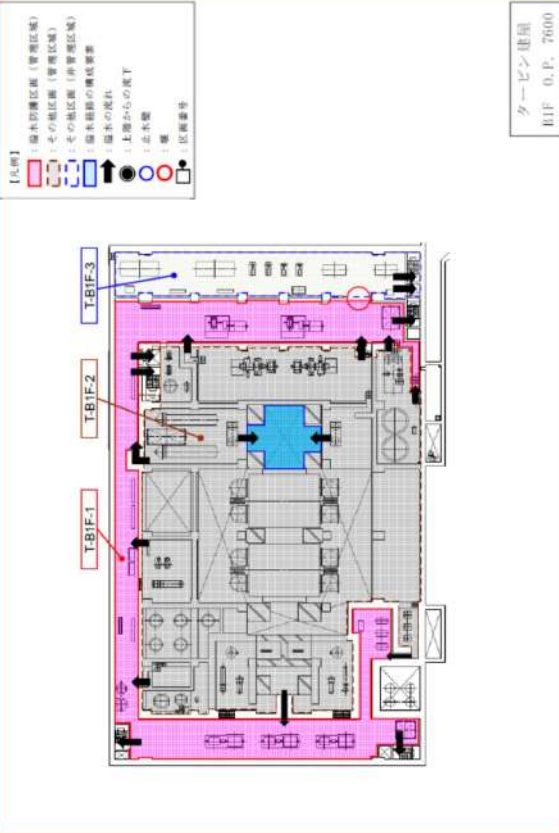
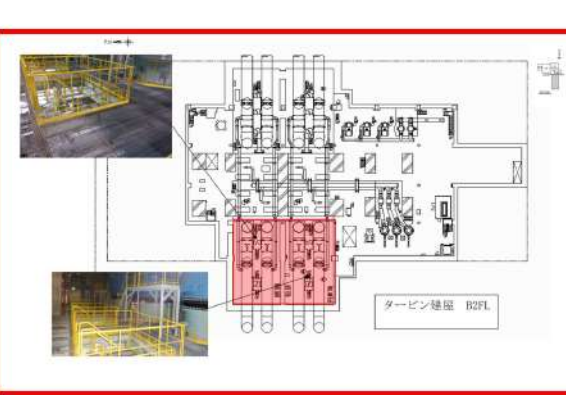
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【伊方3号炉】まとめ資料 p9条-別添1-添付2-8 別紙1 スプリンクラについてより抜粋 また、スプリンクラへの消火水供給配管は、溢水防護区画内は通っておらず、万一タービン建屋にて損傷漏えいが発生した場合においても、タービン建屋は床面がグレーチング構造となっている箇所が多いため、漏えいした水はタービン建屋の下層階へと伝播する。</p>	<p>添付資料 30 タービン建屋における溢水経路図</p>  <p>タービン建屋 2F 0.P. 21800</p>	<p>添付資料 26 タービン建屋における溢水経路について</p> <p>タービン建屋は床面がグレーチング構造となっている箇所が多いため、漏えいした水はタービン建屋の下層階へと伝播する。</p>  <p>タービン建屋 3FL (T.P. 24.3m)</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【伊方】 記載方針の相違 資料構成の相違</p> <p>【女川】 記載表現の相違 設計方針の相違</p> <p>・泊のタービン建屋には溢水が流出する開口が多数存在し、溢水経路上に堰等は設置されていないことから、溢水は開口部から下層階に連やかに伝播する構造となっている。(先行PWRと同様。記載は伊方を反映)</p> <p>上記を踏まえ、泊ではタービン建屋内に存在する開口を図1に示している。</p> <p>・図1内の差異については、プリント設計（配置）の相違による。</p>
		<p>図1 タービン建屋の溢水経路 (1/5)</p>  <p>タービン建屋 3FL (T.P. 17.6m)</p>	
		<p>図1 タービン建屋の溢水経路 (2/5)</p>	

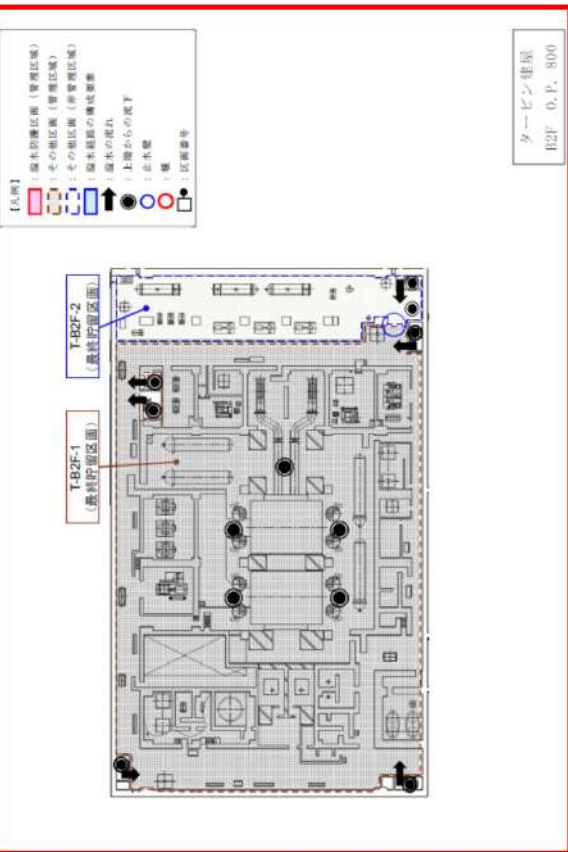
赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】 設計方針の相違 図1内の差異については、プラン ト設計 (配置) の相違による。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

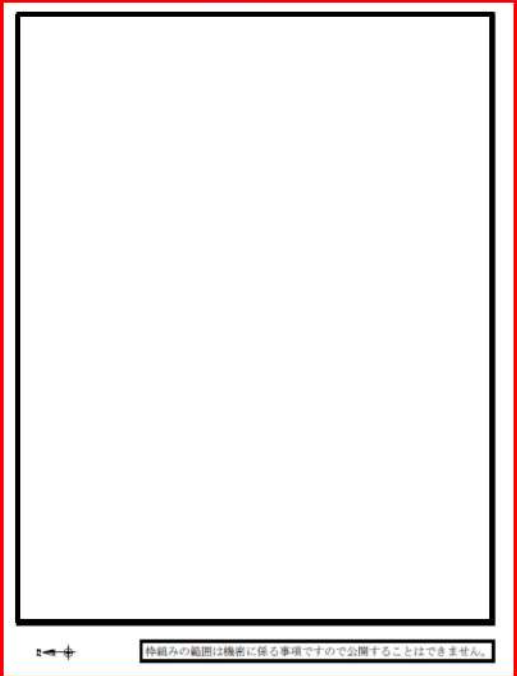
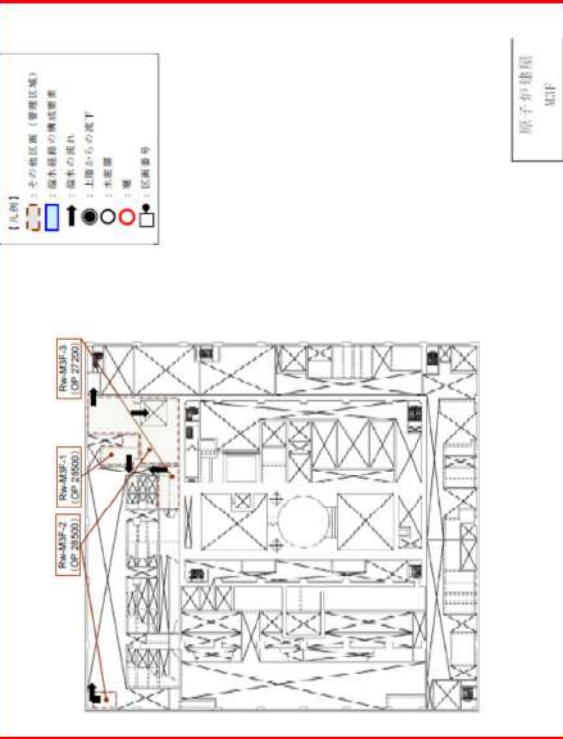
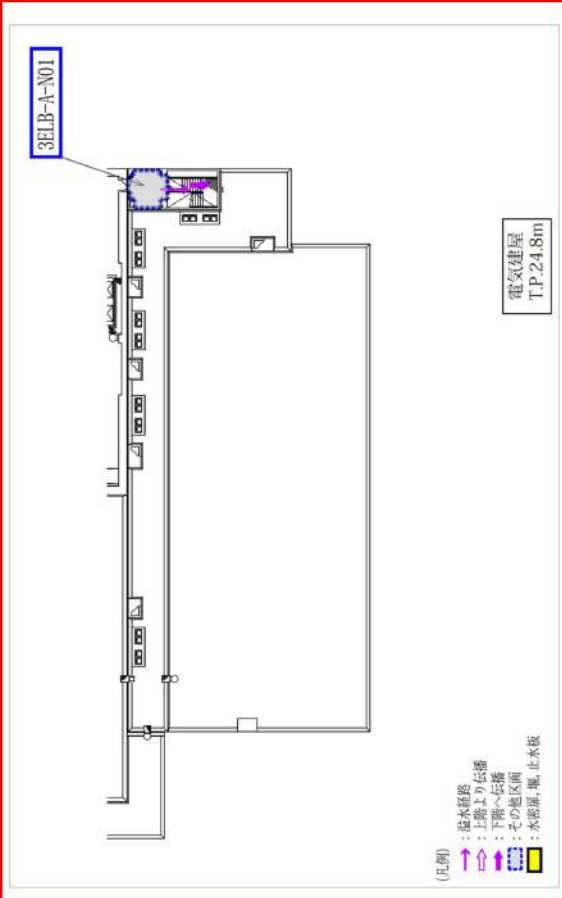
大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p data-bbox="1415 587 1738 609">図1 タービン建屋の溢水経路 (5/5)</p>	<p data-bbox="1877 181 1939 204">【女川】</p> <p data-bbox="1877 213 1998 236">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1877 245 2119 306">図1内の差異については、プラン ト設計（配置）の相違による。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

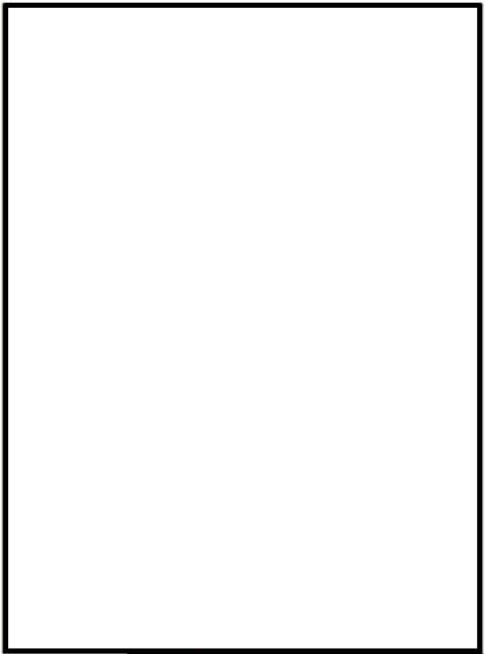
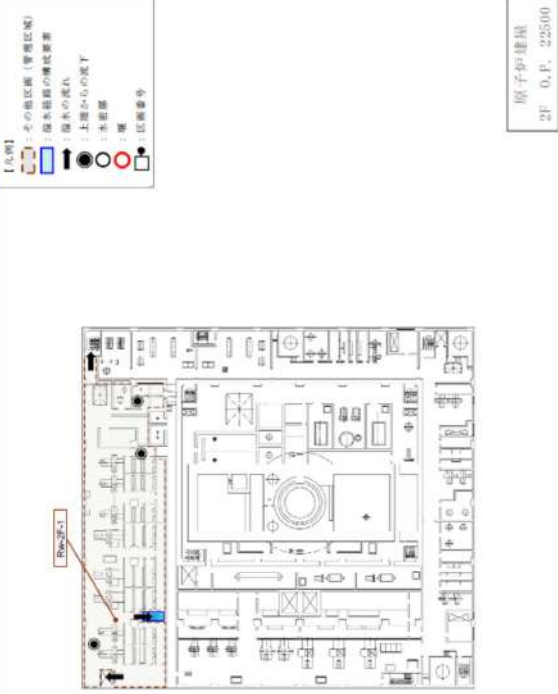
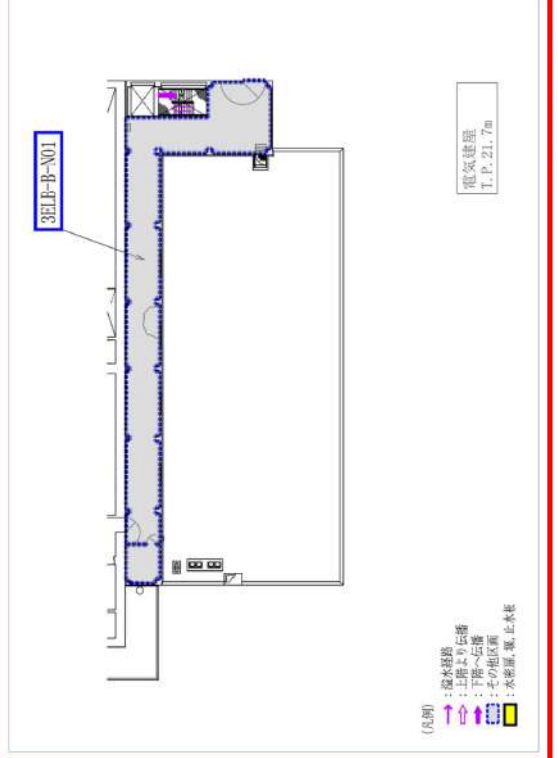
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】 設計方針の相違 図1内の差異については、プラン 卜設計（配置）の相違による。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

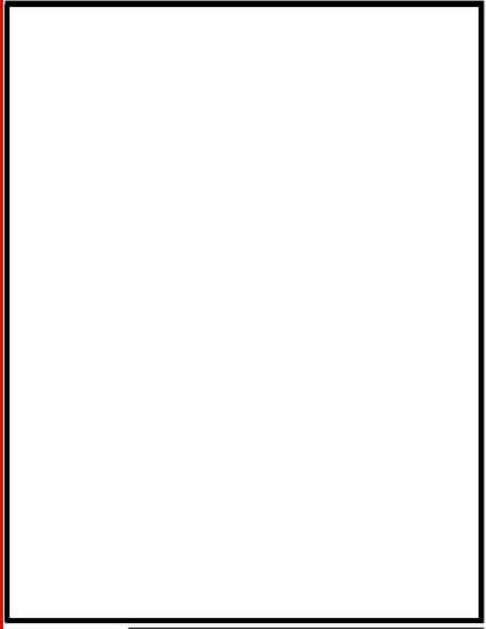
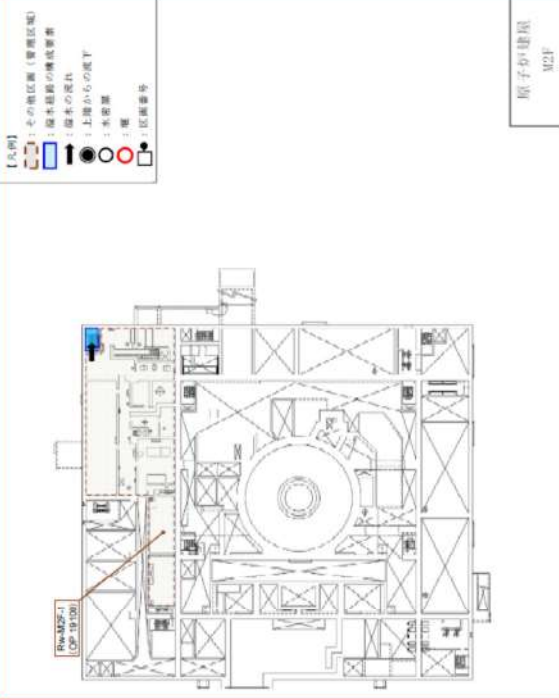
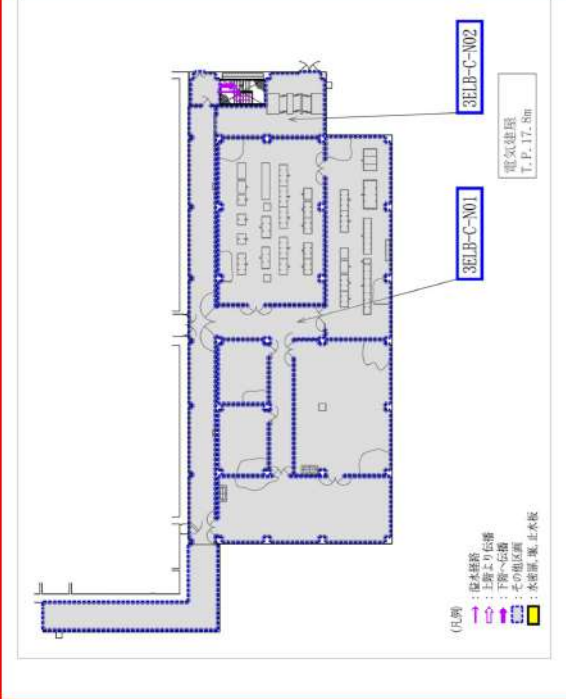
第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料27）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 3</p> <p style="text-align: center;">溢水経路図</p>  <p style="text-align: center;">↑</p> <p style="text-align: center;">特記の範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料 31</p> <p style="text-align: center;">原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア（管理区域））における溢水経路図</p>  <p style="text-align: right;">原子炉建屋 M/F</p>	<p style="text-align: right;">添付資料 27</p> <p style="text-align: center;">電気建屋における溢水経路図</p>  <p style="text-align: right;">電気建屋 T.P.24.8m</p> <p style="text-align: right;">(凡例) ↑ 溢水経路 ↑ 上階より伝播 ↓ 下階へ伝播 □ その地区画 ■ 水影響区画 止水板</p>	<p>【女川】</p> <p>記載表現の相違</p> <p>【女川・大飯】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

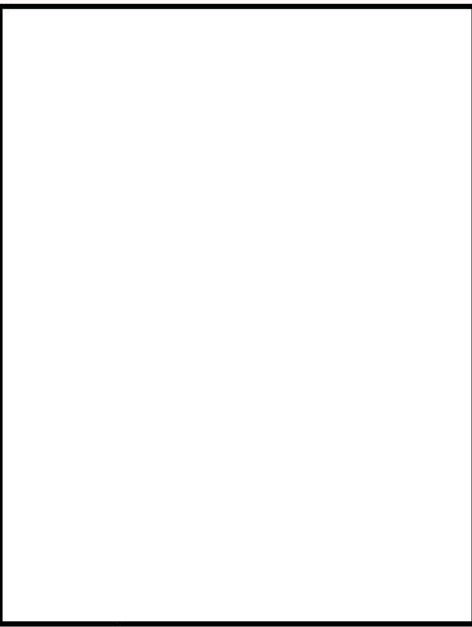
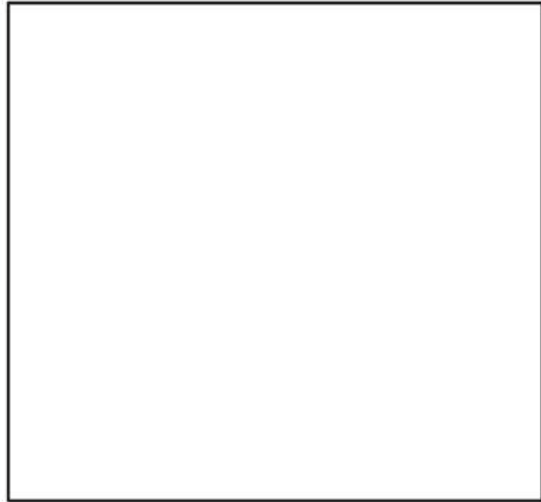
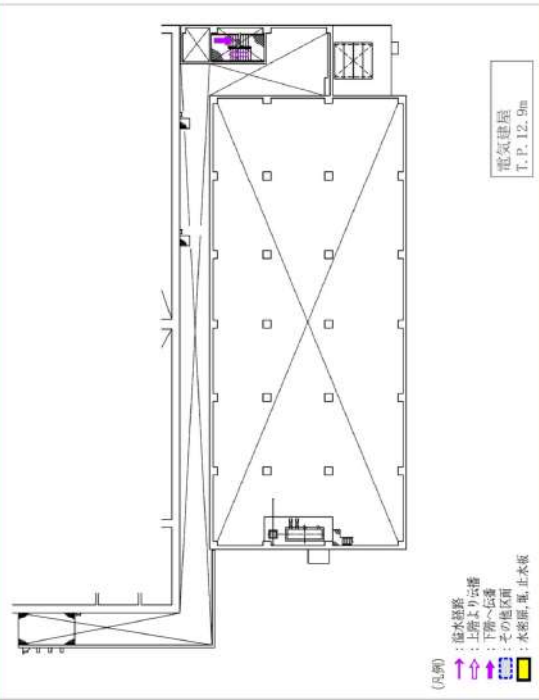
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="246 849 593 869">詳細の範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p data-bbox="712 199 862 375">【凡例】 ■：その他区画（管理区画） ■：溢水経路の構成要素 ■：溢水の発生 ■：上層からの落下 ○：水漏れ ○：煙 □：区画番号</p> <p data-bbox="1220 191 1265 319">原子炉建屋 2F 0.P. 22500</p> <p data-bbox="761 710 784 758">3EFP-1</p>	 <p data-bbox="1332 327 1366 422">3EFP-B-N01</p> <p data-bbox="1758 311 1803 383">電気建屋 T.P.21.7m</p> <p data-bbox="1713 805 1825 933">【凡例】 ■：溢水経路 ■：上層より伝播 ■：上層へ伝播 ■：その他区画 ■：水漏れ、凍上水柱</p>	<p data-bbox="1870 183 1993 207">【女川・大飯】</p> <p data-bbox="1870 215 1993 239">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1870 247 2128 375">プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>※図面の範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p>原子力建屋 92F</p>	 <p>電気建屋 T.P.17.5m</p>	<p>【女川・大飯】 <u>設計方針の相違</u> プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

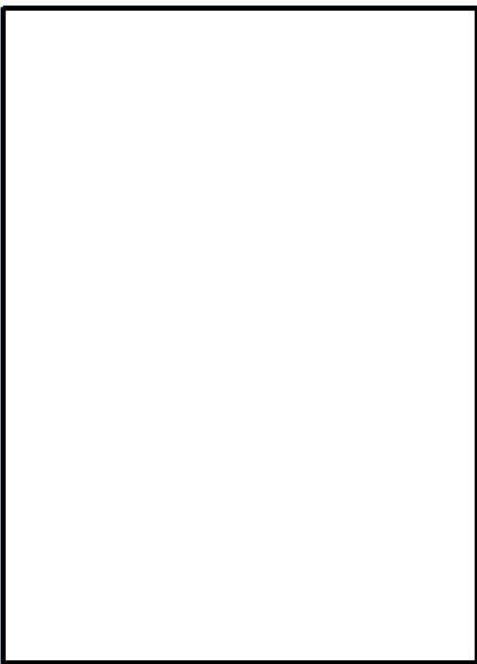
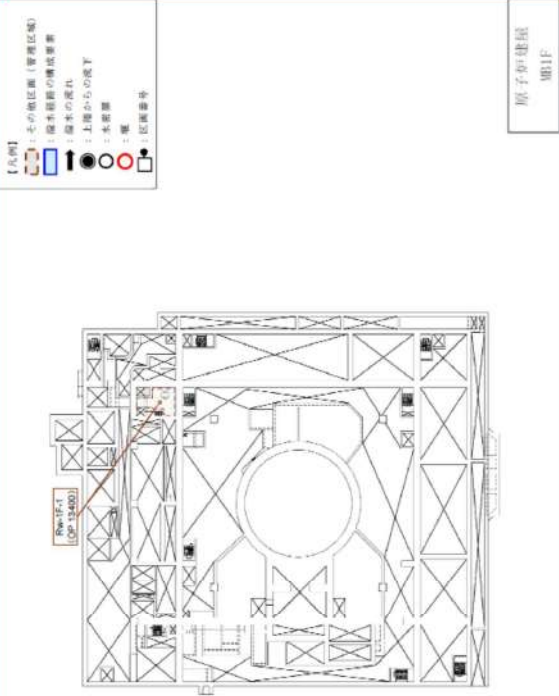
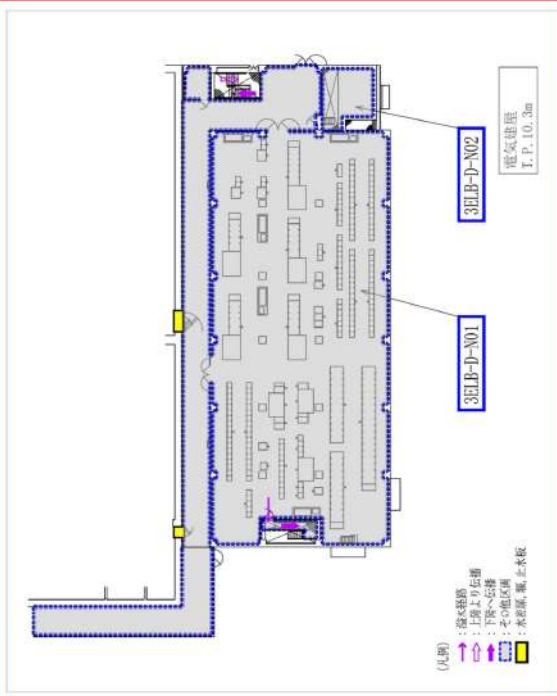
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料27）

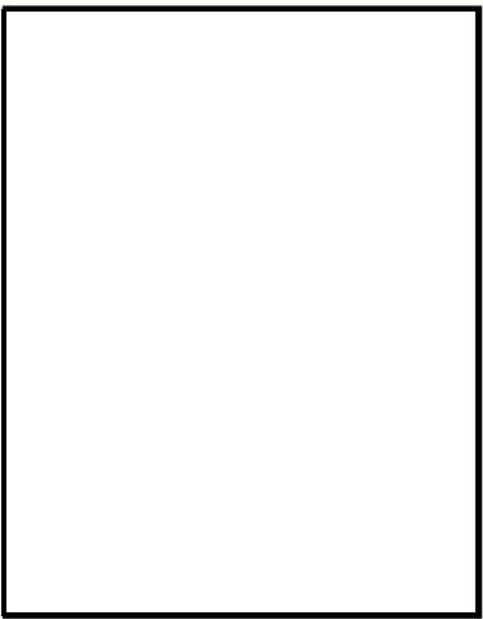
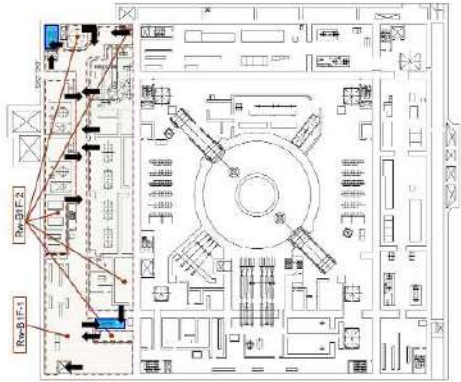
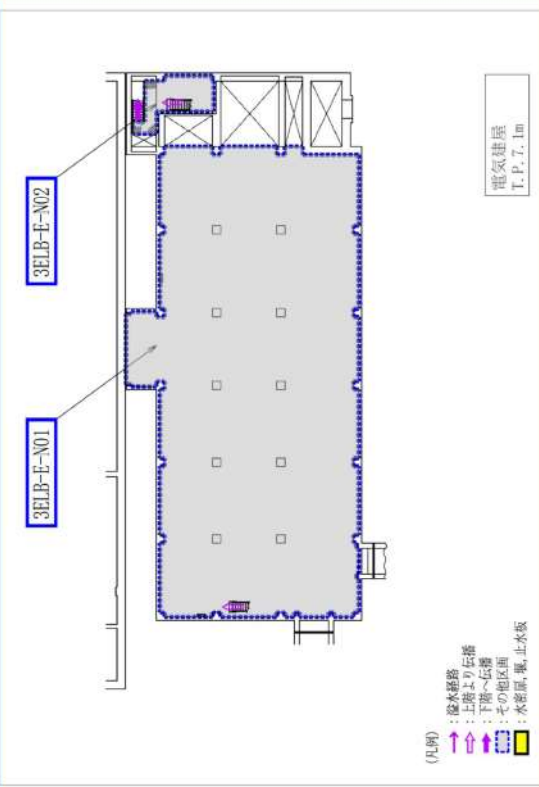
大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="241 817 593 837">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p data-bbox="824 957 1187 981">枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>	 <p data-bbox="1220 183 1265 311">原子炉建屋 H.F. O.P., 15000</p> <p data-bbox="1780 263 1825 375">電気建屋 T.P. 12.9m</p> <p data-bbox="1724 758 1825 893"> (凡例) 溢水経路 上階より伝播 下階へ伝播 その他区域 本館階 止水板 </p>	<p data-bbox="1870 175 1993 199">【女川・大阪】</p> <p data-bbox="1870 215 1993 239">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1870 247 2128 375">プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

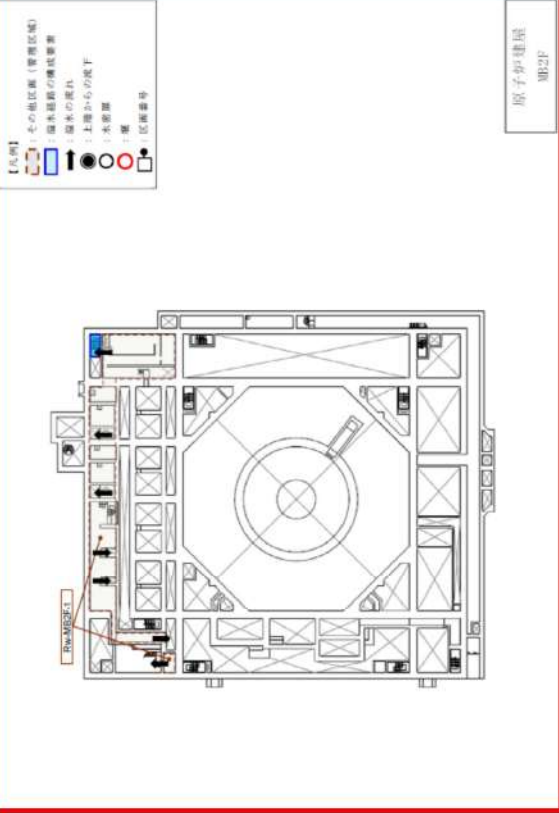
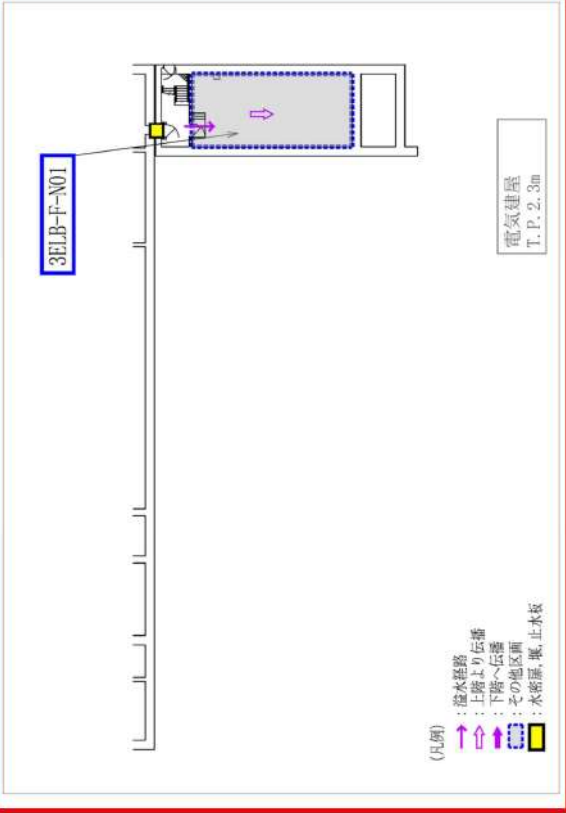
第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料27）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="241 853 591 874">特記の範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p data-bbox="707 180 869 368">【凡例】 □：その他区域（管理区域） □：機舎屋根の構造要素 □：屋本の透れ □：上層からの脱下 □：本装置 □：壁 □：区画番号</p> <p data-bbox="1211 180 1263 312">原子炉建屋 階1F</p>	 <p data-bbox="1720 727 1823 858">【凡例】 □：溢水経路 □：上層より脱出 □：F床～55階 □：その他区域 □：水密扉、扉、木板</p> <p data-bbox="1749 272 1823 352">電気建屋 T. P. 10. 3m</p> <p data-bbox="1742 336 1771 400">3EIB-D-N02</p> <p data-bbox="1742 496 1771 592">3EIB-D-N01</p>	<p data-bbox="1872 180 1989 201">【女川・大飯】</p> <p data-bbox="1872 209 1995 229">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1872 245 2130 368">プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

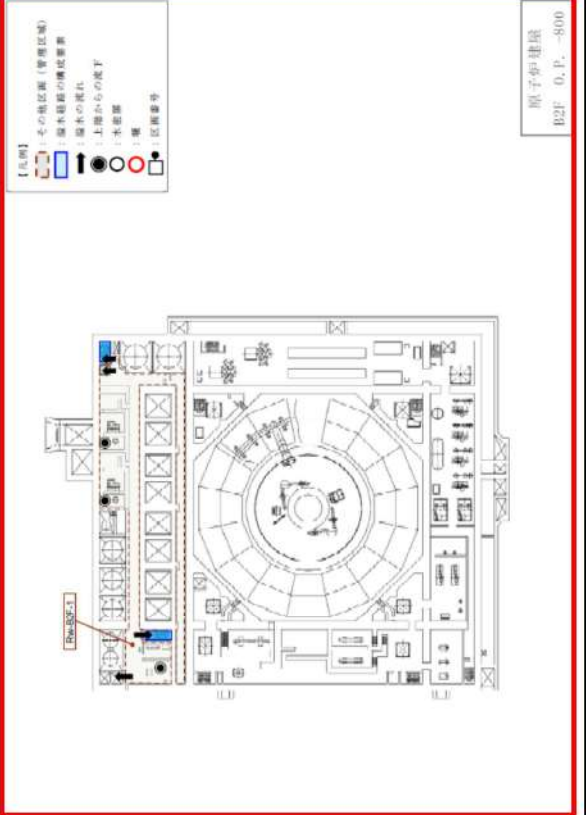
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="246 821 593 837">特記の範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p data-bbox="705 191 862 367">【凡例】 ■ その他区分画（管理区分） ■ 溢水経路の発生箇所 ■ 溢水の発生 ■ 上層からの落下 ■ 水密扉 ■ 扉 ■ 区画壁等</p> <p data-bbox="1220 191 1265 311">原子炉建屋 B1F 0.F. 8000</p>	 <p data-bbox="1321 359 1366 470">3ELB-E-N02 3ELB-E-N01</p> <p data-bbox="1780 303 1825 383">電気建屋 T.P.7.1m</p> <p data-bbox="1713 829 1825 957">【凡例】 ■ 溢水経路 ■ 上層より落下 ■ 下層へ伝播 ■ その他区分画 ■ 水密扉、扉、止水板</p>	<p data-bbox="1870 183 1982 207">【女川・大飯】</p> <p data-bbox="1870 215 1982 239">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1870 247 2128 375">プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

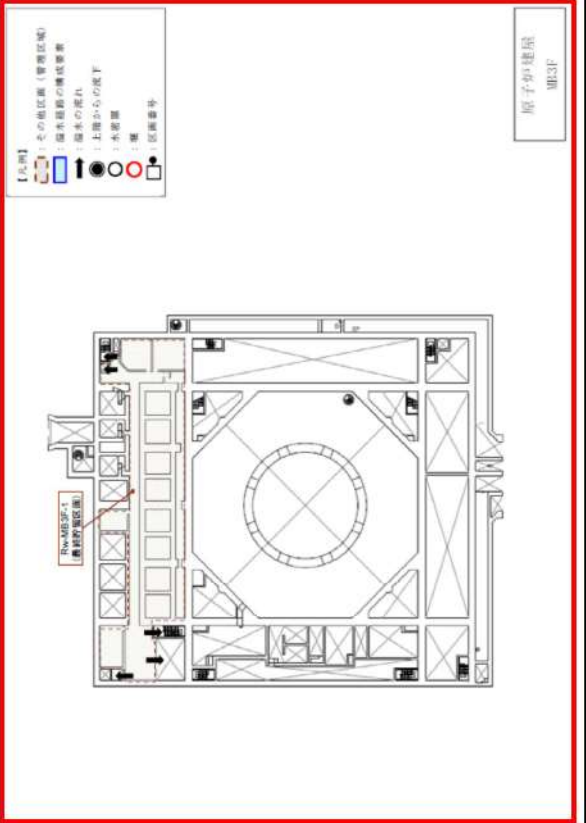
赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>【凡例】 ■：その他区域 (管理区域) ■：溢水経路の構成要素 ■：溢水の発生 ■：上層からの落下 ■：水密扉 ■：壁 ■：区画番号</p> <p>原子炉建屋 002F</p>	 <p>3ELB-F-N01</p> <p>電気建屋 T.P. 2.3m</p> <p>【凡例】 ■：溢水経路 ■：上層より伝播 ■：下層へ伝播 ■：その地区画 ■：水密扉、扉、止水板</p>	<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の相違 (防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

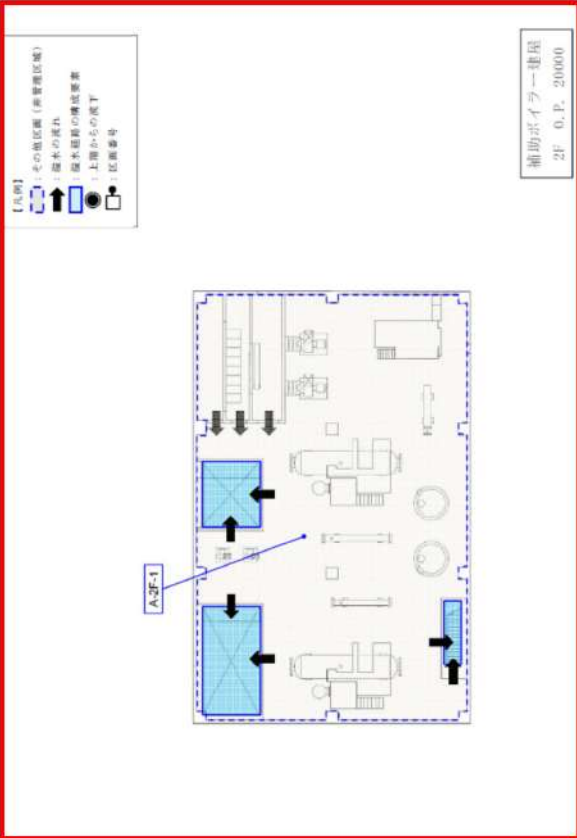
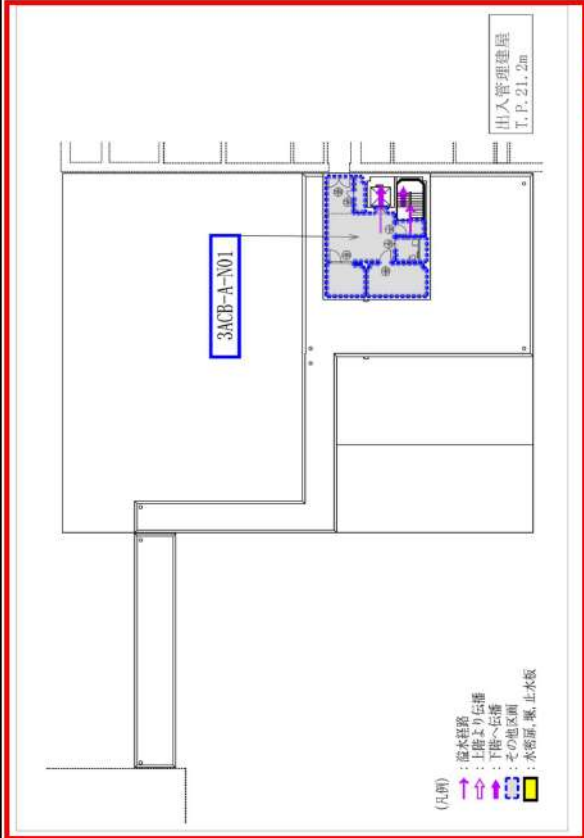
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>【注】その他記号（管理区域） ■：屋外経路の構成要素 ▲：屋水の流れ ●：上層からの落下 ○：水溜り □：壁 ○：区画番号</p> <p>原子炉建屋 1階2F</p>		<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

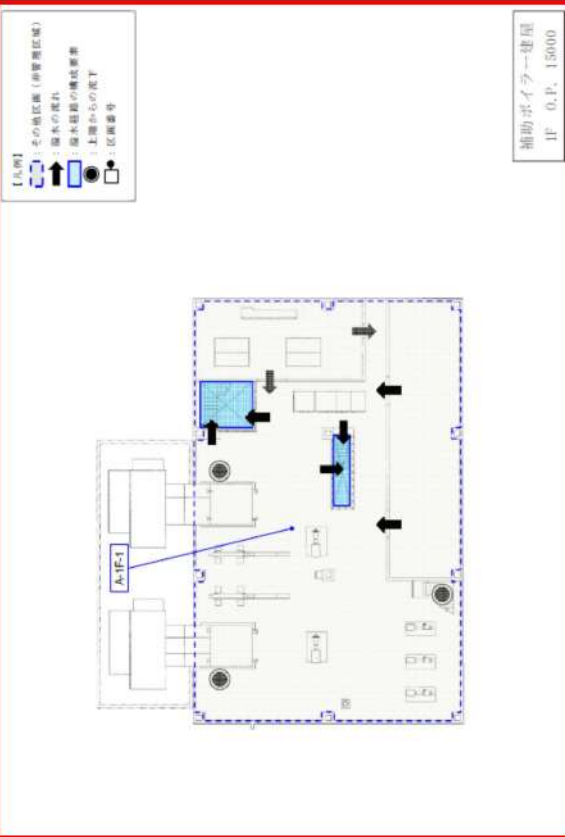
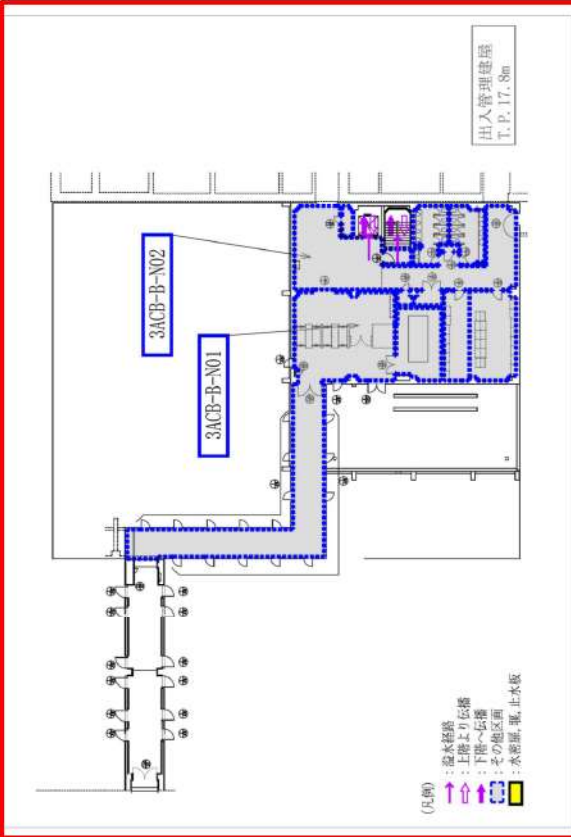
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div data-bbox="705 183 1265 997" style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p data-bbox="712 199 862 375"> 【凡例】 □：その地区区画（管理区域） ■：溢水経路の構成要素 ▲：溢水の発生 ●：止樋からの溢水 ○：水害源 ○：堰 ○：区画番号 </p> <div data-bbox="1220 183 1265 319" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 原子炉建屋 B3F O.P. -8100 </div> <div data-bbox="728 430 1243 925" style="border: 1px solid black; height: 300px; width: 100%;"></div> <div data-bbox="761 949 1254 981" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> 枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。 </div> </div>		<p data-bbox="1877 178 1937 199">【女川】</p> <p data-bbox="1877 215 1993 236">設計方針の相違</p> <p data-bbox="1877 247 2128 375"> プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ） </p>

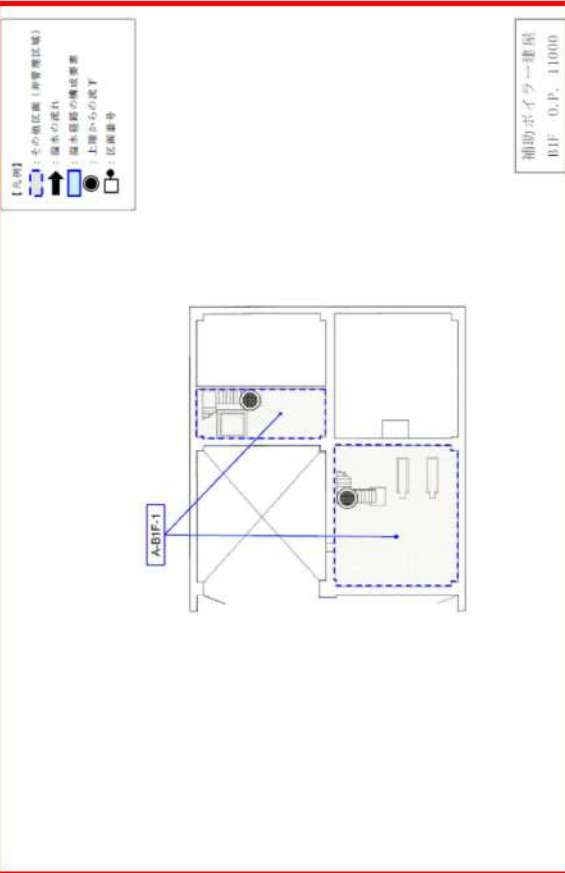
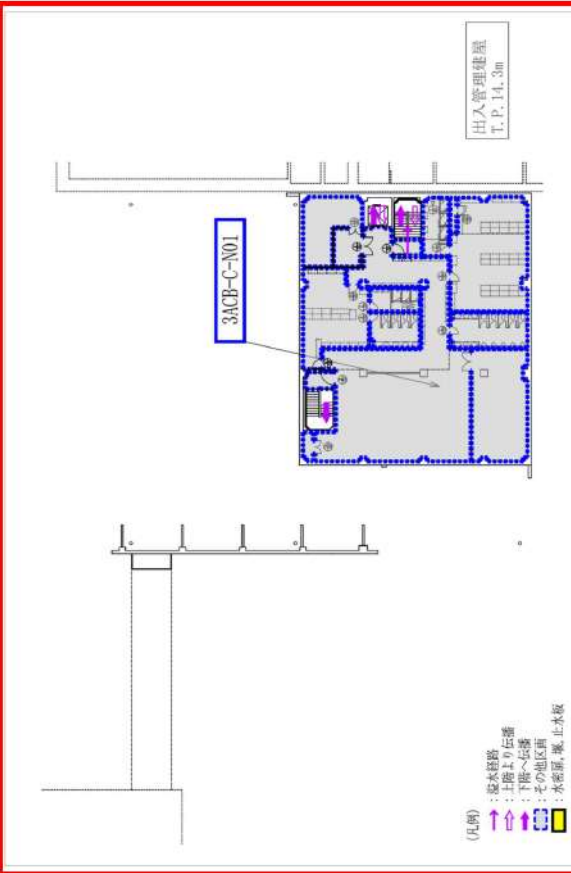
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: right;">添付資料 32</p> <p style="text-align: center;">補助ボイラー建屋における溢水経路図</p> 	<p style="text-align: right;">添付資料 28</p> <p style="text-align: center;">出入管理建屋における溢水経路図</p> 	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違</p> <p>プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

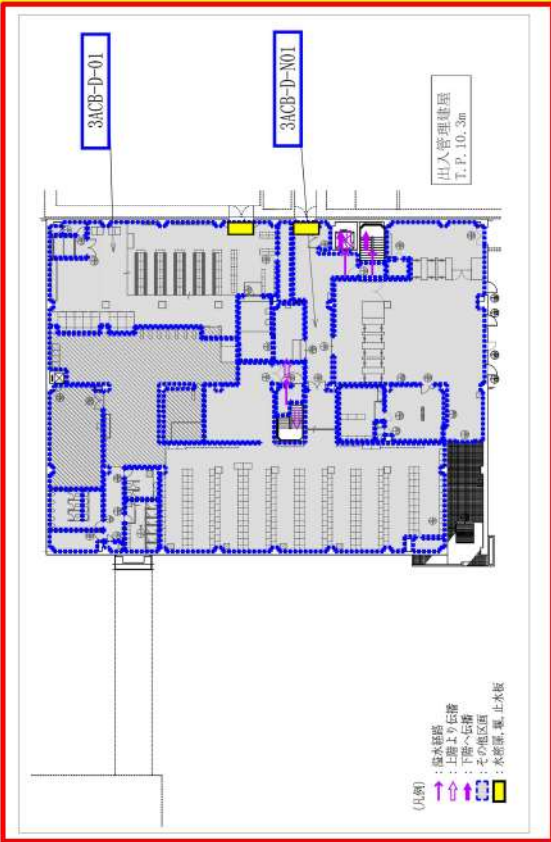
大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の相違 (防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】 設計方針の相違 プラント設計の相違 (防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）


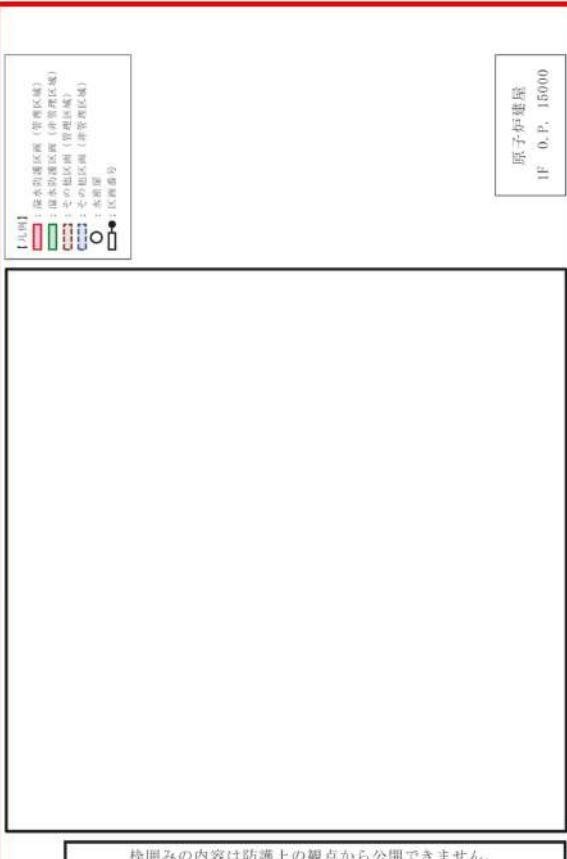
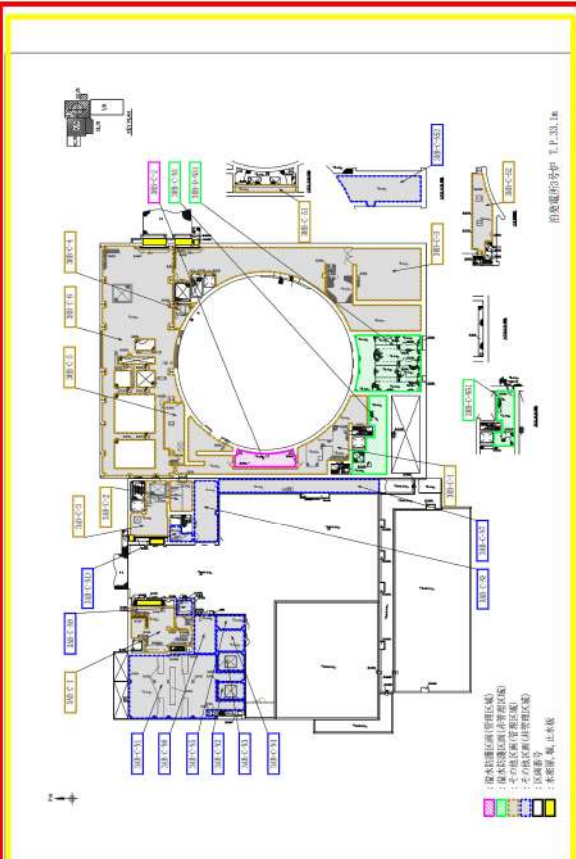
第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料28）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【大飯・女川】 設計方針の相違 プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

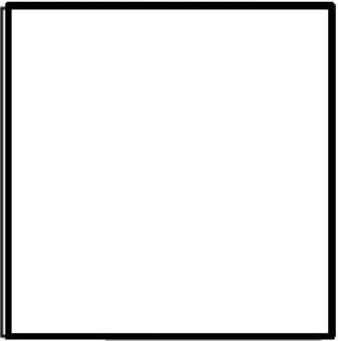

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【大飯・女川】 <u>設計方針の相違</u> プラント設計の相違（防護対象設備が設置される建屋への伝播防止に係る溢水経路図であることは同じ）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>大飯発電所3号炉</p> <p>補足資料</p> <p>1.6 放射性物質が建屋外へ漏えいしないことについて</p>  <p>3号伊原子伊周辺建屋 E.L. +39.0m の評価</p> <p>「物質に起因する漏水影響評価より」</p> <p>管理区域と非管理区域との境界 境界線の番号 滞留エリア</p> <p>滞留エリアには管理区域との境界に線が無く、非管理区域へ漏えいほしない。</p> <p>建屋外に漏えいしないことを確認した。</p> <p>図面の範囲は機能に係る事項です。公開することはできません。</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>添付資料 33</p> <p>放射性物質を含んだ液体の溢水伝播に対して、止水を期待する設備の設置場所</p>  <p>原子炉建屋 1F 0.F. 15000</p> <p>【凡例】 赤線：基本防護区域（管理区域） 青線：基本防護区域（非管理区域） 緑線：その他区域（管理区域） 黄線：その他区域（非管理区域） ○：本装置 □：区域番号</p> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>	<p>泊発電所3号炉</p> <p>添付資料 29</p> <p>放射性物質を含んだ液体の溢水伝播に対して、止水を期待する設備の設置場所</p>  <p>自機部分番号 T.L. 33. 4a</p> <p>【凡例】 赤線：基本防護区域（管理区域） 青線：基本防護区域（非管理区域） 緑線：その他区域（管理区域） 黄線：その他区域（非管理区域） ○：本装置 □：区域番号 ■：本装置、漏止本機</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川・大飯】 記載表現の相違</p> <p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川・大飯】 設計方針の相違 プラント構成及び機器配置の相違</p>

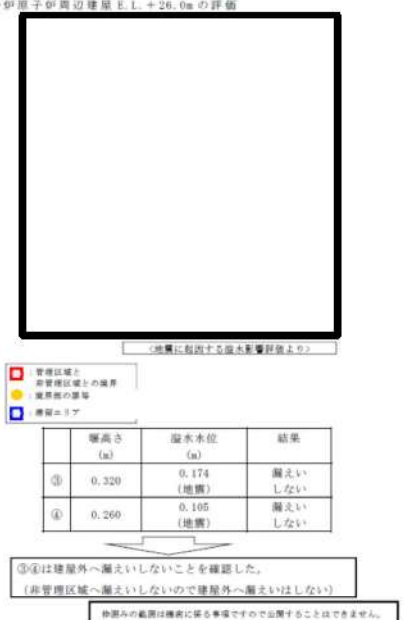
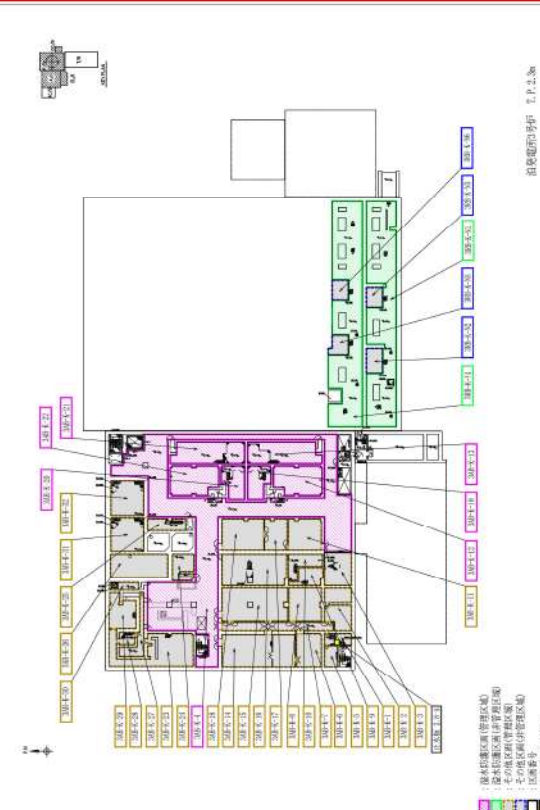
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料29）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由									
<p>3号炉原子炉周辺建屋E.L.+33.4mの評価</p>  <p>① 管理区域と非管理区域との境界 ② 境界線の建築 ③ 遊歩エリア</p> <table border="1" data-bbox="241 635 533 737"> <thead> <tr> <th>高さ (m)</th> <th>溢水水位 (m)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 0.160</td> <td>0.045 (地質)</td> <td>漏えいしない</td> </tr> <tr> <td>② 0.400</td> <td>0.034 (地質)</td> <td>漏えいしない</td> </tr> </tbody> </table> <p>①②は建屋外へ漏えいしないことを確認した。 詳細の範囲は機密に係る事項ですので公開できません。</p>	高さ (m)	溢水水位 (m)	結果	① 0.160	0.045 (地質)	漏えいしない	② 0.400	0.034 (地質)	漏えいしない	<p>制御建屋 IF 0.P. 15000</p>  <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>	<p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません</p>	<p>【女川・大飯】 設計方針の相違 プラント構成及び機器配置の相違</p>
高さ (m)	溢水水位 (m)	結果										
① 0.160	0.045 (地質)	漏えいしない										
② 0.400	0.034 (地質)	漏えいしない										



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料29）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p>3号炉原子炉周辺建屋E.L.+26.0mの評価</p>  <table border="1" data-bbox="246 630 548 734"> <thead> <tr> <th></th> <th>高さ (m)</th> <th>溢水水位 (m)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>③</td> <td>0.320</td> <td>0.174 (地盤)</td> <td>漏えい しない</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>0.260</td> <td>0.105 (地盤)</td> <td>漏えい しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>③④は建屋外へ漏えいしないことを確認した。 (非管理区域へ漏えいしないので建屋外へ漏えいしない) 詳細の範囲は備考に記す事項ですので公開することはできません。</p>		高さ (m)	溢水水位 (m)	結果	③	0.320	0.174 (地盤)	漏えい しない	④	0.260	0.105 (地盤)	漏えい しない		 <p>設備間の歩行 上向き</p> <p> 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違） </p>	<p>【大飯】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント構成及び機器配置の相違</p>
	高さ (m)	溢水水位 (m)	結果												
③	0.320	0.174 (地盤)	漏えい しない												
④	0.260	0.105 (地盤)	漏えい しない												



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料 29）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3号伊原子伊周辺建屋E.L.+17.1mの評価</p>  <p>3号伊原子伊周辺建屋E.L.+10.0mの評価</p> 			<p>【大飯】 設計方針の相違 プラント構成及び機器配置の相違</p>

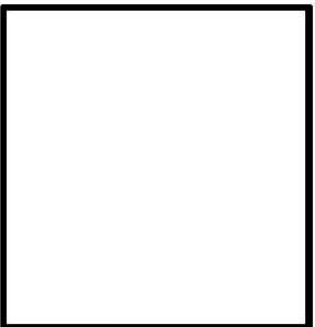
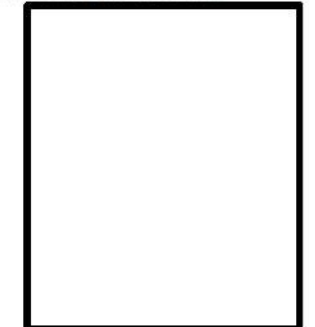
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料29）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3号炉原子炉周辺建屋E.L.+3.5mの評価</p>  <p>3号炉原子炉周辺建屋E.L.+3.5mの評価</p> <p>管理区域と 非管理区域との境界 境界線の番号 滞留エリア</p> <p>滞留エリアには管理区域との境界に厚がなく、 非管理区域へ滲えいはいしない。</p> <p>建屋外に滲えいしないことを確認した。</p> <p>滞留みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> <p>4号炉原子炉周辺建屋E.L.+39.0mの評価</p>  <p>4号炉原子炉周辺建屋E.L.+39.0mの評価</p> <p>管理区域と 非管理区域との境界 境界線の番号 滞留エリア</p> <p>滞留エリアには管理区域との境界に厚がなく、 非管理区域へ滲えいはいしない。</p> <p>建屋外に滲えいしないことを確認した。</p> <p>滞留みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>			<p>【大飯】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント構成及び機器配置の相違</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料29）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																								
<p>4号炉原子炉周辺建屋E.L.+33.6mの評価</p>  <p>④ 管理区域と非常時区域との境界 ⑤ 境界部の壁等 ⑥ 境界エリア</p> <table border="1" data-bbox="235 598 526 710"> <thead> <tr> <th></th> <th>壁高さ (m)</th> <th>溢水水位 (m)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>㉔</td> <td>0.160</td> <td>0.054 (地震)</td> <td>漏えいしない</td> </tr> <tr> <td>㉕</td> <td>0.160</td> <td>0.040 (地震)</td> <td>漏えいしない</td> </tr> </tbody> </table> <p>④⑤は建屋外へ漏えいしないことを確認した。 (非管理区域へ漏えいしないので建屋外へ漏えいしない)</p> <p>④⑤の範囲は確認に係る事項ですので公開することはできません。</p> <p>4号炉原子炉周辺建屋E.L.+26.0mの評価</p>  <p>⑦ 管理区域と非常時区域との境界 ⑧ 境界部の壁等 ⑨ 境界エリア</p> <table border="1" data-bbox="235 1268 526 1380"> <thead> <tr> <th></th> <th>壁高さ (m)</th> <th>溢水水位 (m)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>㉖</td> <td>0.320</td> <td>0.173 (地震)</td> <td>漏えいしない</td> </tr> <tr> <td>㉗</td> <td>0.260</td> <td>0.124 (地震)</td> <td>漏えいしない</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑦⑧は建屋外へ漏えいしないことを確認した。 (非管理区域へ漏えいしないので建屋外へ漏えいしない)</p> <p>⑦⑧の範囲は確認に係る事項ですので公開することはできません。</p>		壁高さ (m)	溢水水位 (m)	結果	㉔	0.160	0.054 (地震)	漏えいしない	㉕	0.160	0.040 (地震)	漏えいしない		壁高さ (m)	溢水水位 (m)	結果	㉖	0.320	0.173 (地震)	漏えいしない	㉗	0.260	0.124 (地震)	漏えいしない			<p>【大飯】 設計方針の相違 プラント構成及び機器配置の相違</p>
	壁高さ (m)	溢水水位 (m)	結果																								
㉔	0.160	0.054 (地震)	漏えいしない																								
㉕	0.160	0.040 (地震)	漏えいしない																								
	壁高さ (m)	溢水水位 (m)	結果																								
㉖	0.320	0.173 (地震)	漏えいしない																								
㉗	0.260	0.124 (地震)	漏えいしない																								



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料29）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p>4号炉原子炉周辺建屋 E.L. +17.1m の評価</p>  <p>4号炉原子炉周辺建屋 E.L. +10.0m の評価</p>  <table border="1" data-bbox="235 1276 526 1380"> <thead> <tr> <th></th> <th>建高さ (m)</th> <th>溢水水位 (m)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑤</td> <td>0.320</td> <td>0.170 (地費)</td> <td>漏えいしない</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>0.320</td> <td>0.170 (地費)</td> <td>漏えいしない</td> </tr> </tbody> </table>		建高さ (m)	溢水水位 (m)	結果	⑤	0.320	0.170 (地費)	漏えいしない	⑥	0.320	0.170 (地費)	漏えいしない			<p>【大飯】 設計方針の相違 プラント構成及び機器配置の相違</p>
	建高さ (m)	溢水水位 (m)	結果												
⑤	0.320	0.170 (地費)	漏えいしない												
⑥	0.320	0.170 (地費)	漏えいしない												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料29）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4号炉原子炉周辺建屋 E.L.+3.5mの評価</p>  <p>(写真に起因する溢水影響評価より)</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 管理区域と <input checked="" type="checkbox"/> 非管理区域との境界 <input checked="" type="checkbox"/> 境界部の滞留 <input checked="" type="checkbox"/> 滞留エリア </p> <p>滞留エリアには管理区域との境界に壁がなく、 非管理区域へ漏えいしない。</p> <p>↓</p> <p>建屋外に漏えいしないことを確認した。</p> <p>中置みの範囲は機器に依存する事項ですので公開することができません。</p> <p>3号炉及び4号炉副建屋 E.L.+7.0mの評価</p>  <p>(写真に起因する溢水影響評価より)</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 管理区域と <input checked="" type="checkbox"/> 非管理区域との境界 <input checked="" type="checkbox"/> 境界部の滞留 <input checked="" type="checkbox"/> 滞留エリア </p> <p>滞留エリアには管理区域との境界に壁がなく、 非管理区域へ漏えいしない。</p> <p>↓</p> <p>建屋外に漏えいしないことを確認した。</p> <p>中置みの範囲は機器に依存する事項ですので公開することができません。</p>			<p>【大飯】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>プラント構成及び機器配置の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1. 総則</p> <p>原子力発電所における安全上重要な設備は、多重性、多様性を確保するとともに、適切な裕度をもって設計され、適切に維持管理されるなど損傷防止上の配慮がなされている。</p> <p>また、安全上重要な設備は、一般的に床から比較的高い位置に設置されていること、万一漏えいが発生した場合でも建屋最下層に設置されたサンプに集められ、ポンプにより排水するなど、溢水事象に対する配慮がなされた設計としている。</p> <p>本評価ガイドは、原子力発電所内で発生する溢水に対し、原子炉施設の安全性を損なうことのないことを評価するものである。</p> <p>ここで、考慮する溢水源は、原子炉格納容器内、及び原子炉格納容器外での溢水（施設内の配管、機器の破断、火災時の消火散水等）と建屋外での溢水（屋外タンク、貯水池）を対象とする。</p> <p>1. 1. 一般</p> <p>原子力規制委員会が定める「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則」第12条において、発電用原子炉施設内における溢水等による損傷の防止として、設計基準対象施設が、発電用原子炉施設内における溢水の発生によりその安全性を損なうおそれがある場合は、防護措置その他の適切な措置を講じなければならないとしている。本評価ガイドは、当該規定に定める内部溢水防護に関連して、原子力発電所（以下、「発電所」という。）に設置される原子炉施設が、内部溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統の安全機能、並びに使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）の冷却、給水機能が喪失することのないよう、適切な防護措置が施されているか評価するため</p>	<p>参考</p> <p>大阪3号炉及び4号炉での評価結果</p> <p>1. 総則</p> <p>大阪3号炉及び4号炉については、溢水影響を考慮した設計を実施している。具体的には系統の独立した区画への分散配置、区画の入口堰、機器の基礎高さ等の考慮、各建屋最下層に設置されたサンプへの集積及び排水が可能な設計としている。</p> <p>今回、本ガイドにしたがい、原子炉施設内に設置された機器及び配管の破損（地震起因を含む）、火災時の消火水の放水、使用済燃料ピットのスロッシングにより発生する溢水により設計基準対象施設が安全性を損なうことのないよう、防護措置その他適切な措置が講じられていることを確認している。</p> <p>1. 1 一般</p> <p>(1)重要度の特に高い安全機能を有する系統（原子炉の停止、高温停止及び低温停止（停止状態の維持含む。）に必要な系統設備原子炉の停止、高温停止及び低温停止に必要な系統設備として、以下の系統設備を抽出した。</p> <p>①原子炉停止：原子炉停止系</p> <p>②ほう酸添加：原子炉停止系（化学体積制御系のほう酸注入機能等）</p> <p>③崩壊熱除去：補助給水系、主蒸気系、余熱除去系</p> <p>④1次系減圧：1次冷却系の減圧機能</p> <p>⑤上記系統の関連系：原子炉補機冷却系、制御用空気系、換気空調系、非常用電源系、冷水系、電気盤</p> <p>⑥その他</p>	<p>添付資料34</p> <p>女川原子力発電所2号炉での評価結果</p> <p>1. 総則</p> <p>女川2号炉は溢水影響を考慮した設計を実施しており、安全上重要な機器については、区画化による分散配置や堰の設置、基礎高さへの考慮等を実施するとともに、建屋最下層に設置されたサンプに溢水を集積し排水が可能な設計としている。</p> <p>今回、「原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド」（以下「ガイド」という。）に従い、発電用原子炉施設内に設置された機器及び配管の想定破損、火災時の消火水の放水、地震による機器の破損（使用済燃料プールのスロッシング含む）により発生する溢水により設計基準対象施設が安全性を損なうことのないよう防護措置その他適切な措置が講じられていることを確認した。</p> <p>1. 1 一般</p> <p>溢水の影響評価に当たっては、発電所内で発生した溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を損なわないことを確認することとしており、「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」（以下「設置許可基準規則」という。）では「安全機能を損なわないもの」とは、「発電用原子炉施設内部で発生が想定される溢水に対し、原子炉を高温停止でき、引き続き低温停止、及び放射性物質の閉じ込め機能を維持できること、また、停止状態にある場合は、引き続きその状態を維持できることをいう。さらに、使用済燃料プールにおいてはプール冷却機能及びプールへの給水機能を維持できること」とされていることから、以下の設備を溢水</p>	<p>添付資料30</p> <p>泊発電所3号炉での評価結果</p> <p>1. 総則</p> <p>泊発電所3号炉は溢水影響を考慮した設計を実施しており、安全上重要な機器については、区画化による分散配置や堰の設置、基礎高さへの考慮等を実施するとともに、建屋最下層に設置されたサンプに溢水を集積し排水が可能な設計としている。</p> <p>今回、「原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド」（以下「ガイド」という。）に従い、発電用原子炉施設内に設置された機器及び配管の想定破損、火災時の消火水の放水、地震による機器の破損（使用済燃料ピットのスロッシング含む）により発生する溢水により設計基準対象施設が安全性を損なうことのないよう防護措置その他適切な措置が講じられていることを確認した。</p> <p>1. 1 一般</p> <p>溢水の影響評価に当たっては、発電所内で発生した溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を損なわないことを確認することとしており、「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」（以下「設置許可基準規則」という。）では「安全機能を損なわないもの」とは、「発電用原子炉施設内部で発生が想定される溢水に対し、原子炉を高温停止でき、引き続き低温停止、及び放射性物質の閉じ込め機能を維持できること、また、停止状態にある場合は、引き続きその状態を維持できることをいう。さらに、使用済燃料貯蔵槽においては、プール冷却機能及びプールへの給水機能を維持できること」とされていることから、以下の設備を溢水</p>	<p>【資料構成について】</p> <p>本資料は溢水影響評価ガイドへの適合状況を確認するための資料であることから、ガイド記載事項との比較を行うため、左列にガイドの記載を貼り付け4連表の構成とした。</p> <p>【女川・大阪】 記載表現の相違 設備名称の相違</p> <p>【大阪】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>の手順の一例を示すものである。また、本評価ガイドは、内部溢水影響評価の妥当性を審査官が判断する際に、参考とするものである。</p> <p>本評価ガイドで対象とする溢水源は、発電所内に設置される機器の破損及び消火系統等の作用により発生するものとする。</p> <p>ここでいう「発電所内に設置される機器」とは、発電所内に設置される発電設備及びその関連設備のことをいい、この中には、建屋内に収納される原子炉・タービン及びその附属設備、並びに建屋外に設置される屋外タンク・海水ポンプ及びその周辺設備がある。</p> <p>また、妨害破壊行為等の想定できない意図的な活動による放水や漏水による溢水については評価の対象外とする。</p> <p>1. 2. 適用範囲 本評価ガイドは、実用発電用軽水型原子炉施設に適用する。</p> <p>1. 3. 関連法規 略</p> <p>1. 4. 用語の定義 略</p>	<p>原子炉外乱に対処するために必要な系統設備</p> <p>(2) 使用済燃料ピットの冷却機能及び給水機能を有する系統 使用済燃料ピットの冷却及び給水機能を適切に維持するために必要な防護対象設備を抽出した。</p> <p>(3) 建屋外からの溢水 防護対象設備が設置されている建屋の外から建屋内への溢水影響として、防護対象設備が設置されている建屋に隣接する廃棄物処理建屋及びタービン建屋からの溢水並びに屋外タンク及び地下水からの溢水を抽出している。さらに、自然現象による屋外タンクからの溢水影響については、地震、竜巻、地滑り及び降水による溢水を抽出している。</p>	<p>の防護対象設備として選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要度の特に高い安全機能を有する設備（発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針（以下「重要度分類審査指針」という。）及び「設置許可基準規則」第十二条を参照し、該当する設備を抽出） ・使用済燃料プールの冷却及び給水機能を有する設備 <p>なお、原子炉格納容器内に設置される重要度の特に高い安全機能を有する設備は、原子炉冷却材喪失（LOCA）を考慮した耐環境仕様としているため、防護対象設備から除外した。</p> <p>防護対象設備が設置されている建屋・エリアにおける溢水源としては、想定破損により生じる溢水、消火水の放水による溢水、地震起因の機器の破損により生じる溢水（使用済燃料プールのスロッシング含む）を対象とした。</p> <p>防護対象設備が設置されている建屋の外からの溢水影響として、原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア（管理区域））からの溢水、タービン建屋からの溢水、補助ボイラー建屋からの溢水、1号炉制御建屋からの溢水、屋外タンクからの溢水を対象として抽出した。</p>	<p>の防護対象設備として選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要度の特に高い安全機能を有する設備（発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針（以下「重要度分類審査指針」という。）及び「設置許可基準規則」第十二条を参照し、該当する設備を抽出） ・使用済燃料ピットの冷却及び給水機能を有する設備 <p>なお、原子炉格納容器内に設置される重要度の特に高い安全機能を有する設備は、原子炉冷却材喪失（LOCA）を考慮した耐環境仕様としているため、防護対象設備から除外した。</p> <p>防護対象設備が設置されている建屋・エリアにおける溢水源としては、想定破損により生じる溢水、消火水の放水による溢水、地震起因の機器の破損により生じる溢水（使用済燃料ピットのスロッシング含む）を対象とした。</p> <p>防護対象設備が設置されている建屋の外からの溢水影響として、出入管理建屋からの溢水、電気建屋からの溢水、タービン建屋からの溢水及び屋外タンクからの溢水を対象として抽出した。</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 設備名称の相違</p> <p>【女川・大飯】 設計方針の相違 考慮すべき設備（建屋）はプランごとに異なる</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>2. 原子炉施設の溢水評価</p> <p>2.1. 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、発生要因別に分類した以下の溢水を想定する。</p> <p>(1) 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(2) 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水</p> <p>(3) 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>ここで、上記(1)、(2)の溢水源の想定にあたっては、一系統における単一の機器の破損とし、他の系統及び機器は健全なものと仮定する。また、一系統にて多重性又は多様性を有する機器がある場合においても、そのうち単一の機器が破損すると仮定する。</p> <p>ユニット間で共用する建屋及び一体構造の建屋に設置される機器にあっては、共用、非共用機器に係わらずその建屋内で単一の溢水源を想定し、建屋全体の溢水経路を考慮する。</p> <p>なお、上記(3)の地震に起因する溢水量の想定において、基準津波によって、取水路、排水路等の経路から安全機能を有する設備周辺への浸水が生じる場合、又は地震時の排水ポンプの停止によって原子炉施設内への地下水の浸入が生じる場合には、その浸水量を加味すること。</p>	<p>2. 原子炉施設の溢水評価</p> <p>2.1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、ガイドにしたがひ、(1)～(3)の発生要因別に分類した溢水を想定している。</p> <p>(1)、(2)の溢水源の想定については、一系統における単一の機器の破損とし、他の系統及び機器は健全なものと仮定している。また、一系統にて多重性又は多様性を有する機器がある場合においても、そのうち単一の機器が破損すると仮定している。</p> <p>ユニット間で共用する建屋についても建屋内で単一の溢水源を想定し、建屋全体の溢水経路を考慮している。</p> <p>(3)の地震に起因する溢水量の想定においては、耐震B、Cクラスのうち基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されない機器や配管からの溢水を評価し、防護対象設備の機能が喪失しないことを確認する。</p> <p>なお、津波については、基準津波による津波高さにより海水ポンプを設置している海水ポンプエリアへ津波の浸入がないことを確認している。</p>	<p>2. 原子炉施設の溢水評価</p> <p>2. 1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、ガイドに従ひ(1)～(3)の溢水を想定して評価を実施した。</p> <p>(1) 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(2) 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水</p> <p>(3) 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1)の溢水源の想定については、一系統における単一の機器の破損とし、(2)の溢水源の想定については、単一箇所での放水を想定し、他の系統及び機器は健全なものと仮定した。</p> <p>(3)の地震に起因する溢水量の想定においては、耐震B、Cクラスのうち基準地震動S_sによる地震力に対して耐震性が確保されない配管や容器からの溢水を評価し、防護対象設備の機能が喪失しないことを確認した。</p> <p>なお、津波については、基準津波による津波高さが防潮堤前面で0.P.+2.9m[※]であるが、防潮堤の天端高さが0.P.+29m[※]であること、また、取水・放水路等からの津波の流入に対して、防潮壁等を設置することから、海水ポンプを設置しているエリアへ津波の流入がないことを確認した。</p> <p>※ 0.P.（女川原子力発電所工事事用基準面）＝T.P.（東京湾平均海面）-0.74m なお、津波防護設計においては、2011年東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、一様に約1mの沈降が発生したことを考慮した値を用いることとしている。</p>	<p>2. 原子炉施設の溢水評価</p> <p>2. 1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、ガイドに従ひ(1)～(3)の溢水を想定して評価を実施した。</p> <p>(1) 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(2) 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水</p> <p>(3) 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1)の溢水源の想定については、一系統における単一の機器の破損とし、(2)の溢水源の想定については、単一箇所での放水を想定し、他の系統及び機器は健全なものと仮定した。</p> <p>また、一系統にて多重性又は多様性を有する機器がある場合においても、そのうち単一の機器が破損すると仮定した。</p> <p>(3)の地震に起因する溢水量の想定においては、耐震B、Cクラスのうち基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されない配管や容器からの溢水を評価し、防護対象設備の機能が喪失しないことを確認した。</p> <p>なお、津波については、基準津波による津波高さが防潮堤前面でT.P. [] mであるが、防潮堤の天端高さがT.P. [] mであること、また、取水・放水路等からの津波の流入に対して、防水壁等を設置することから、海水ポンプを設置しているエリアへ津波の流入がないことを確認した。</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映 記載表現の相違</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載方針の相違 ガイドに記載に依り、当該記載を記載している。（大飯と同様）</p> <p>【大飯】 記載方針の相違 泊にはユニット間で共用する建屋が無いことから、共用建屋の溢水経路については記載していない。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 記載表現の相違 設備名称の相違 記載方針の相違 女川に記載している0.P.に対する注記については、泊ではT.P.（東京湾平均海面）を用いていることから、注釈を記載しない。</p>
			<p>追而【地震津波側審査の反映】 破線部分は、基準津波確定に反映する)</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>また、タービン建屋への津波の流入を考量しても防護対象設備が設置されている建屋へ溢水が流入しないことを確認している。</p> <p>地下水の浸入に対しても、耐震性を有する湧水サンプポンプによる排水が可能であることを確認している。</p> <p>2. 1. 1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水破損を想定する機器は、配管（容器の一部であって、配管形状のものを含む。）とする。配管の破損は、内包する流体のエネルギーに応じて①高エネルギー配管及び②低エネルギー配管の2種類に分類し、破損を想定する。分類にあたっては、付録Aによること。（解説－2. 1. 1－1）</p> <p>破損を想定する位置は、安全機能への影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとする。ただし、配管の高さや引き回し等の関係から保有水量の流出範囲が明確に示せる場合は、その範囲の保有水量を放出するものとして溢水量を算出できる。（流体を内包する配管の破損による溢水の詳細評価については附属書Aを参照のこと。）</p> <p>溢水量は、以下を考慮して破損を想定する系統が漏えいするものとして求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 高エネルギー配管については、完全全周破断 低エネルギー配管については、配管内径の1/2の長さと同配管肉厚の1/2の幅を有する貫通クラック（以下、「貫通クラック」という。）（解説－2. 1. 1－2） <p>なお、循環水管の破損は、過去の事例等を考慮して伸縮継手部に設定すること。（解説－2. 1. 1－3）</p>	<p>また、タービン建屋への津波の流入を考量しても防護対象設備が設置されている建屋へ溢水が流入しないことを確認している。</p> <p>地下水の浸入に対しても、耐震性を有する湧水サンプポンプによる排水が可能であることを確認している。</p> <p>2.1.1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器は、配管とし、配管の破損は内包する流体のエネルギーに応じて高エネルギー配管と低エネルギー配管に分類して破損を想定している。</p> <p>高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関して以下の対策を実施することとしており、また、必要に応じて各対策を組み合わせて対策の最適化を図ったうえで、蒸気の影響評価を実施する。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）</p> <p>(2) 防護カバーの設置</p> <p>ターミナルエンド部以外については、ガイドにしたがい応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p> <p>低エネルギー配管については、網羅的に発生応力評価を行い配管の健全性を確認する。</p> <p>防護対象設備は漏えい蒸気による環境影響評価を実施し、機能を喪失しないことを確認している。</p>	<p>地下水の浸入については、地下水流入を防止するよう設計において考慮しており、また、建屋外壁の評価より、原子炉施設内へ地下水が流入しないことを確認した。</p> <p>2. 1. 1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器はガイド付録Aに従い、高エネルギー配管及び低エネルギー配管の2種類に分類し破損を想定した。また破損を想定する位置は、安全機能への影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとした。</p> <p>高エネルギー配管の破損形状については、完全全周破断、低エネルギー配管の破損形状については、貫通クラックを想定した。</p>	<p>また、タービン建屋への津波の流入を考量しても防護対象設備が設置されている建屋へ溢水が流入しないことを確認している。</p> <p>地下水の浸入については、地下水流入を防止するよう設計において考慮しており、また、建屋外壁の評価より、原子炉施設内へ地下水が流入しないことを確認した。</p> <p>2. 1. 1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器はガイド付録Aに従い、高エネルギー配管及び低エネルギー配管の2種類に分類し破損を想定した。また、破損を想定する位置は、安全機能への影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとした。</p> <p>高エネルギー配管の破損形状については、完全全周破断、低エネルギー配管の破損形状については、貫通クラックを想定した。</p> <p>一部の高エネルギー配管（補助蒸気系統配管）については、ガイドに従い応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p>	<p>【女川】 設計方針の相違 泊はタービン建屋への津波流入を考慮した評価を実施していることを記載している。（大阪と同様）</p> <p>【大阪】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【大阪】 記載表現の相違 対象とする設備の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違 泊では一部の高エネルギー配管に対して応力評価を実施することで、破損形状の想定を低エネルギー配管相当である貫通クラックとして想定している。（大阪のターミナルエンド部以外の記載を参照）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>ただし、漏えいを検出する機能が設置され、自動又は手動操作によって、漏えいを停止させることができる場合は、この機能を考慮することができる。</p> <p>また、漏えい停止機能を期待する場合は、停止までの適切な時間を考慮して溢水量を求めることができる。（付録B参照）</p> <p>漏えい停止を運転員等の手動操作に期待する場合にあたっては、保安規定又はその下位規定にその手順が明確にされていること。</p> <p>解説－2. 1. 1－1 流体を内包する容器の破損による漏水について</p> <p>容器の破損による溢水については、接続される配管の破損による溢水の評価に代表する。</p> <p>解説－2. 1. 1－2 低エネルギー配管に想定する貫通クラック</p> <p>本評価ガイドでは、低エネルギー配管について貫通クラックを想定することを原則としている。これは、低エネルギー配管については、配管に破損が生じたとしても、低温低圧で使用されるため配管応力は小さく、また、負荷変動の少ない運転形態のため応力の変動も少なく疲労によるき裂の進展は小さいことから、(1/2)D×(1/2)tクラ</p>	<p>低エネルギー配管に分類される循環水管の破損は、循環水系の弁が急閉止しないように設計上考慮されていることから、伸縮継手部の破損形状は低エネルギー配管と同様貫通クラックとするが、評価は全円周状破損を想定する地震による溢水影響評価により確認する。</p> <p>ただし、漏えいを検出する機能が設置され、自動又は手動操作によって、漏えいを停止させることができる場合は、この機能を考慮することができる。</p> <p>また、漏えい停止機能を期待する場合は、停止までの適切な時間を考慮して溢水量を求めることができる。（付録B参照）</p> <p>漏えい停止を運転員等の手動操作に期待する場合にあたっては、保安規定又はその下位規定にその手順が明確にされていること。</p> <p>解説－2. 1. 1－1 流体を内包する容器の破損による漏水について</p> <p>容器の破損による溢水については、接続される配管の破損による溢水の評価に代表する。</p> <p>解説－2. 1. 1－2 低エネルギー配管に想定する貫通クラック</p> <p>本評価ガイドでは、低エネルギー配管について貫通クラックを想定することを原則としている。これは、低エネルギー配管については、配管に破損が生じたとしても、低温低圧で使用されるため配管応力は小さく、また、負荷変動の少ない運転形態のため応力の変動も少なく疲労によるき裂の進展は小さいことから、(1/2)D×(1/2)tクラ</p>	<p>低エネルギー配管に分類される循環水管の破損は伸縮継手部の貫通クラックを考慮した。</p> <p>循環水管の破損評価は全円周状破損を想定する地震による溢水評価が支配的となることから、地震起因による溢水評価で代表した。</p> <p>なお、高エネルギー配管の一部（原子炉建屋原子炉棟内及び制御建屋内の加熱蒸気及び復水戻り系配管）及び低エネルギー配管の一部（原子炉建屋原子炉棟内の換気空調補機常用冷却水系配管、残留熱除去系配管、低圧炉心スプレイ系配管、高圧炉心スプレイ系配管、原子炉隔離時冷却系配管）に附属書Aの想定破損除外を適用した。</p> <p>また、溢水量は、溢水の検知による隔離（自動隔離及び手動隔離）を考慮し、漏えい停止までの時間を考慮して算定した。</p> <p>なお、運転員の手動操作による漏えい停止（溢水発生箇所の隔離）については、保安規定に基づく規定文書として制定する「内部溢水対応要領書（仮称）」に、運転員の隔離操作について明記する。</p>	<p>低エネルギー配管に分類される循環水管の破損は伸縮継手部の貫通クラックを考慮した。</p> <p>循環水管の破損評価は全円周状破損を想定する地震による溢水評価が支配的となることから、地震起因による溢水評価で代表した。</p> <p>なお、高エネルギー配管の一部（蒸気発生器ブローダウン系統（主蒸気管室外）配管及び主蒸気系統（主蒸気管室外）配管）及び低エネルギー配管の一部（防護対象設備が設置される原子炉建屋、原子炉補助建屋、ディーゼル発電機建屋、循環水ポンプ建屋（海水ポンプ室及び海水ストレナ室に設置される低エネルギー配管）に附属書Aの想定破損除外を適用した。</p> <p>また、溢水量は、溢水の検知による隔離（自動隔離及び手動隔離）を考慮し、漏えい停止までの時間を考慮して算定した。</p> <p>なお、運転員の手動操作による漏えい停止（溢水発生箇所の隔離）については、保安規定に基づく規定文書として制定する「内部溢水対応要領（仮称）」に、運転員の隔離操作について明記する。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 設計方針の相違 附属書Aの想定破損除外を適用する設備はプラントごとに異なる。</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>ックを想定すれば保守的な評価となるという考え方に基づいている。この考え方は、米国NRCのBTP 3-4を参考としている。</p> <p>また、低エネルギー配管に想定する貫通クラックの計算に用いる配管径は、内径としている。</p> <p>これは、技術基準第40条（廃棄物貯蔵設備等）の解釈4において廃棄物貯蔵設備に設置する堰の高さを求める計算において内径寸法を基準としていること、また、米国の配管破損の想定においても内径を使用して貫通クラックの計算を行っていることから、これらとの整合を図ったものである。</p> <p>解説－2. 1. 1－3 「過去の事例等」</p> <p>米国においては、循環水系の弁急閉によるウォーターハンマー事象により伸縮継手部から大漏えいが発生した事例があるが、国内において大漏えいは発生していない。</p> <p>このため、循環水管の伸縮継手部の破損想定にあたっては、循環水系バタフライ弁急閉防止対策等の適切な対策が採られていれば、破損形状は低エネルギー配管と同様貫通クラックを想定することができる。</p> <p>2. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>溢水防護区画に自動作動するスプリンクラーが設置される場合は、その作動（誤作動を含む）による放水を想定する。</p> <p>また、溢水防護区画にスプリンクラーが設置されていない場合であっても、溢水防護区画外のスプリンクラーの作動によって、溢水防護区画に消火水が流入する可能性がある場合は、そ</p>	<p>2.1.2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置されている設備からの放水による溢水</p> <p>(1)火災時に考慮する消火水系からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>防護対象設備に設置されている建屋に自動起動及び手動起動するスプリンクラーを設置していることから、その起動による放水を想定して評価する。</p> <p>また、溢水防護区画外のスプリンクラーが起動し、溢水防護区画に消火水が流入する可能性も考慮しても、防護対象設備の機能に影響を与えるものでないことを確認する。溢水量は、火</p>	<p>2. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>女川2号炉においては、防護対象設備が設置されている建屋に自動作動するスプリンクラーは設置されていないことから、これによる放水は想定していない。</p>	<p>2. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置されている設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>泊発電所3号炉においては、防護対象設備が設置されている建屋に自動作動するスプリンクラーは設置されていないことから、これによる放水は想定していない。</p>	<p>【大阪】 記載表現の相違 設備名称の相違</p> <p>【女川】 記載表現の相違 ブランド名の相違</p> <p>【大阪】 設計方針の相違</p> <p>大阪にはスプリンクラーが設置されているのに対し、泊及び女川には自動作動するスプリンクラーは設置されていない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>の作動による溢水を考慮する。溢水量は、スプリンクラーの作動時間を考慮して算出する。</p> <p>なお、スプリンクラーの作動による溢水は、複数区画での同時放水が想定される場合には、そのすべての区画での放水を想定する。</p> <p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>溢水防護区画での火災発生時に、消火栓による消火活動が想定される場合については、消火活動にともなう放水を想定する。</p> <p>また、溢水防護区画で消火活動が想定されていない場合であっても、溢水防護区画外の消火活動によって影響を受ける場合は、その放水による溢水を考慮する。</p> <p>溢水量は、消火栓による消火活動が連続して実施されることを見込み算定する。（解説－2.1.2－1）</p> <p>ただし、火災源が小さい場合は、火災荷重に基づく等価時間により算定することができる。（解説－2.1.2－1）</p> <p>なお、当該区画にスプリンクラーが設置され、スプリンクラー装置の作動による溢水があ</p>	<p>災防護において設計上考慮する放水流量、放水時間及びスプリンクラー設置個数を考慮して算出している。</p> <p>なお、以下の設計により、複数区画でのスプリンクラーからの同時放水は想定しない。</p> <p>○地震時に火災源になるおそれがあるB、Cクラス機器（油内包機器及び電気盤）について、火災の発生防止対策を講じる設計としている。具体的には、油内包機器について、基準地震動Ssによる地震力に対して、当該機器が損壊し内包している油が外部へ漏えいしないことを確認し、その結果、損壊する機器に対しては、損壊しないような改良、もしくはガス式消火装置を設置する設計としている。電気盤については、火災の発生に備えて、ハロンガス消火装置、もしくは盤内にエアロゾル消火装置を設置し、早期に自動消火できる設計としている。</p> <p>○高エネルギー配管破損時の誤動作を防止するため、スプリンクラーヘッドの開放温度は、高エネルギー配管破損時の室内温度の評価値を上回る設計としている。</p> <p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間を見込んで溢水量を算出している。</p> <p>具体的には原則として3時間の消火活動を想定して溢水量を算出するが、火災源が小さいエリアについては、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5(1)の規定による「火災荷重」及び「等価火災時間」を考慮し算出している。</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>火災発生時に消火栓による消火活動が想定される区画における放水を想定し、放水箇所を起点とした溢水の伝播についても考慮した評価を実施した。</p> <p>溢水量は、建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間(3時間)を見込んで算定した。</p> <p>なお、放水量は、実放水試験の結果に保守性を加味して放水量を設定した。</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>火災発生時に消火栓による消火活動が想定される区画における放水を想定し、放水箇所を起点とした溢水の伝播についても考慮した評価を実施した。</p> <p>溢水量は、建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間を見込んで算定した。</p> <p>具体的には原則として3時間の消火活動を想定して溢水量を算出するが、火災源が小さいエリアについては、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5(1)の規定による「火災荷重」及び「等価時間」を考慮し算出した。</p> <p>なお、放水量は、実放水試験の結果に保守性を加味して放水量を設定した。</p>	<p>【女川】 設計方針の相違 女川は消火栓からの放水量は一律3時間の放水を想定しているのに対し、泊はガイドの規定に則り、火災源が小さいエリアについては火災荷重）及び「等価時間」を考慮して放水量を算出している。（大飯と同様）</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>る場合は、スプリンクラーからの放水量を溢水量とする。それ以外の場所においては、消火栓からの放水量を溢水量とする。</p> <p>解説－2. 1. 2－1 「消火栓からの溢水量」算出の例</p> <p>消火栓からの溢水量の算出にあたっては、原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）の解説－4－9「耐火壁」には2時間の耐火性能と記載されているが、「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護規定に係る審査基準」に規定する3時間の耐火性能を基本とすることとし、消火装置が作動する時間を保守的に3時間と想定して溢水量を算定する。火災源が小さい場合は、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説－4－9（1）の規定による「火災荷重」及び「等価時間」で算出することができる。また、水を使用しない消火手段を組み合わせている場合には、それを考慮して消火栓からの溢水量を算定して良い。</p> <p>（2）高エネルギー配管破損とスプリンクラーからの放水が同時に発生する溢水</p> <p>溢水防護区画に自動作動するスプリンクラーと高エネルギー配管が存在する場合については、火災を検知して作動するスプリンクラーからの放水と高エネルギー配管破損による溢水を合わせて想定する。なお、火災の検知システム及びスプリンクラーの作動方式から、高エネルギー配管の破損によってもスプリンクラーが作動しないことの根拠と妥当性が示される場合は、高エネルギー配管破損とスプリンクラーからの放水による溢水を合わせて想定しないとしても良い。</p> <p>スプリンクラーの作動による溢水量は、項目（1）に従い算出する。また、高エネルギー配管からの溢水量は、項目2. 1. 1に従い算出する。</p>	<p>なお、消火活動における消火栓からのホース引き回し経路から、扉の開放が想定される場合には、隣接エリアについても滞留エリアとして考慮して評価している。</p> <p>（2）高エネルギー配管破損とスプリンクラーからの放水が同時に発生する溢水</p> <p>溢水防護区画に自動起動するスプリンクラーと高エネルギー配管が存在するが、高エネルギー配管破断時の環境温度よりも高い作動温度のスプリンクラーヘッドを適用することで高エネルギー配管の破損によってもスプリンクラーが誤って動作しないため、高エネルギー配管破断とスプリンクラーからの放水による溢水を合わせて想定していない。</p>	<p>女川2号炉においては、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていないことから、高エネルギー配管の破損による溢水とスプリンクラーからの放水の同時発生は想定していない。</p>	<p>また、消火活動における消火栓からのホース引き回し経路から、扉の開放が想定される場合には、隣接エリアについても滞留エリアとして考慮して評価した。</p> <p>（2）高エネルギー配管破損とスプリンクラーからの放水が同時に発生する溢水</p> <p>泊発電所3号炉においては、防護対象設備が設置されている建屋にスプリンクラーは設置されていないことから、高エネルギー配管の破損による溢水とスプリンクラーからの放水の同時発生は想定していない。</p>	<p>【女川】 記載方針の相違 大飯審査実績の反映</p> <p>【女川】 設備名称の相違</p> <p>【大飯】 設計方針の相違</p> <p>大飯にはスプリンクラーが設置されているのに対し、泊及び女川には自動作動するスプリンクラーは設置されていない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(3) 原子炉格納容器スプレイ系統からの放水による溢水</p> <p>原子炉格納容器スプレイ系統が機器の動作等（誤動作も含む）により放出されるスプレイ水を想定する。</p> <p>溢水量は、全ての原子炉格納容器スプレイポンプが作動し定格のスプレイ流量が放出され、運転員がポンプ停止操作を完了するまでの時間に放出される量とする。</p> <p>ただし、誤動作に対しては、原子炉格納容器スプレイ系統において誤動作が発生しないようにインターロック等の対策が講じられていれば、スプレイ水による溢水を考慮しないことができる。</p> <p>2. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水</p> <p>流体を内包する機器（配管、容器）のうち、基準地震動による地震力によって、破損が生じるとされる機器について、破損を想定する。</p> <p>基準地震動によって破損し漏水が生じる機器とは、基準地震動及び耐震設計方針に係る審査ガイドにおいて、耐震設計上の重要度分類B、Cクラスに分類される機器（以下、「B、Cクラス機器」という。）とする。</p> <p>ただし、B、Cクラス機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものについては、漏水を考慮しないことができる。（解説－2. 1. 3－1）</p> <p>漏水が生じるとした機器のうち、防護対象設備への溢水の影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとする。</p>	<p>(3) 原子炉格納容器スプレイ系統からの放水による溢水</p> <p>格納容器スプレイ系は単一故障による誤動作が発生しないよう設計上考慮されている。また、原子炉格納容器内の防護対象設備は耐環境性仕様となっていることから、溢水による影響を受けることはない。</p> <p>具体的には原子炉格納容器圧力異常高の「2 out of 4」信号による自動作動又は中央制御盤上のスイッチ2個を同時に操作することによる手動作動とする設計とする。</p> <p>2.1.3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水</p> <p>耐震Sクラスの機器については、基準地震動による地震力によって破損が生じないことから溢水源として想定しない。</p> <p>また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動S_sによる地震力に対して耐震強度評価により耐震性が確保されるもの（水位制限によるものを含む）、又は耐震対策工事により耐震性を確保するものは溢水源としない。</p> <p>耐震B、Cクラスの機器が、耐震性を確保する耐震B、Cクラスの機器に対して、波及的影響を及ぼさないことを確認する方針とする。</p>	<p>(3) 原子炉格納容器スプレイ系統からの放水による溢水</p> <p>原子炉格納容器スプレイ系は手動起動のため、自動起動信号による誤動作は想定不要である。</p> <p>また、原子炉格納容器に設置されている重要度の特に高い安全機能を有する機器は、格納容器スプレイ系の作動が要求される事故時の環境を考慮した設計がなされていることから、原子炉格納容器スプレイ系統からの放水による溢水の影響はないため、これによる溢水は想定しない。</p> <p>2. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水</p> <p>耐震Sクラスの機器については、基準地震動による地震力によって破損が生じないことから、溢水源として想定しない。</p> <p>また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動S_sによる地震力に対して構造強度評価により耐震性が確保されるもの、又は耐震対策工事により耐震性を確保するものは溢水源としない。</p> <p>基準地震動S_sによって破損し漏水が生じるとした機器については、防護対象設備への溢水の影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとした。</p>	<p>(3) 原子炉格納容器スプレイ系統からの放水による溢水</p> <p>原子炉格納容器スプレイ系統は単一故障による誤動作が発生しないよう設計上考慮されているため、誤動作は想定不要である。具体的には原子炉格納容器圧力異常高の「2 out of 4」信号による自動作動又は中央制御盤上のスイッチ2個を同時に操作することによる手動作動とする設計としている。</p> <p>また、原子炉格納容器に設置されている重要度の特に高い安全機能を有する機器は、原子炉格納容器スプレイ系統の作動が要求される事故時の環境を考慮した設計がなされていることから、原子炉格納容器スプレイ系統からの放水による溢水の影響はないため、これによる溢水は想定しない。</p> <p>2. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>(1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水</p> <p>耐震Sクラスの機器については、基準地震動による地震力によって破損が生じないことから、溢水源として想定しない。</p> <p>また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動による地震力に対して構造強度評価により耐震性が確保されるもの、又は耐震対策工事により耐震性を確保するものは溢水源としない。</p> <p>基準地震動によって破損し漏水が生じるとした機器については、防護対象設備への溢水の影響が最も大きくなる位置で漏水が生じるものとした。</p>	<p>【女川・大阪】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違</p> <p>原子炉格納容器スプレイ系統について、女川は手動起動であるのに対し、泊は原子炉格納容器圧力異常高の「2 out of 4」信号による自動作動又は中央制御盤上のスイッチ2個を同時に操作することによる手動作動とする設計としている。（大阪と同様）</p> <p>【大阪】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川・大阪】 記載表現の相違</p> <p>【大阪】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>溢水量は、以下を考慮して求める。</p> <p>①配管の場合は、完全全周破断とし、系統の全保有水量が漏えいするものとする。なお、配管の高さや引き回し等の関係から保有水量の流出範囲が明確に示せる場合は、その範囲の保有水量を放出するものとして溢水量を算出できる。ただし、循環水管に破損を想定する場合は、循環水管の構造強度を考慮して、伸縮継手部が全円周状に破損するとして溢水量を求めることができる。</p> <p>②容器の場合は、容器内保有水の全量流出を想定する。</p> <p>③漏えいを検出する機能が設置され、自動又は手動操作によって、漏えいを停止させることができる場合は、この機能を考慮することができる。</p> <p>漏えい停止機能に期待する場合は、停止までの適切な時間を考慮して溢水量を求めることができる（付録B参照）。ただし、地震時において漏えいを自動で停止させる場合には、自動で作動する機器、信号などが地震時においても機能喪失しないことが示されていなければならない。</p> <p>また、手動で停止させる場合には、停止までの操作時間が地震時においても妥当であることが示されていなければならない。</p> <p>漏えい停止を運転員等の手動操作に期待する場合にあたっては、保安規定又はその下部規定にその手順が明確にされていなければならない。</p> <p>解説－2. 1. 3－1 「B、Cクラス機器であっても、基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるもの」について</p> <p>基準地震動による地震力に対して耐震性が確保されるものとは、製作上の裕度等を考慮することにより、基準地震動による地震力に対して耐震性を有すると評価できるものをいう。</p>	<p>溢水量は、以下を考慮して求める。</p> <p>①配管の場合は、原則、配管の高さ、引き回し等を考慮せず、完全全周破断とし、系統の全保有水量が漏えいするものとする。また、循環水管の破損を想定する場合は、耐震強度を考慮して伸縮継手部が全円周状に破損するとして溢水量を求める。</p> <p>②容器の場合は、容器内保有水の全量流出を想定する。</p> <p>③漏えいを検出する機能が設置され、手動操作によって、漏えいを停止させることができる循環水管、廃液蒸発装置等については、地震発生から停止までの操作時間を考慮して溢水量を評価する。また、運転操作手順については保安規定の下位規定にその手順を明確にする。</p>	<p>溢水量の算出に当たっては、以下を考慮した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 配管の場合は、完全全周破断とし、系統の全保有水量が漏えいするものとした。 循環水系配管については、伸縮継手部が全円周状に破損するものとした。 <p>・漏えい検知による自動隔離機能を有する場合を除き、隔離による漏えいの停止は期待しない。</p>	<p>溢水量の算出に当たっては、以下を考慮した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 配管の場合は、完全全周破断とし、系統の全保有水量が漏えいするものとした。 循環水系配管については、伸縮継手部が全円周状に破損するものとした。 <p>・容器の場合は、容器内保有水の全量が流出するものとした。</p> <p>・漏えいを検出する機能が設置され、手動操作によって、漏えいを停止させることができる機器については、地震発生から停止までの操作時間を考慮して溢水量を評価する。また、運転操作手順については保安規定の下位規定にその手順を明確にする。</p>	<p>【大阪】 記載方針の相違 女川審査実績の反映 記載表現の相違 設備名称の相違</p> <p>【女川】 記載方針の相違 泊は地震時の溢水源としている容器についても記載している。（大阪と同様） 設計方針の相違 女川は地震起因による溢水の漏えい停止において、自動隔離機能にのみ期待しているのに対し、泊は手動操作による漏えい停止を実施することから、漏えい検知から隔離操作完了までの時間を保守的に設定し、溢水量を算出している。【大阪と同様】</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 使用済燃料貯蔵プールのスロッシングによる溢水</p> <p>使用済燃料貯蔵プール水が基準地震動による地震力によって生じるスロッシングによってプール外へ漏水する可能性がある場合は、溢水源として想定する。</p> <p>2. 2 溢水影響評価</p> <p>2. 2. 1 安全設備に対する溢水影響評価</p> <p>溢水に対する原子炉施設の安全確保の考え方は、以下のとおりとする。</p> <p>溢水の影響評価にあたっては、発電所内で発生した溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（多重性または多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認する。</p> <p>溢水により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合には、その影響（溢水）を考慮し、安全評価指針に基づき安全解析を行う必要がある。</p> <p>また、中央制御室及び現場操作が必要な設備については、溢水の影響により接近の可能性が失われないことも評価対象とする。</p> <p>2. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>2. 1項の溢水源及び溢水量の想定にあたっては発生要因別に分類したが、溢水から防護すべき対象設備は、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を適切に維持するために必要な設備を防護対象設備とする。</p>	<p>(2) 使用済燃料貯蔵プールのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動による使用済燃料ピットのスロッシング評価を行い、使用済燃料ピットからの溢水量を評価している。なお、使用済燃料ピットの、初期水位をピット水位高警報設定値（H.W.L）として保守的となる条件で評価する。</p> <p>2.2 溢水影響評価</p> <p>2.2.1 安全設備に対する溢水影響評価</p> <p>溢水の影響評価にあたっては、算出した溢水量により重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認している。</p> <p>溢水評価において、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度、放射線量、薬品等による影響を考慮しても運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認している。</p> <p>2.2.2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を適切に維持するために必要な設備を抽出し防護対象設備とする。</p>	<p>(2) 使用済燃料プールのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動 Ss による使用済燃料プールのスロッシング評価を行い、使用済燃料プールからの溢水量を評価した。</p> <p>2. 2 溢水影響評価</p> <p>2. 2. 1 安全設備に対する溢水影響評価</p> <p>溢水の影響評価にあたっては、発電所内で発生した溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（多重化又は多様化された系統が同時にその機能を失わないこと）を確認した。</p> <p>原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合は、当該事象への対処系統についても、その安全機能を失わないことを確認した。</p> <p>溢水評価において、中央制御室は溢水防護区画として溢水の影響がないことを確認しており、現場操作が必要な設備に対しては、環境の温度及び放射線量並びに薬品等による影響を考慮しても、運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認した。</p> <p>2. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>溢水防護上必要な機能を有する系統として、安全機能を有する構築物、系統及び機器の中から、原子炉を高温停止でき、引き続き低温停止、及び放射性物質の閉じ込め機能を維持するため、また停止状態にある場合は、引き続きその状態を維持するために必要となる、「重要度分類審査指針」における分類でクラス1及び2に属する構築物、系統及び機器に加え、安全評価上</p>	<p>(2) 使用済燃料ピットのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動による使用済燃料ピットのスロッシング評価を行い、使用済燃料ピットからの溢水量を評価した。</p> <p>2. 2 溢水影響評価</p> <p>2. 2. 1 安全設備に対する溢水影響評価</p> <p>溢水の影響評価にあたっては、発電所内で発生した溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認した。</p> <p>原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合は、当該事象への対処系統についても、その安全機能を失わないことを確認した。</p> <p>溢水評価において、中央制御室は溢水防護区画として溢水の影響がないことを確認しており、現場操作が必要な設備に対しては、環境の温度及び放射線量並びに薬品等による影響を考慮しても、運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認した。</p> <p>2. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>溢水防護上必要な機能を有する系統として、安全機能を有する構築物、系統及び機器の中から、原子炉を高温停止でき、引き続き低温停止、及び放射性物質の閉じ込め機能を維持するため、また停止状態にある場合は、引き続きその状態を維持するために必要となる、「重要度分類審査指針」における分類でクラス1及び2に属する構築物、系統及び機器に加え、安全評価上</p>	<p>【女川・大飯】 設備名称の相違 記載表現の相違</p> <p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川・大飯】 記載表現の相違</p> <p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>2. 2. 3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、2. 2. 2項に該当する溢水防護対象設備が設置されている全ての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定すること。</p> <p>全ての防護対象設備が対象となっていることを確認するために、2. 2. 2項に該当する防護対象設備の系統図及び配置図とを照合しなければならない。また、アクセス通路については、図面等により図示されていることを確認する。</p> <p>なお、同じ部屋であっても、溢水による影響を考慮した堰等で区切られている場合には、区切られた区画を溢水防護区画として取り扱うことができる。</p> <p>2. 2. 4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、評価対象区画で想定される溢水事象に対し、その防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響を受けずその機能が確保されるか否かを評価する（図-1）。</p> <p>評価対象区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在する全ての溢水防護区画を対象とする。</p>	<p>2.2.3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する溢水防護区画を設定し、防護対象設備の系統図及び配置図の照合により、すべての防護対象設備が対象となっていることを確認している。</p> <p>また、溢水影響評価において、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度、放射線量、薬品等による影響を考慮しても運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認している。</p> <p>2.2.4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響に対しその機能が確保されていることを確認している。</p> <p>溢水防護区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての溢水防護区画を対象としている。</p>	<p>その機能を期待するクラス3に属する構築物、系統及び機器を抽出した。</p> <p>その上で、「重要度の特に高い安全機能を有する系統」として、「重要度分類審査指針」及び「設置許可基準規則」第十二条を参照の上、該当する系統を抽出し、その安全機能を適切に維持するために必要な設備を防護対象として選定した。</p> <p>2. 2. 3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、2. 2. 2項に該当する溢水防護対象設備が設置されているすべての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定している。</p> <p>2. 2. 4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、評価対象設備が没水、被水又は蒸気の影響に対し、その機能が確保されていることを確認した。</p> <p>評価対象区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての防護対象区画を対象とした。</p>	<p>その機能を期待するクラス3に属する構築物、系統及び機器を抽出した。</p> <p>その上で、「重要度の特に高い安全機能を有する系統」として、「重要度分類審査指針」及び「設置許可基準規則」第十二条を参照の上、該当する系統を抽出し、その安全機能を適切に維持するために必要な設備を防護対象として選定した。</p> <p>2. 2. 3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、2. 2. 2項に該当する溢水防護対象設備が設置されているすべての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定している。</p> <p>2. 2. 4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響に対し、その機能が確保されていることを確認した。</p> <p>評価対象区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての溢水防護区画を対象とした。</p>	<p>【大阪】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(1) 溢水経路の設定 流水経路の設定にあたっては、溢水防護区画内漏えいと溢水防護区画外漏えいでの2通りの溢水経路を想定する。</p> <p>a. 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高くなるように当該溢水区画から他区画への流出がないように溢水経路を設定する。 評価を行う場合の各構成要素の溢水に対する考え方を以下に示す。</p> <p>(a) 床ドレン 評価対象区画に床ドレン配管が設置され他の区画とつながっている場合であっても、目皿が1つの場合は、他の区画への流出は想定しないものとする。 ただし、同一区画に目皿が複数ある場合は、流出量の最も大きい床ドレン配管1本からの流出は期待できないものとする。この場合には、床ドレン配管における単位時間あたりの流出量を算出し、溢水水位を評価すること。</p> <p>(b) 床面開口部及び床貫通部 評価対象区画床面に床開口部又は貫通部が設置されている場合であっても、床面開口部又は床貫通部から他の区画への流出は、考慮しないものとする。ただし、以下に掲げる場合は、評価対象区画から他の区画への流出を期待することができる。 流出を期待する場合は、床開口部及び床貫通部における単位時間あたりの流出量を算出し、溢水水位を評価すること。</p>	<p>(1) 溢水経路の設定 溢水経路の設定に当たっては、溢水防護区画内漏えいと溢水防護区画外漏えいでの2通りの溢水経路を想定している。 なお、廃棄物処理建屋から防護対象設備が設置されている建屋への流入経路については、水密扉等を設置していることから想定する必要はないことを確認している。</p> <p>a. 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高くなるように当該溢水区画から他区画への流出がないように溢水経路を設定している。</p> <p>(a) 床ドレン 溢水防護区画に床ドレン配管が設置され他の区画とつながっている場合であっても、他の区画への流出は想定していない。</p> <p>(b) 床面開口部及び床貫通部 溢水防護区画床面に床開口部又は床貫通部が設置されている場合であっても、床面開口部又は床貫通部から他の区画への流出は考慮しない。ただし、明らかに流出が期待できることを定量的に確認できる場合は溢水防護区画から他の区画への流出を考慮する。</p>	<p>(1) 溢水経路の設定 溢水経路の設定に当たっては、溢水防護区画内漏えいと溢水防護区画外漏えいでの2通りの溢水経路を想定した。 なお、原子炉建屋付属棟（廃棄物処理エリア）、タービン建屋、補助ボイラー建屋及び1号炉制御建屋から防護対象設備が設置されている建屋への流入経路については、水密扉等を設置することから、想定する必要はないことを確認した。</p> <p>a. 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高くなるように、当該溢水区画から他区画への流出がないように溢水経路を設定した。</p> <p>(a) 床ドレン 評価対象区画に床ドレン配管が設置され、他の区画とつながっている場合であっても、他の区画への流出は想定しないものとした。</p> <p>ただし、同一区画に目皿が複数ある場合は、一部、床ドレン一箇所の閉塞を考慮した上で、他の床ドレン配管からの単位時間あたりの流出を考慮し、溢水水位を評価した。</p> <p>(b) 床面開口部及び床貫通部 評価対象区画床面に床開口部又は、床貫通部が設置されている場合であっても、他の区画への流出は、定量的に流出が評価できる機器搬入用のハッチ等以外は考慮しないものとした。</p>	<p>(1) 溢水経路の設定 溢水経路の設定に当たっては、溢水防護区画内漏えいと溢水防護区画外漏えいでの2とおりの溢水経路を想定した。 なお、出入管理建屋、電気建屋及びタービン建屋から防護対象設備が設置されている建屋への流入経路については、水密扉等を設置することから、想定する必要はないことを確認した。</p> <p>a. 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高くなるように、当該溢水区画から他区画への流出がないように溢水経路を設定した。</p> <p>(a) 床ドレン 評価対象区画に床ドレン配管が設置され、他の区画とつながっている場合であっても、他の区画への流出は想定しないものとした。</p> <p>(b) 床面開口部及び床貫通部 評価対象区画床面に床開口又は床貫通部が設置されている場合であっても、他の区画への流出は、定量的に流出が評価できる床開口以外は考慮しないものとした。</p>	<p>【女川・大飯】 記載表現の相違</p> <p>【女川・大飯】 設計方針の相違 考慮すべき建屋はプラントごとに異なる。</p> <p>【女川・大飯】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違 女川は、溢水評価において床ドレンラインに期待しているのに対し、泊は同一区画内に床ドレンラインが複数ある場合でも、評価の保守性を大きくとる観点から目皿による溢水の流出は考慮していない。(大飯と同様)</p> <p>記載方針の相違 女川は機器ハッチの他にも床ドレン等からの定量的な溢水流出を考慮しているのに対し、泊は床開口以外には期待していないことから、「等」は記載していない。</p> <p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>①評価対象区画の床貫通部にあっては、貫通する配管、ダクト、ケーブルトレイ又は電線管と貫通部との間に隙間があって、明らかに流出が期待できることを定量的に確認できる場合</p> <p>②評価対象区画の床面開口部にあっては、明らかに流出が期待できることを定量的に確認できる場合</p> <p>(c) 壁貫通部 評価対象区画の境界壁に貫通部が設置され、隣との区画の貫通部が溢水による水位より低い位置にある場合であっても、その貫通部からの流出は考慮しないものとする。 ただし、当該壁貫通部を貫通する配管、ダクト、ケーブルトレイ又は電線管と貫通部との間に隙間があって、明らかに流出が期待できることを定量的に確認できる場合は、他の区画への流出を考慮することができる。 流出を期待する場合は、壁貫通部における単位時間あたりの流出量を算出し、溢水水位を評価すること</p> <p>(d) 扉 評価対象区画に扉が設置されている場合であっても、当該扉から隣室への流出は考慮しないものとする。</p> <p>(e) 排水設備 評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとする。ただし、溢水防止対策として排水設備を設置することが設計上考慮されており、工事計画の認可を受ける等明らかに排水が期待できることを定量的に確認できる場合には、当該区画からの排水を考慮することができる。</p>	<p>(c) 壁貫通部 溢水防護区画の境界壁の貫通部が溢水による水位より低い位置にある場合であっても、その貫通部からの流出は考慮しない。</p> <p>(d) 扉 溢水防護区画に扉が設置されている場合であっても、当該扉から隣室への流出は考慮しない。</p> <p>(e) 排水設備 溢水防護区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しない。</p>	<p>(c) 壁貫通部 評価対象区画の境界壁に貫通部が設置され、貫通部が溢水による水位より低い位置にある場合であっても、その貫通部からの流出は考慮しないものとした。</p> <p>(d) 扉 評価対象区画に扉が設置されている場合であっても、他の区画への流出は、定量的に流出が評価できる常時開放扉等以外は考慮しないものとした。</p> <p>(e) 排水設備 評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとした。</p>	<p>(c) 壁貫通部 評価対象区画の境界壁に貫通部が設置され、貫通部が溢水による水位より低い位置にある場合であっても、その貫通部からの流出は考慮しないものとした。</p> <p>(d) 扉 評価対象区画に扉が設置されている場合であっても、当該扉から隣室への流出は考慮しない。</p> <p>(e) 排水設備 評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとした。</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違 女川は常時開放扉等、定量的に流出が評価できる扉は溢水評価で考慮しているが、泊は扉からの流出は期待していない。(大飯と同様)</p> <p>【大飯】 記載表現の相違 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 溢水防護区画外漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画外漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高く（当該溢水区画に流出する水量は多く、排出する流量は少なくなるように設定）なるように溢水経路を設定する。</p> <p>評価を行う場合の各構成要素の溢水に対する考え方を以下に示す。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>評価対象区画の床ドレン配管が他の区画とつながっている場合であって、他の区画の溢水水位が評価対象区画より高い場合は、水位差によって発生する流入量を考慮する。</p> <p>ただし、評価対象区画内に設置されている床ドレン配管に逆流防止弁が設置されている場合は、その効果を考慮することができる。</p> <p>(b) 天井面開口部及び貫通部</p> <p>評価対象区画の天井面に開口部又は貫通部がある場合は、上部の区画で発生した溢水量の全量が流入するものとする。</p> <p>ただし、天井面開口部が鋼製又はコンクリート製の蓋で覆われたハッチに防水処理が施されている場合又は天井面貫通部に密封処理等の流出防止対策が施されている場合は、評価対象区画への流入は考慮しないことができる。</p> <p>なお、評価対象区画上部にある他の区画に蓄積された溢水が、当該区画に残留すると評価できる場合は、その残留水の流出は考慮しなくてもよい。</p> <p>(c) 壁貫通部</p> <p>評価対象区画の境界壁に貫通部が設置されている場合であって、隣の区画の溢水による水位が貫通部より高い位置にある場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮する。</p> <p>ただし、評価対象区画の境界壁に貫通部に密封処理等の流出防止対策が施されている場合</p>	<p>b. 溢水防護区画外漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画外漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象設備の存在する溢水防護区画の水位が最も高くなるように溢水経路を設定している。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>溢水防護区画の床ドレン配管が他の区画とつながっている場合は、水位差による流入量を考慮している。</p> <p>ただし、溢水防護区画内に設置されているドレン配管に逆止弁が設置されている場合は、その効果を考慮している。</p> <p>(b) 天井面開口部及び貫通部</p> <p>溢水防護区画の天井面に開口部又は貫通部がある場合は、上部の区画で発生した溢水量の全量が流入するものとしている。</p> <p>ただし、開口部又は貫通部に流出防止対策が施されている場合は、溢水防護区画への流入は考慮していない。</p> <p>(c) 壁貫通部</p> <p>溢水防護区画の境界壁に貫通部が設置されている場合であって、隣の区画の溢水による水位が貫通部より高い位置にある場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮している。</p>	<p>b. 溢水防護区画外漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画外漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象機器の存在する溢水防護区画の水位が最も高く（当該溢水区画に流出する水量は多く、排出する流量は少なくなるように設定）なるように溢水経路を設定した。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>最下階の評価対象区画の床ドレン配管が他の区画とつながっている場合であって、他の区画の溢水水位が評価対象区画より高い場合は、水位差によって発生する流入量を考慮した。</p> <p>ただし、評価対象区画内に設置されている床ドレン配管に逆流防止弁が設置されている場合は、その効果を考慮した。</p> <p>(b) 天井面開口部及び貫通部</p> <p>評価対象区画の天井面に開口部又は貫通部がある場合は、上部の区画で発生した溢水量の全量が流入するものとした。</p> <p>ただし、開口部又は貫通部に流出防止対策が施されている場合は、評価対象区画への流入は考慮していない。</p> <p>(c) 壁貫通部</p> <p>評価対象区画の境界壁に貫通部が設置されている場合であって、隣の区画の溢水による水位が貫通部より高い位置にある場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮した。</p> <p>ただし、評価対象区画の境界壁に貫通部に密封処理等の流出防止対策が施されている場合</p>	<p>b. 溢水防護区画外漏えいでの溢水経路</p> <p>溢水防護区画外漏えいでの溢水経路の評価を行う場合、防護対象設備の存在する溢水防護区画の水位が最も高く（当該溢水区画に流出する水量は多く、排出する流量は少なくなるように設定）なるように溢水経路を設定した。</p> <p>(a) 床ドレン</p> <p>評価対象区画の床ドレン配管が他の区画とつながっている場合であって、他の区画の溢水水位が評価対象区画より高い場合は、水位差による流入量を考慮した。</p> <p>ただし、評価対象区画内に設置されている床ドレン配管に逆止弁が設置されている場合は、その効果を考慮した。</p> <p>(b) 天井面開口部及び貫通部</p> <p>評価対象区画の天井面に開口部又は貫通部がある場合は、上部の区画で発生した溢水量の全量が流入するものとした。</p> <p>ただし、開口部又は貫通部に流出防止対策が施されている場合は、評価対象区画への流入は考慮していない。</p> <p>(c) 壁貫通部</p> <p>評価対象区画の境界壁に貫通部が設置されている場合であって、隣の区画の溢水による水位が貫通部より高い位置にある場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮した。</p> <p>ただし、評価対象区画の境界壁に貫通部に密封処理等の流出防止対策が施されている場合</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載方針の相違 泊は最下階に限らず同様の方針としていることから、最下階とは記載していない。(大飯と同様) 記載表現の相違 設備名称の相違</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>は、評価対象区画への流入は考慮しないことができる。</p> <p>(d) 扉 評価対象区画に扉が設置されている場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮する。当該扉が水密扉である場合は、流入を考慮しないことができる。ただし、水密扉は、溢水時に想定される水位により発生する水圧に対し水密性が確保でき、その水圧に耐えられる強度を有している場合に限る。</p> <p>(e) 堰 溢水が発生している区画に堰が設置されている場合であって、他に流出経路が存在しない場合は、当該区画で発生した溢水は堰の高さまで蓄積されるものとする。</p> <p>(f) 排水設備 評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとする。ただし、溢水防止対策として排水設備を設置することが設計上考慮されており、工事計画の認可を受けている等明らかに排水が期待できることを定量的に確認できる場合には、当該区画からの排水を考慮することができる。</p> <p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定 溢水防護区画の評価で没水、被水評価の対象区画の分類例を図-2に示す。また、溢水防護区画の評価で蒸気評価の対象区画の分類例を図-3に示す。各項目の算定方法を以下に示す。</p>	<p>(d) 扉 溢水防護区画に扉が設置されている場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮している。 ただし、水密扉については、水圧による水密性の確保でき、その水圧に耐えられる強度を有しており、流入を考慮していない。</p> <p>(e) 堰 溢水が発生している区画に堰が設置され、他に流出経路が存在しない場合は、当該区画で発生した溢水は堰の高さまで蓄積されるものとしている。</p> <p>(f) 排水設備 溢水防護区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しない。</p> <p>c. 溢水伝播 上層階の溢水は階段あるいは機器ハッチを経由して下層階へ伝播する。下層階への伝播については、下層階における溢水の伝播先を特定し、上層階からの溢水量全量が流入するものとする。</p> <p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定</p>	<p>は、評価対象区画への流入は考慮していない。</p> <p>(d) 扉 評価対象区画に扉が設置されている場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮した。 当該扉が水密扉である場合は、流入を考慮していない。 なお、水密扉は、溢水時に想定される水位により発生する水圧に対し水密性が確保でき、その水圧に耐えられる強度を有することを確認した。</p> <p>(e) 堰 溢水が発生している区画に堰が設置されている場合であって、他に流出経路が存在しない場合は、当該区画で発生した溢水は堰の高さまで蓄積されるものとした。</p> <p>(f) 排水設備 評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとした。</p> <p>(g) 溢水伝播 上層階の溢水は階段あるいは機器ハッチを経由して下層階へ伝播する。下層階への伝播については、下層階における溢水の伝播先を特定し、上層階からの溢水量全量が流入するものとする。</p> <p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出</p>	<p>は、評価対象区画への流入は考慮していない。</p> <p>(d) 扉 評価対象区画に扉が設置されている場合は、隣室との水位差によって発生する流入量を考慮した。 当該扉が水密扉である場合は、流入を考慮していない。 なお、水密扉は、溢水時に想定される水位により発生する水圧に対し水密性が確保でき、その水圧に耐えられる強度を有することを確認した。</p> <p>(e) 堰 溢水が発生している区画に堰が設置されている場合であって、他に流出経路が存在しない場合は、当該区画で発生した溢水は堰の高さまで蓄積されるものとした。</p> <p>(f) 排水設備 評価対象区画に排水設備が設置されている場合であっても、当該区画の排水は考慮しないものとした。</p> <p>(g) 溢水伝播 上層階の溢水は階段あるいは機器ハッチを経由して下層階へ伝播する。下層階への伝播については、下層階における溢水の伝播先を特定し、上層階からの溢水量全量が流入するものとする。</p> <p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載表現の相違 泊は評価ガイドと同様の記載としている。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>a. 没水評価に用いる水位の算出方法 影響評価に用いる水位の算出は、漏えい発生階とその経路上の評価対象区画の全てに対して行う。 水位：Hは、下式に基づいて算出する。 $H=Q/A$ ただし、各項目は以下とする。 Q：流入量(m³) 「2. 1 溢水源及び溢水量の想定」で想定した溢水量に基づき、「2. 2. 4 (1) 溢水経路の設定」の溢水経路の評価に基づき評価対象区画への流入量を算出する。 A：滞留面積 (m²) 評価対象区画内と溢水経路に存在する区画の総面積を滞留面積として評価する。 なお、滞留面積は、壁及び床の盛り上がり（コンクリート基礎等）範囲を除く有効面積を滞留面積とする。</p> <p>b. 被水評価に用いる飛散距離の算出方法 被水評価に用いる飛散距離の算出は、防護対象設備が存在する区画を対象に行う。 飛散距離：Xは次式を用いて算出する。(図-4) $X = \frac{\tan \phi + \sqrt{\tan^2 \phi + (2gh)/(V^2 \cos^2 \phi)}}{g/(V^2 \cos^2 \phi)}$ $V = \sqrt{2gP/\gamma}$ （トリチュリの定理） ただし、各項目は以下とする。 V＝噴出速度 (m/s) φ＝噴出角度（破損位置や天井への衝突等も考慮し、飛散距離Xが最大となるφを採用する） H＝破損位置の床上高さ (m) g＝重力加速度 (m/s²) P＝管内圧力 (Pa) γ＝水の比重 (kg/m³) なお、上記の式は空気抵抗を考慮していない安全側の評価式であるため、必要に応じて空気抵抗を考慮することができる。この場合、考慮</p>	<p>a. 没水評価に用いる水位の算出方法 影響評価に用いる水位の算出は、漏えい発生階とその経路上の溢水防護区画のすべてに対して行っている。 水位：Hは、下式に基づいて算出する。 $H=Q/A$ Q：流入量(m³) A：滞留面積(m²) 滞留面積は、コンクリート基礎等の範囲を除く有効面積を滞留面積として評価している。 【大飯3/4号炉】 滞留面積は、コンクリート基礎等の範囲を除く有効面積を滞留面積として評価する。</p> <p>b. 被水評価に用いる飛散距離の算出方法 防護対象設備から溢水源となる配管が直視できる場合には、防護対象設備が多重性又は多様性を有し、各々が別区画に設置されていることを確認する。 被水に対して対策が必要な機器については、必要により保護カバー等による被水防護対策を実施する。</p>	<p>a. 没水評価に用いる水位の算出方法 影響評価に用いる水位の算出は、漏えい発生階とその経路上の評価対象区画のすべてに対して行った。 水位：Hは、下式に基づいて算出した。 $H=Q/A$ Q：流入量(m³) A：滞留面積(m²) 滞留面積Aは、以下の方針で算出した。 ①躯体図等を使用し対象区画の面積を算出した結果に、0.7倍した値を使用した。(0.7の係数には、床カーブ、機器基礎、床勾配、機器サポート類が含まれると仮定) ②復水器室等、機器の占有面積が明らかに大きいエリアについては、躯体図等により、詳細に評価した値を使用した。</p> <p>b. 被水評価に用いる飛散距離の算出方法 防護対象設備が設置されている評価対象区画内に溢水源となり得る配管が存在する場合は、その飛散距離によらず被水評価の対象とした。 被水に対して対策が必要な機器については、必要により保護カバー等による被水防護対策を実施する。</p>	<p>a. 没水評価に用いる水位の算出方法 影響評価に用いる水位の算出は、漏えい発生階とその経路上の評価対象区画のすべてに対して行った。 水位：Hは、下式に基づいて算出した。 $H=Q/A$ Q：流入量 (m³) A：滞留面積 (m²) 滞留面積Aは、以下の方針で算出した。 躯体図等を使用し対象区画の面積を算出した結果からコンクリート基礎や機器等の欠損面積を差し引くことにより算出した。</p> <p>b. 被水評価に用いる飛散距離の算出方法 防護対象設備が設置されている評価対象区画内に溢水源となりうる配管が存在する場合は、その飛散距離によらず被水評価の対象とした。 被水に対して対策が必要な機器については、必要により保護カバー等による被水防護対策を実施する。</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載表現の相違 設計方針の相違 ・女川は躯体図等から滞留面積を算出しているのに対し、泊では、滞留面積は区画の全面積から常設機器等の欠損面積を差し引くことで算出している。(考え方は大飯と同じ)</p> <p>【大飯】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>した空気抵抗の値については、使用した値の妥当性を示すこと。</p> <p>c. 蒸気評価に用いる拡散範囲の算出方法 蒸気評価に用いる拡散範囲は、適切な評価方法を用いて妥当な評価範囲を設定する。評価手法を用いて拡散範囲の算出を行わない場合は、保守側に連通した複数の区画全体に蒸気が拡散するものとする。</p> <p>ただし、評価方法として、汎用3次元流体ソフトウェア等を用いて拡散範囲を算出する場合には、使用した解析コードの蒸気拡散計算への適用性と評価条件を示すこと。</p> <p>(3) 影響評価 原子力発電所内で発生する溢水に対して、防護すべき対象機器が、以下に示す没水、被水及び蒸気の要求を満足しているか確認する。</p> <p>a. 没水による影響評価 想定される溢水源に基づいて評価した評価対象区画における最高水位が、2. 2. 2項で選定された防護対象設備の設置位置を超えないことを確認する。</p> <p>また、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路にあつては、歩行に影響のない水位（階段堰高さ）であること及び必要に応じて環境の温度、放射線量を考慮しても接近の可能性が失われないことを確認する。</p> <p>上記、設置位置及びアクセス通路の水位が判断基準を超える場合又は環境の温度、放射線に</p>	<p>c. 蒸気評価に用いる拡散範囲の算出方法 高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関して以下の対策を実施することとしており、また、必要に応じて各対策を組み合わせて対策の最適化を図ったうえで、蒸気の拡散範囲を算出する。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動） (2) 防護カバーの設置 ターミナルエンド部以外については、ガイドにしたがい応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p> <p>(3) 影響評価 原子力発電所内で発生する溢水に対して、防護すべき対象機器が没水、被水及び蒸気の要求を満足していることを確認している。</p> <p>a. 没水による影響評価 溢水源に基づいて評価した溢水防護区画における最高水位が、防護対象設備の設置位置(機能喪失高さ)を超えないことを確認している。</p> <p>また、溢水影響評価において、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度、放射線量、薬品等による影響を考慮しても運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認している。</p>	<p>c. 蒸気評価に用いる拡散範囲の算出方法 蒸気評価の拡散範囲については、保守的に、連通した複数の区画全体に蒸気が拡散するものとした。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）</p> <p>ターミナルエンド部以外の一部配管（補助蒸気系統配管）については、ガイドに従い応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施した。</p> <p>(3) 影響評価 原子力発電所内で発生する溢水に対して、防護すべき対象機器が没水、被水及び蒸気の要求を満足していることを確認した。</p> <p>a. 没水による影響評価 溢水源に基づいて評価した評価対象区画における最高水位と防護対象設備の機能喪失高さを比較することにより、当該設備の機能維持の可否を評価している。</p> <p>なお、溢水防護対象設備自身を溢水源として想定する場合は、当該設備は機能喪失するものとした。</p> <p>また、溢水評価において、現場操作が必要な設備に対しては、環境の温度及び放射線量並びに薬品等による影響を考慮しても、運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認した。</p>	<p>c. 蒸気評価に用いる拡散範囲の算出方法 高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関しては、以下の対策を実施することとしており、対策の最適化を図ったうえで、蒸気の拡散範囲を算出した。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）</p> <p>ターミナルエンド部以外の一部配管（補助蒸気系統配管）については、ガイドに従い応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施した。</p> <p>(3) 影響評価 原子力発電所内で発生する溢水に対して、防護すべき対象機器が没水、被水及び蒸気の要求を満足していることを確認した。</p> <p>a. 没水による影響評価 溢水源に基づいて評価した評価対象区画における最高水位と防護対象設備の機能喪失高さを比較することにより、当該設備の機能維持の可否を評価している。</p> <p>なお、溢水防護対象設備自身を溢水源として想定する場合は、当該設備は機能喪失するものとした。</p> <p>また、溢水評価において、現場操作が必要な設備に対しては、環境の温度及び放射線量並びに薬品等による影響を考慮しても、運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認した。</p>	<p>【女川】 設計方針の相違 泊では熱流体解析コード（GOT H I Cコード）を用いて実機を模擬した空調条件や解析区画を設定して解析を実施している。（大阪と同様）</p> <p>【大阪】 記載表現の相違 設計方針の相違 実施する対策の相違</p> <p>【大阪】 記載表現の相違 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>より現場操作が必要な設備へ接近できないと判断される場合は、防護対象設備の機能は期待できないものとする。</p> <p>b. 被水による影響評価</p> <p>評価対象区画に設置されている防護対象設備の被水による影響については、以下の項目について確認する。</p> <p>防護対象設備から溢水源となる配管が直視できる場合には、図-5に示す被水の影響評価の考え方に従い確認する。また、溢水源となる配管については、配管径に関係なく、被水による影響評価を実施する。（解説2. 2. 4-2）</p> <p>① 評価対象区画に流体を内包する機器が設置されている場合は、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認する。</p> <p>② 評価対象区画に流体を内包する機器が設置されていない場合は、天井面に開口部又は貫通部が存在しないことを確認する。</p> <p>③ 評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、かつ、天井面に開口部又は貫通部が存在する場合は、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていることを確認する。</p> <p>④ 評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、天井面に開口部又は貫通部が存在し、かつ、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていない場合にあっては、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認する。</p> <p>⑤ ①～④を満足しない場合は、防護対象設備が、防滴仕様であることを確認する。</p> <p>⑥ 中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路にあっては、必要に応じて環境の温度、放射線量を考慮しても接近の可能性</p>	<p>b. 被水による影響評価</p> <p>溢水源となる配管に対して、防護対象設備が多重性又は多様性を有し、各々が別区画に設置されているか、被水防護措置がなされているか等の観点から対策が必要な設備を抽出し、必要により被水防護対策を実施する。</p>	<p>b. 被水による影響評価</p> <p>防護対象設備が設置された評価対象区画内に溢水源となる配管が存在する場合は、ガイドに示す被水の影響評価の考え方に従い、防護対象設備が隔壁等で分離配置されているか、被水に対する保護構造を有したか、などの観点から確認した。また、溢水源となる配管については、配管径に関係なく、被水による影響評価を実施した。耐環境仕様でもなく、かつ、防護措置がとられていない機器は、被水防護措置（コーキング処理、カバー等）による水密性の向上対策等を実施する。</p> <p>①評価対象区画に流体を内包する機器が設置されている場合は、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>②評価対象区画に流体を内包する機器が設置されていない場合は、天井面に開口部又は貫通部が存在しないことを確認した。</p> <p>③評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、かつ、天井面に開口部又は貫通部が存在する場合は、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていることを確認した。</p> <p>④評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、天井面に開口部又は貫通部が存在し、かつ、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていない場合にあっては、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>⑤①～④を満足しない場合は、防護対象設備が、防滴仕様であることを確認した。</p> <p>⑥中央制御室については、運転員が常駐し運転操作が可能である。また、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度及び放</p>	<p>b. 被水による影響評価</p> <p>防護対象設備が設置された評価対象区画内に溢水源となる配管が存在する場合は、ガイドに示す被水の影響評価の考え方に従い、防護対象設備が隔壁等で分離配置されているか、被水に対する保護構造を有したか等の観点から確認した。また、溢水源となる配管については、配管径に関係なく、被水による影響評価を実施した。耐環境仕様でもなく、かつ、防護措置がとられていない機器は、被水防護措置（コーキング処理、カバー等）による水密性の向上対策等を実施する。</p> <p>①評価対象区画に流体を内包する機器が設置されている場合は、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>②評価対象区画に流体を内包する機器が設置されていない場合は、天井面に開口部又は貫通部が存在しないことを確認した。</p> <p>③評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、かつ、天井面に開口部又は貫通部が存在する場合は、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていることを確認した。</p> <p>④評価対象区画に流体を内包する機器が設置されておらず、天井面に開口部又は貫通部が存在し、かつ、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていない場合にあっては、防護対象設備に対し被水防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>⑤①～④を満足しない場合は、防護対象設備が、防滴仕様であることを確認した。</p> <p>⑥中央制御室については、運転員が常駐し運転操作が可能である。また、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度及び放</p>	<p>【大阪】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>が失われなことを確認する。</p> <p>上記、①～⑥を満足しない場合には、防護対象設備の機能は期待できないものとする。</p> <p>①項の「被水防護措置」とは、障壁による分離、距離による分離及び防水板等による被水防護等をいい、被水防護措置がなされている場合の例を図-6に示す。</p> <p>解説-2. 2. 4-2「被水による影響評価」</p> <p>被水による影響評価の対象となる溢水源の考え方は、没水による影響評価における溢水源と同じである。</p> <p>「溢水源となる配管については、配管径に関係なく被水による影響評価を実施する。」としたのは、25A以下の配管においても、破断時の溢水量は、それを超える口径の配管破断時より少ないが、溢水の飛散による防護対象設備への影響を考慮する必要があるからである。</p> <p>c. 蒸気による影響評価</p> <p>評価対象区画に設置されている防護対象設備の蒸気による影響については、以下の項目について確認する。</p> <p>防護対象設備から溢水源となる同じ区画にある場合には、図-7に示す蒸気の影響評価の考え方に従い確認する。</p> <p>また、溢水源となる高エネルギー配管については、配管径に関係なく、蒸気による影響評価を実施する。（解説2. 2. 4-3）</p> <p>① 評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されている場合は、防護対象設備に対し蒸気防護措置がなされていることを確認する。</p> <p>② 評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されていない場合は、天井面に開口部又は貫通部が存在しないことを確認する。</p> <p>③ 評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されて</p> <p>おらず、かつ、天井面に開口部又は貫通部が存在する場合は、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていることを</p>	<p>大飯発電所3/4号炉</p> <p>c. 蒸気による影響評価</p> <p>高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関して以下の対策を実施することとしており、また、必要に応じて各対策を組み合わせて対策の最適化を図ったうえで、蒸気の拡散範囲を算出する。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）</p> <p>(2) 防護カバーの設置</p> <p>ターミナルエンド部以外については、ガイドにしたがい応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>c. 蒸気による影響評価</p> <p>評価対象区画に設置されている防護対象設備の蒸気による影響については、以下の項目について確認した。</p> <p>また、溢水源となる高エネルギー配管については、配管径に関係なく、蒸気による影響評価を実施した。</p> <p>①評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されている場合は、防護対象設備に対し蒸気防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>②評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されていない場合は、天井面に開口部又は貫通部が存在しないことを確認した。</p> <p>③評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されておらず、かつ、天井面に開口部又は貫通部が存在する場合は、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていることを確認した。</p>	<p>泊発電所3号炉</p> <p>c. 蒸気による影響評価</p> <p>高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関して以下の対策を実施することとしており、対策の最適化を図ったうえで、蒸気の拡散範囲を算出した。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動）</p> <p>ターミナルエンド部以外の一部配管（補助蒸気系統配管）については、ガイドに従い応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施した。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 設計方針の相違 泊では熱流体解析コード（GOT HICコード）を用いて実機を模擬した空調条件や解析区画を設定して解析を実施している。（大飯と同様）</p> <p>【大飯】 記載表現の相違 設計方針の相違 ・実施する対策の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>確認する。</p> <p>④ 評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されておらず、天井面に開口部又は貫通部が存在し、かつ、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていない場合にあつては、防護対象設備に対し蒸気防護措置がなされていることを確認する。</p> <p>⑤ ①～④を満足しない場合は、防護対象設備が、耐蒸気仕様（想定される温度等を考慮した仕様）であることを確認する。</p> <p>⑥ 中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路にあつては、必要に応じて環境の温度、放射線量を考慮しても接近の可能性が失われないことを確認する。</p> <p>上記、①～⑥を満足しない場合は、防護対象設備の機能は期待できないものとする。</p> <p>④の「蒸気防護措置」とは、気流による分離、ケーブル端子箱の密封処理による分離等による蒸気防護処置等をいう。</p> <p>解説－2. 2. 4－3「蒸気による影響評価」 蒸気による影響評価の対象となる溢水源の考え方は、没水による影響評価における溢水源と同じである。「溢水源となる高エネルギー配管については、配管径に関係なく、蒸気による影響評価を実施する。」としたのは、25A以下の配管においても、破断時の溢水量は、それを超える口径の配管破断時より少ないが、蒸気の拡散による防護対象設備への影響を考慮する必要があるからである。</p>		<p>④評価対象区画に蒸気を内包する機器が設置されておらず、天井面に開口部又は貫通部が存在し、かつ、当該開口部及び貫通部に密封処理等の流出防止対策がなされていない場合にあつては、防護対象設備に対し蒸気防護措置がなされていることを確認した。</p> <p>⑤①～④を満足しない場合は、防護対象設備が、耐蒸気仕様（想定される温度等を考慮した仕様）であることを確認した。</p> <p>⑥中央制御室については、運転員が常駐し運転操作が可能である。</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(4) 溢水による影響評価の判定</p> <p>(3) の影響評価の結果から内部溢水に対して、重要度の特に高い安全機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（信頼性要求に基づき独立性が確保され、多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）。</p> <p>内部溢水により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合には、その影響（溢水）を考慮し、安全評価指針に基づき安全解析を行う必要がある。</p>	<p>(4) 溢水による影響評価の判定</p> <p>内部溢水に対して、防護対象設備が、その安全機能を失わないこと（多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認している。</p> <p>また、原子炉外乱が発生する場合には、事故時等の単一故障を想定しても異常状態を収束できる必要に応じて対策を実施する。</p>	<p>(4) 溢水による影響評価の判定</p> <p>内部溢水に対して、防護対象設備がその安全機能を失わないこと（多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認した。また、溢水により発生する放射性物質を含む液体が管理区域外へ漏えいしないことを確認した。</p> <p>内部溢水により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合を想定し、溢水の影響を考慮した上で、安全評価指針に基づき安全解析を実施し、問題ないことを確認した。</p>	<p>(4) 溢水による影響評価の判定</p> <p>内部溢水に対して、防護対象設備がその安全機能を失わないこと（多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）を確認した。また、溢水により発生する放射性物質を含む液体が管理区域外へ漏えいしないことを確認した。</p> <p>内部溢水により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合を想定し、溢水の影響を考慮した上で、安全評価指針に基づき安全解析を実施し、問題ないことを確認した。</p>	<p>【大阪】 記載表現の相違 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p>
<p>3. 使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）の溢水評価</p>	<p>3. 使用済燃料ピットの溢水評価</p>	<p>3. 使用済燃料プールの溢水評価</p>	<p>3. 使用済燃料ピットの溢水評価</p>	<p>【女川】 設備名称の相違</p>
<p>3.1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、2.1項の原子炉施設の溢水源及び溢水量の想定と同じ溢水源と溢水量を想定する。</p>	<p>3.1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、2.1項の原子炉施設の溢水源及び溢水量の想定と同じ溢水源と溢水量を想定している。</p>	<p>3.1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、2.1項の原子炉施設の溢水源及び溢水量の想定と同じ溢水源と溢水量を想定した。</p>	<p>3.1 溢水源及び溢水量の想定</p> <p>溢水源としては、2.1項の原子炉施設の溢水源及び溢水量の想定と同じ溢水源と溢水量を想定した。</p>	
<p>3.1.1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>配管の破損は、2.1.1項の原子炉施設と同じように内包する流体のエネルギーに応じて①高エネルギー配管及び②低エネルギー配管の2種類に分類し、破損を想定する。</p> <p>・高エネルギー配管については、完全全周破断 ・低エネルギー配管については、配管内径の1/2の長さと同配管内厚の1/2の幅を有する貫通クラック（以下、「貫通クラック」という。）</p>	<p>3.1.1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器は、配管とし、配管の破損は内包する流体のエネルギーに応じて、高エネルギー配管と低エネルギー配管に分類して破損を想定している。</p> <p>高エネルギー配管のターミナルエンド部については、完全全周破断を想定した溢水影響評価を実施する。環境への影響が大きいと考えられる蒸気漏えいに関して以下の対策を実施することとしており、また、必要に応じて各対策を組み合わせて対策の最適化を図ったうえで、蒸気の影響評価を実施する。</p> <p>(1) 蒸気漏えい自動検知、遠隔隔離（自動又は手動） (2) 防護カバーの設置</p>	<p>3.1.1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器はガイド付録Aに従い、高エネルギー配管及び低エネルギー配管の2種類に分類し破損を想定した。高エネルギー配管の破損形状については、完全全周破断、低エネルギー配管の破損形状については、貫通クラックを想定した。</p>	<p>3.1.1 溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水</p> <p>破損を想定する機器はガイド付録Aに従い、高エネルギー配管及び低エネルギー配管の2種類に分類し破損を想定した。高エネルギー配管の破損形状については、完全全周破断、低エネルギー配管の破損形状については、貫通クラックを想定した。</p>	<p>【大阪】 記載方針の相違 女川審査実績の反映 泊では評価ガイドに従い、高エネルギー配管である補助蒸気系統の応力評価を実施し、応力評価の結果により破損形態を低エネルギー配管相当である貫通クラックとして想定している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置されている設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系統からの放水による溢水</p> <p>火災時に考慮する消火水系統からの放水による溢水は、2. 1. 2項の原子炉施設と同じように以下の2項目を想定する。</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p>	<p>ターミナルエンド部以外については、ガイドにしたがい応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p> <p>低エネルギー配管については、網羅的に発生応力評価を行い配管の健全性を確認する。</p> <p>防護対象設備は漏えい蒸気による環境影響評価を実施し、機能を喪失しないことを確認している。</p> <p>3.1.2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置されている設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>防護対象設備に設置されている建屋に自動起動及び手動起動するスプリンクラーを設置していることから、その起動による放水を想定して評価する。</p> <p>また、溢水防護区画外のスプリンクラーが起動し、溢水防護区画に消火水が流入する可能性も考慮しても、防護対象設備の機能に影響を与えるものでないことを確認する。溢水量は、火災防護において設計上考慮する放水流量、放水時間及びスプリンクラー設置個数を考慮して算出している。</p> <p>なお、以下の設計により、複数区画でのスプリンクラーからの同時放水は想定しない。</p> <p>○地震時に火災源になるおそれがあるB、Cクラス機器（油内包機器及び電気盤）について、火災の発生防止対策を講じる設計としている。具体的には、油内包機器について、基準地震動Ssによる地震力に対して、当該機器が損壊し</p>	<p>3. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置される設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系統からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>女川2号炉においては、防護対象設備が設置されている建屋に自動作動するスプリンクラーは設置されていないことから、これによる放水は想定していない。</p>	<p>一部の高エネルギー配管（補助蒸気系統配管）については、ガイドに従い応力評価を実施し、評価結果に基づき貫通クラックを想定する等の影響評価を実施する。</p> <p>3. 1. 2 発電所内で生じる異常状態（火災を含む）の拡大防止のために設置されている設備からの放水による溢水</p> <p>（1）火災時に考慮する消火水系統からの放水による溢水</p> <p>a. 火災検知により自動作動するスプリンクラーからの放水</p> <p>泊発電所3号炉においては、防護対象設備が設置されている建屋に自動作動するスプリンクラーは設置されていないことから、これによる放水は想定していない。</p>	<p>【女川】 <u>設計方針の相違</u> 泊では一部の高エネルギー配管に対して応力評価を実施することで、破損形状の想定を低エネルギー配管相当である貫通クラックとして想定している。<u>（大飯のターミナルエンド部以外の記載を参照）</u></p> <p>【大飯】 <u>記載表現の相違</u> <u>記載方針の相違</u> <u>女川審査実績の反映</u></p> <p>【女川・大飯】 <u>記載表現の相違</u></p> <p>【女川】 <u>設備名称の相違</u></p> <p>【大飯】 <u>設計方針の相違</u> 大飯にはスプリンクラーが設置されているのに対し、泊及び女川には自動作動するスプリンクラーは設置されていない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>3. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水 (1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水 流体を内包する機器（配管、容器）のうち、基準地震動による地震力によって、破損が生じるとされる機器について、2. 1. 3 (1) 項の原子炉施設と同じように破損による溢水を想定する。</p>	<p>内包している油が外部へ漏えいしないことを確認し、その結果、損壊する機器に対しては、損壊しないような改良、もしくはガス式消火装置を設置する設計としている。電気盤については、火災の発生に備えて、ハロンガス消火装置、もしくは盤内にエアロゾル消火装置を設置し、早期に自動消火できる設計としている。 ○高エネルギー配管破損時の誤動作を防止するため、スプリンクラーヘッドの開放温度は、高エネルギー配管破損時の室内温度の評価値を上回る設計としている。</p> <p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間を見込んで溢水量を算出している。具体的には原則として3時間の消火活動を想定して溢水量を算出するが、火災源が小さいエリアについては、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5(1)の規定による「火災荷重」及び「等価火災時間」を考慮し算出している。なお、消火活動における消火栓からのホース引き回し経路から、扉の開放が想定される場合には、隣接エリアについても滞留エリアとして考慮して評価している。</p> <p>3. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水 (1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水 流体を内包する機器（配管、機器）のうち、基準地震動による地震力によって、破損が生じる機器について、2. 1. 3(1) 項の原子炉施設と同様に、基準地震動に対する地震力に対して評価を実施し、耐震性が確保されているものは溢水源から除外する。</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>火災発生時に消火栓による消火活動が想定される区画における放水を想定し、放水箇所を起点とした溢水の伝播についても考慮した評価を実施した。</p> <p>溢水量は、建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間(3 時間)を見込んで算定した。</p> <p>3. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水 (1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水 耐震Sクラスの機器については、基準地震動による地震力によって破損が生じないことから、溢水源として想定しない。 また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動S_sによる地震力に対して構造強度評価により耐震性が確保</p>	<p>b. 建屋内の消火活動のために設置される消火栓からの放水</p> <p>火災発生時に消火栓による消火活動が想定される区画における放水を想定し、放水箇所を起点とした溢水の伝播についても考慮した評価を実施した。</p> <p>溢水量は、建屋内での消火栓による消火活動を想定し、消火活動が連続して実施される時間を見込んで算定した。</p> <p>具体的には原則として3時間の消火活動を想定して溢水量を算出するが、火災源が小さいエリアについては、日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5(1)の規定による「火災荷重」及び「等価時間」を考慮し算出した。</p> <p>3. 1. 3 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水 (1) 発電所内に設置された機器の破損による漏水 耐震Sクラスの機器については、基準地震動による地震力によって破損が生じないことから、溢水源として想定しない。 また、耐震B、Cクラスの機器のうち、耐震Sクラスの機器と同様に基準地震動による地震力に対して構造強度評価により耐震性が確保さ</p>	<p>【大阪】 設計方針の相違 女川審査実績の反映 記載方針の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違 女川は消火栓からの放水量は一律3時間の放水を想定しているのに対し、泊はガイドの規定に則り、火災源が小さいエリアについては火災荷重及び「等価時間」を考慮して放水量を算出している。(大阪と同様)</p> <p>【大阪】 設計方針の相違 女川審査実績の反映 【女川】 記載方針の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 使用済燃料貯蔵プールのスロッシングによる溢水</p> <p>使用済燃料貯蔵プール水が、地震に伴うスロッシングによってプール外へ漏水する可能性のある場合は、2.1.3(2)項の原子炉施設と同じように溢水源として想定する。</p>	<p>(2) 使用済燃料ピットのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動による使用済燃料ピットのスロッシング評価を行い、ピットからの溢水量を評価している。なお、使用済燃料ピットの初期水位は、保守的となる条件で評価する。</p>	<p>されるもの、又は耐震対策工事により耐震性を確保するものは溢水源としない。</p> <p>(2) 使用済燃料プールのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動 Ss による使用済燃料プールのスロッシング評価を行い、使用済燃料プールからの溢水量を評価した。</p>	<p>れるもの、又は耐震対策工事により耐震性を確保するものは溢水源としない。</p> <p>(2) 使用済燃料ピットのスロッシングによる溢水</p> <p>基準地震動による使用済燃料ピットのスロッシング評価を行い、使用済燃料ピットからの溢水量を評価した。</p>	<p>【女川・大飯】 記載表現の相違 設備名称の相違 【大飯】 設計方針の相違 女川審査実績の反映</p>
<p>3.2 溢水影響評価</p> <p>3.2.1 使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）に対する溢水影響評価</p> <p>溢水に対する使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）の安全確保の考え方は、以下のとおりとする。</p> <p>溢水の影響評価にあたっては、発電所内で発生した溢水に対して、使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）設備が、「プール冷却」及び「プールへの給水」ができることを確認する。</p> <p>プール冷却にあたっては、想定される溢水により通常運転中の使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）冷却系に外乱が生じ、冷却を維持する必要が生じた場合、使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）を保安規定で定めた水温（65℃以下）以下に維持できること。</p> <p>プールへの給水にあたっては、想定される溢水により通常運転中の使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）補給水系に外乱が生じ、給水を維持する必要が生じた場合、使用済燃料貯蔵プール（使用済燃料ピット）を燃料の放射線を遮へいするために必要な量の水を維持できること。</p>	<p>3.2 溢水影響評価</p> <p>3.2.1 使用済燃料ピットに対する溢水影響評価</p> <p>基準地震動におけるスロッシングによる使用済燃料ピットからの溢水量がピット外に流出した際の使用済燃料ピット水位を求め、ピット冷却（保安規定で定められた水温 65℃以下）及び使用済燃料からの遮へいに必要な量の水が確保されていることを確認している。</p>	<p>3.2 溢水影響評価</p> <p>3.2.1 使用済燃料プールに対する溢水影響評価</p> <p>基準地震動 Ss におけるスロッシングによる使用済燃料プールからの溢水量がプール外に流出した際の使用済燃料プール水位を求め、プール冷却（保安規定で定めた水温 65℃以下）及び使用済燃料の遮蔽に必要な量の水が確保されていることを確認した。</p>	<p>3.2 溢水影響評価</p> <p>3.2.1 使用済燃料ピットに対する溢水影響評価</p> <p>基準地震動におけるスロッシングによる使用済燃料ピットからの溢水量がピット外に流出した際の使用済燃料ピット水位を求め、ピット冷却（保安規定で定めた水温 65℃以下）及び使用済燃料からの遮蔽に必要な量の水が確保されていることを確認した。</p>	<p>【女川・大飯】 記載表現の相違 設備名称の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>3. 1項の溢水源及び溢水量の想定にあたっては発生要因別に分類したが、溢水から防護すべき対象設備は、溢水の発生場所毎に「プール冷却」及び「プールへの給水」の機能を適切に維持するために必要な設備を防護対象設備とする。</p> <p>3. 2. 3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、3. 2. 2項に該当する溢水防護対象設備が設置されている全ての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定すること。</p> <p>全ての防護対象設備が対象となっていることを確認するために、3. 2. 2項に該当する防護対象設備の系統図及び配置図とを照合しなければならない。</p> <p>また、アクセス通路については、図面等により図示されていることを確認する。</p> <p>なお、同じ部屋であっても、溢水による影響を考慮した堰等で区切られている場合には、区切られた区画を溢水防護区画として取り扱うことができる。</p> <p>3. 2. 4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、評価対象区画で想定される溢水事象に対し、その防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響を受けず、その機能が確保されるか否かを評価する。（図-8）</p> <p>評価対象区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在する全ての溢水防護区画を対象とする。</p> <p>溢水影響評価方法は、原子炉施設と同様の方法を用いる。</p> <p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>流水経路の設定にあたっては、以下の経路を考慮して設定する。溢水経路の設定方法は、2. 2. 4 (1)の原子炉施設の溢水経路の設定と</p>	<p>3.2.2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>「ビット冷却」及び「ビットへの給水」の機能を適切に判断するために必要な設備を抽出し、防護対象設備としている。</p> <p>3.2.3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対す溢水防護区画を設定し、防護対象設備の系統図及び配置図の照合により、すべての防護対象設備が対象となっていることを確認している。</p> <p>また、溢水評価において、現場操作が必要な設備に対しては、必要に応じて環境の温度、放射線量、薬品等による影響を考慮しても運転員による操作場所までのアクセスが可能であることを確認している。</p> <p>3.2.4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響に対しその機能が確保されていることを確認している。</p> <p>溢水防護区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての溢水防護区画を対象としている。</p> <p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>溢水経路の設定にあたっては、2.2.4(1)項の原子炉施設の溢水経路の設定と同じ方法を用いている。</p>	<p>3. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>使用済燃料プールの「冷却」及び「給水」に必要な設備を抽出し、防護対象設備とした。</p> <p>3. 2. 3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、3. 2. 2項に該当する溢水防護対象設備が設置されているすべての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定している。</p> <p>3. 2. 4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、評価対象区画で想定される溢水事象に対し、その防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響を受けず、その機能が確保されることを確認した。</p> <p>評価対象区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての溢水防護区画を対象とした。</p> <p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>溢水経路の設定に当たっては、2. 2. 4 (1)の原子炉施設の溢水経路の設定と同じ方法を用いた。</p>	<p>3. 2. 2 溢水から防護すべき対象設備</p> <p>使用済燃料ビットの「冷却」及び「給水」に必要な設備を抽出し、防護対象設備とした。</p> <p>3. 2. 3 溢水防護区画の設定</p> <p>溢水防護に対する評価対象区画は、3. 2. 2項に該当する溢水防護対象設備が設置されているすべての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定している。</p> <p>3. 2. 4 溢水影響評価</p> <p>溢水影響評価においては、評価対象区画で想定される溢水事象に対し、その防護対象設備が没水、被水又は蒸気の影響を受けず、その機能が確保されることを確認した。</p> <p>溢水防護区画は、漏えい想定箇所を起点とした溢水経路上に存在するすべての溢水防護区画を対象とした。</p> <p>(1) 溢水経路の設定</p> <p>溢水経路の設定に当たっては、2. 2. 4 (1)の原子炉施設の溢水経路の設定と同じ方法を用いた。</p>	<p>【女川・大阪】 記載表現の相違 設備名称の相違</p> <p>【大阪】 設計方針の相違 女川審査実績の反映</p> <p>【大阪】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1添付資料30）

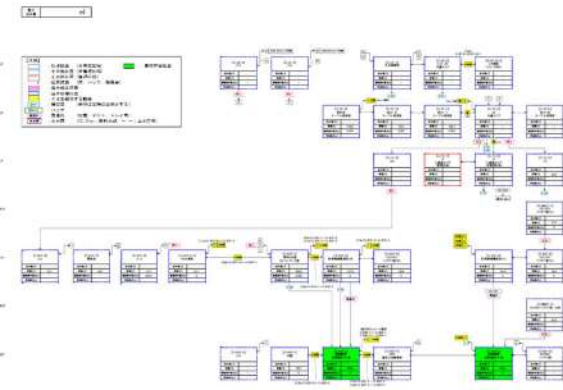
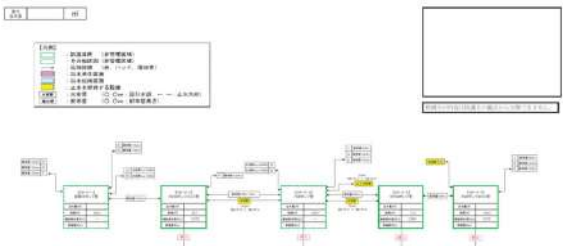
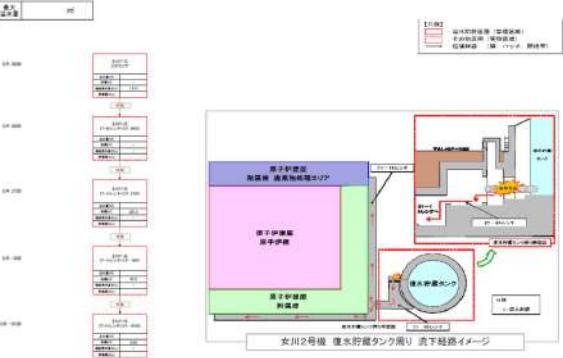
原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>同じ方法を用いる。</p> <p>a. 溢水防護区画内漏えいでの溢水経路 b. 溢水防護区画外漏えいでの溢水経路</p> <p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定 溢水防護区画の評価に用いる以下の各項目の算出は、2. 2. 4 (2) の原子炉施設の算出方法と同じ算出方法を用いる。 a. 没水評価に用いる水位の算出方法 b. 被水評価に用いる飛散距離の算出方法 c. 蒸気評価に用いる拡散範囲の算出方法</p> <p>(3) 影響評価 原子力発電所内で発生する溢水に対して、防護すべき対象機器が、以下に示す没水、被水及び蒸気の要求を満足しているか確認する。確認方法は、2. 2. 4 (3) の原子炉施設の影響評価と同じ。 a. 没水による影響評価 b. 被水による影響評価 c. 蒸気による影響評価</p> <p>(4) 溢水による影響評価の判定 (3) の影響評価の結果から内部溢水に対して、使用済燃料貯蔵プールの冷却及び給水機能が失われないこと。</p>	<p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出は、2.2.4(2)項の原子炉施設の算出方法と同じ算出方法を用いている。</p> <p>(3) 影響評価 防護すべき対象設備が没水、被水及び蒸気の要求を満足しているかの確認は、2.2.4(3)項の原子炉施設の影響評価と同じ方法を用いている。</p> <p>(4) 溢水による影響評価の判定 内部溢水に対して、使用済燃料ピットの冷却及び給水機能が失われないことを確認している。</p>	<p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出は、2. 2. 4 (2) の原子炉施設の算出方法と同じ算出方法を用いた。</p> <p>(3) 影響評価 防護すべき対象機器が、没水、被水及び蒸気の要求を満足しているかの確認は、2. 2. 4 (3) の原子炉施設の影響評価と同じ方法を用いて確認した。</p> <p>(4) 溢水による影響評価の判定 想定される内部溢水に対して、使用済燃料プールの冷却及び給水機能が失われないことを確認した。</p>	<p>(2) 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算定 溢水防護区画の評価に用いる各項目の算出は、2. 2. 4 (2) の原子炉施設の算出方法と同じ算出方法を用いた。</p> <p>(3) 影響評価 防護すべき対象機器が、没水、被水及び蒸気の要求を満足しているかの確認は、2. 2. 4 (3) の原子炉施設の影響評価と同じ方法を用いて確認した。</p> <p>(4) 溢水による影響評価の判定 想定される内部溢水に対して、使用済燃料ピットの冷却及び給水機能が失われないことを確認した。</p>	<p>【女川】 記載表現の相違 泊は評価ガイドと同様の記載としている。 設備名称の相違</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 添付資料 31）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: right;">添付資料 11</p> <p style="text-align: center;">原子炉建屋原子炉棟 溢水伝播フロー図</p>  <p style="text-align: center;">原子炉建屋付属棟 溢水伝播フロー図</p> 	<p style="text-align: center;">添付資料 31</p> <p style="text-align: center;">溢水伝播フロー図</p> <div style="border: 2px solid yellow; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">追而【ヒアリング指摘事項反映】</p> <p>溢水伝播フロー図について、現在作成中であるため、今後反映する。</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">制御建屋 溢水伝播フロー図</p>  <p style="text-align: center;">海水ポンプ室 溢水伝播フロー図</p>  <p style="text-align: center;">復水貯蔵タンクエリア 溢水伝播フロー図</p> 		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>軽油タンクエリア 溢水伝播フロー図</p> <p>原子炉建屋付属棟 (廃棄物処理エリア (非管理区域)) 溢水伝播フロー図</p> <p>タービン建屋 (管理区域) 溢水伝播フロー図</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																				
	<p style="text-align: right;">添付資料 19</p> <p>想定破損による没水影響評価結果から必要となる設備対策について</p> <p style="text-align: center;">表1 設備対策一覧（没水対策）（1/2）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">7~7</th> <th colspan="2">対象機器</th> <th rowspan="2">区画番号</th> <th rowspan="2">対策内容</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>機器番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">原子炉建屋 原子炉棟</td> <td rowspan="8">B3F</td> <td rowspan="2">BHRポンプ(C)出口圧力伝送器</td> <td>E11-PT004C-1</td> <td rowspan="8">R-B3F-7</td> <td rowspan="8">区画(R-B3F-1)から区画(R-B3F-7)へ移設</td> </tr> <tr> <td>E11-PT004C-2</td> </tr> <tr> <td>BHR(C)系LPCI注入隔離弁差圧伝送器</td> <td>E11-JPT008C</td> </tr> <tr> <td>BHRポンプ(C)出口流量差圧伝送器</td> <td>E11-FT006C</td> </tr> <tr> <td>FFMURポンプ入口圧力伝送器</td> <td>F15-FT001</td> </tr> <tr> <td>FFMURポンプ出口流量差圧伝送器</td> <td>F15-FT005</td> </tr> <tr> <td>RCICポンプ出口流量差圧伝送器</td> <td>E51-FT004</td> </tr> <tr> <td>RCICポンプ入口圧力伝送器</td> <td>E51-PT001B</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R-B3F-2</td> <td>RCICポンプ出口圧力伝送器</td> <td>E51-PT003</td> <td rowspan="2">区画(R-B3F-1)から区画(R-B3F-2)へ移設</td> </tr> <tr> <td>RCICポンプ駆動用ポンプ入口蒸気圧力伝送器</td> <td>E51-PT007</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">B1F 1F</td> <td rowspan="2">CAMS配管ポンプ(B)</td> <td>D23-HB1, HB2</td> <td>R-B1F-1 R-1F-5</td> <td rowspan="2">配管ポンプの延長</td> </tr> <tr> <td>HPCWポンプ水位差圧伝送器</td> <td>F47-LT008</td> <td rowspan="2">設置ポンプの見直し</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">CAMS(A)室空調機</td> <td>V10-D112</td> <td rowspan="2">R-2F-3</td> <td rowspan="2">周囲への順設置※1</td> </tr> <tr> <td>CAMS(B)室空調機</td> <td>V10-D113</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2F</td> <td>FCS除塵ポンプ(A)用変圧器</td> <td>R47-TR008</td> <td>R-2F-2-2</td> <td>区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-2)へ移設</td> </tr> <tr> <td>FCS除塵ポンプ(B)用変圧器</td> <td>R47-TR009</td> <td>R-2F-2-3</td> <td>区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-3)へ移設</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">3F</td> <td rowspan="2">RCWポンプ(A)水位差圧伝送器</td> <td>F42-LT011A</td> <td rowspan="6">R-3F-1</td> <td rowspan="6">設置ポンプの見直し</td> </tr> <tr> <td>F42-LT011C</td> </tr> <tr> <td>RCWポンプ(A)水位差圧伝送器</td> <td>F42-LT011E</td> </tr> <tr> <td>RCWポンプ(B)水位差圧伝送器</td> <td>F42-LT011B</td> </tr> <tr> <td>RCWポンプ(B)水位差圧伝送器</td> <td>F42-LT011D</td> </tr> <tr> <td>RCWポンプ(B)水位差圧伝送器</td> <td>F42-LT011F</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表1 設備対策一覧（没水対策）（2/2）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">7~7</th> <th colspan="2">対象機器</th> <th rowspan="2">区画番号</th> <th rowspan="2">対策内容</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>機器番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>制御建屋</td> <td>B2F</td> <td>中央制御室再循環ポンプ装置</td> <td>V30-D201</td> <td>C-B2F-1</td> <td>周囲への順設置※2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 区画番号R-2F-3には積極的に流下させる開口があり、順設置による没水高さへの影響はない。（添付資料12参照）</p> <p>※2 順設置により滞留面積の見直しが必要となる場合には、評価への反映を実施する。</p>	建屋	7~7	対象機器		区画番号	対策内容	名称	機器番号	原子炉建屋 原子炉棟	B3F	BHRポンプ(C)出口圧力伝送器	E11-PT004C-1	R-B3F-7	区画(R-B3F-1)から区画(R-B3F-7)へ移設	E11-PT004C-2	BHR(C)系LPCI注入隔離弁差圧伝送器	E11-JPT008C	BHRポンプ(C)出口流量差圧伝送器	E11-FT006C	FFMURポンプ入口圧力伝送器	F15-FT001	FFMURポンプ出口流量差圧伝送器	F15-FT005	RCICポンプ出口流量差圧伝送器	E51-FT004	RCICポンプ入口圧力伝送器	E51-PT001B	R-B3F-2	RCICポンプ出口圧力伝送器	E51-PT003	区画(R-B3F-1)から区画(R-B3F-2)へ移設	RCICポンプ駆動用ポンプ入口蒸気圧力伝送器	E51-PT007	B1F 1F	CAMS配管ポンプ(B)	D23-HB1, HB2	R-B1F-1 R-1F-5	配管ポンプの延長	HPCWポンプ水位差圧伝送器	F47-LT008	設置ポンプの見直し	CAMS(A)室空調機	V10-D112	R-2F-3	周囲への順設置※1	CAMS(B)室空調機	V10-D113	2F	FCS除塵ポンプ(A)用変圧器	R47-TR008	R-2F-2-2	区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-2)へ移設	FCS除塵ポンプ(B)用変圧器	R47-TR009	R-2F-2-3	区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-3)へ移設	3F	RCWポンプ(A)水位差圧伝送器	F42-LT011A	R-3F-1	設置ポンプの見直し	F42-LT011C	RCWポンプ(A)水位差圧伝送器	F42-LT011E	RCWポンプ(B)水位差圧伝送器	F42-LT011B	RCWポンプ(B)水位差圧伝送器	F42-LT011D	RCWポンプ(B)水位差圧伝送器	F42-LT011F	建屋	7~7	対象機器		区画番号	対策内容	名称	機器番号	制御建屋	B2F	中央制御室再循環ポンプ装置	V30-D201	C-B2F-1	周囲への順設置※2		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川では、添付資料18「想定破損による没水影響評価結果」及び添付資料26「消火水の放水による溢水影響評価結果」にて、多重性を有する設備が同時に機能喪失するケースがいくつか存在し、それらに対する対策内容を本資料にてまとめている。 一方、泊では多重性を有する設備が同時に機能喪失するケース（評価結果の判定でCに該当するもの）はなく、女川の表1に記載されているような対策が生じることがないことから、本資料の作成は不要と判断する。
建屋	7~7			対象機器				区画番号	対策内容																																																																														
		名称	機器番号																																																																																				
原子炉建屋 原子炉棟	B3F	BHRポンプ(C)出口圧力伝送器	E11-PT004C-1	R-B3F-7	区画(R-B3F-1)から区画(R-B3F-7)へ移設																																																																																		
			E11-PT004C-2																																																																																				
		BHR(C)系LPCI注入隔離弁差圧伝送器	E11-JPT008C																																																																																				
		BHRポンプ(C)出口流量差圧伝送器	E11-FT006C																																																																																				
		FFMURポンプ入口圧力伝送器	F15-FT001																																																																																				
		FFMURポンプ出口流量差圧伝送器	F15-FT005																																																																																				
		RCICポンプ出口流量差圧伝送器	E51-FT004																																																																																				
		RCICポンプ入口圧力伝送器	E51-PT001B																																																																																				
	R-B3F-2	RCICポンプ出口圧力伝送器	E51-PT003	区画(R-B3F-1)から区画(R-B3F-2)へ移設																																																																																			
		RCICポンプ駆動用ポンプ入口蒸気圧力伝送器	E51-PT007																																																																																				
	B1F 1F	CAMS配管ポンプ(B)	D23-HB1, HB2	R-B1F-1 R-1F-5	配管ポンプの延長																																																																																		
			HPCWポンプ水位差圧伝送器	F47-LT008		設置ポンプの見直し																																																																																	
CAMS(A)室空調機		V10-D112	R-2F-3	周囲への順設置※1																																																																																			
		CAMS(B)室空調機			V10-D113																																																																																		
2F	FCS除塵ポンプ(A)用変圧器	R47-TR008	R-2F-2-2	区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-2)へ移設																																																																																			
	FCS除塵ポンプ(B)用変圧器	R47-TR009	R-2F-2-3	区画(R-2F-3)から区画(R-2F-2-3)へ移設																																																																																			
3F	RCWポンプ(A)水位差圧伝送器	F42-LT011A	R-3F-1	設置ポンプの見直し																																																																																			
		F42-LT011C																																																																																					
	RCWポンプ(A)水位差圧伝送器	F42-LT011E																																																																																					
	RCWポンプ(B)水位差圧伝送器	F42-LT011B																																																																																					
	RCWポンプ(B)水位差圧伝送器	F42-LT011D																																																																																					
	RCWポンプ(B)水位差圧伝送器	F42-LT011F																																																																																					
建屋	7~7	対象機器		区画番号	対策内容																																																																																		
		名称	機器番号																																																																																				
制御建屋	B2F	中央制御室再循環ポンプ装置	V30-D201	C-B2F-1	周囲への順設置※2																																																																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																								
	<p style="text-align: right;">添付資料 21</p> <p>想定破損による被水影響評価結果から必要となる設備対策について</p> <p style="text-align: center;">表1 設備対策一覧（被水対策）（1/2）</p> <table border="1" data-bbox="698 323 1267 1110"> <thead> <tr> <th colspan="2">対象機器</th> <th rowspan="2">対策内容</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>機器番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常用ガス処理系フィルタ装置出口弁(B)</td> <td>T46-F003B</td> <td rowspan="28">電線管接続部等にコーキング処理</td> </tr> <tr> <td>HPCS 注入隔離弁</td> <td>E22-F003</td> </tr> <tr> <td>FCS A系出口隔離弁</td> <td>T49-F003A</td> </tr> <tr> <td>FCS B系出口隔離弁</td> <td>T49-F003B</td> </tr> <tr> <td>RHR ポンプ(A)S/C吸込弁</td> <td>E11-F001A</td> </tr> <tr> <td>RHR A系S/Cスプレー隔離弁</td> <td>E11-F011A</td> </tr> <tr> <td>RHR A系停止時冷却吸込第二隔離弁</td> <td>E11-F016A</td> </tr> <tr> <td>RHR A系停止時冷却注入隔離弁</td> <td>E11-F018A</td> </tr> <tr> <td>RHR ポンプ(A)ミニマムフロー弁</td> <td>E11-F024A</td> </tr> <tr> <td>RHR ポンプ(B)S/C吸込弁</td> <td>E11-F001B</td> </tr> <tr> <td>RHR B系S/Cスプレー隔離弁</td> <td>E11-F011B</td> </tr> <tr> <td>RHR B系停止時冷却吸込第二隔離弁</td> <td>E11-F016B</td> </tr> <tr> <td>RHR B系停止時冷却注入隔離弁</td> <td>E11-F018B</td> </tr> <tr> <td>RHR ポンプ(B)ミニマムフロー弁</td> <td>E11-F024B</td> </tr> <tr> <td>RHR ポンプ(C)S/C吸込弁</td> <td>E11-F001C</td> </tr> <tr> <td>LPCS ポンプS/C吸込弁</td> <td>E21-F001</td> </tr> <tr> <td>HPCS ポンプCST側ミニマムフロー第一弁</td> <td>E22-F011</td> </tr> <tr> <td>HPCS ポンプCST側ミニマムフロー第二弁</td> <td>E22-F012</td> </tr> <tr> <td>HPCS ポンプS/C側ミニマムフロー弁</td> <td>E22-F013</td> </tr> <tr> <td>RCIC 注入弁</td> <td>E51-F003</td> </tr> <tr> <td>RCIC タービン排気ライン隔離弁</td> <td>E51-F011</td> </tr> <tr> <td>RCIC ポンプミニマムフロー弁</td> <td>E51-F015</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系フィルタ装置</td> <td>T46-D002</td> </tr> <tr> <td>中央制御室再循環フィルタ装置</td> <td>V30-D201</td> </tr> <tr> <td>CAMS(A)室空調機</td> <td>V10-D112</td> <td>ダクト接続部等にコーキング処理</td> </tr> <tr> <td>CAMS(B)室空調機</td> <td>V10-D113</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表1 設備対策一覧（被水対策）（2/2）</p> <table border="1" data-bbox="698 1238 1267 1390"> <thead> <tr> <th colspan="2">対象機器</th> <th rowspan="2">対策内容</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>機器番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央制御室少量外気取入ダンパ(B)</td> <td>V30-D301B</td> <td rowspan="3">電線管接続部等へのコーキング処理又は被水防護用カバー設置</td> </tr> <tr> <td>中央制御室再循環フィルタ装置入口ダンパ(B)</td> <td>V30-D302B</td> </tr> <tr> <td>中央制御室外気取入ダンパ(後)</td> <td>V30-D304</td> </tr> </tbody> </table>	対象機器		対策内容	名称	機器番号	非常用ガス処理系フィルタ装置出口弁(B)	T46-F003B	電線管接続部等にコーキング処理	HPCS 注入隔離弁	E22-F003	FCS A系出口隔離弁	T49-F003A	FCS B系出口隔離弁	T49-F003B	RHR ポンプ(A)S/C吸込弁	E11-F001A	RHR A系S/Cスプレー隔離弁	E11-F011A	RHR A系停止時冷却吸込第二隔離弁	E11-F016A	RHR A系停止時冷却注入隔離弁	E11-F018A	RHR ポンプ(A)ミニマムフロー弁	E11-F024A	RHR ポンプ(B)S/C吸込弁	E11-F001B	RHR B系S/Cスプレー隔離弁	E11-F011B	RHR B系停止時冷却吸込第二隔離弁	E11-F016B	RHR B系停止時冷却注入隔離弁	E11-F018B	RHR ポンプ(B)ミニマムフロー弁	E11-F024B	RHR ポンプ(C)S/C吸込弁	E11-F001C	LPCS ポンプS/C吸込弁	E21-F001	HPCS ポンプCST側ミニマムフロー第一弁	E22-F011	HPCS ポンプCST側ミニマムフロー第二弁	E22-F012	HPCS ポンプS/C側ミニマムフロー弁	E22-F013	RCIC 注入弁	E51-F003	RCIC タービン排気ライン隔離弁	E51-F011	RCIC ポンプミニマムフロー弁	E51-F015	非常用ガス処理系フィルタ装置	T46-D002	中央制御室再循環フィルタ装置	V30-D201	CAMS(A)室空調機	V10-D112	ダクト接続部等にコーキング処理	CAMS(B)室空調機	V10-D113		対象機器		対策内容	名称	機器番号	中央制御室少量外気取入ダンパ(B)	V30-D301B	電線管接続部等へのコーキング処理又は被水防護用カバー設置	中央制御室再循環フィルタ装置入口ダンパ(B)	V30-D302B	中央制御室外気取入ダンパ(後)	V30-D304		<p>【女川】</p> <p>設計方針の相違</p> <p>泊は被水影響評価結果（添付資料18）から必要となる設備対策は無いことから、女川の添付資料21に該当する資料は作成していない。</p> <p>なお、防護対象設備の防滴仕様等の詳細については、補足説明資料16に示している。</p> <p>（女川欄の相違識別については、見やすさの観点より識別しない）</p>
対象機器		対策内容																																																																									
名称	機器番号																																																																										
非常用ガス処理系フィルタ装置出口弁(B)	T46-F003B	電線管接続部等にコーキング処理																																																																									
HPCS 注入隔離弁	E22-F003																																																																										
FCS A系出口隔離弁	T49-F003A																																																																										
FCS B系出口隔離弁	T49-F003B																																																																										
RHR ポンプ(A)S/C吸込弁	E11-F001A																																																																										
RHR A系S/Cスプレー隔離弁	E11-F011A																																																																										
RHR A系停止時冷却吸込第二隔離弁	E11-F016A																																																																										
RHR A系停止時冷却注入隔離弁	E11-F018A																																																																										
RHR ポンプ(A)ミニマムフロー弁	E11-F024A																																																																										
RHR ポンプ(B)S/C吸込弁	E11-F001B																																																																										
RHR B系S/Cスプレー隔離弁	E11-F011B																																																																										
RHR B系停止時冷却吸込第二隔離弁	E11-F016B																																																																										
RHR B系停止時冷却注入隔離弁	E11-F018B																																																																										
RHR ポンプ(B)ミニマムフロー弁	E11-F024B																																																																										
RHR ポンプ(C)S/C吸込弁	E11-F001C																																																																										
LPCS ポンプS/C吸込弁	E21-F001																																																																										
HPCS ポンプCST側ミニマムフロー第一弁	E22-F011																																																																										
HPCS ポンプCST側ミニマムフロー第二弁	E22-F012																																																																										
HPCS ポンプS/C側ミニマムフロー弁	E22-F013																																																																										
RCIC 注入弁	E51-F003																																																																										
RCIC タービン排気ライン隔離弁	E51-F011																																																																										
RCIC ポンプミニマムフロー弁	E51-F015																																																																										
非常用ガス処理系フィルタ装置	T46-D002																																																																										
中央制御室再循環フィルタ装置	V30-D201																																																																										
CAMS(A)室空調機	V10-D112		ダクト接続部等にコーキング処理																																																																								
CAMS(B)室空調機	V10-D113																																																																										
対象機器			対策内容																																																																								
名称	機器番号																																																																										
中央制御室少量外気取入ダンパ(B)	V30-D301B	電線管接続部等へのコーキング処理又は被水防護用カバー設置																																																																									
中央制御室再循環フィルタ装置入口ダンパ(B)	V30-D302B																																																																										
中央制御室外気取入ダンパ(後)	V30-D304																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																															
	<p style="text-align: right;">添付資料 23</p> <p>想定破損による蒸気影響評価結果から必要となる設備対策について</p> <p>想定破損による蒸気影響評価結果から必要となる設備対策について表1に示す。</p> <p>表1 蒸気影響評価結果（想定破損）から必要となる設備対策一覧</p> <table border="1" data-bbox="698 518 1281 1252"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建屋</th> <th rowspan="2">7#7</th> <th colspan="2">対象機器</th> <th rowspan="2">区画番号</th> <th rowspan="2">対策内容</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>機器番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="17">原子炉建屋 原子炉棟</td> <td rowspan="17">2F</td> <td>FCS 除湿ヒータ(A)用変圧器</td> <td>R47-T8008</td> <td>R-2F-3</td> <td>R-2F-2-2へ移設、隔離ダンパ等による閉止</td> </tr> <tr> <td>FCS 除湿ヒータ(B)用変圧器</td> <td>R47-T8009</td> <td>R-2F-3</td> <td>R-2F-2-3へ移設、隔離ダンパ等による閉止</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系排風機(A)</td> <td>T46-C001A</td> <td>R-2F-1-2</td> <td rowspan="17">隔離ダンパ等による閉止</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系排風機(B)</td> <td>T46-C001B</td> <td>R-2F-1-3</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系空気乾燥装置(A)</td> <td>T46-D001A</td> <td>R-2F-1-2</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系空気乾燥装置(B)</td> <td>T46-D001B</td> <td>R-2F-1-3</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系フィルタ装置</td> <td>T46-D002</td> <td>R-2F-1-1</td> </tr> <tr> <td>空気乾燥装置(A)電気ヒータ入口温度</td> <td>T46-TE003A</td> <td>R-2F-1-2</td> </tr> <tr> <td>空気乾燥装置(B)電気ヒータ入口温度</td> <td>T46-TE003B</td> <td>R-2F-1-3</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置チヤコルエアフィルタ入口温度(A)(B)</td> <td>T46-TE006A/B</td> <td rowspan="7">R-2F-1-1</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置チヤコルエアフィルタ入口温度(A)(B)</td> <td>T46-TE008A/B</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置チヤコルエアフィルタ温度(A)(B)</td> <td>T46-TE009A/B</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置チヤコルエアフィルタ出口温度(A)(B)</td> <td>T46-TE011A/B</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置チヤコルエアフィルタ出口温度(A)(B)</td> <td>T46-TE012A/B</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋外気間差圧(北側、西側、東側)</td> <td>T46-dPT014A/B/D</td> <td>R-3F-1</td> <td>前環境仕様品への取替</td> </tr> <tr> <td>燃料プール状態表示盤</td> <td>H21-F577</td> <td></td> <td>視窗表示機能を不活性化</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋外気間差圧(南側)</td> <td>T46-dPT014C</td> <td>R-3F-3-2</td> <td>前環境仕様品への取替</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	7#7	対象機器		区画番号	対策内容	名称	機器番号	原子炉建屋 原子炉棟	2F	FCS 除湿ヒータ(A)用変圧器	R47-T8008	R-2F-3	R-2F-2-2へ移設、隔離ダンパ等による閉止	FCS 除湿ヒータ(B)用変圧器	R47-T8009	R-2F-3	R-2F-2-3へ移設、隔離ダンパ等による閉止	非常用ガス処理系排風機(A)	T46-C001A	R-2F-1-2	隔離ダンパ等による閉止	非常用ガス処理系排風機(B)	T46-C001B	R-2F-1-3	非常用ガス処理系空気乾燥装置(A)	T46-D001A	R-2F-1-2	非常用ガス処理系空気乾燥装置(B)	T46-D001B	R-2F-1-3	非常用ガス処理系フィルタ装置	T46-D002	R-2F-1-1	空気乾燥装置(A)電気ヒータ入口温度	T46-TE003A	R-2F-1-2	空気乾燥装置(B)電気ヒータ入口温度	T46-TE003B	R-2F-1-3	フィルタ装置チヤコルエアフィルタ入口温度(A)(B)	T46-TE006A/B	R-2F-1-1	フィルタ装置チヤコルエアフィルタ入口温度(A)(B)	T46-TE008A/B	フィルタ装置チヤコルエアフィルタ温度(A)(B)	T46-TE009A/B	フィルタ装置チヤコルエアフィルタ出口温度(A)(B)	T46-TE011A/B	フィルタ装置チヤコルエアフィルタ出口温度(A)(B)	T46-TE012A/B	原子炉建屋外気間差圧(北側、西側、東側)	T46-dPT014A/B/D	R-3F-1	前環境仕様品への取替	燃料プール状態表示盤	H21-F577		視窗表示機能を不活性化	原子炉建屋外気間差圧(南側)	T46-dPT014C	R-3F-3-2	前環境仕様品への取替		<p><u>設計方針の相違</u></p> <p>泊は蒸気影響評価結果（添付資料19）から、防護対象設備に対して必要となる設備対策は無いことから、女川の添付資料23に該当する資料は作成していない。</p>
建屋	7#7			対象機器				区画番号	対策内容																																																									
		名称	機器番号																																																															
原子炉建屋 原子炉棟	2F	FCS 除湿ヒータ(A)用変圧器	R47-T8008	R-2F-3	R-2F-2-2へ移設、隔離ダンパ等による閉止																																																													
		FCS 除湿ヒータ(B)用変圧器	R47-T8009	R-2F-3	R-2F-2-3へ移設、隔離ダンパ等による閉止																																																													
		非常用ガス処理系排風機(A)	T46-C001A	R-2F-1-2	隔離ダンパ等による閉止																																																													
		非常用ガス処理系排風機(B)	T46-C001B	R-2F-1-3																																																														
		非常用ガス処理系空気乾燥装置(A)	T46-D001A	R-2F-1-2																																																														
		非常用ガス処理系空気乾燥装置(B)	T46-D001B	R-2F-1-3																																																														
		非常用ガス処理系フィルタ装置	T46-D002	R-2F-1-1																																																														
		空気乾燥装置(A)電気ヒータ入口温度	T46-TE003A	R-2F-1-2																																																														
		空気乾燥装置(B)電気ヒータ入口温度	T46-TE003B	R-2F-1-3																																																														
		フィルタ装置チヤコルエアフィルタ入口温度(A)(B)	T46-TE006A/B	R-2F-1-1																																																														
		フィルタ装置チヤコルエアフィルタ入口温度(A)(B)	T46-TE008A/B																																																															
		フィルタ装置チヤコルエアフィルタ温度(A)(B)	T46-TE009A/B																																																															
		フィルタ装置チヤコルエアフィルタ出口温度(A)(B)	T46-TE011A/B																																																															
		フィルタ装置チヤコルエアフィルタ出口温度(A)(B)	T46-TE012A/B																																																															
		原子炉建屋外気間差圧(北側、西側、東側)	T46-dPT014A/B/D			R-3F-1	前環境仕様品への取替																																																											
		燃料プール状態表示盤	H21-F577				視窗表示機能を不活性化																																																											
		原子炉建屋外気間差圧(南側)	T46-dPT014C	R-3F-3-2		前環境仕様品への取替																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1補足説明資料1）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																												
<p>【大飯3/4号炉】 まとめ資料 p.2-9-別1補-160より抜粋 ・算定に用いた臨界流量は、「JSME S NDI-2002 発電用原子力設備規格 配管破損防護設計規格」（以降、LBB規格と称す）で規定されたもの。</p> <p>【大飯3/4号炉】 まとめ資料 p.2-9-別1-105より抜粋 滞留面積は、コンクリート基礎等の範囲を除く有効面積を滞留面積として評価する。</p> <p>【島根2号炉】 まとめ資料 p.9条-別添1-5-9より抜粋 ・溢水水位その1 溢水量と滞留面積より溢水水位を算出した。 溢水水位 [m] = 溢水量 [m³] / 滞留面積 [m²] + 床勾配 [m]</p>	<p>補足説明資料 27 内部溢水影響評価における評価の保守性について</p> <p>内部溢水影響評価において考慮している保守性について、表1に整理する。</p> <p>表1 内部溢水影響評価における評価の保守性(1/3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>評価における保守性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溢水量</td> <td>保有水量</td> <td>配管施工図又は平面図より配管長を算出</td> <td>・平面図を使用した場合は、計算値に50%を加味し保有水量を設定 ・計算結果を10m³単位で切り上げ処理</td> <td>補足説明資料 7</td> </tr> <tr> <td>系統溢水量</td> <td>Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m³/h) A:断面積(m²) C:損失係数 H:水頭(m)</td> <td></td> <td>・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、インターロック作動までの時間に余裕を考慮(C、FDW系の場合、9秒→20秒、CUM系の場合、30秒→60秒)</td> <td>補足説明資料 7</td> </tr> <tr> <td>隔離時間</td> <td>想定破損評価における手動隔離時間は基本80分を使用</td> <td></td> <td>・隔離時間80分未満の系統についても80分を使用</td> <td>補足説明資料 8</td> </tr> <tr> <td>溢水水位</td> <td>滞留面積</td> <td>・床躯体図から躯体寸法を読み取り、床面積を算出し、算出した床面積を0.7倍にした値を使用 ・機器占有率が30%以上となる区画は、占有率に応じた係数を使用</td> <td>・アクセス開口及び通路等は床面積から除外 ・サンプ等、基盤床面より掘り込んでいる部分の容積は考慮しない ・床面積算出後に切り捨てを実施し、更に0.7倍後に切り捨てを実施</td> <td>添付資料 8</td> </tr> <tr> <td>溢水水位(評価高さ)</td> <td>H=Q/A H:溢水水位(m) Q:流入量(m³) A:滞留面積(m²)</td> <td></td> <td>・計算値は0.1m単位で切り上げを実施</td> <td>補足説明資料 13</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考	溢水量	保有水量	配管施工図又は平面図より配管長を算出	・平面図を使用した場合は、計算値に50%を加味し保有水量を設定 ・計算結果を10m ³ 単位で切り上げ処理	補足説明資料 7	系統溢水量	Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m ³ /h) A:断面積(m ²) C:損失係数 H:水頭(m)		・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、インターロック作動までの時間に余裕を考慮(C、FDW系の場合、9秒→20秒、CUM系の場合、30秒→60秒)	補足説明資料 7	隔離時間	想定破損評価における手動隔離時間は基本80分を使用		・隔離時間80分未満の系統についても80分を使用	補足説明資料 8	溢水水位	滞留面積	・床躯体図から躯体寸法を読み取り、床面積を算出し、算出した床面積を0.7倍にした値を使用 ・機器占有率が30%以上となる区画は、占有率に応じた係数を使用	・アクセス開口及び通路等は床面積から除外 ・サンプ等、基盤床面より掘り込んでいる部分の容積は考慮しない ・床面積算出後に切り捨てを実施し、更に0.7倍後に切り捨てを実施	添付資料 8	溢水水位(評価高さ)	H=Q/A H:溢水水位(m) Q:流入量(m ³) A:滞留面積(m ²)		・計算値は0.1m単位で切り上げを実施	補足説明資料 13	<p>補足説明資料 1 内部溢水影響評価における評価の保守性について</p> <p>内部溢水影響評価において考慮している保守性について、表1に整理する。</p> <p>表1 内部溢水影響評価における評価の保守性(1/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>評価における保守性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溢水量</td> <td>保有水量</td> <td>・配管施工図又は平面図より配管長を算出</td> <td>・平面図を使用した場合は、配管が建屋外部の3辺(縦、横、高さ)にルートされ、かつ往復しているとして仮定し配管長を算出し、配管径は系統の最大径として保有水量を算出 ・平面図より算出した配管の容積を1.1倍し保有水量を設定 ・計算結果を10m³単位で切り上げ処理</td> <td>補足説明資料 2</td> </tr> <tr> <td>系統溢水量</td> <td>・Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m³/h) A:断面積(m²) C:損失係数 H:水頭(m)</td> <td></td> <td>・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、隔離時間は秒単位を切り上げ、分単位で設定(主蒸気系統の場合、11秒→1分)</td> <td>補足説明資料 2</td> </tr> <tr> <td>隔離時間</td> <td>想定破損評価における手動隔離時間は基本80分を使用</td> <td></td> <td>・臨界流量はLBB規格に規定される算出式に基づき算出 ・隔離時間80分未満の系統についても80分を使用</td> <td>補足説明資料 11</td> </tr> <tr> <td>溢水水位</td> <td>滞留面積</td> <td>・区画の全面積から機器等の欠損面積を差し引くことで滞留面積を算出 ・常設機器、現場資機材等の欠損面積は現場調査により算出</td> <td>・欠損面積の現場測定結果を一律係数倍することで裕度を確保 ・欠損面積となる部分が最大となるよう、設置物の投影面積を欠損面積として測定 ・床面積算出後に小数第2位を切り捨て処理</td> <td>添付資料 8</td> </tr> <tr> <td>溢水水位(評価高さ)</td> <td>H=Q/A + 床勾配 H:溢水水位(m) Q:流入量(m³) A:滞留面積(m²)</td> <td></td> <td>・計算値は端数を切り上げ</td> <td>補足説明資料 15</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考	溢水量	保有水量	・配管施工図又は平面図より配管長を算出	・平面図を使用した場合は、配管が建屋外部の3辺(縦、横、高さ)にルートされ、かつ往復しているとして仮定し配管長を算出し、配管径は系統の最大径として保有水量を算出 ・平面図より算出した配管の容積を1.1倍し保有水量を設定 ・計算結果を10m ³ 単位で切り上げ処理	補足説明資料 2	系統溢水量	・Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m ³ /h) A:断面積(m ²) C:損失係数 H:水頭(m)		・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、隔離時間は秒単位を切り上げ、分単位で設定(主蒸気系統の場合、11秒→1分)	補足説明資料 2	隔離時間	想定破損評価における手動隔離時間は基本80分を使用		・臨界流量はLBB規格に規定される算出式に基づき算出 ・隔離時間80分未満の系統についても80分を使用	補足説明資料 11	溢水水位	滞留面積	・区画の全面積から機器等の欠損面積を差し引くことで滞留面積を算出 ・常設機器、現場資機材等の欠損面積は現場調査により算出	・欠損面積の現場測定結果を一律係数倍することで裕度を確保 ・欠損面積となる部分が最大となるよう、設置物の投影面積を欠損面積として測定 ・床面積算出後に小数第2位を切り捨て処理	添付資料 8	溢水水位(評価高さ)	H=Q/A + 床勾配 H:溢水水位(m) Q:流入量(m ³) A:滞留面積(m ²)		・計算値は端数を切り上げ	補足説明資料 15	<p>【大飯】記載方針の相違 女川審査実績の反映 【女川】資料番号の相違 (以下同様箇所は相違理由の記載省略) 【保有水量】 【女川】設計方針の相違 平面図を使用した場合の保守性の考慮方法が女川と異なるが、実際よりも配管長を保守的に設定し、更に配管径を系統の最大径とすることで、十分な保守性を確保している。</p> <p>【系統溢水量】 【女川】設計方針の相違 ・泊は高エネルギー配管からの流出流量の算定において、臨界流量を用いている(大飯と同じ)。 ・自動隔離の場合の時間余裕の相違</p> <p>【滞留面積】 【女川】設計方針の相違 ・女川は床躯体図から滞留面積を算出しているのに対し、泊は区画全体の面積から機器等の欠損面積を差し引くことで滞留面積を算出している(考え方は大飯と同じ)。 ・女川は滞留面積の算出時に係数を乗じているのに対し、泊は全区画の欠損面積を一律に係数倍増しすることで保守性を確保している。</p> <p>【溢水水位(評価高さ)】 【女川】設計方針の相違 泊では溢水水位の算出において床勾配を考慮している(島根と同じ)。</p>
評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考																																																											
溢水量	保有水量	配管施工図又は平面図より配管長を算出	・平面図を使用した場合は、計算値に50%を加味し保有水量を設定 ・計算結果を10m ³ 単位で切り上げ処理	補足説明資料 7																																																											
系統溢水量	Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m ³ /h) A:断面積(m ²) C:損失係数 H:水頭(m)		・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、インターロック作動までの時間に余裕を考慮(C、FDW系の場合、9秒→20秒、CUM系の場合、30秒→60秒)	補足説明資料 7																																																											
隔離時間	想定破損評価における手動隔離時間は基本80分を使用		・隔離時間80分未満の系統についても80分を使用	補足説明資料 8																																																											
溢水水位	滞留面積	・床躯体図から躯体寸法を読み取り、床面積を算出し、算出した床面積を0.7倍にした値を使用 ・機器占有率が30%以上となる区画は、占有率に応じた係数を使用	・アクセス開口及び通路等は床面積から除外 ・サンプ等、基盤床面より掘り込んでいる部分の容積は考慮しない ・床面積算出後に切り捨てを実施し、更に0.7倍後に切り捨てを実施	添付資料 8																																																											
溢水水位(評価高さ)	H=Q/A H:溢水水位(m) Q:流入量(m ³) A:滞留面積(m ²)		・計算値は0.1m単位で切り上げを実施	補足説明資料 13																																																											
評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考																																																											
溢水量	保有水量	・配管施工図又は平面図より配管長を算出	・平面図を使用した場合は、配管が建屋外部の3辺(縦、横、高さ)にルートされ、かつ往復しているとして仮定し配管長を算出し、配管径は系統の最大径として保有水量を算出 ・平面図より算出した配管の容積を1.1倍し保有水量を設定 ・計算結果を10m ³ 単位で切り上げ処理	補足説明資料 2																																																											
系統溢水量	・Q=A×C×√(2×g×H) Q:流出流量(m ³ /h) A:断面積(m ²) C:損失係数 H:水頭(m)		・すべての区画に対して最高使用圧力・最大口径から算出した系統の溢水量を使用 ・自動隔離の場合、隔離時間は秒単位を切り上げ、分単位で設定(主蒸気系統の場合、11秒→1分)	補足説明資料 2																																																											
隔離時間	想定破損評価における手動隔離時間は基本80分を使用		・臨界流量はLBB規格に規定される算出式に基づき算出 ・隔離時間80分未満の系統についても80分を使用	補足説明資料 11																																																											
溢水水位	滞留面積	・区画の全面積から機器等の欠損面積を差し引くことで滞留面積を算出 ・常設機器、現場資機材等の欠損面積は現場調査により算出	・欠損面積の現場測定結果を一律係数倍することで裕度を確保 ・欠損面積となる部分が最大となるよう、設置物の投影面積を欠損面積として測定 ・床面積算出後に小数第2位を切り捨て処理	添付資料 8																																																											
溢水水位(評価高さ)	H=Q/A + 床勾配 H:溢水水位(m) Q:流入量(m ³) A:滞留面積(m ²)		・計算値は端数を切り上げ	補足説明資料 15																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1補足説明資料1）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																								
<p>【大飯3/4号炉】 まとめ資料 p.2-9-14より抜粋 ・具体的には、溢水防護区画内で発生する溢水に対しては、床ドレン、床面開口部及び床貫通部、壁貫通部、扉から他区画への流出は想定しない条件で溢水経路を設定し、溢水防護区画内の溢水水位を算出する。</p> <p>【島根2号炉】 まとめ資料 p.9条-別添1-補足4-2より抜粋 なお、開口の幅については、周囲の壁等の状況や開放角部で流出が阻害される可能性も考慮し、排出を期待できる開口の幅の50%として設定する。</p>	<p>表1 内部溢水影響評価における評価の保守性(2/3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>評価における保守性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溢水水位</td> <td>排水</td> <td>-</td> <td>床ドレンによる排水には期待せず、溢水量を全量が伝播するものとして評価（カーブで囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）</td> <td>別添1-4 補足説明資料 13</td> </tr> <tr> <td>流下開口からの流出量</td> <td>扉からの流出量</td> <td>・開口部からの溢水深0.17mを考慮し、溢水水位を設定 ・超流量算出には、実験により求められた長方型流量算出式を使用 $Q = C \times B \times h^3$ Q:超流量(m³/s) C:流量係数(m³/s) h:溢水深(m)</td> <td>・原子炉建屋原炉炉棟では、最大漏えい流量263m³/h(HPCS系)原子炉建屋付属棟では、最大漏えい流量201m³/h(RCV系)に対して扉1箇所からの流出量は331m³/h ・原子炉建屋原炉炉棟では、流下経路として扉2箇所を設定 ・ハッチについては、開口4辺のうち、小さい2辺から流出するものとして算出 ・開口が2辺の吹抜については、小さい1辺から流出するものとして算出 ・開口が3辺の吹抜については、大きい1辺から流出するものとして算出</td> <td>添付資料 12</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床開口からの流出量</td> <td>$Q = A \sqrt{\frac{2gH}{\frac{d}{L} + \epsilon + \lambda}}$ Q:流量(m³/s) A:断面積(m²) H:落差(m) d:内径(m) L:直管長(m) ε:損失係数 λ:摩擦係数</td> <td>・流量は落差が大きいほど大きくなるため、スラブ上の滞留深さは考慮せず、落差としてはスラブ厚さのみを考慮 ・摩擦係数の算出は、最も粗度の高いコンクリート管を考慮 ・管路入口の損失係数は、最も損失が大きい角管を考慮</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考	溢水水位	排水	-	床ドレンによる排水には期待せず、溢水量を全量が伝播するものとして評価（カーブで囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）	別添1-4 補足説明資料 13	流下開口からの流出量	扉からの流出量	・開口部からの溢水深0.17mを考慮し、溢水水位を設定 ・超流量算出には、実験により求められた長方型流量算出式を使用 $Q = C \times B \times h^3$ Q:超流量(m³/s) C:流量係数(m³/s) h:溢水深(m)	・原子炉建屋原炉炉棟では、最大漏えい流量263m³/h(HPCS系)原子炉建屋付属棟では、最大漏えい流量201m³/h(RCV系)に対して扉1箇所からの流出量は331m³/h ・原子炉建屋原炉炉棟では、流下経路として扉2箇所を設定 ・ハッチについては、開口4辺のうち、小さい2辺から流出するものとして算出 ・開口が2辺の吹抜については、小さい1辺から流出するものとして算出 ・開口が3辺の吹抜については、大きい1辺から流出するものとして算出	添付資料 12		床開口からの流出量	$Q = A \sqrt{\frac{2gH}{\frac{d}{L} + \epsilon + \lambda}}$ Q:流量(m³/s) A:断面積(m²) H:落差(m) d:内径(m) L:直管長(m) ε:損失係数 λ:摩擦係数	・流量は落差が大きいほど大きくなるため、スラブ上の滞留深さは考慮せず、落差としてはスラブ厚さのみを考慮 ・摩擦係数の算出は、最も粗度の高いコンクリート管を考慮 ・管路入口の損失係数は、最も損失が大きい角管を考慮		<p>表1 内部溢水影響評価における評価の保守性(2/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>評価における保守性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溢水水位</td> <td>排水</td> <td>-</td> <td>床ドレンによる排水には期待せず、溢水量を全量伝播するものとして評価（図で囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）</td> <td>別添1-4</td> </tr> <tr> <td>流下開口からの流出量</td> <td>グレーチング・吹抜けからの流出量</td> <td>$Q = C \times B \times h^3$ Q:超流量(m³/s) C:流量係数(m³/s) h:溢水深(m) B:開口の幅(m)</td> <td>・流出を期待できる開口の幅の50%として設定 ・開口周辺に堰が無い場合でも、堰があるものとして流出量を算出</td> <td>添付資料 11</td> </tr> <tr> <td>機能喪失高さ</td> <td>機能喪失高さ(基本設定箇所)</td> <td></td> <td>・「基本設定箇所」、「個別測定箇所」ともに最大水かさである50mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施 ・弁類 ・ポンプ類、ファン類 ・コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル</td> <td>添付資料 5 補足説明資料 43</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考	溢水水位	排水	-	床ドレンによる排水には期待せず、溢水量を全量伝播するものとして評価（図で囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）	別添1-4	流下開口からの流出量	グレーチング・吹抜けからの流出量	$Q = C \times B \times h^3$ Q:超流量(m³/s) C:流量係数(m³/s) h:溢水深(m) B:開口の幅(m)	・流出を期待できる開口の幅の50%として設定 ・開口周辺に堰が無い場合でも、堰があるものとして流出量を算出	添付資料 11	機能喪失高さ	機能喪失高さ(基本設定箇所)		・「基本設定箇所」、「個別測定箇所」ともに最大水かさである50mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施 ・弁類 ・ポンプ類、ファン類 ・コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル	添付資料 5 補足説明資料 43	<p>【排水】 【女川】設備名称の相違 【流下開口からの流出量】 【女川】設計方針の相違 ・保守的な評価となるよう、泊は先行PWRと同様に扉及び床開口（管路）からの流出に期待しておらず、女川のハッチ・吹抜けに相当するグレーチング・吹抜けからの流出量のみ記載する。 ・当該開口の位置が部屋の端にあることや開口の幅が1辺のみであることを踏まえ、開口幅は流出を期待できる開口の幅の50%として設定している。（島根と同様） 【機能喪失高さ】 【女川】設計方針の相違 泊では評価ガイドの要求に則り、機能喪失高さは、保守的に機能喪失すると仮定した高さである「評価高さ（基本設定箇所）」を標準としているが、基本設定箇所で没水してしまう機器については「実力高さ（個別測定箇所）」を適用している。（柏崎及び島根と同様）</p>
評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考																																							
溢水水位	排水	-	床ドレンによる排水には期待せず、溢水量を全量が伝播するものとして評価（カーブで囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）	別添1-4 補足説明資料 13																																							
流下開口からの流出量	扉からの流出量	・開口部からの溢水深0.17mを考慮し、溢水水位を設定 ・超流量算出には、実験により求められた長方型流量算出式を使用 $Q = C \times B \times h^3$ Q:超流量(m³/s) C:流量係数(m³/s) h:溢水深(m)	・原子炉建屋原炉炉棟では、最大漏えい流量263m³/h(HPCS系)原子炉建屋付属棟では、最大漏えい流量201m³/h(RCV系)に対して扉1箇所からの流出量は331m³/h ・原子炉建屋原炉炉棟では、流下経路として扉2箇所を設定 ・ハッチについては、開口4辺のうち、小さい2辺から流出するものとして算出 ・開口が2辺の吹抜については、小さい1辺から流出するものとして算出 ・開口が3辺の吹抜については、大きい1辺から流出するものとして算出	添付資料 12																																							
	床開口からの流出量	$Q = A \sqrt{\frac{2gH}{\frac{d}{L} + \epsilon + \lambda}}$ Q:流量(m³/s) A:断面積(m²) H:落差(m) d:内径(m) L:直管長(m) ε:損失係数 λ:摩擦係数	・流量は落差が大きいほど大きくなるため、スラブ上の滞留深さは考慮せず、落差としてはスラブ厚さのみを考慮 ・摩擦係数の算出は、最も粗度の高いコンクリート管を考慮 ・管路入口の損失係数は、最も損失が大きい角管を考慮																																								
評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考																																							
溢水水位	排水	-	床ドレンによる排水には期待せず、溢水量を全量伝播するものとして評価（図で囲まれた区画内へ滞留される分を考慮しない）	別添1-4																																							
流下開口からの流出量	グレーチング・吹抜けからの流出量	$Q = C \times B \times h^3$ Q:超流量(m³/s) C:流量係数(m³/s) h:溢水深(m) B:開口の幅(m)	・流出を期待できる開口の幅の50%として設定 ・開口周辺に堰が無い場合でも、堰があるものとして流出量を算出	添付資料 11																																							
機能喪失高さ	機能喪失高さ(基本設定箇所)		・「基本設定箇所」、「個別測定箇所」ともに最大水かさである50mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施 ・弁類 ・ポンプ類、ファン類 ・コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル	添付資料 5 補足説明資料 43																																							
<p>【島根2号炉】 まとめ資料 p.9条-別添1-補足16-4より抜粋</p> <p>表1-2 内部溢水影響評価の溢水水位算出に用いる項目の保守性一覧(2/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>保守性又は数値設定の考え方</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機能喪失高さ 溢水水位の比較</td> <td>機能喪失高さ</td> <td>機能喪失高さは「基本測定箇所」を基本とし、溢水水位に応じて機能喪失高さの実力値である「個別測定箇所」に見直す。 なお、機能喪失高さの設定においては、電線管接続部等を考慮した設定としている。</td> <td>設定した機能喪失高さが実際の機能喪失高さ以下であることをプラントウォークダウンにより確認した。また、溢水水位に対し機能喪失高さは、水面のゆらぎ(50mm)以上の裕度が確保されていることを確認した。</td> <td>切り捨て</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	保守性又は数値設定の考え方	備考	機能喪失高さ 溢水水位の比較	機能喪失高さ	機能喪失高さは「基本測定箇所」を基本とし、溢水水位に応じて機能喪失高さの実力値である「個別測定箇所」に見直す。 なお、機能喪失高さの設定においては、電線管接続部等を考慮した設定としている。	設定した機能喪失高さが実際の機能喪失高さ以下であることをプラントウォークダウンにより確認した。また、溢水水位に対し機能喪失高さは、水面のゆらぎ(50mm)以上の裕度が確保されていることを確認した。	切り捨て	<p>表1 内部溢水影響評価における評価の保守性(3/3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象</th> <th>項目</th> <th>算出式又は設定値</th> <th>評価における保守性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機能喪失高さ</td> <td>機能喪失高さ(設定位置)</td> <td></td> <td>・弁類 弁が設置されている配管の中心レベル、又は弁軸のレベル ・ポンプ類、ファン類 コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル</td> <td>添付資料 5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>機能喪失高さ(評価で使用する値)</td> <td></td> <td>・設計値、実測値を比較し、より低い(小さい)方を溢水影響を判定する際の機能喪失高さとして設定 ・設計値、実測値ともに最大水かさである55mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施</td> <td>補足説明資料 26</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考	機能喪失高さ	機能喪失高さ(設定位置)		・弁類 弁が設置されている配管の中心レベル、又は弁軸のレベル ・ポンプ類、ファン類 コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル	添付資料 5		機能喪失高さ(評価で使用する値)		・設計値、実測値を比較し、より低い(小さい)方を溢水影響を判定する際の機能喪失高さとして設定 ・設計値、実測値ともに最大水かさである55mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施	補足説明資料 26																	
評価対象	項目	算出式又は設定値	保守性又は数値設定の考え方	備考																																							
機能喪失高さ 溢水水位の比較	機能喪失高さ	機能喪失高さは「基本測定箇所」を基本とし、溢水水位に応じて機能喪失高さの実力値である「個別測定箇所」に見直す。 なお、機能喪失高さの設定においては、電線管接続部等を考慮した設定としている。	設定した機能喪失高さが実際の機能喪失高さ以下であることをプラントウォークダウンにより確認した。また、溢水水位に対し機能喪失高さは、水面のゆらぎ(50mm)以上の裕度が確保されていることを確認した。	切り捨て																																							
評価対象	項目	算出式又は設定値	評価における保守性	備考																																							
機能喪失高さ	機能喪失高さ(設定位置)		・弁類 弁が設置されている配管の中心レベル、又は弁軸のレベル ・ポンプ類、ファン類 コンクリート基礎の高さ ・電気盤類 対象機器の設置レベル ・計器関係 計器下端レベル	添付資料 5																																							
	機能喪失高さ(評価で使用する値)		・設計値、実測値を比較し、より低い(小さい)方を溢水影響を判定する際の機能喪失高さとして設定 ・設計値、実測値ともに最大水かさである55mmを差し引いた値として設定 ・水面のゆらぎによる影響を考慮し、機能喪失高さの裕度が小さい場合、ゆらぎ対策を実施	補足説明資料 26																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1補足説明資料2）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">補足資料</p> <p>3-1 想定破損における溢水量の算出について</p> <p>1. はじめに 溢水量は隔離が完了するまでの時間と漏えい箇所からの流量の積に配管保有水量を加えたものである。想定破損において溢水量を算出するために、以下の考え方にに基づき検討した。</p> <p>(1) 検知、判断、隔離の方法及び手順について、統一的な考え方を整理し、また、それに基づき漏えいを停止するまでの時間の積上げを行うこと。</p> <p>(2) 漏えい停止までの時間に漏えい流量を乗じて溢水量を算出すること。</p> <p>2. 統一的な考え方 「統一的な考え方」とは時間、流量等に関するもので保守的な評価をするための考え方である。時間に関するものは以下の4項目である。</p> <p>(1) 原子炉手動トリップを行う場合は、事象の検知、判断及び漏えい箇所の特定のための時間を考慮する。</p> <p>(2) 原子炉手動トリップを行った場合、状況の確認の時間5分を確保する^{※1}。</p> <p>(3) 隔離時間は、操作にかかる時間（以下、操作時間）と停止にかかる時間（以下、停止時間）の合計とする。</p> <p>(4) 操作時間は、通常1操作1分とする。ポンプを停止する場合、停止時間を考慮し操作時間に加える。^{※2}</p> <p>なお、溢水量が保守的になるように漏えい停止までの隔離時間を確保するために、安全解析を実施しているケースでは、保守性のために運転操作余裕（10分）を確保している。また、安全解析を実施していないケースに対しても原子炉手動トリップさせる場合には、運転操作余裕（10分）以外に原子炉手動トリップ操作後の確認時間（5分）を保守的に設定している。</p> <p>※1 「原子炉手動トリップを行った場合、状況の確認の時間5分を確保する。」とは、運転員が「事象の判断及び漏えい箇所を特定」するまでの時間10分の後に、隔離すべきループを確定するために原子炉手動トリップ操作を行い、原子炉手動トリップ後の状況確認に必要な時間を確保することである。これは、確実にプラント停止が行われていることを確認するために必要な時間であり、訓練等において、原子炉手動トリップ後の確認に要する実績時間が2分であったことから余裕をもって5分と設定している。</p>	<p style="text-align: right;">補足説明資料7</p> <p>保有水量・系統別溢水量算出要領</p> <p>1. 対象範囲 (1) 水系及び油系配管系統のすべてを保有水量算出対象とする。</p> <p>(2) A系、B系など複数の分割されている場合は、各々の系統について算出する。</p>	<p style="text-align: right;">補足説明資料2</p> <p>保有水量・系統別溢水量算出要領</p> <p>1. 対象範囲 (1) 水系及び油系配管系統のすべてを保有水量算出対象とする。</p> <p>(2) A系、B系など複数の分割されている場合は、各々の系統について算出する。</p>	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【大阪】 記載方針の相違 女川審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 補足説明資料2）

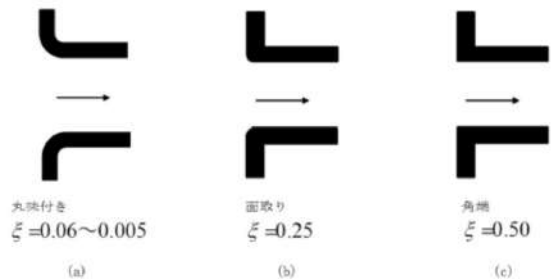
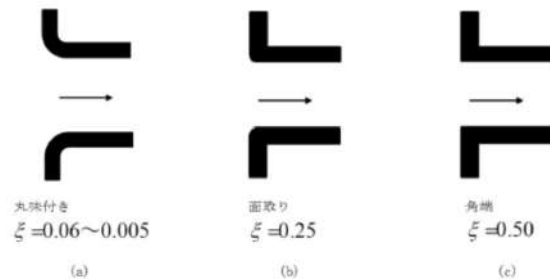
大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>※2 「操作時間は、通常1操作1分とする。」とは、操作はすべて中央制御室にて実施することから、運転シミュレータを用いて検証したところ模擬事象での収束に要する実績時間は1分以内であったこと（操作時間は20秒、弁閉止時間は20秒）による。</p> <p>また、「ポンプを停止する場合、停止するまでの時間を考慮し操作時間に加える。」とは、ポンプを停止する場合は、充てんポンプについては空転時間を考慮し1分とし主給水ポンプは出口弁閉止までの5分としたことによる。</p> <p>流量、保有水量に関して以下のとおり考えた。</p>	<p>2. システム漏えい量 (W1) 算出要領</p> <p>溢水量は溢水ガイドに基づき算出した。考慮する条件等を以下に示す。</p> <p>(1) 隔離時間 (自動)：自動隔離を期待できる場合は、インターロックを考慮した隔離時間とする。</p> <p>(2) 隔離時間 (手動/単一破損)：手動隔離の場合、隔離時間は基本 80 分を使用する。</p> <p>(3) 破損想定箇所：「破損想定箇所の最高使用圧力」、「破損想定箇所の口径」とし、システムで漏えい量が最も厳しい箇所を破損想定とし、建屋毎には算出しない。</p> <p>(4) 破損形状は内包する流体のエネルギーに応じて、原則、高エネルギー配管は完全全周破断、低エネルギー配管は、配管内径の1/2の長さで配管肉厚1/2の幅を有する貫通クラックを想定する。</p> <p>(5) 数値処理：保守的に算出した漏えい量的小数点以下第1位を切り上げた値とする。</p> <p>(6) ポンプ運転流量：「定格流量」とする。</p> <p>(7) 配管内圧：「最高使用圧力」とする。</p> <p>(8) 停止システムの配管内圧：停止中の配管内圧とし、接続されるシステムの「最高使用圧力」等を用いる。(残留熱除去系の封水システムなど)</p>	<p>2. システム漏えい量 (W1) 算出要領</p> <p>溢水量は溢水ガイドに基づき算出した。考慮する条件等を以下に示す。</p> <p>(1) 隔離時間 (自動)：自動隔離を期待できる場合は、インターロックを考慮した隔離時間とする。</p> <p>(2) 隔離時間 (手動/単一破損)：手動隔離の場合、隔離時間は基本 80 分を使用する。</p> <p>(3) 破損想定箇所：「破損想定箇所の最高使用圧力」、「破損想定箇所の口径」とし、システムで漏えい量が最も厳しい箇所を破損想定とし、建屋ごとには算出しない。</p> <p>(4) 破損形状は内包する流体のエネルギーに応じて、原則、高エネルギー配管は完全全周破断、低エネルギー配管は、配管内径の1/2の長さで配管肉厚1/2の幅を有する貫通クラックを想定する。</p> <p>(5) 数値処理：保守的に算出した漏えい量的小数点以下第1位を切り上げた値とする。</p> <p>(6) ポンプ運転流量：「定格流量」とする。</p> <p>(7) 配管内圧：「最高使用圧力」とする。</p>	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載方針の相違 泊の停止システムは、低エネルギー配管であって、応力評価を実施することで想定破損除外を適用できる配管のみであることから、漏えい量算出要領には記載しない方針とする。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1補足説明資料2）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(5) 漏えい流量の考え方</p> <p>配管破断箇所より系統の運転流量等で漏えいが発生するものとする。具体的には、以下のとおりである。</p> <p>a. 安全解析の設定が適用できる場合は、その解析で使用される流量を用いた。</p> <p>b. 配管の圧力、温度、口径等から算出される臨界流量を用い、臨界流量算出に当たっては流量が保守的になるように加速損失、摩擦損失を無視し入口損失だけを考慮した。（別紙16参照）</p> <p>c. ポンプ出口の配管の破断では、ポンプのランナウト流量を適用した。</p> <p>d. 補助給水配管からの漏えい流量は、1箇所から全流量が流出すると設定した（ポンプは4台の蒸気発生器に水を送水するため配管は4本あり、そのうち1本が破断する）。</p>	<p>以上を踏まえ、当該系統に対して他系統との接続、大容量水源及び補給の何れかが存在する場合、系統漏えい量を以下のとおり算出した。</p> $W1(\text{系統漏えい量 (m}^3\text{)})=Q(\text{流出流量 (m}^3\text{/h)}) \times t(\text{隔離時間 (h)})$	<p>以上を踏まえ、当該系統に対して他系統との接続、大容量水源及び補給のいずれかが存在する場合、系統漏えい量を以下のとおり算出した。</p> $W1(\text{系統漏えい量 (m}^3\text{)}) = Q(\text{流出流量 (m}^3\text{/h)}) \times t(\text{隔離時間 (h)})$ <p>ここで、高エネルギー配管における完全全周破断の場合、配管破断箇所より系統の運転流量等で漏えいが発生するものとする。具体的には、以下のとおりである。</p> <p>a. 安全解析の設定が適用できる場合は、その解析で使用される流量を用いた。</p> <p>b. 配管の圧力、温度、口径等から算出される臨界流量を用い、臨界流量算出に当たっては流量が保守的になるように加速損失、摩擦損失を無視し入口損失だけを考慮した。（別紙1参照）</p> <p>c. ポンプ出口の配管の破断では、ポンプのランナウト流量を適用した。</p> <p>d. 補助給水配管からの漏えい流量は、1箇所から全流量が流出すると設定した。（ポンプは3台の蒸気発生器に水を送水するため、配管は3本あり、そのうち1本が破断する）</p> <p>これらの考え方をを用いて、高エネルギー配管の溢水量を算出した結果を別紙2「高エネルギー配管の溢水量算出結果」に示す。</p>	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>高エネルギー配管の流量の考え方については、大飯の審査実績と比較を実施する。</p> <p>【女川】 記載表現の相違 設計方針の相違 高エネルギー配管の完全全周破断についての考え方は大飯と同様であるため、ここでは大飯との比較を実施する。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違</p> <p>【大飯】 設計方針の相違 大飯は4ループであり、泊は3ループであることによる相違。 記載方針の相違 大飯は添付資料1.4.1-2「想定破損による溢水影響評価(浸水影響評価)」にて、溢水量の算出結果を記載している。泊では、女川を資料構成を合わせているため、本資料の別紙2として示す。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

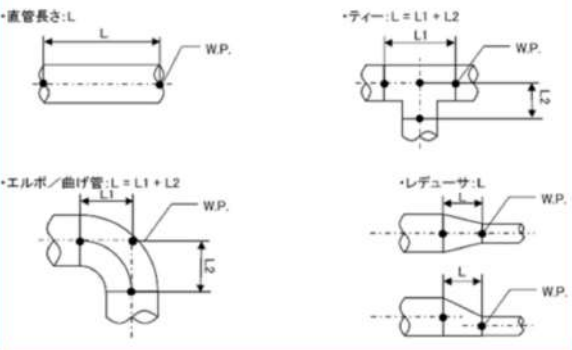
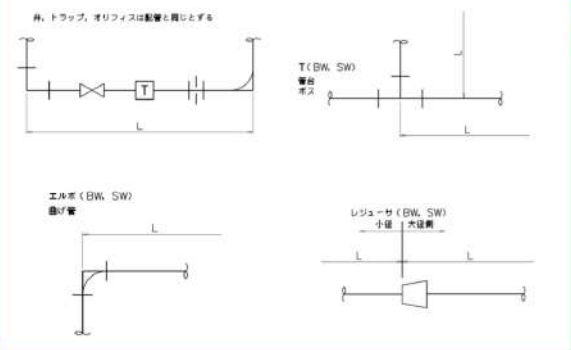
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>ここで、貫通クラックの場合は、以下の計算式より求める。 Q（流出流量）$=A \times C \times \sqrt{(2 \times g \times H)} \times 3600$ （A：破断面積（m^2），C：流出流量損失係数（0.82）^{*1}，g：重力加速度（m/s^2），H：水頭（m）） ※1 流出流量損失係数Cについて 流出流量損失係数Cは次式により算出される。 $C = \sqrt{\frac{1}{1+\xi}}$ ξ：損失係数 損失係数 ξ は、破損部の入口形状により決定する係数であるが、貫通クラックを想定するため、図1(c)が最も近い形状であり、損失係数は0.50を使用した。</p>  <p>図1 管路の入口形状と損失形状</p>	<p>貫通クラックの場合は、以下の計算式より求める。 Q（流出流量）$=A \times C \times \sqrt{(2 \times g \times H)} \times 3600$ （A：破断面積（m^2），C：流出流量損失係数（0.82）^{*1}，g：重力加速度（m/s^2），H：水頭（m）） ※1 流出流量損失係数Cについて 流出流量損失係数Cは次式により算出される。 $C = \sqrt{\frac{1}{1+\xi}}$ ξ：損失係数 損失係数 ξ は、破損部の入口形状により決定する係数であるが、貫通クラックを想定するため、図1(c)が最も近い形状であり、損失係数は0.50を使用した。</p>  <p>図1 管路の入口形状と損失形状</p>	<p>【女川】 記載表現の相違</p>
<p>(6) 保有水量の考え方 破損箇所の隔離範囲内の系統の保有水がすべて漏えいするものとして設定した。 さらに、サンプ水位については、警報が遅く発信するように水位計の誤差を考慮した。また、漏えい箇所特定に要する時間は、充てんポンプのミニマムフローラインの場合、体積制御タンクの水位の減少等から現場確認する範囲を予め絞り込めることから、溢水ガイドに定める30分は必要ないものの保守的に評価するためガイドの規定の30分を用いた。（別紙6参照）</p>	<p>3. 系統保有水量（W2）の算出要領 (1) 溢水ガイドにおいて破損を想定する機器及び呼び径25Aを超える配管に対し、配管計装線図（P&ID）にて、保有水量を算出する範囲を抽出する。 (2) 抽出した範囲について、配管施工図を準備する。 (3) 配管施工図より配管長を算出する。 a. 配管施工図がない場合は、平面図を使用する。 b. エルボ、ティー等の管継手部は保守的に配管長を算出する。（図2参照） c. レデューサは大口径側の口径を使用する。 d. バルブ、スペシャリティ、フランジは接続配管の内径面積×面間寸法により算出するものとする。 (4) 配管長×内径面積により、保有水量を算出する（内径面積は、公称肉厚にて算出）。</p>	<p>3. 系統保有水量（W2）の算出要領 (1) 溢水ガイドにおいて破損を想定する機器及び呼び径25Aを超える配管に対し、系統図にて、保有水量を算出する範囲を抽出する。 (2) 抽出した範囲について、配管施工図を準備する。 (3) 配管施工図より配管長を算出する。 a. 配管施工図がない場合は、平面図を使用する。 b. エルボ、ティー等の管継手部は保守的に配管長を算出する。（図2参照） c. レデューサは大口径側の口径を使用する。 d. バルブ、スペシャリティ、フランジは接続配管の内径面積×面間寸法により算出するものとする。 (4) 配管長×内径面積により、保有水量を算出する。（内径面積は、公称肉厚にて算出）</p>	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1 補足説明資料2）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(5) 機器保有水量は「運転時重量」と「乾燥重量」の差等とする。</p> <p>(6) 保有水量の算出に当たっては、評価に保守性を確保する観点から、以下のとおり取り扱う。(いずれの場合も、10m³単位で切り上げ処理)</p> <p>a. 配管保有水量の算出において配管施工図を使用した場合は、呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、計算値に10%^{*2}を加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>b. 配管保有水量の算出において平面図を使用した場合は、配管の立上り等の据付状態及び、呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、計算値に50%^{*3}加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>c. 機器に接続されている呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、算出した機器保有水量に10%^{*2}を加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>※2 機器の据付公差による配管長への影響や製作公差による配管断面積への影響、ドレン・ベントライン等の小口径配管、微量の保有水を有するラック内等の保有水量の影響を考慮し、算出した配管保有水量に10%加味する。</p> <p>※3 配管の立上り等の据付状態は平面図上に記載がないものと想定し、算出した配管保有水量に50%加味することとしているが、今回保有水量の算出に用いた平面図においては、配管の立上り等の据付状態が記載されており、据付状態を考慮した保有水量を算出していることから、十分な余裕を確保できていると考えられる</p>	<p>(5) 機器保有水量は「運転時重量」と「乾燥重量」の差等とする。</p> <p>(6) 保有水量の算出に当たっては、評価に保守性を確保する観点から、以下のとおり取り扱う。(いずれの場合も、10m³単位で切り上げ処理)</p> <p>a. 配管の保有水量の算出において配管施工図を使用した場合は、呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、計算値に10%^{*2}を加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>b. 配管保有水量の算出において平面図を使用した場合は、建屋外郭の3辺(縦、横、高さ)にルートされ、かつ往復していると仮定し、また配管サイズを系統の最大径^{※3}として保有水量を設定する。</p> <p>c. 機器に接続されている呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、算出した機器保有水量に10%^{*2}を加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>※2 機器の据付公差による配管長への影響や製作公差による配管断面積への影響、ドレン・ベントライン等の小口径配管、微量の保有水を有するラック内等の保有水量の影響を考慮し、算出した配管保有水量に10%加味する。</p> <p>※3 配管の立上り等の据付状態は平面図上に記載がないものと想定し、配管は建屋外郭の3辺(縦、横、高さ)にルートされ、かつ往復していると仮定し、また配管サイズを系統の最大径として保有水量を算出していることから、十分な余裕を確保できていると考えられる。</p>	<p>(5) 機器保有水量は「運転時重量」と「乾燥重量」の差等とする。</p> <p>(6) 保有水量の算出に当たっては、評価に保守性を確保する観点から、以下のとおり取り扱う。(いずれの場合も、10m³単位で切り上げ処理)</p> <p>a. 配管の保有水量の算出において配管施工図を使用した場合は、呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、計算値に10%^{*2}を加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>b. 配管保有水量の算出において平面図を使用した場合は、建屋外郭の3辺(縦、横、高さ)にルートされ、かつ往復していると仮定し、また配管サイズを系統の最大径^{※3}として保有水量を設定する。</p> <p>c. 機器に接続されている呼び径 25A 以下の小口径配管等の保有水量を考慮し、算出した機器保有水量に10%^{*2}を加味し評価上の保有水量と設定する。</p> <p>※2 機器の据付公差による配管長への影響や製作公差による配管断面積への影響、ドレン・ベントライン等の小口径配管、微量の保有水を有するラック内等の保有水量の影響を考慮し、算出した配管保有水量に10%加味する。</p> <p>※3 配管の立上り等の据付状態は平面図上に記載がないものと想定し、配管は建屋外郭の3辺(縦、横、高さ)にルートされ、かつ往復していると仮定し、また配管サイズを系統の最大径として保有水量を算出していることから、十分な余裕を確保できていると考えられる。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 設計方針の相違 ・泊では、保有水量の算出において機器配置図を使用した場合は、建屋の縦横上下に往復していると仮定して、さらに配管サイズも系統の最大径とすることで、保守性を十分に確保している。(先行PWRは同様であることを事業者内で確認している。)</p> <p>【女川】 設計方針の相違 泊では、今回保有水量の算出に用いた平面図において、配管の立上り等の据え付け状態の記載がないが、建屋外郭の縦横上下に往復していると仮定して、さらに配管サイズも系統の最大径とすることで、保守性を十分に確保していると考えている。(先行PWRは同様であることを事業者内で確認している。)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】 記載表現の相違</p>
<p>図2 管継手の配管長L</p> <p>4. 溢水量 (W) 算出要領</p> <p>(1) 当該系統に対し、他系統との接続、大容量水源及び補給の何れかが存在する場合の溢水量</p> $W(\text{系統溢水量 (m}^3\text{)}) = W1(\text{系統漏えい量 (m}^3\text{)}) + W2(\text{系統保有水量 (m}^3\text{)})$ <p>(2) 当該系統のみで、他系統との接続、大容量水源及び補給の何れも無い場合の溢水量</p> $W(\text{系統溢水量 (m}^3\text{)}) = W2(\text{系統保有水量 (m}^3\text{)})$	<p>図2 管継手の配管長L</p> <p>4. 溢水量 (W) 算出要領</p> <p>(1) 当該系統に対し、他系統との接続、大容量水源及び補給のいずれかが存在する場合の溢水量</p> $W(\text{系統溢水量 (m}^3\text{)}) = W1(\text{系統漏えい量 (m}^3\text{)}) + W2(\text{系統保有水量 (m}^3\text{)})$ <p>(2) 当該系統のみで、他系統との接続、大容量水源及び補給のいずれも無い場合の溢水量</p> $W(\text{系統溢水量 (m}^3\text{)}) = W2(\text{系統保有水量 (m}^3\text{)})$	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第9条 溢水による損傷の防止等（別添1補足説明資料2）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">別紙 16</p> <p>臨界流量について</p> <p>臨界流量は、破断箇所からの溢水流量を最も保守的に評価するために用いる流量である。保守的な設定をするための考え方を以下に整理した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算定に用いた臨界流量は、「JSME S ND1-2002 発電用原子力設備規格 配管破損防護設計規格」（以降、LBB 規格と称す）で規定されたもの。 ・LBB 規格では、臨界流評価モデルとして「Henry のサブクール水モデル」と「Moody のスリップモデル」が規定。加圧水の流出に対しては「Henry のサブクール水モデル」を適用。 （飽和水、飽和蒸気については、「Moody のスリップモデル」を用いる） ・臨界流量を算出するためには、系統圧力、温度、配管口径、長さ、圧力損失等が必要。 ・LBB 規格では、臨界流量評価において以下の圧力損失を考慮することが記載されているが、保守的に臨界流量を大きくするため、加速損失および摩擦損失を考慮しなかった。 <p>①入口損失： 主給水管から補助給水への流入部等、破断点へ向かう流れが分岐管へ流入する際に生じる損失 ②加速損失： 破断点へ向かう流れの中で加圧水が気液2相流となる過程で起こる密度変化により生じる損失 ③摩擦損失： 配管壁面との摩擦により生じる損失</p> <p>加速損失及び摩擦損失は入口から破断点までの配管長さに依存し、破断点までが長くなればこれらの圧力損失が大きくなるため、臨界流量が小さくなり流出流量が制限される。</p>		<p style="text-align: right;">別紙 1</p> <p>臨界流量について</p> <p>臨界流量は、破断箇所からの溢水流量を最も保守的に評価するために用いる流量である。保守的な設定をするための考え方を以下に整理した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算定に用いた臨界流量は、「JSME S ND1-2002 発電用原子力設備規格 配管破損防護設計規格」（以降、LBB 規格と称す）で規定されたもの。 ・LBB 規格では、臨界流評価モデルとして「Henry のサブクール水モデル」と「Moody のスリップモデル」が規定。加圧水の流出に対しては「Henry のサブクール水モデル」を適用。 （飽和水、飽和蒸気については、「Moody のスリップモデル」を用いる） ・臨界流量を算出するためには、系統圧力、温度、配管口径、長さ、圧力損失等が必要。 ・LBB 規格では、臨界流量評価において以下の圧力損失を考慮することが記載されているが、保守的に臨界流量を大きくするため、加速損失及び摩擦損失を考慮しなかった。 <p>①入口損失： 主給水管から補助給水への流入部等、破断点へ向かう流れが分岐管へ流入する際に生じる損失 ②加速損失： 破断点へ向かう流れの中で加圧水が気液二相流となる過程で起こる密度変化により生じる損失 ③摩擦損失： 配管壁面との摩擦により生じる損失</p> <p>加速損失及び摩擦損失は入口から破断点までの配管長さに依存し、破断点までが長くなればこれらの圧力損失が大きくなるため、臨界流量が小さくなり流出流量が制限される。</p>	<p>【大阪】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に高圧の配管においては、現実的な流出流量になるように臨界流量を用いている。（大阪と同様） ・別紙1においては、大阪との相違箇所につき、マーキングを実施する。 <p>【大阪】 記載表現の相違</p> <p>【大阪】 記載表現の相違</p>